

# 高知県子どもの生活実態調査 報告書

平成31年3月  
高知県



# 目 次

<b>第1章 調査概要</b>	1
1 調査の背景・目的	
2 調査対象者	
3 調査方法	
4 調査期間	
5 配布・回収率(数)	
6 有効回答数	
<b>第2章 主な調査結果の概要</b>	2
1 世帯の状況について	
(1) 同居家族	2
(2) 世帯収入	2
(3) 経済的状況	3
(4) 生活困難世帯の状況	3
要素①低所得 要素②生活必需品の非所有 要素③支払い困難経験	
(5) 就学援助費の受給	7
(6) 医療機関を受診させなかった経験	8
2 保護者の状況について	
(1) 最終学歴	9
①母親 ②父親	
(2) 勤務時間(1週間)	9
①母親 ②父親	
(3) 保護者の健康状態	10
(4) 相談相手・相談機関	11
①保護者が本当に困った時の相談相手 ②公的機関への相談	
(5) 支援制度の利用	18
①子育てひろば(地域子育て支援センター) ②子ども食堂	
③学校が実施する補充学習 ④保護者が興味のある支援制度	
(6) 子どもとの関わり方	20
①子どもの勉強を見る ②子どもと学校生活の話をする	
③子どもと体を動かして遊ぶ ④子どもとコンピュータゲームで遊ぶ	
⑤子どもとカードゲーム、ごっこ遊び(ボードゲーム)等で遊ぶ	
⑥子どもと一緒に料理をする ⑦子どもと一緒に外出する	
3 子どもの状況について	
(1) 生活習慣について	24
①食事の状況 ②睡眠・就寝時間の状況 ③一日の歯磨き回数	
④子どもの健康状態 ⑤1ヶ月の読書数 ⑥子どもの所有物の状況	
(2) 放課後の過ごし方について	29
①放課後にはっとできる場所 ②平日の放課後を過ごす場所	
③学校以外でしていること ④放課後一緒に過ごす人 ⑤平日1時間以上の留守番	
(3) 学校生活について	38
①クラスの雰囲気が好きである ②学校が楽しいと思っている	
③担任の先生を信頼している ④クラスの友だちを信頼している	

⑤学校に行きたくないと思った	⑥1ヶ月以上学校を休んだ
⑦いじめられた	⑧悩み事を相談できる友だちの数
(4) 学校の授業について	41
①理解度	②勉強がわからないときに教えてもらう人
③クラスの中での成績	④得意な教科
(5) 学校以外での学習状況について	43
①1日あたりの授業以外の勉強時間	
②有料の塾に通ったり、家庭教師に来てもらう頻度	
③学校での放課後等補充学習への参加状況	
④学校での放課後等補充学習で行いたいこと（子ども回答）	
⑤放課後等補充学習へ参加させたいか（保護者回答）	⑥夏休みの宿題を実施する時期
(6) 子どもの気持ち等について	46
①幸福度	②自己肯定感
③抑うつ傾向	④レジリエンス（逆境を乗り越える力）
⑤悩み事の有無	
(7) 子どもの将来について	52
①子どもの将来（夢・進路・職業等）について（保護者回答）	
②進学先について	③将来の夢
④なりたい職業	
<b>4 クロス分析</b>	
<クロス項目>	57
<集計結果>	60
(1) 「生活困難」に関するクロス集計	60
①幸福度	②自己肯定感
③抑うつ傾向	④レジリエンス（逆境を乗り越える力）
⑤問題行動	⑥向社会性
⑦将来の夢（小5、中2）・なりたい職業（高2）	
⑧希望する進学先	⑨授業理解度
(2) 「放課後にはっとできる場所」に関するクロス集計	69
①幸福度	②自己肯定感
③抑うつ傾向	④レジリエンス（逆境を乗り越える力）
⑤問題行動	⑥向社会性
⑦将来の夢（小5、中2）・なりたい職業（高2）	
⑧希望する進学先	⑨授業理解度
(3) 「学校のソーシャルキャピタル（クラスの雰囲気）」に関するクロス集計	78
①幸福度	②自己肯定感
③抑うつ傾向	④レジリエンス（逆境を乗り越える力）
⑤問題行動	⑥向社会性
⑦将来の夢（小5、中2）・なりたい職業（高2）	
⑧希望する進学先	⑨授業理解度
(4) 「子どもとの関わり」に関するクロス集計	87
①幸福度	②自己肯定感
③抑うつ傾向	④レジリエンス（逆境を乗り越える力）
⑤問題行動	⑥向社会性
⑦将来の夢（小5、中2）・なりたい職業（高2）	
⑧希望する進学先	⑨授業理解度
<b>5 まとめ</b>	
(1) 世帯の状況について	96
(2) 保護者の状況について	96
(3) 子どもの状況について	96
(4) クロス分析	98
<b>6 参考</b>	
調査票	99
（小1保護者、小5保護者、小5子ども、中2保護者、中2子ども、高2保護者、高2子ども）	

# 第1章 調査概要

## 1 調査の背景・目的

子どもたちの貧困は、世代間の連鎖を通じて、子どもたちの将来への夢や希望を奪うことにもつながりかねない問題です。

こうした中、一定数の子どもたちが、生活の困窮という経済的な要因のみならず、家庭の教育力や地域社会の見守り機能の低下などを背景に、学力の未定着や虐待、非行、いじめといった困難な状況に置かれています。

平成28年度に実施した「高知県子どもの生活実態調査」は、子どもの生活実態を明らかにし、家庭の経済状況や子育ての実態とどのような関連があるかを把握することを目的として実施しました。

この報告書は、集計結果と合わせて「生活困難」や「放課後にはっとできる場所」などと「幸福度」、「授業理解度」などとの関連について分析を行い、その結果を記載しています。

## 2 調査対象者

- 高知県におけるすべて（※）の「小学1年生の保護者」「小学5年生の児童及びその保護者」「中学2年生の生徒及びその保護者」「高校2年生の生徒及びその保護者」
- ※高等学校通信制課程と特別支援学校1校を除く

## 3 調査方法

- 調査対象者のいるすべての小中高等学校を通じて各世帯に調査票を配布し、学校への提出又は県への郵送により回収

## 4 調査期間

- 各学校への配布：平成28年12月16日～22日
- 学校からの回収：平成29年1月23日～30日
- 郵送による回収：平成29年2月22日までの返送分

## 5 配布・回収率（数）

	配布数	回収数	回収率
小学1年生	5,460	3,151	57.7%
小学5年生	5,764	3,294	57.1%
中学2年生	6,192	3,634	58.7%
高校2年生	6,334	4,460	70.4%
計	23,750	14,539	61.2%

## 6 有効回答数

- 小1保護者 3,137名（回収数の99.6%）
- 小5児童 3,265名（回収数の99.1%）
- 中2生徒 3,603名（回収数の99.1%）
- 高2生徒 4,354名（回収数の97.6%）

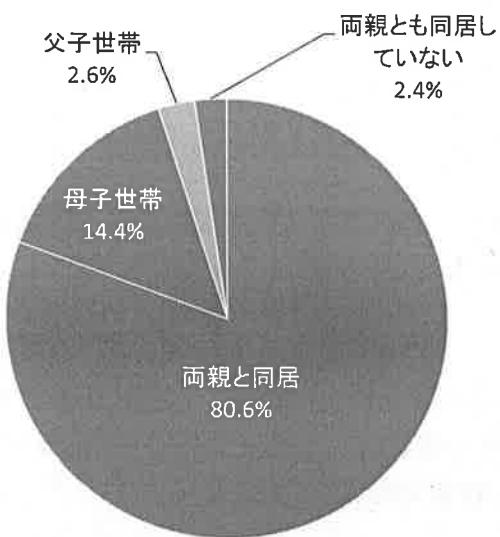
\*本調査票における単選択問題のすべてが欠損値であった場合は無効回答とみなした。

## 第2章 主な調査結果の概要

### 1 世帯の状況について

#### (1) 同居家族

「両親と同居」が約 81%、「母子世帯」が約 14%、「父子世帯」が約 3 %となっています。

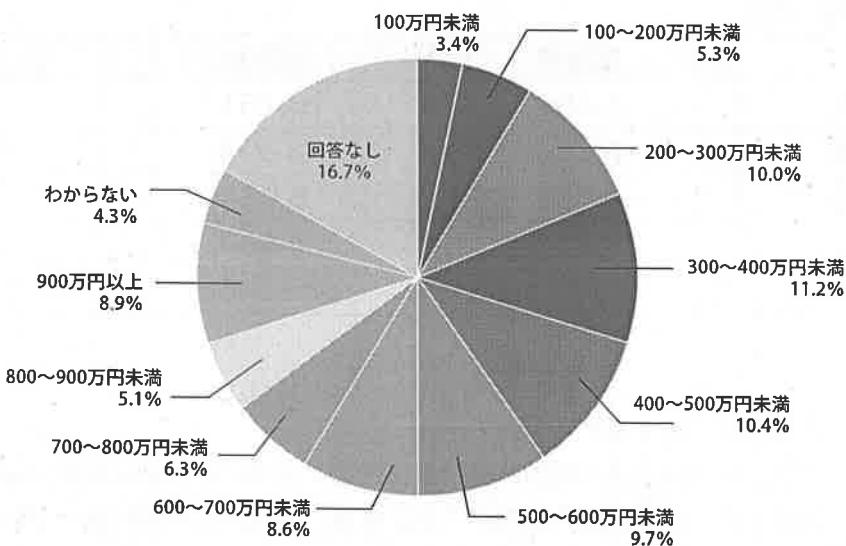


#### (2) 世帯収入

「300～400万円未満」が約 11% と最も多くなっており、次いで「400～500万円未満」及び「200～300万円未満」が約 10% となっています。

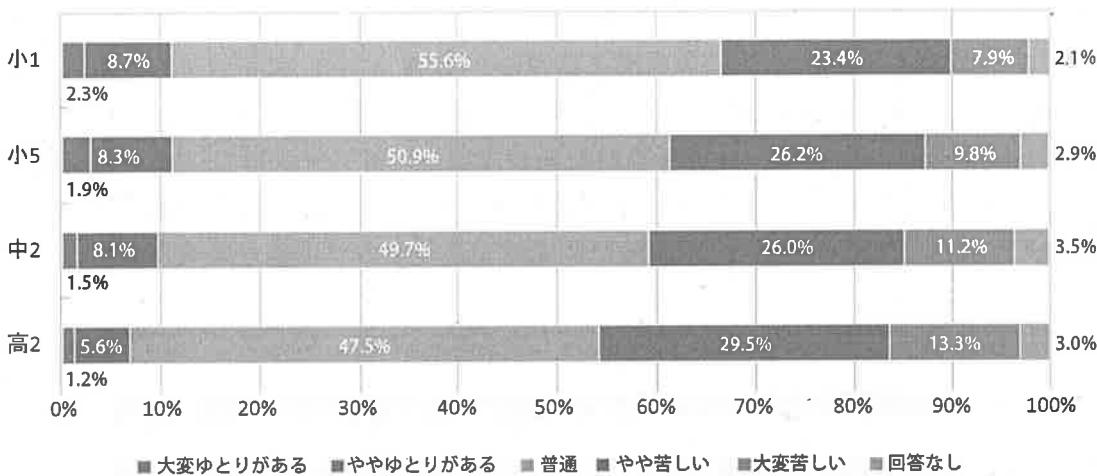
また、「200万円未満」が約 9 % となっています。

※この世帯収入には、公的年金（遺族年金、老齢年金等）及び社会保障給付金（児童手当、児童扶養手当、特別児童扶養手当、生活保護費）は含まれていません。



### (3) 経済的状況

経済的に「大変苦しい」「やや苦しい」と回答した割合は、小学1年生の子どもがいる世帯が約31%、小学5年生の世帯が約36%、中学2年生の世帯が約37%、高校2年生の世帯が約43%となっており、子どもの学年が高くなるにつれて多くなる傾向にあります。



### (4) 生活困難世帯の状況

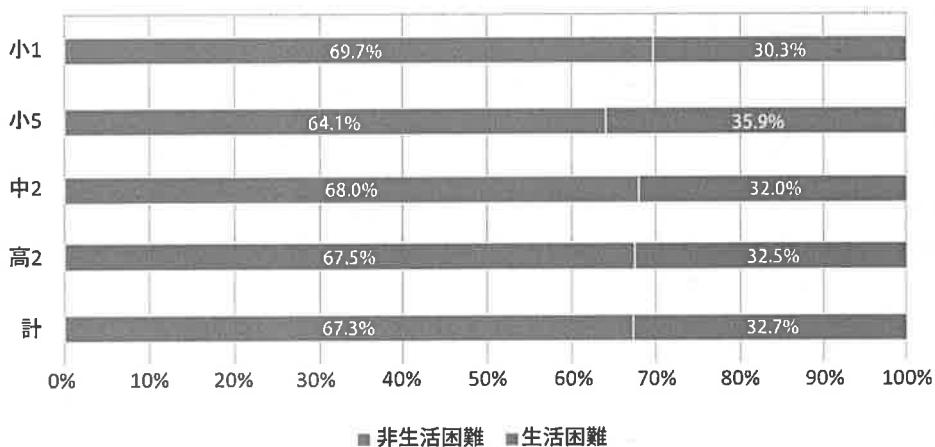
#### ◎生活困難の定義について

本調査では、子どもの貧困状態を家庭の経済的な困窮だけでなく家庭環境全体で把握することとし、

- ①低所得（等価世帯所得が135.3万円未満）
- ②生活必需品の非所有（子どもの生活において必要と思われる物品や5万円以上の貯金がない等）
- ③支払い困難経験（過去1年間に経済的理由でライフルラインの支払いができなかったこと）のいずれか1つでも該当する世帯を「生活困難」にある状態と定義しました。

\*回収率の差を考慮するため、各市町村の回収率の逆数で重み付けをして解析を行っています。

上記の①から③のいずれかに該当する割合は、全体で約33%となっています。



\*上記比率は、収入に関する回答が得られた人数のみで算出しています。また、要素①低所得、②生活必需品の非所有、③支払困難経験の各比率についても、同様の方法で算出しています。

## 【生活困難を定義するための要素】

### 要素① 低所得（等価世帯所得が135.3万円未満）

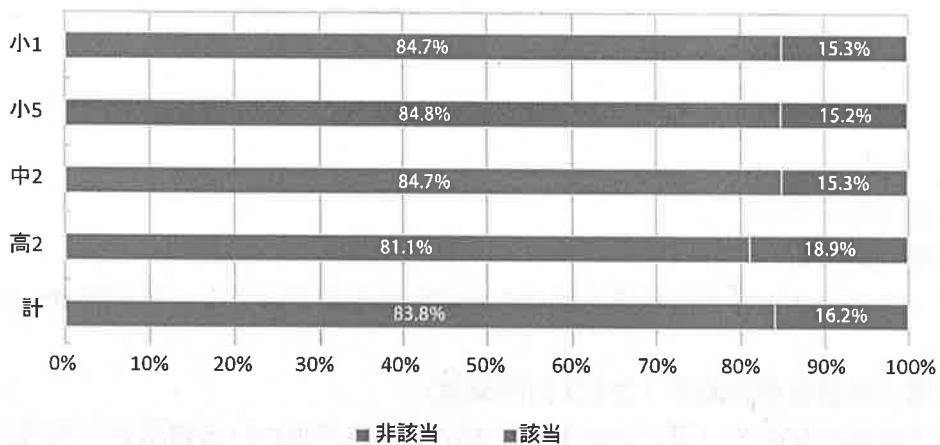
等価世帯所得<sup>※1</sup>が厚生労働省「平成27年国民生活基礎調査」から算出される基準<sup>※2</sup>未満の世帯<sup>※3</sup>と定義しました。

※1 世帯所得（公的年金など社会保障給付を含めた世帯所得）を世帯人数の平方根で割って調整した所得

※2 厚生労働省「平成27年国民生活基礎調査」（所得は平成26年値）の世帯所得の中央値（427万円）を平均世帯人数（2.49人）の平方根で除した値の50%である135.3万円

※3 低所得世帯の割合は、世帯所得の把握の方法や、可処分所得ではなく当初所得を用いている点などの違いがあるため、厚生労働省「平成25年国民生活基礎調査」にて公表されている「子供の貧困率」（16.3%）と比較できるものではありません。

低所得に該当する割合は、全体で約16%となっています。



### 要素② 生活必需品の非所有

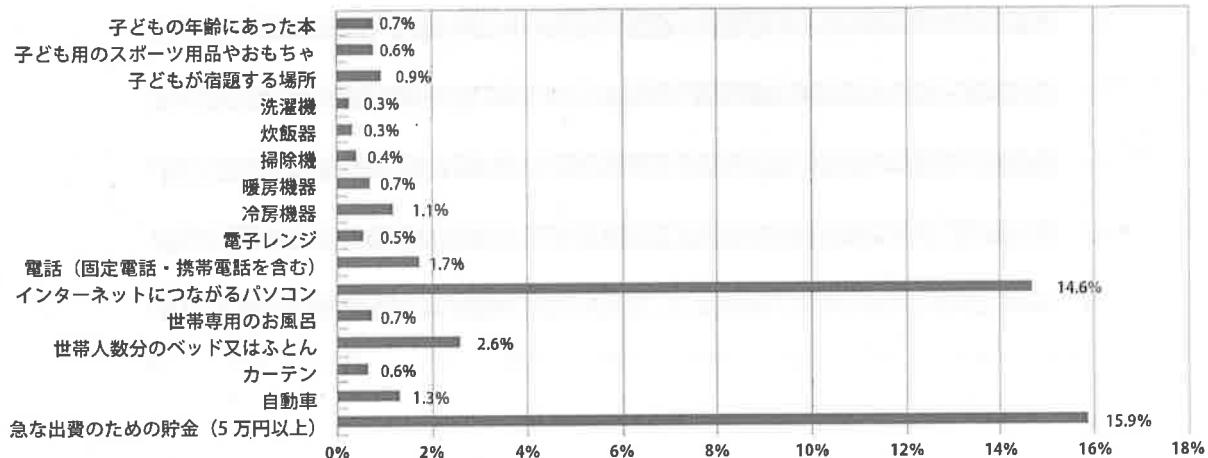
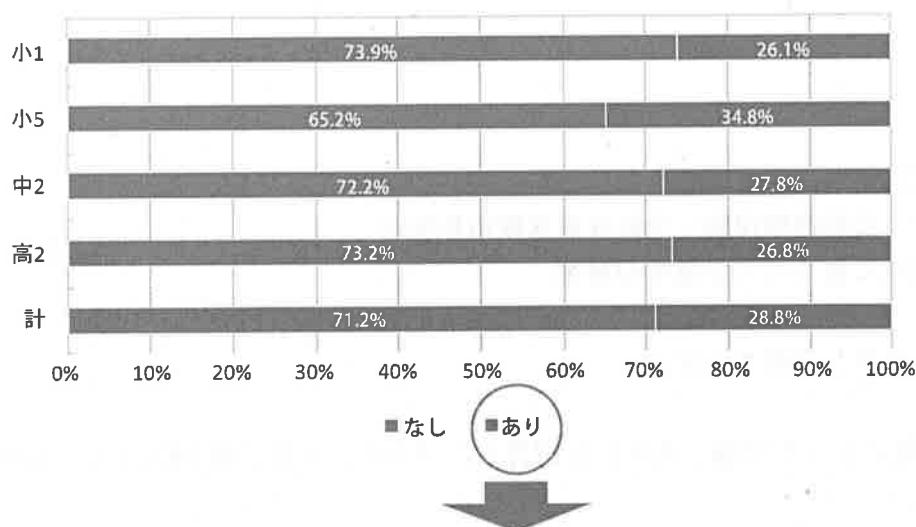
生活必需品の非所有は、子どもの生活に必要と思われる環境（自宅で宿題ができる場所等）、物品（本やおもちゃ等）、いざというときに対処できるだけの貯金（5万円以上）等がない状況である場合に該当するとし、項目は学年によって適宜変更しました。（以下の例は小1）

- (1) 子どもの年齢に合った本
- (2) 子ども用のスポーツ用品・おもちゃ
- (3) 子どもが自宅で宿題をすることができる場所
- (4) 洗濯機
- (5) 炊飯器
- (6) 掃除機
- (7) 暖房機器
- (8) 冷房機器
- (9) 電子レンジ
- (10) 電話（固定・携帯電話を含む）
- (11) インターネットにつながるパソコン
- (12) 世帯専用のおふろ
- (13) 世帯人数分のベッドまたは布団
- (14) カーテン
- (15) 自動車
- (16) 急な出費のための貯金（5万円以上）

\* (1)～(3)については、小5・中2においては子ども調査票から把握しました。なお、高2については必需品の必要性が多様化していることから、対象としていません。

経済的な理由によって生活必需品を所有していないと回答した割合は、全体で約29%となっています。

また、世帯にないものは「急な出費のための貯金（5万円以上）」が約16%、「インターネットにつながるパソコン」が約15%、「世帯人数分のベッド又はふとん」が約3%となっています。

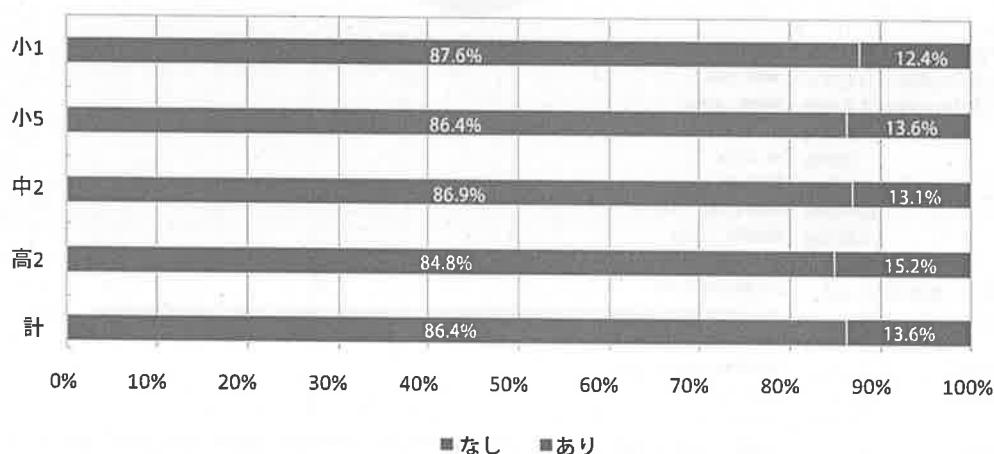


### 要素③ 支払い困難経験

支払い困難経験は、水や電気、公的な健康保険など、子どもの生活に必要なもの（ライフライン）について、過去1年間に経済的理由のために支払いができなかった経験がある場合に該当するとしました。

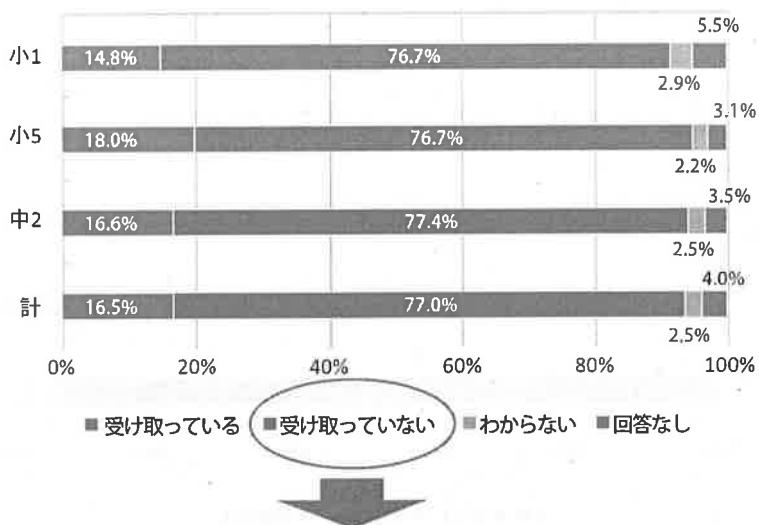
- (1) 学校の遠足や課外授業の参加費
- (2) 学校での教材費
- (3) 学校の給食費
- (4) 家賃
- (5) 住宅ローン
- (6) 電気代
- (7) ガス代
- (8) 水道代
- (9) 電話代（固定・携帯電話を含む）
- (10) 公的年金・公的健康保険・公的介護保険の保険料
- (11) 通勤や通学に使うバスや電車の料金
- (12) 食料
- (13) 子どもに必要な洋服やかばん

支払い困難となった経験「あり」と回答した割合は、全体で約14%となっています。



## (5) 就学援助費の受給

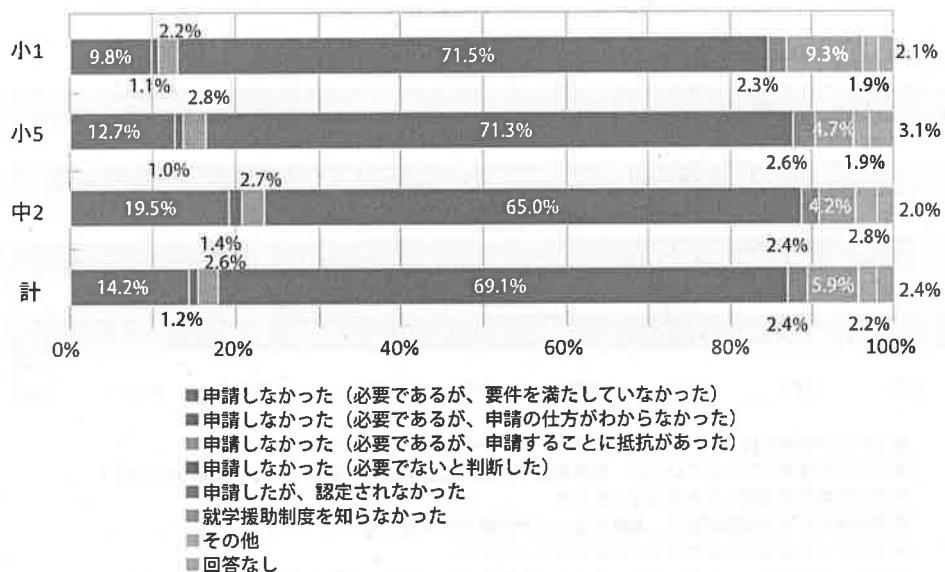
「受け取っている」と回答した割合は、全体で約 17% となっています。



### ※就学援助費を受け取っていない理由

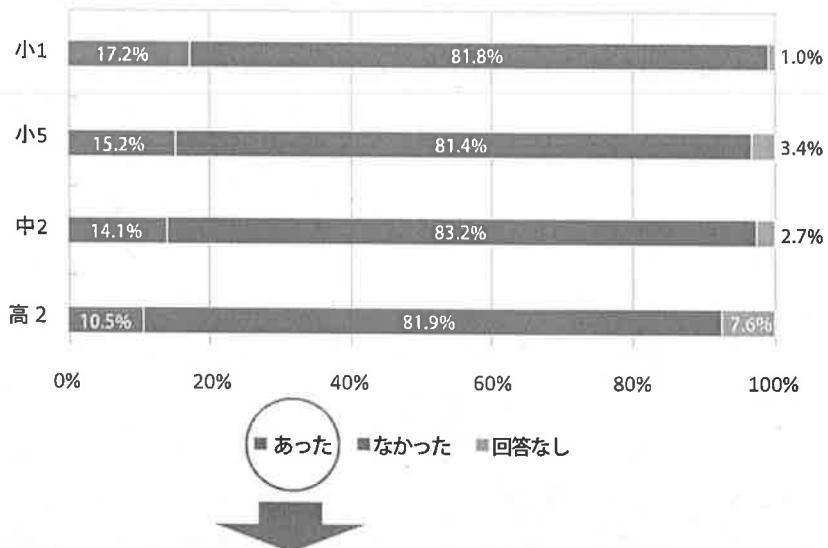
「申請しなかった（必要ないと判断した）」と回答した割合は、小学1年生の子どもがいる世帯が約72%、小学5年生の世帯が約71%、中学2年生の世帯が約65% となっています。

また、「申請しなかった（必要であるが、要件を満たしていなかった）」と回答した割合は、小学1年生の子どもがいる世帯が約10%、小学5年生の世帯が約13%、中学2年生の世帯が約20%、「就学援助制度を知らなかった」と回答した割合は、小学1年生の子どもがいる世帯が約9%、小学5年生の世帯が約5%、中学2年生の世帯が約4% となっています。



## (6) 医療機関を受診させなかつた経験（保護者）

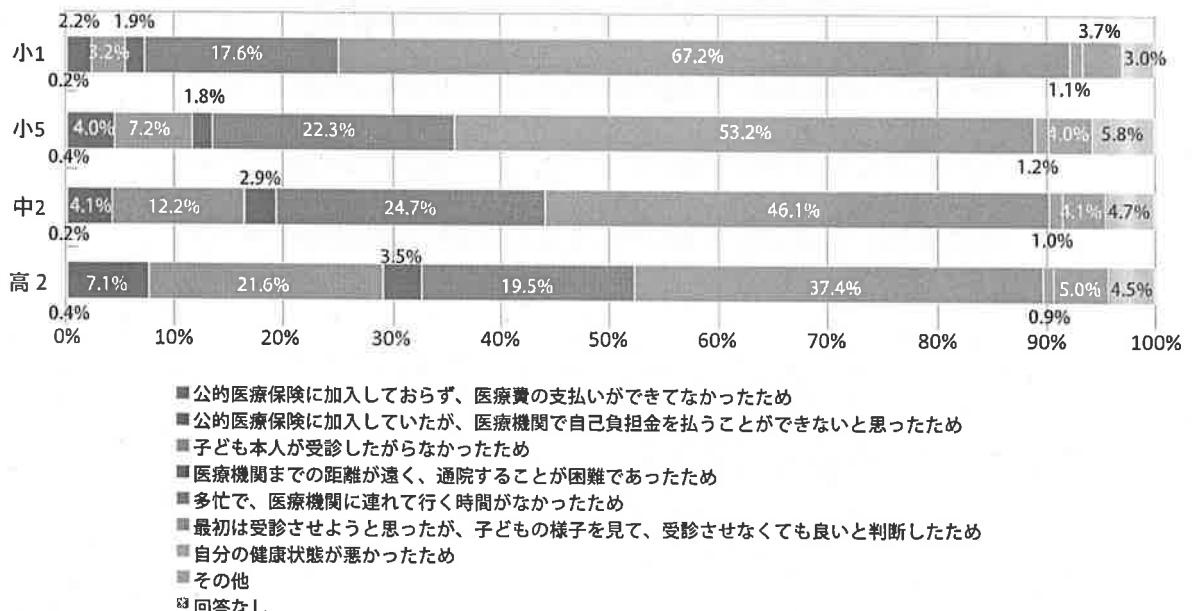
「あった」と回答した割合は、小学1年生が約17%、小学5年生が約15%、中学2年生が約14%、高校2年生が約11%となっており、子どもの学年が高くなるにつれて少なくなる傾向にあります。



### ※医療機関を受診させなかつた理由

「多忙で、医療機関に連れて行く時間がなかったため」と回答した割合は、小学1年生が約18%、小学5年生が約22%、中学2年生が約25%、高校2年生が約20%となっています。

また、「公的医療保険に加入していたが、医療機関で自己負担金を支払うことができないと思ったため」と回答した割合は、小学1年生が約1%、小学5年生及び中学2年生が約4%、高校2年生が約7%となっています。

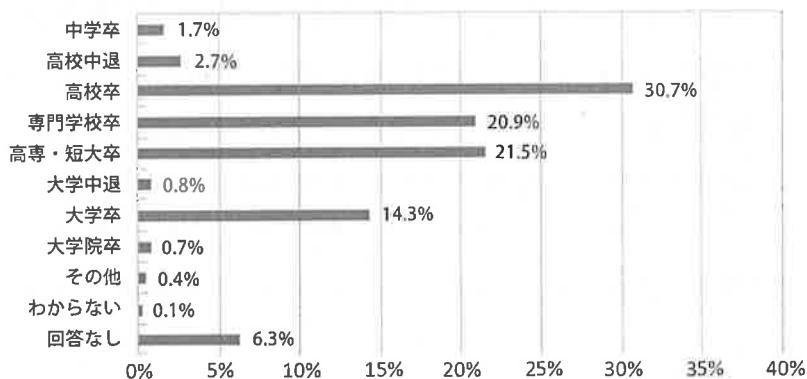


## 2 保護者の状況について

### (1) 最終学歴

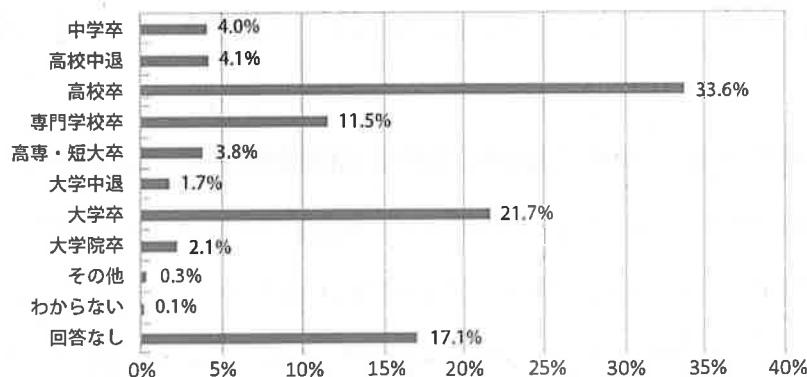
#### ①母親

高校卒業は約 31%、高専・短大卒業は約 22%、専門学校卒業は約 21% となっています。



#### ②父親

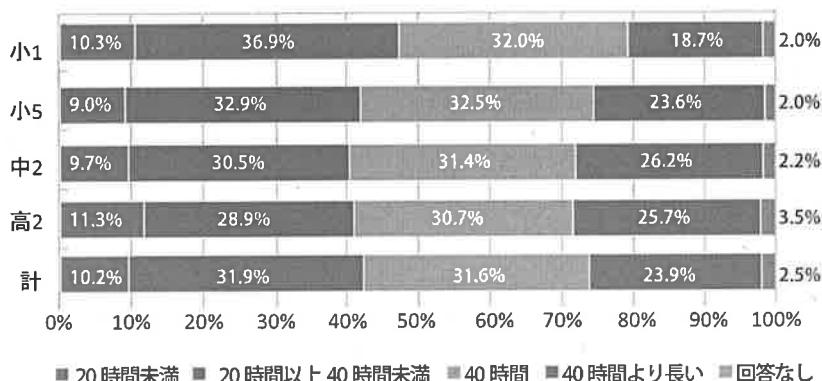
高校卒業は約 34%、大学卒業（大学院卒業含む）は約 24%、専門学校卒業は約 12% となっています。



### (2) 勤務時間（1週間）

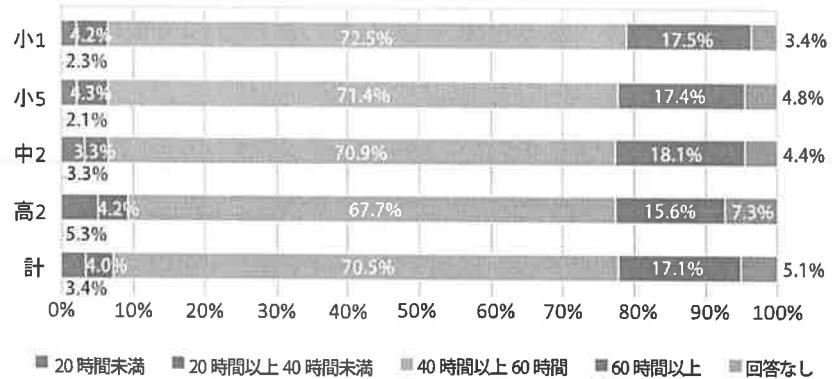
#### ①母親

週 40 時間以上働いている母親の割合は、全体で約 56% となっています。



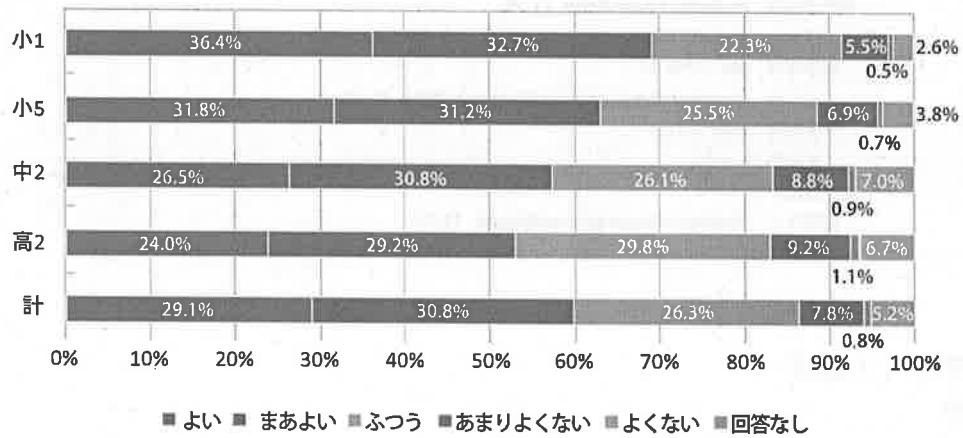
## ②父親

週 40 時間以上働いている父親の割合は、全体で約 88% となっています。



## (3) 保護者の健康状態

「よい」「まあよい」と回答した割合は、小学 1 年生の子どもがいる世帯が約 69%、小学 5 年生の世帯が約 63%、中学 2 年生の世帯が約 57%、高校 2 年生の世帯が約 53% となっています。

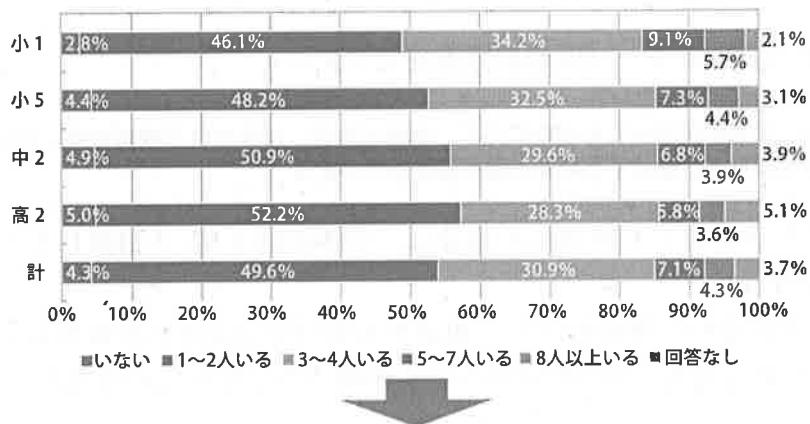


#### (4) 相談相手・相談機関

- 保護者が本当に困った時の相談相手が「いない」と回答した割合は約3～5%となっており、子どもの学年が高くなるにつれて多くなっています。具体的な相談相手は、「配偶者・パートナー」が約39%と最も高く、次いで「自分の親」が約36%、「きょうだい・その他の親戚」が約23%となっています。
- 「相談したことがある」公的機関のうち、「学校・保育所・幼稚園」と回答した割合は約50%と最も多くなっており、保護者の身近な相談機関の役割を果たしています。次いで「市町村の役所の窓口」で約20%、「ハローワーク」で約15%となっています。
- 「相談したことがない」理由のうち「相談する窓口や方法がわからなかった」と回答した割合は約3～6%、「相談したかったが、抵抗感があった」は約1～7%となっています。

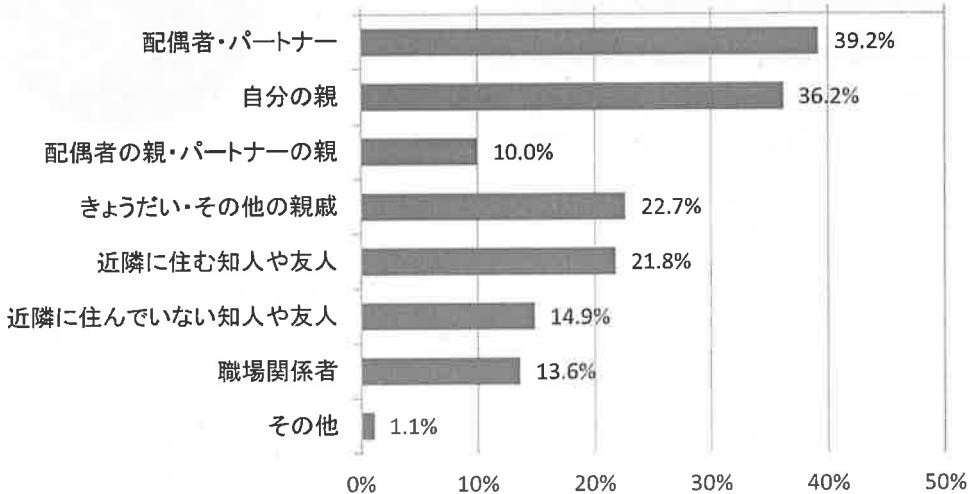
##### ①保護者が本当に困った時の相談相手

「いない」と回答した割合は、小学1年生の子どもがいる世帯が約3%、小学5年生の世帯が約4%、中学2年生及び高校2年生の世帯が約5%となっており、子どもの学年が高くなるにつれて多くの傾向にあります。



##### ※困った時の具体的な相談相手（複数回答）

「配偶者・パートナー」と回答した割合が約39%と最も多くなっており、次いで「自分の親」が約36%、「きょうだい・その他の親戚」が約23%となっています。

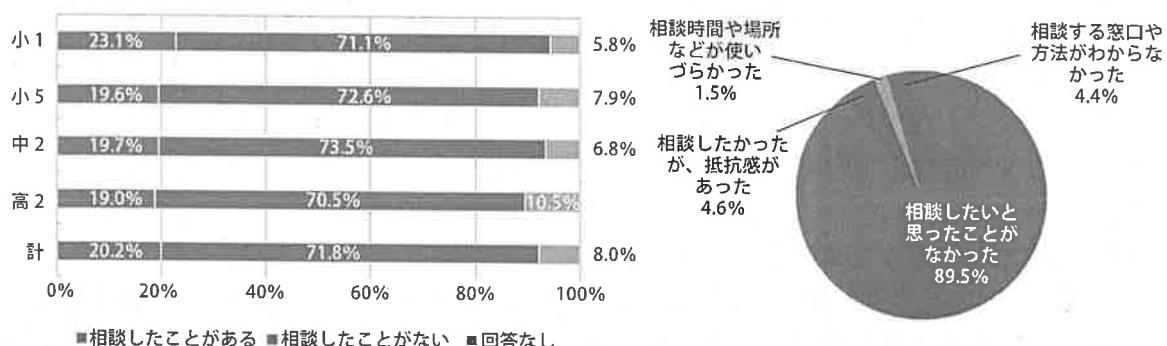


## ②公的機関への相談

### (ア) 市町村の役所の窓口

「相談したことがある」と回答した割合は、全体が約20%、「相談したことがない」が約72%となっています。

「相談したことがない」理由のうち「相談したかったが、抵抗感があった」の割合が約5%、「相談する窓口や方法がわからなかった」が約4%となっています。

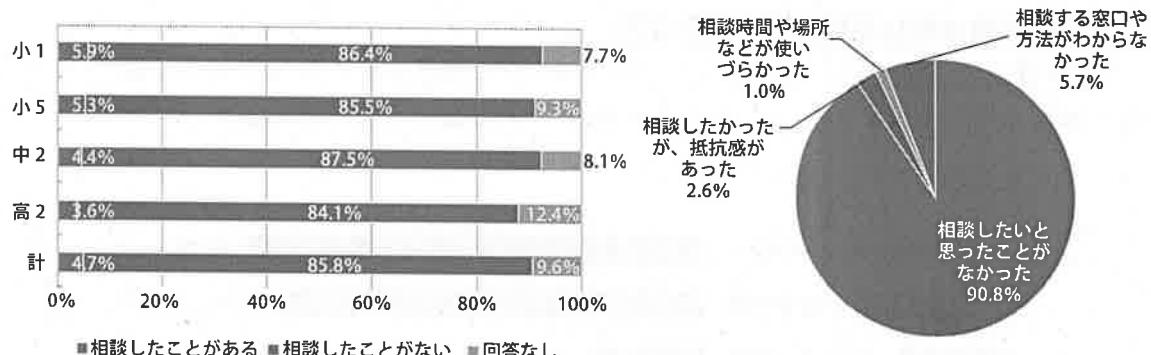


### (イ) 子ども家庭支援センター（児童家庭支援センター）

※子ども、家庭、地域住民等からの相談に応じ、必要な助言、指導を行う施設です。また、児童相談所、児童福祉施設など、関係する機関の連絡調整も行います。

「相談したことがある」と回答した割合は、全体が約5%、「相談したことがない」が約86%となっています。

「相談したことがない」理由のうち「相談する窓口や方法がわからなかった」の割合が約6%、「相談したかったが、抵抗感があつた」が約3%となっています。

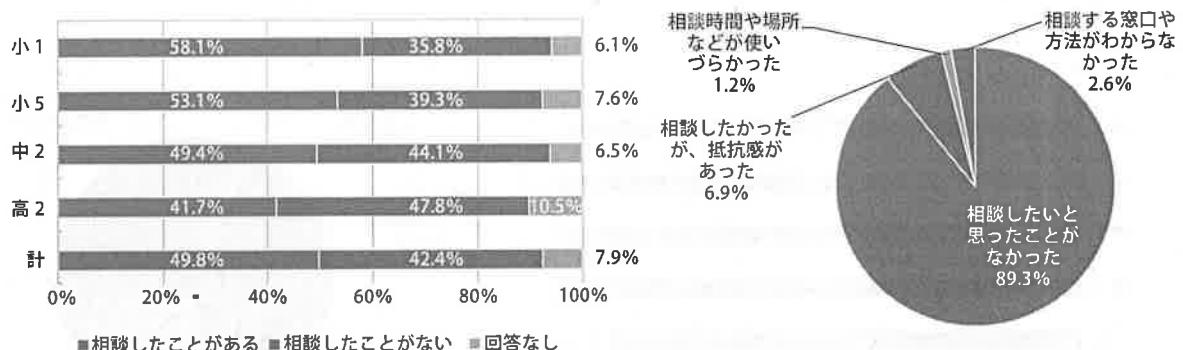


## (ウ) 学校・保育所・幼稚園の先生

「相談したことがある」と回答した割合は、全体が約 50%、「相談したことがない」が約 42% となっています。

「相談したことがある」と回答した割合は、小学 1 年生の子どもがいる世帯が約 58%、小学 5 年生の世帯が約 53%、中学 2 年生の世帯が約 49%、高校 2 年生の世帯が約 42% となっており、子どもが低学年の方が多いとなっています。

「相談したことがない」理由のうち「相談したかったが、抵抗感があった」の割合が約 7 %、「相談する窓口や方法がわからなかった」が約 3 % となっています。

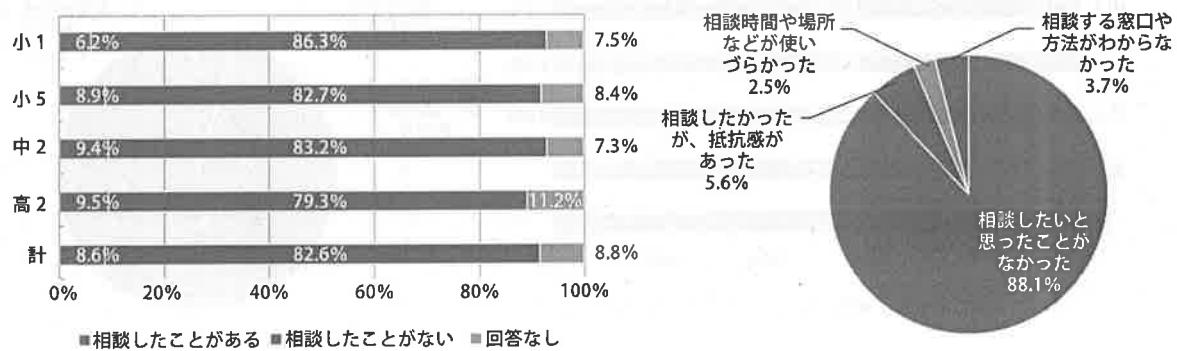


## (エ) スクールカウンセラー

※児童生徒の心理に関する高度に専門的な知識及び経験を有する者（臨床心理士等）で、不登校、いじめ、非行傾向等の児童生徒や保護者の心のケアや事件、事故、災害等の緊急対応における児童生徒等に対してカウンセリングを行います。

「相談したことがある」と回答した割合は、全体が約 9 %、「相談したことがない」が約 83% となっています。

「相談したことがない」理由のうち「相談したかったが、抵抗感があった」の割合が約 6 %、「相談する窓口や方法がわからなかった」が約 4 % となっています。

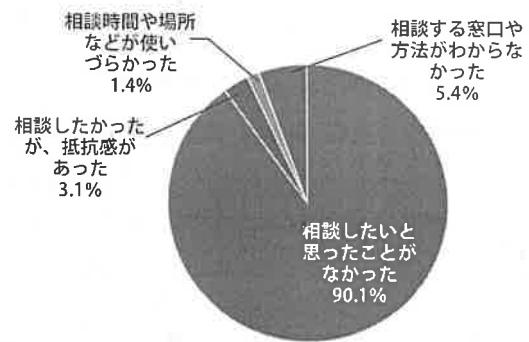
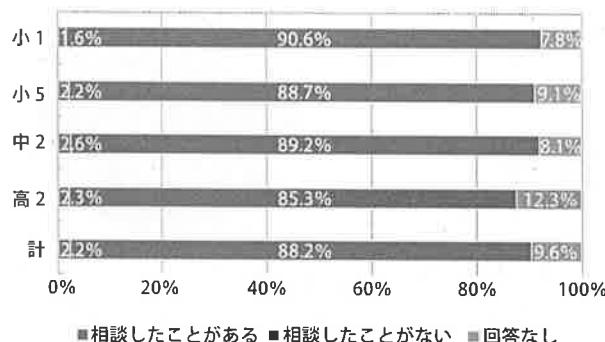


## (オ) スクールソーシャルワーカー

※教育や福祉の分野に関する専門的な知識、技術を有する者（社会福祉士、精神保健福祉士等）で、いじめ、暴力行為、不登校、児童虐待、子どもの貧困などの諸課題に対応するため、児童生徒が置かれた様々な環境に働きかけて支援を行います。

「相談したことがある」と回答した割合は、全体が約2%、「相談したことがない」が約88%となっています。

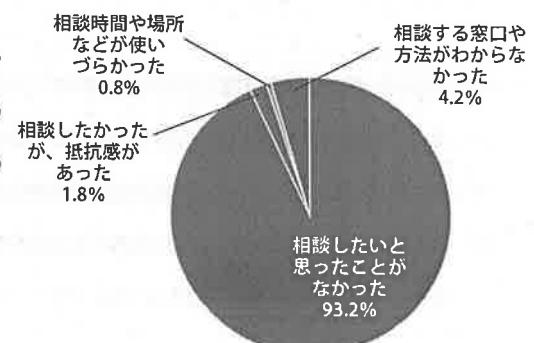
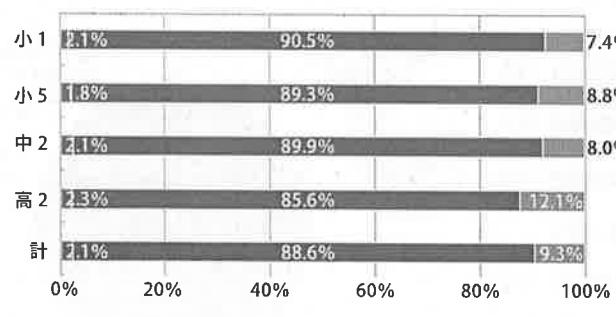
「相談したことがない」理由のうち「相談する窓口や方法がわからなかった」の割合が約5%、「相談したかったが、抵抗感があった」が約3%となっています。



## (カ) 民生委員・児童委員

「相談したことがある」と回答した割合は、全体が約2%、「相談したことがない」が約89%となっています。

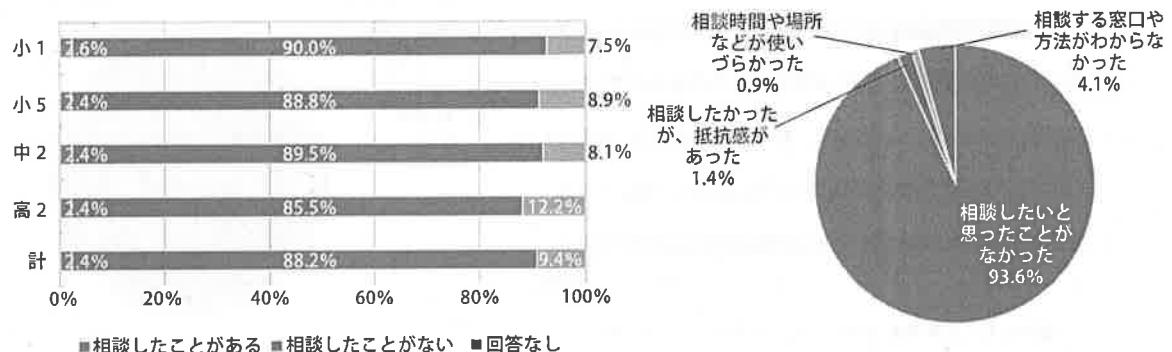
「相談したことがない」理由のうち「相談する窓口や方法がわからなかった」の割合が約4%、「相談したかったが、抵抗感があった」が約2%となっています。



## (キ) 県の福祉保健所

「相談したことがある」と回答した割合は、全体が約2%、「相談したことがない」が約88%となっています。

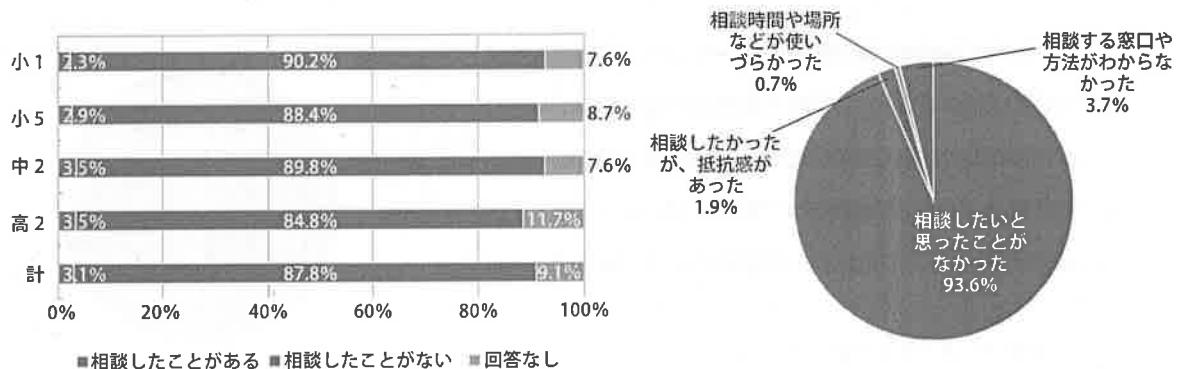
「相談したことがない」理由のうち「相談する窓口や方法がわからなかった」の割合が約4%、「相談したかったが、抵抗感があった」が約1%となっています。



## (ク) 児童相談所

「相談したことがある」と回答した割合は、全体が約3%、「相談したことがない」が約88%となっています。

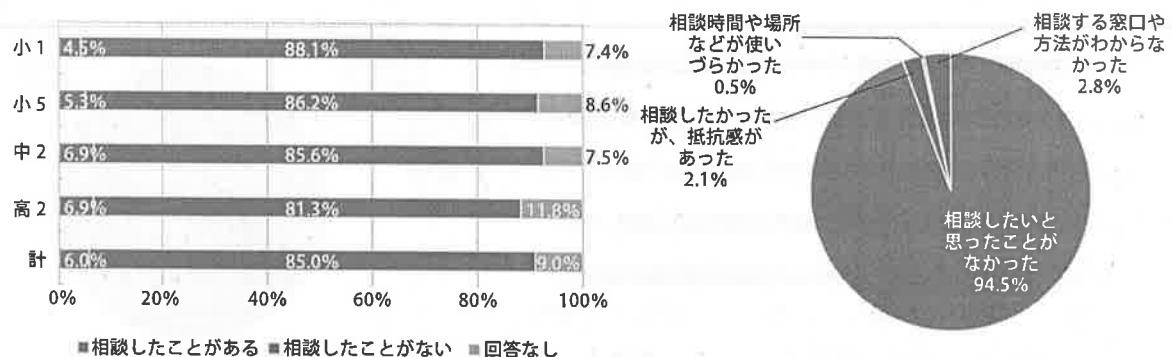
「相談したことがない」理由のうち「相談する窓口や方法がわからなかった」の割合が約4%、「相談したかったが、抵抗感があった」が約2%となっています。



### (ヶ) 警察

「相談したことがある」と回答した割合は、全体が約6%、「相談したことがない」が約85%となっています。

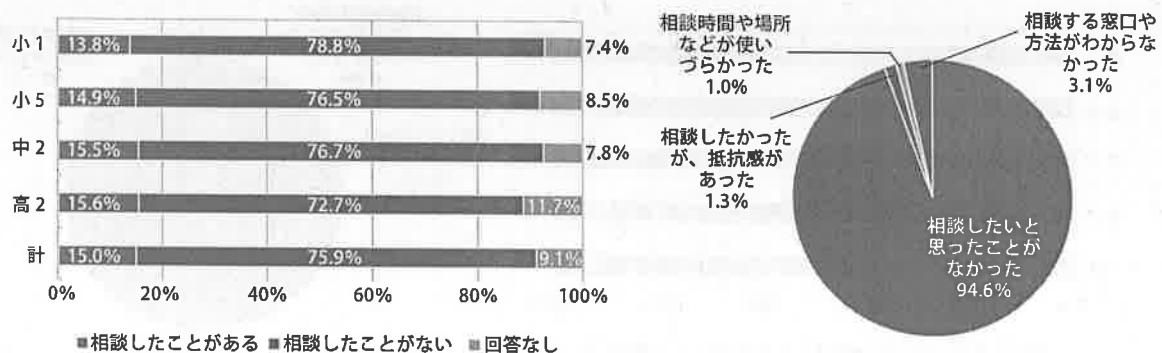
「相談したことがない」理由のうち「相談する窓口や方法がわからなかった」の割合が約3%、「相談したかったが、抵抗感があった」が約2%となっています。



### (コ) ハローワーク

「相談したことがある」と回答した割合は、全体が約15%、「相談したことがない」が約76%となっています。

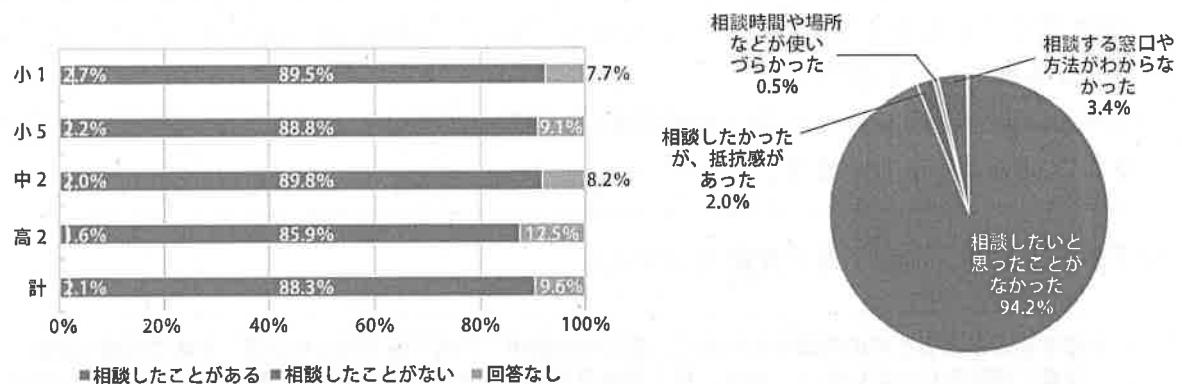
「相談したことがない」理由のうち「相談する窓口や方法がわからなかった」の割合が約3%、「相談したかったが、抵抗感があった」が約1%となっています。



### (サ) インターネットの相談サイト

「相談したことがある」と回答した割合は、全体が約2%、「相談したことがない」が約88%となっています。

「相談したことがない」理由のうち「相談する窓口や方法がわからなかった」の割合が約3%、「相談したかったが、抵抗感があった」が約2%となっています。



## (5) 支援制度の利用

- 「利用したことがある」支援制度について、「子育てひろば（地域子育て支援センター）」と回答した割合は、全体が約41%、「子ども食堂」が約1%、「学校が実施する補充学習（学習支援）」が約27%となっています。
- 各取組の「利用したことがない」理由のうち「身近に制度等がない」の割合は約3～12%、「制度等について全く知らなかった」は約8～12%、「利用の仕方がわからなかった」は約2～6%となっています。
- また、保護者が最も関心が高い支援制度は、「学校が実施する補充学習（学習支援）」で全体で約40%となっています。

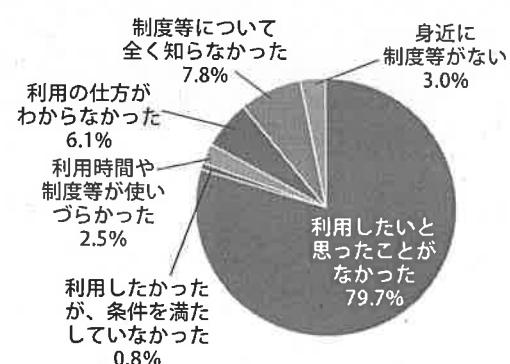
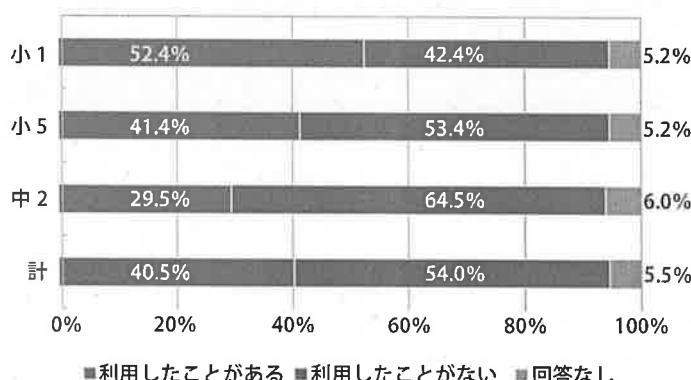
### ①子育てひろば（地域子育て支援センター）

※就学前の子どもとその保護者を対象に、遊び場の提供・子育て親子同士の交流・子育て情報の提供・子育て相談を行っています。また、月1回は育児講座があり、施設ごとに特徴のある活動を行っています。

平成28年度末設置数：23市町村 45箇所

「利用したことがある」と回答した割合は、全体が約41%、「利用したことがない」が約54%となっています。

利用したことがない理由のうち「制度等について全く知らなかった」の割合が約8%、「利用の仕方がわからなかった」が約6%、「身近に制度等がない」が約3%となっています。



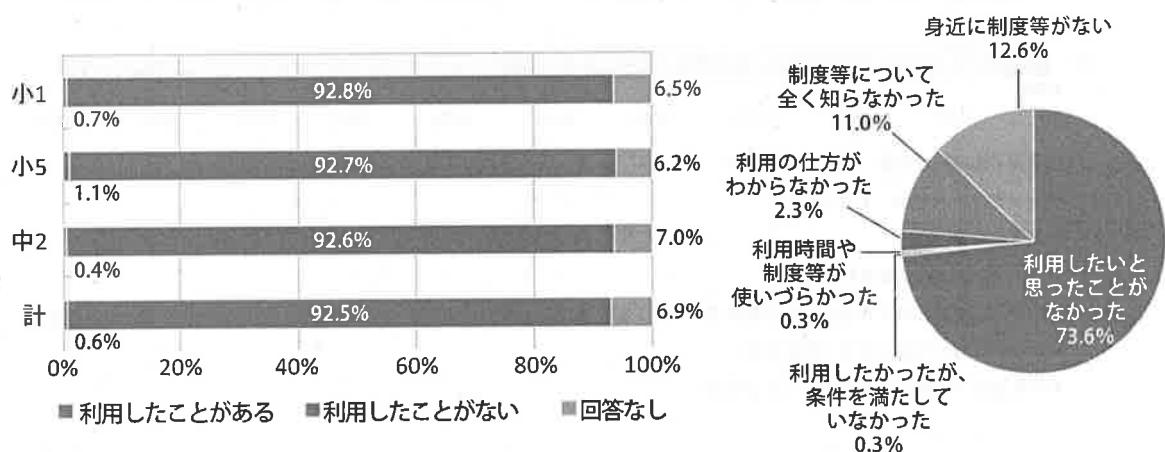
## ②子ども食堂

※食事の提供を通じて、子どもや保護者の居場所となるとともに、保護者の孤立感や負担感を軽減する場、地域の大人们による子どもたちを見守る場となっています。

平成28年度末設置数：7市3町20箇所（県把握分）

「利用したことがある」と回答した割合は、全体が約1%、「利用したことがない」が約93%となっています。

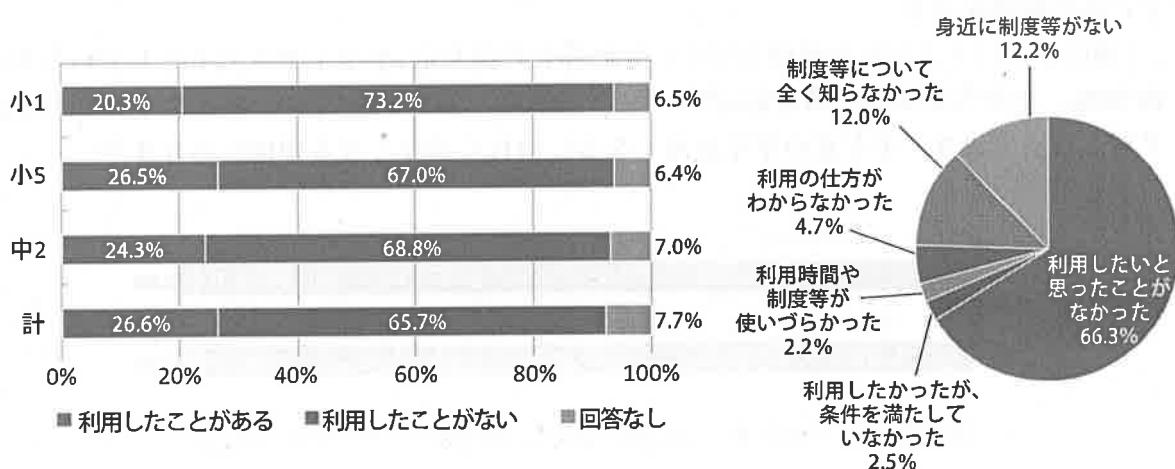
利用したことがない理由のうち「身近に制度等がない」と回答した割合が約13%、「制度等について全く知らなかった」が約11%、「利用の仕方がわからなかった」が約2%となっています。



## ③学校が実施する補充学習

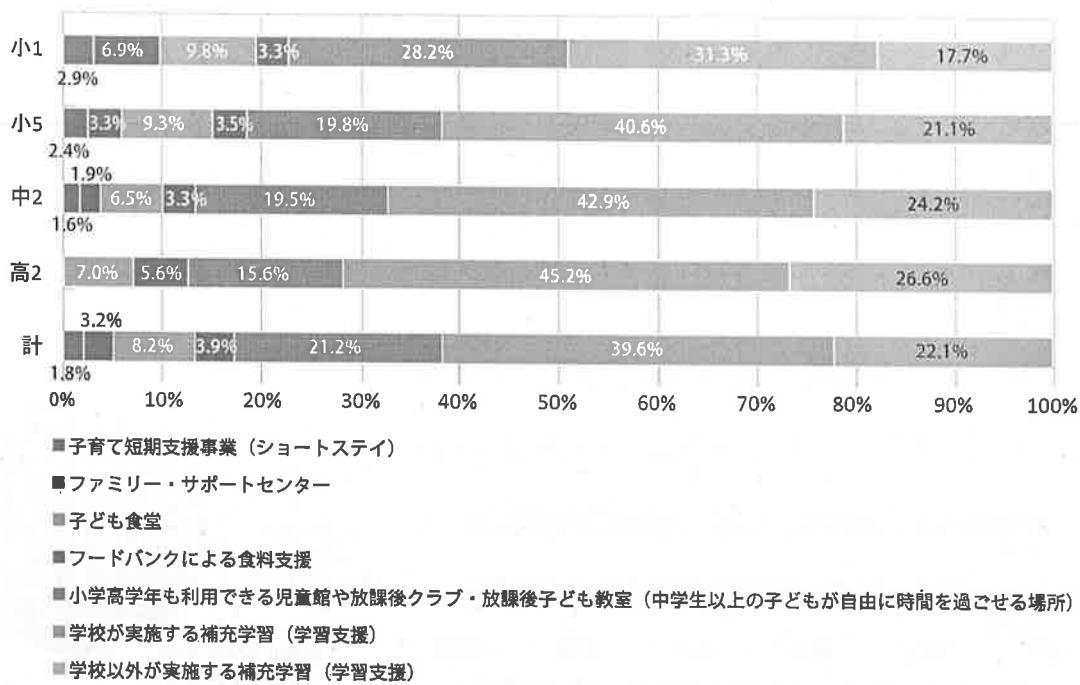
「利用したことがある」と回答した割合は、全体が約27%、「利用したことがない」が約66%となっています。

利用したことがない理由のうち「身近に制度等がない」及び「制度等について全く知らなかった」と回答した割合が約12%、「利用の仕方がわからなかった」が約5%となっています。



#### ④保護者が興味のある支援制度

「学校が実施する補充学習（学習支援）」と回答した割合は、全体で約40%と最も高くなっています。

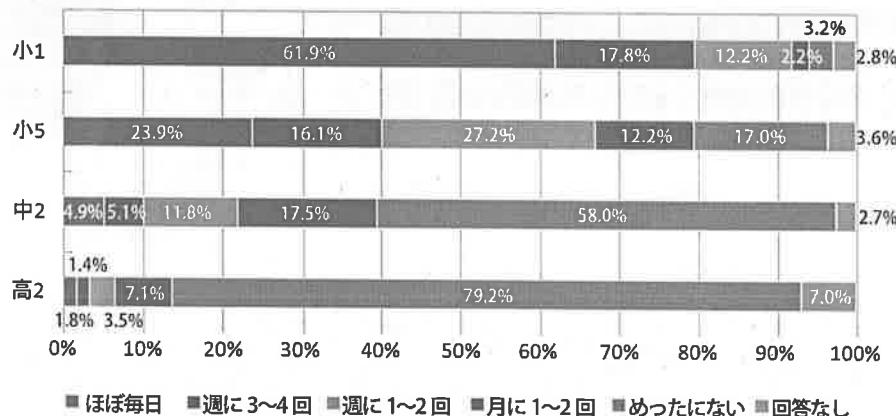


#### (6) 子どもとの関わり方（保護者が子どもとどのような時間を過ごしているか）

○週1回以上子どもと何らかの関わりを持っている保護者の割合は、子どもの学年が高くなるにつれて少なくなる傾向にあります。

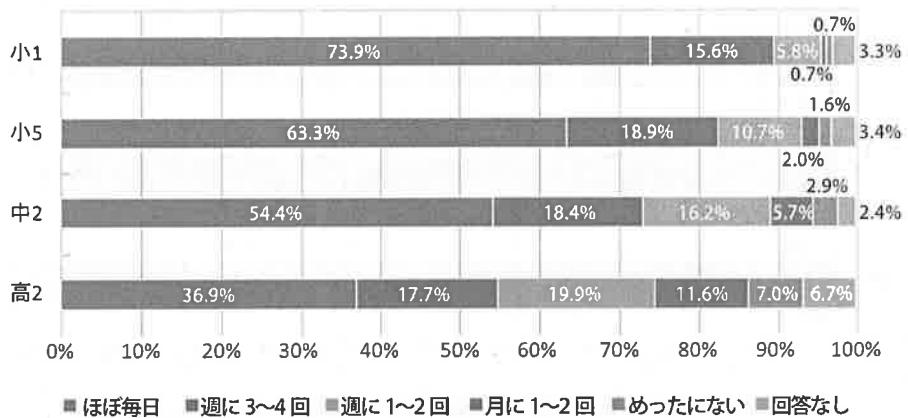
##### ①子どもの勉強を見る

「週に1回以上子どもの勉強を見る」と回答した割合は、小学1年生の子どもがいる世帯が約92%、小学5年生の世帯が約67%、中学2年生の世帯が約22%、高校2年生の世帯が約7%となっており、子どもの学年が高くなるにつれて少なくなる傾向にあります。



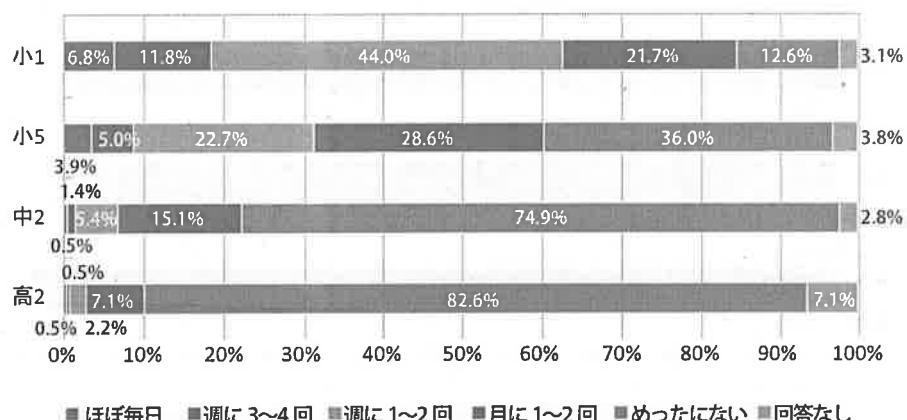
## ②子どもと学校生活の話をする

「週に1回以上子どもと学校生活の話をする」と回答した割合は、小学1年生の子どもがいる世帯が約95%、小学5年生の世帯が約93%、中学2年生の世帯が約89%、高校2年生の世帯が約75%となっており、子どもの学年が高くなるにつれて少なくなる傾向にあります。



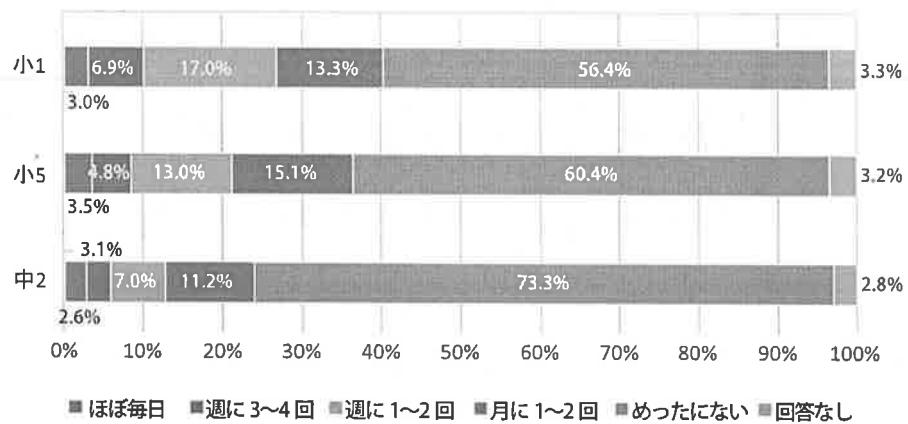
## ③子どもと体を動かして遊ぶ

「週に1回以上子どもと体を動かして遊ぶ」と回答した割合は、小学1年生の子どもがいる世帯が約63%、小学5年生の世帯が約32%、中学2年生の世帯が約7%、高校2年生の世帯が約3%となっており、子どもの学年が高くなるにつれて少なくなる傾向にあります。



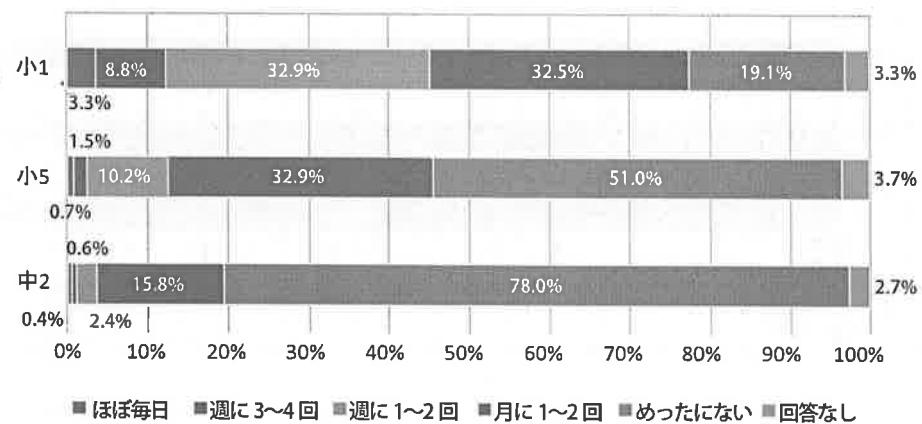
#### ④子どもとコンピュータゲームで遊ぶ

「週に1回以上子どもとコンピュータゲームで遊ぶ」と回答した割合は、小学1年生の子どもがいる世帯が約27%、小学5年生の世帯が約21%、中学2年生の世帯が約13%となっており、子どもの学年が高くなるにつれて少なくなる傾向にあります。



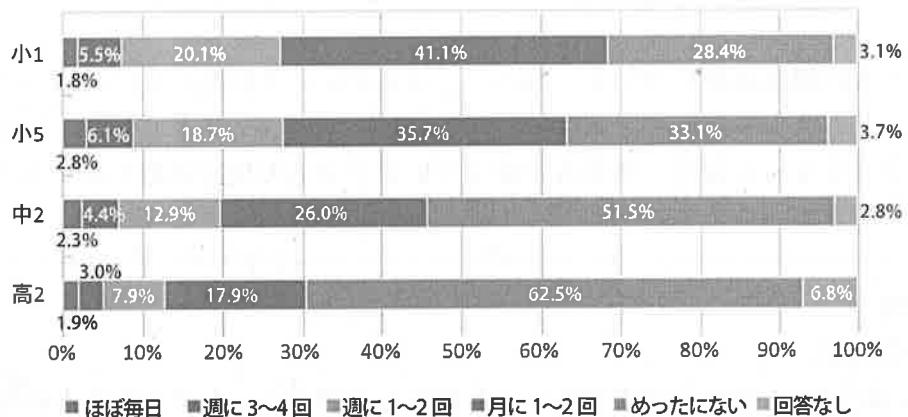
#### ⑤子どもとカードゲーム、ごっこ遊び（ボードゲーム）等で遊ぶ

「週に1回以上子どもとカードゲーム、ごっこ遊び（ボードゲーム）等で遊ぶ」と回答した割合は、小学1年生の子どもがいる世帯が約45%、小学5年生の世帯が約12%、中学2年生の世帯が約3%となっており、子どもの学年が高くなるにつれて少なくなる傾向にあります。



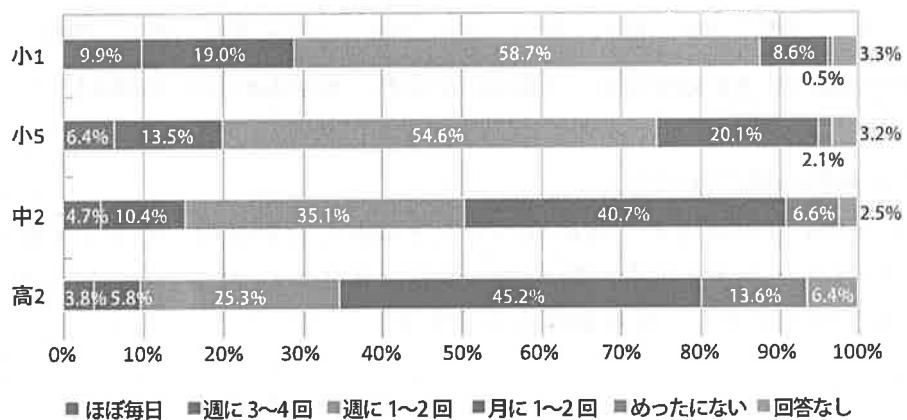
## ⑥子どもと一緒に料理をする

「週に1回以上子どもと一緒に料理をする」と回答した割合は、小学1年生の子どもがいる世帯が約27%、小学5年生の世帯が約28%、中学2年生の世帯が約20%、高校2年生の世帯が約13%となっています。



## ⑦子どもと一緒に外出する

「週に1回以上子どもと一緒に外出する」と回答した割合は、小学1年生の子どもがいる世帯が約88%、小学5年生の世帯が約75%、中学2年生の世帯が約50%、高校2年生の世帯が約35%となっており、子どもの学年が高くなるにつれて少なくなる傾向にあります。



### 3 子どもの状況について（小1は保護者が回答）

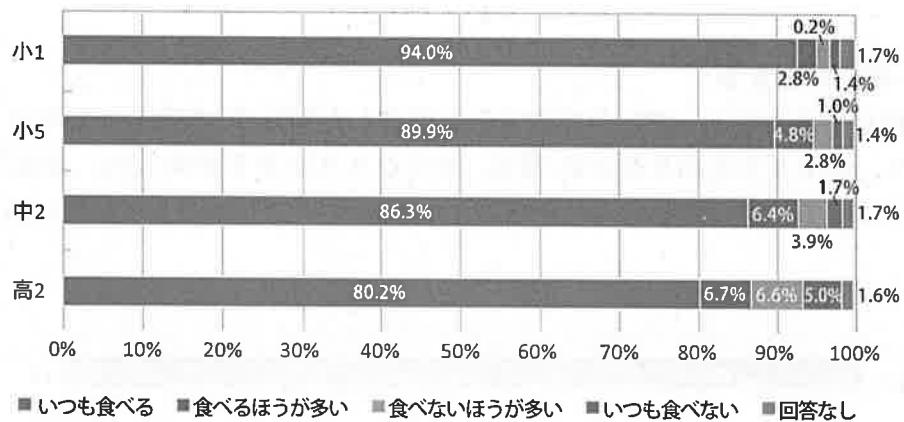
#### （1）生活習慣について

- 朝食を「いつも食べる」「食べるほうが多い」、平日に夕食を「親やきょうだいなど誰かと一緒に食べる」と回答した割合は、子どもの学年が高くなるにつれて少なくなる傾向にあります。
- また、子どもの健康状態について、「よい」「まあよい」と回答した子どもの割合は、保護者の回答よりも、小学5年生が20ポイント、中学2年生が37ポイント、高校2年生が29ポイント少なくなっており、保護者が捉えている子どもの健康状態と子どもが感じている健康状態に開きがあります。

##### ①食事の状況

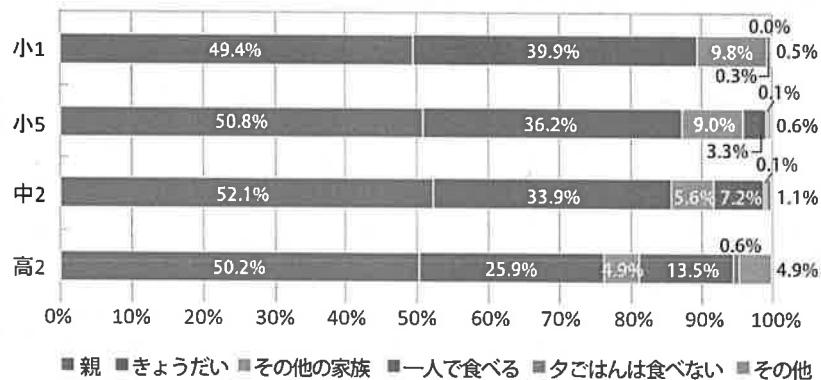
###### （ア）朝食の状況

「いつも食べる」「食べるほうが多い」と回答した割合は、小学1年生が約97%、小学5年生が約95%、中学2年生が約93%、高校2年生が約87%となっており、子どもの学年が高くなるにつれて少なくなる傾向にあります。



###### （イ）平日に夕食と一緒に食べる人

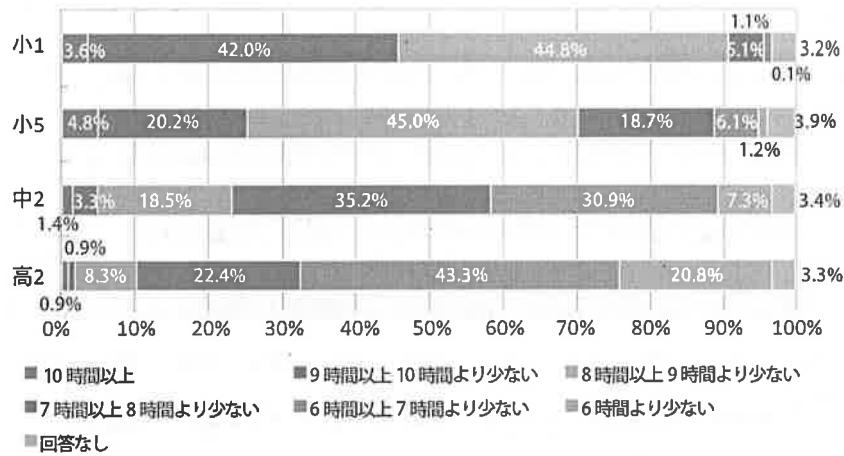
「親やきょうだいなど誰かと一緒に食べる」と回答した割合は、小学1年生が約99%、小学5年生が約96%、中学2年生が約92%、高校2年生が約81%となっており、子どもの学年が高くなるにつれて少なくなる傾向にあります。



## ②睡眠・就寝時間の状況

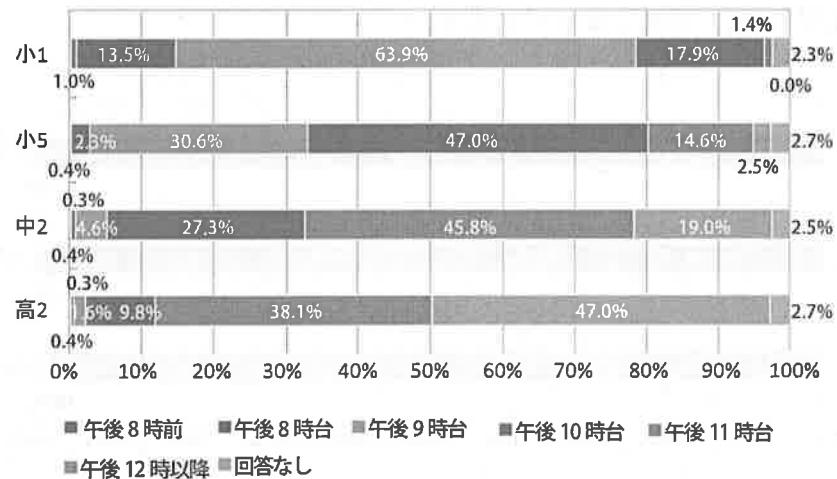
### (ア) 平日の睡眠時間

「8時間以上」と回答した割合は、小学1年生が約90%、小学5年生が約70%、中学2年生が約23%、高校2年生が約10%となっており、子どもの学年が高くなるにつれて少なくななる傾向にあります。



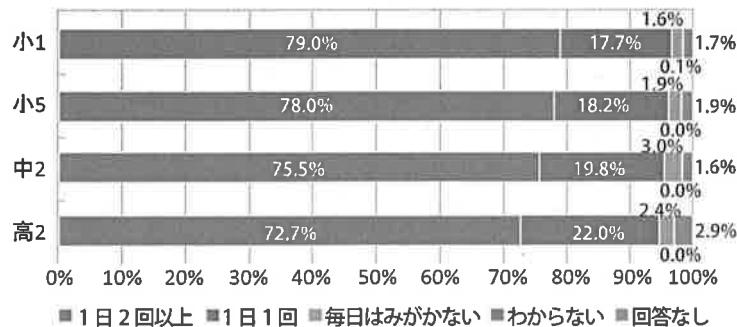
### (イ) 金・土曜日以外の就寝時間

「午後10時以降に就寝する」と回答した割合は、小学1年生が約19%、小学5年生が約64%、中学2年生が約92%、高校2年生が約95%となっており、子どもの学年が高くなるにつれて多くなる傾向にあります。



## ③一日の歯磨き回数

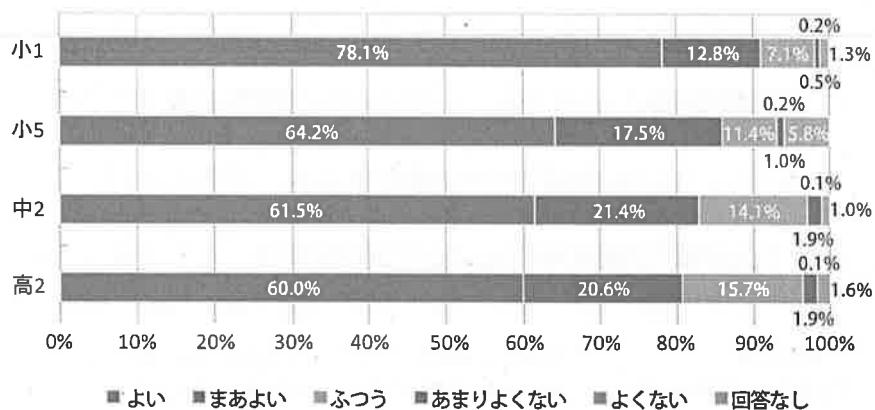
「1日2回以上歯磨きをする」と回答した割合は、小学1年生が約79%、小学5年生が約78%、中学2年生が約76%、高校2年生が約73%となっています。



#### ④子どもの健康状態

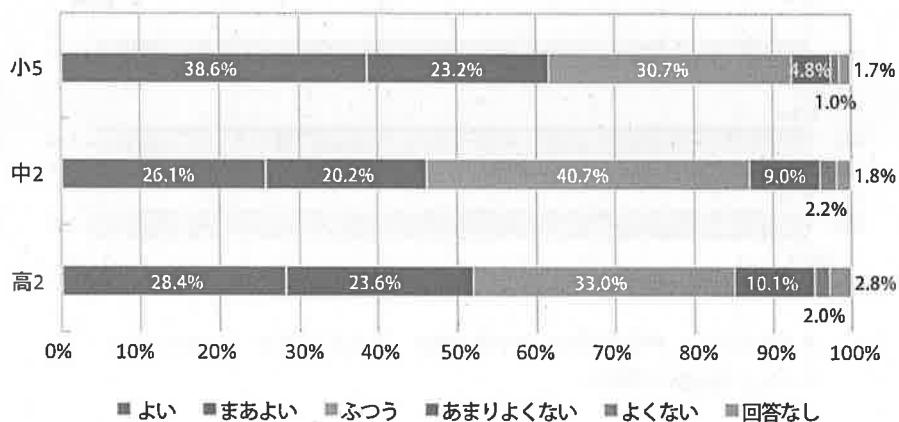
##### (ア) 保護者回答

「よい」「まあよい」と回答した割合は、小学1年生が約91%、小学5年生が約82%、中学2年生が約83%、高校2年生が約81%となっており、概ね子どもの学年が高くなるにつれて少なくなる傾向にあります。



##### (イ) 子ども回答

「よい」「まあよい」と回答した割合は、小学5年生が約62%で最も多く、中学2年生が約46%、高校2年生が約52%となっています。

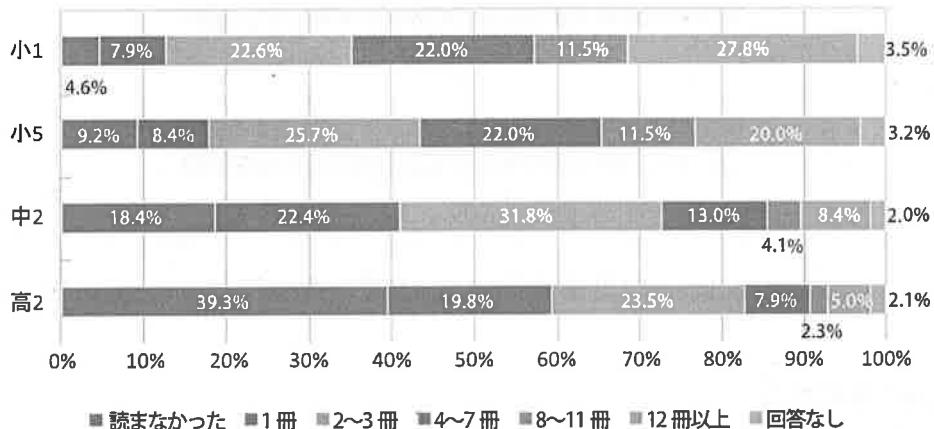


※医療機関を受診させなかった経験（保護者）についてはP. 8参照

## ⑤ 1ヶ月の読書数（読書習慣）

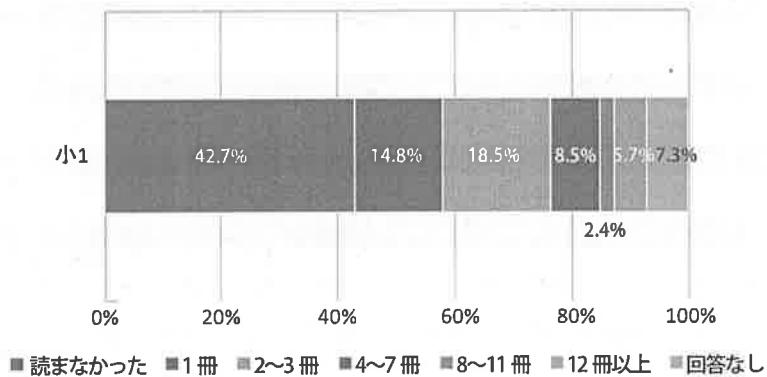
### (ア) 子ども

「読まなかった」と回答した割合は、小学1年生が約5%、小学5年生が約9%、中学2年生が約18%、高校2年生が約39%となっており、子どもの学年が高くなるにつれて多くなる傾向にあります。



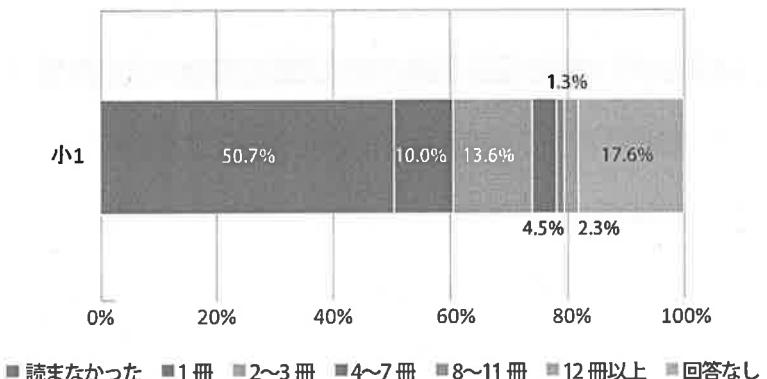
### (イ) 母親（1年生の保護者のみ）

（母親が）「読まなかつた」と回答した割合は、約43%となっています。



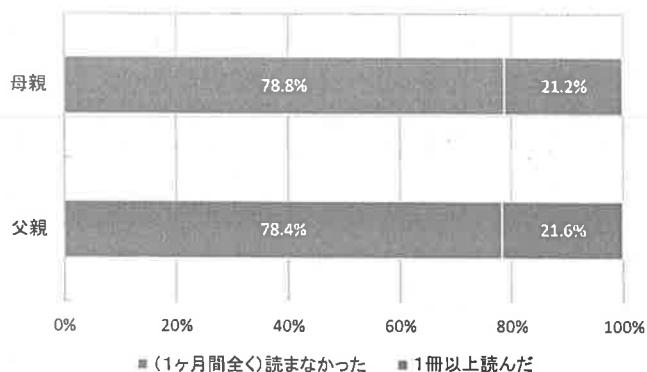
### (ウ) 父親（1年生の保護者のみ）

（父親が）「読まなかつた」と回答した割合は、約51%となっています。



## (工) 保護者と子どもの読書習慣の関係について

「(1ヶ月間全く) 読まなかった」と回答した小学1年生(約5%)のうち、同居している母親が「読まなかった」と回答した割合は約79%、同居している父親が約78%となっています。

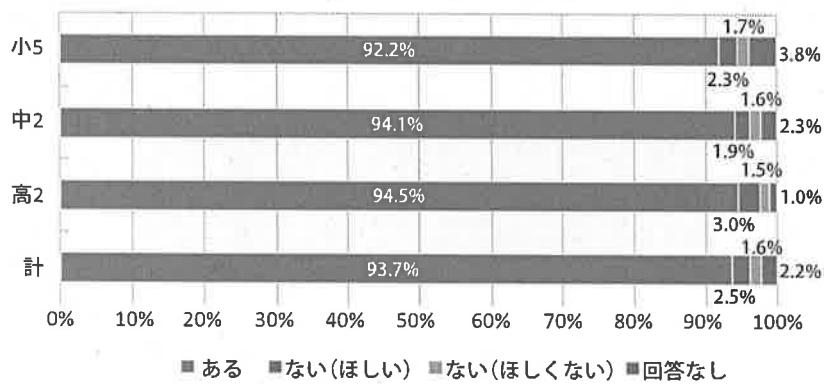


## ⑥子どもの所有物の状況

### (ア) 自宅で宿題をすることができる場所 (小5・中2)

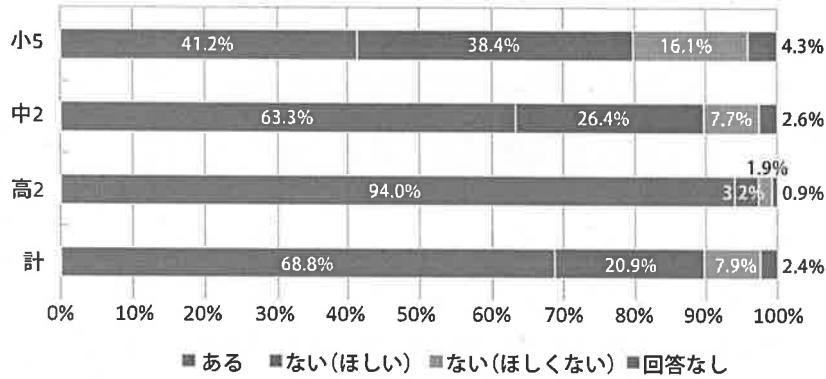
#### 家の中で勉強ができる場所 (高2)

「ない(ほしい)」と回答した割合は、全体で約3%となっています。



### (イ) 携帯電話、スマートフォン

「ある」と回答した割合は、小学5年生が約41%、中学2年生が約63%、高校2年生が約94%となっており、子どもの学年が高くなるにつれて多くなる傾向にあります。

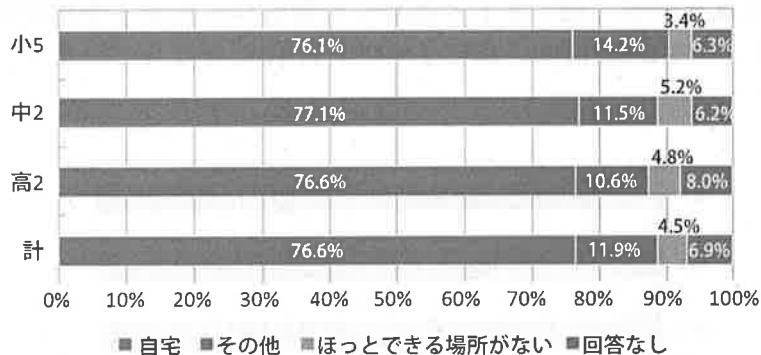


## (2) 放課後の過ごし方について

- 「放課後にはっとできる場所がない」と回答した割合は、全体で約5%となっています。
- 平日の放課後に週に1日以上過ごす場所について、小学1年生及び中学2年生、高校2年生は「学校」、小学5年生は「塾や習い事」と回答した割合が、最も多くなっています。
- 学校以外で毎日していることについて、子どもの学年が高くなるにつれて「ゲームで遊ぶ」「テレビやDVDを見る」と回答した割合が少くなり、「携帯電話・スマートフォン・タブレットを使う」の割合が多くなる傾向にあります。
- 放課後一緒に過ごす人について、小学5年生は「親・きょうだい」、中学2年生及び高校2年生は「友達（学校内外）」と回答した割合が最も多く、「一人でいる」と回答した割合は、約7～10%となっています。

### ①放課後にはっとできる場所

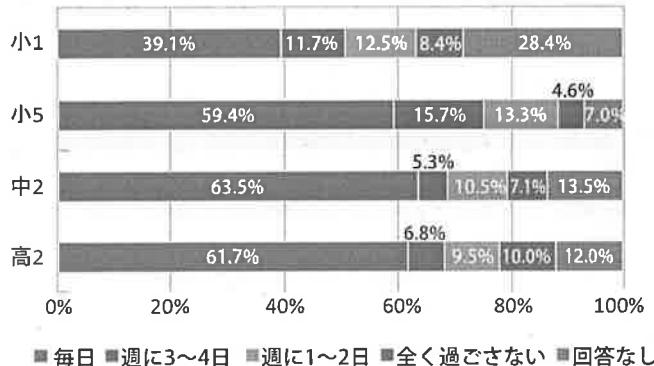
「自宅」と回答した割合は、全体が約77%、「はっとできる場所がない」が約5%となっています。



### ②平日の放課後を過ごす場所

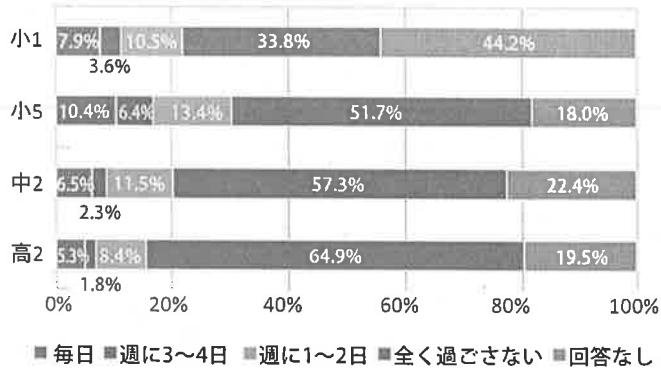
#### (ア) 自分の家

「週に1日以上自分の家で過ごす」と回答した割合は、小学1年生が約63%、小学5年生が約88%、中学2年生が約79%、高校2年生が約78%となっています。



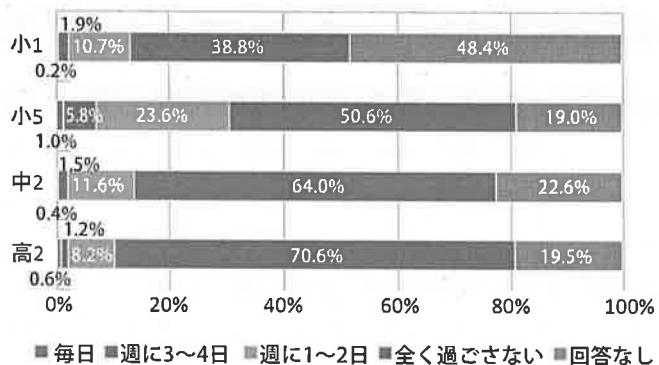
### (イ) 祖父母の家

「週に1日以上祖父母の家で過ごす」と回答した割合は、小学1年生が約22%、小学5年生が約30%、中学2年生が約20%、高校2年生が約16%となっています。



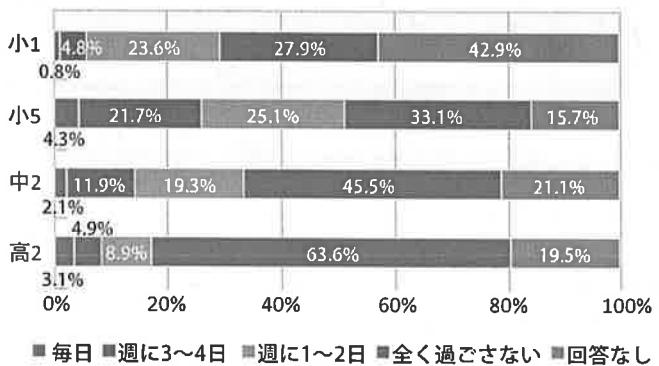
### (ウ) 友達の家

「週に1日以上友達の家で過ごす」と回答した割合は、小学1年生が約13%、小学5年生が約30%、中学2年生が約14%、高校2年生が約10%となっています。



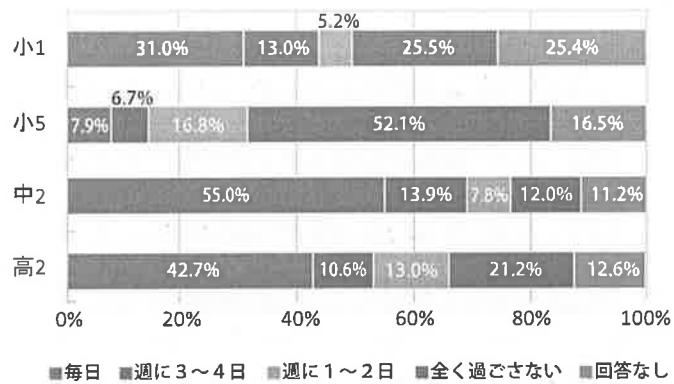
### (エ) 塾や習い事

「週に1日以上塾や習い事で過ごす」と回答した割合は、小学1年生が約29%、小学5年生が約51%、中学2年生が約33%、高校2年生が約17%となっています。



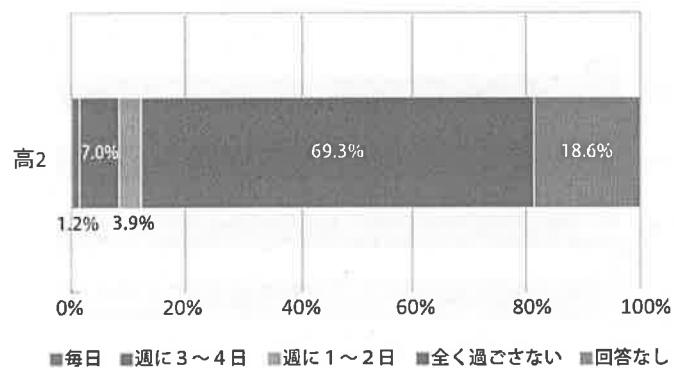
### (才) 学校

「週に1日以上学校で過ごす」と回答した割合は、小学1年生が約49%、小学5年生が約31%、中学2年生が約77%、高校2年生が約66%となっています。



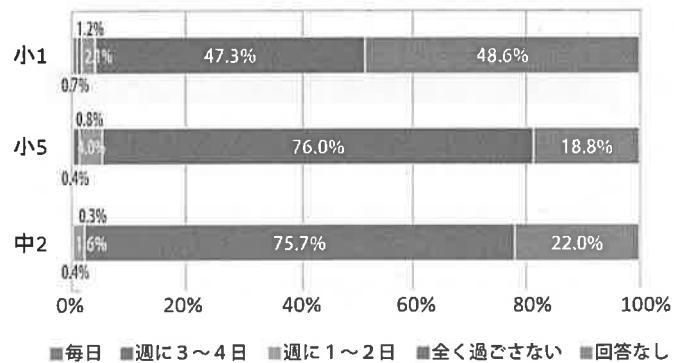
### (才) アルバイト等の職場

「週に1日以上アルバイト等の職場で過ごす」と回答した割合は、高校2年生で約12%となっています。



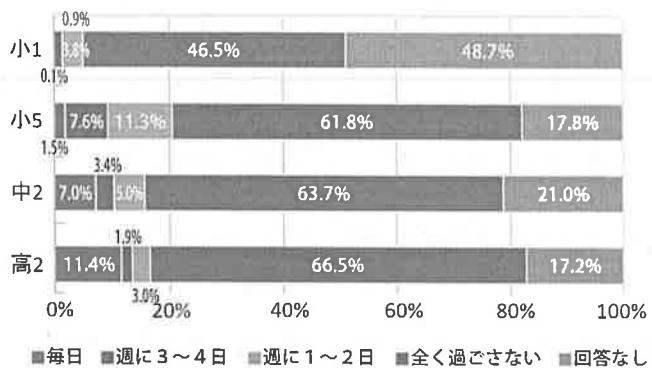
### (才) 公民館・コミュニティセンター・児童館

「週に1日以上公民館・コミュニティーセンター・児童館で過ごす」と回答した割合は、小学1年生が約4%、小学5年生が約5%、中学2年生が約2%となっています。



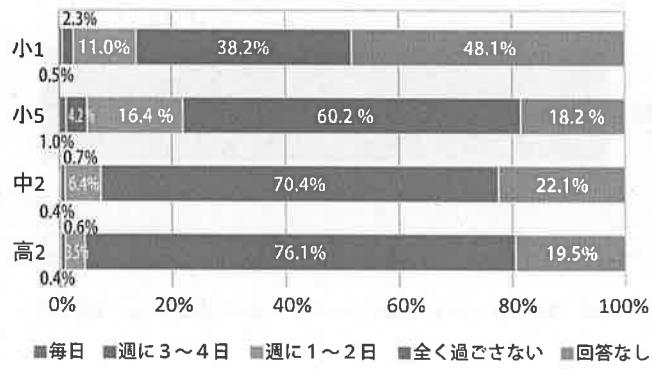
### (ク) スポーツクラブの活動の場

「週に1日以上スポーツクラブの活動の場で過ごす」と回答した割合は、小学1年生が約5%、小学5年生が約20%、中学2年生が約15%、高校2年生が約16%となっています。



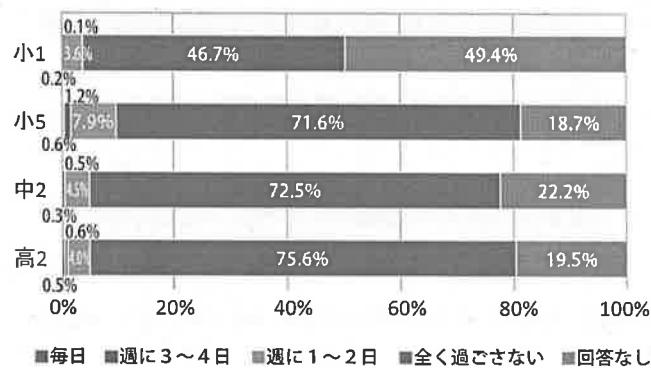
### (ケ) 公園

「週に1日以上公園で過ごす」と回答した割合は、小学1年生が約14%、小学5年生が約22%、中学2年生が約8%、高校2年生が約5%となっています。



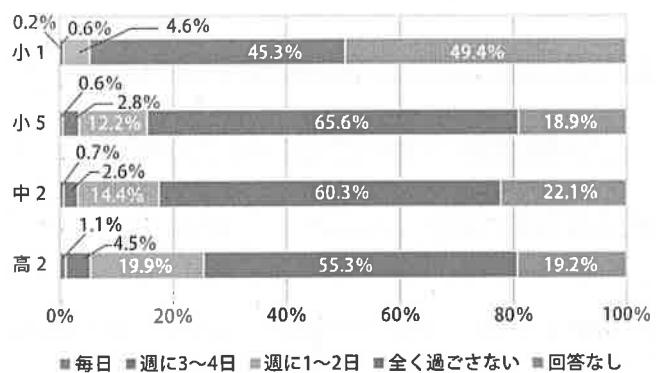
### (コ) 図書館

「週に1日以上図書館で過ごす」と回答した割合は、小学1年生が約4%、小学5年生が約10%、中学2年生が約5%、高校2年生が約5%となっています。



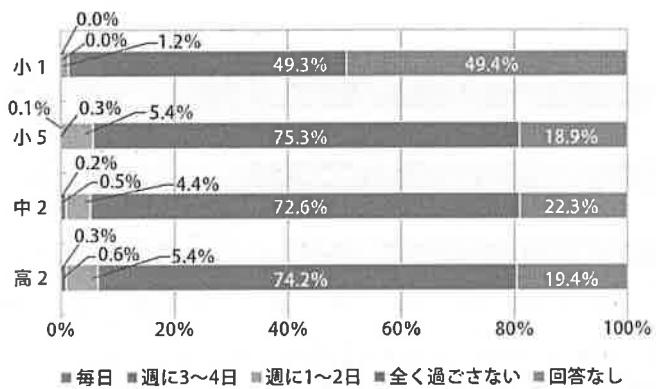
### (サ) 商店街やスーパー・マーケット

「週に1日以上商店街やスーパー・マーケットで過ごす」と回答した割合は、小学1年生が約5%、小学5年生が約16%、中学2年生が約18%、高校2年生が約26%となっています。



### (シ) ゲームセンター

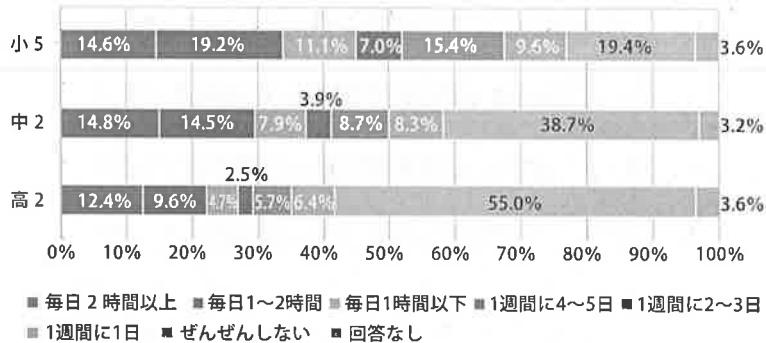
「週に1日以上ゲームセンターで過ごす」と回答した割合は、小学1年生が約1%、小学5年生が約6%、中学2年生が約5%、高校2年生が約6%となっています。



### ③学校以外でしていること

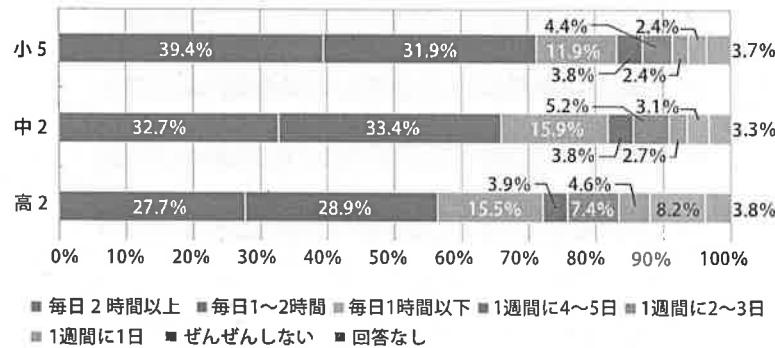
#### (ア) ゲームで遊ぶ

「毎日ゲームで遊ぶ」と回答した割合は、小学5年生が約45%、中学2年生が約37%、高校2年生が約27%となっており、子どもの学年が高くなるにつれて少なくなる傾向にあります。



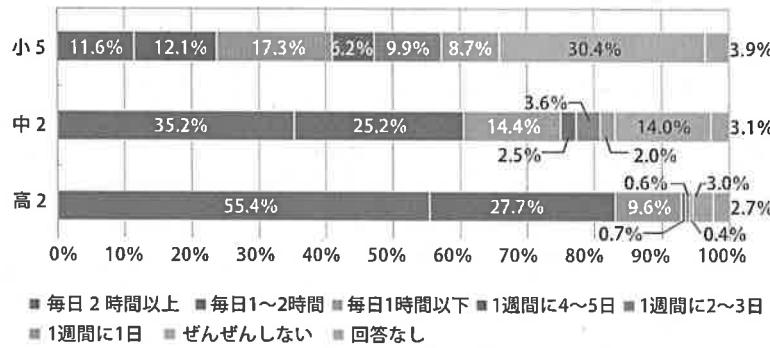
#### (イ) テレビやDVDを見る

「毎日テレビやDVDを見る」と回答した割合は、小学5年生が約83%、中学2年生が約82%、高校2年生が約72%となっており、子どもの学年が高くなるにつれて少なくなる傾向にあります。



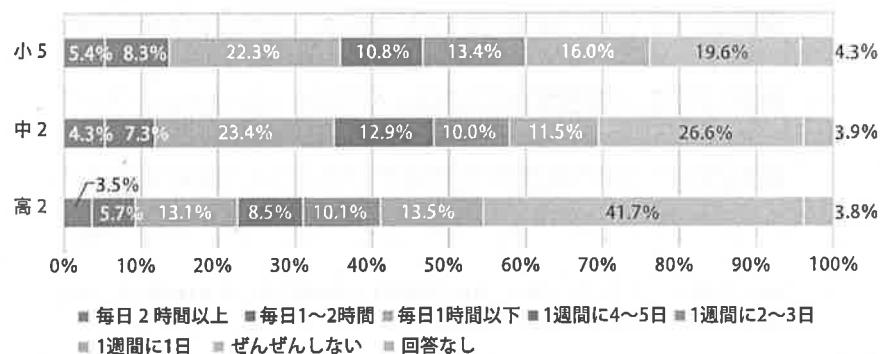
#### (ウ) 携帯電話・スマートフォン・タブレットを使う

「毎日携帯電話・スマートフォン・タブレットを使う」と回答した割合は、小学5年生が約41%、中学2年生が約75%、高校2年生が約93%となっており、子どもの学年が高くなるにつれて多くなる傾向にあります。



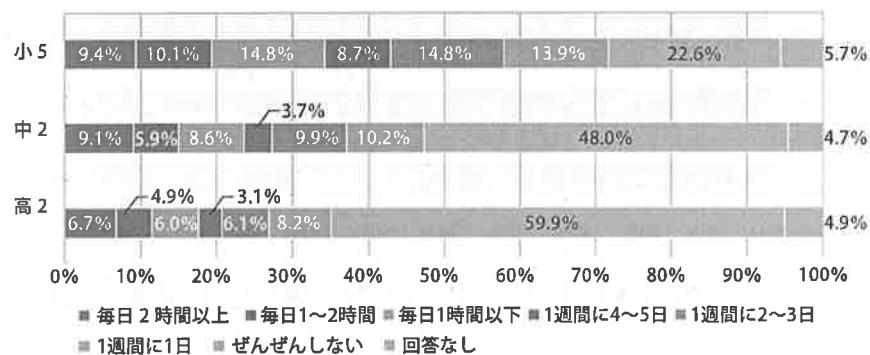
## (工) 読書

「ぜんぜんしない」と回答した割合は、小学5年生が約20%、中学2年生が約27%、高校2年生が約42%となっており、子どもの学年が高くなるにつれて多くなる傾向にあります。



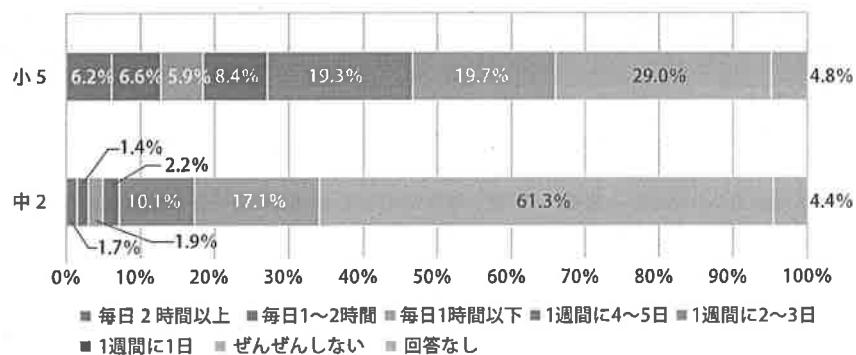
## (才) 室内での上記(ア)～(エ)以外の活動

「毎日室内で上記(ア)～(エ)以外の活動をする」と回答した割合は、小学5年生が約34%、中学2年生が約24%、高校2年生が約18%となっており、子どもの学年が高くなるにつれて少なくなる傾向にあります。



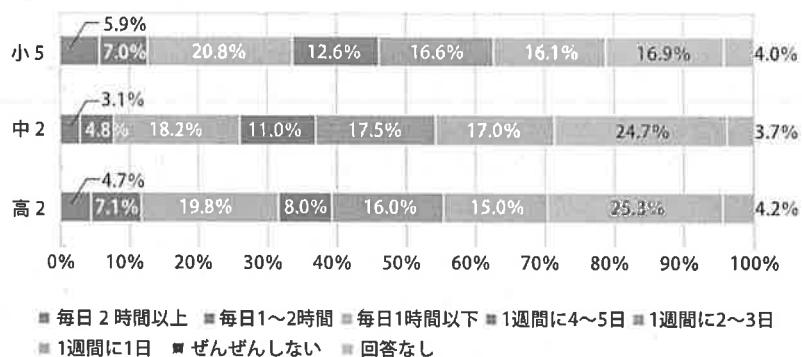
## (力) 公園等外で遊ぶ

「毎日公園等外で遊ぶ」と回答した割合は、小学5年生が約19%、中学2年生が約5%となっています。



### (キ) 家事やきょうだい等の世話

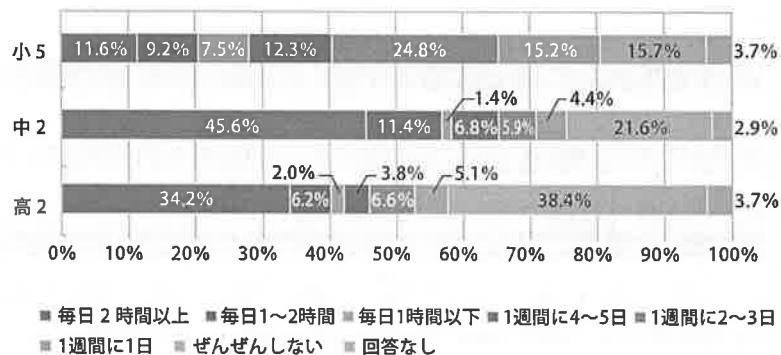
「毎日家事やきょうだい等の世話をする」と回答した割合は、小学5年生が約34%、中学2年生が約26%、高校2年生が約32%となっています。



### (ク) 学校の授業以外で体を動かす運動（小5）、

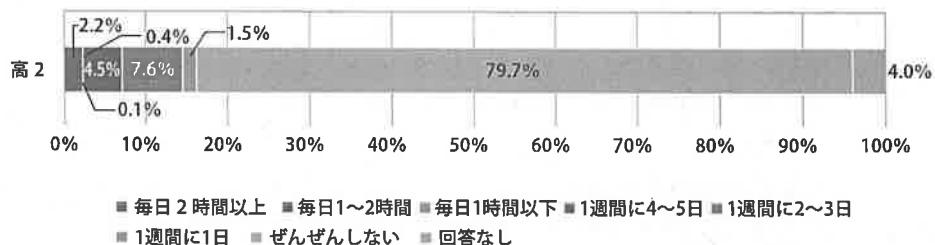
#### 運動や体を動かす部活動・習い事（中2・高2）

「毎日体を動かす運動や部活動等をする」と回答した割合は、小学5年生が約28%、中学2年生が約58%、高校2年生が約42%となっています。



### (ケ) アルバイト

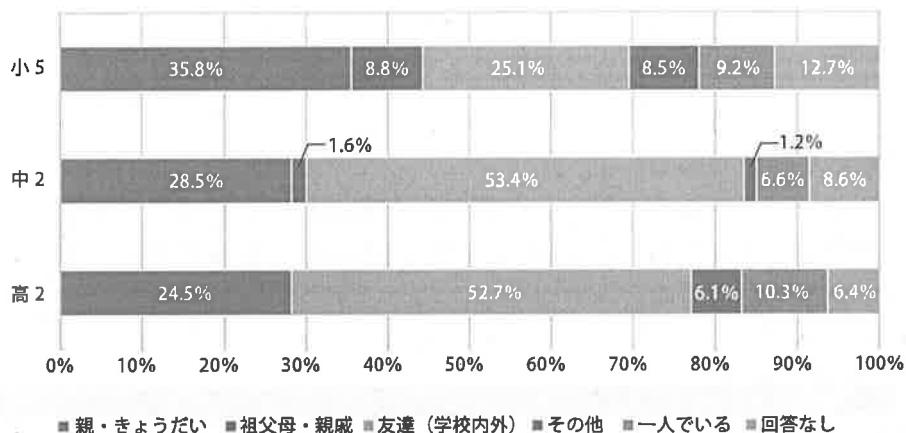
「週に1日以上アルバイトをしている」と回答した割合は、高校2年生で約16%となっています。



#### ④放課後一緒に過ごす人

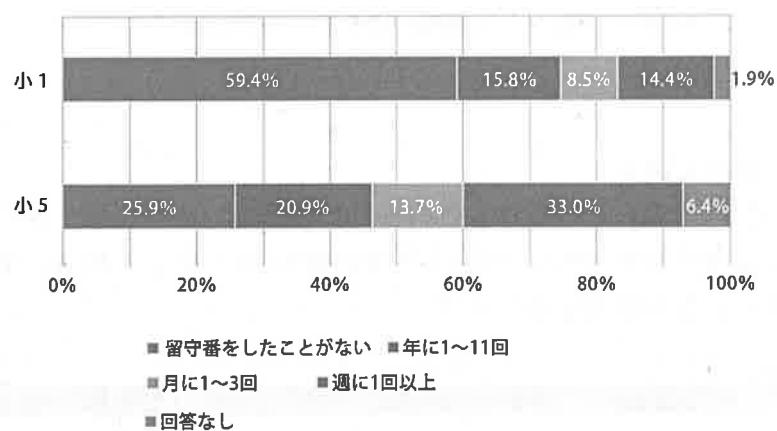
放課後一緒に過ごす人について、小学5年生は「親・きょうだい（約36%）」、中学2年生及び高校2年生は「友達（学校内外）（約53%）」と回答した割合が最も多くなっています。

「一人でいる」と回答した割合は、小学5年生が約9%、中学2年生が約7%、高校2年生が約10%となっています。



#### ⑤平日1時間以上の留守番

「平日1時間以上の留守番を週に1回以上する」と回答した割合は、小学1年生が約14%、小学5年生が約33%となっています。

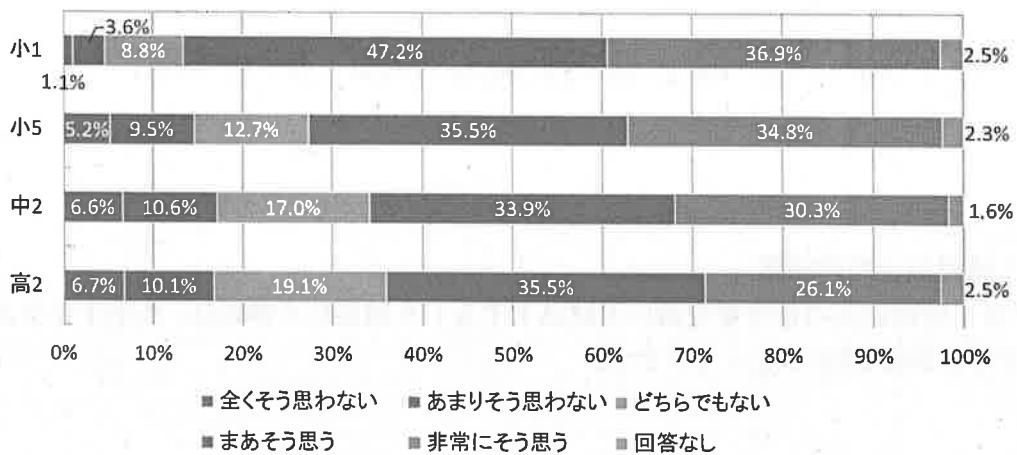


### (3) 学校生活について

- クラスの雰囲気が「非常に好き」「まあ好き」、学校が「非常に楽しい」「まあ楽しい」、担任の先生を「非常に信頼している」「まあ信頼している」、クラスの友だちを「非常に信頼している」「まあ信頼している」と回答した割合は、子どもの年齢が高くなるにつれて少なくなる傾向にあります。
- 学校に行きたくないと思うことが「よくあった」「時々あった」と回答した割合は、子どもの学年が高くなるにつれて多くなる傾向にあります。

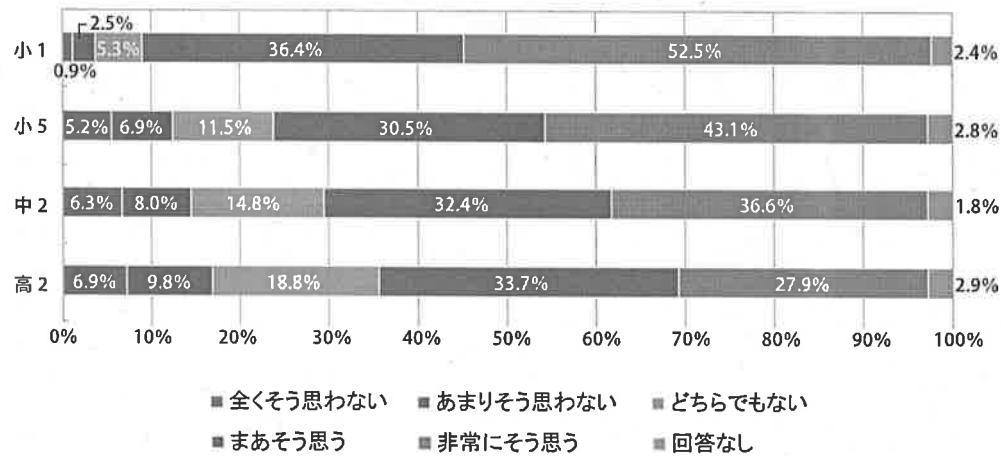
#### ① クラスの雰囲気が好きである

「非常にそう思う」「まあそう思う」と回答した割合は、小学1年生が約84%、小学5年生が約70%、中学2年生が約64%、高校2年生が約62%となっており、子どもの学年が高くなるにつれて少なくなる傾向にあります。



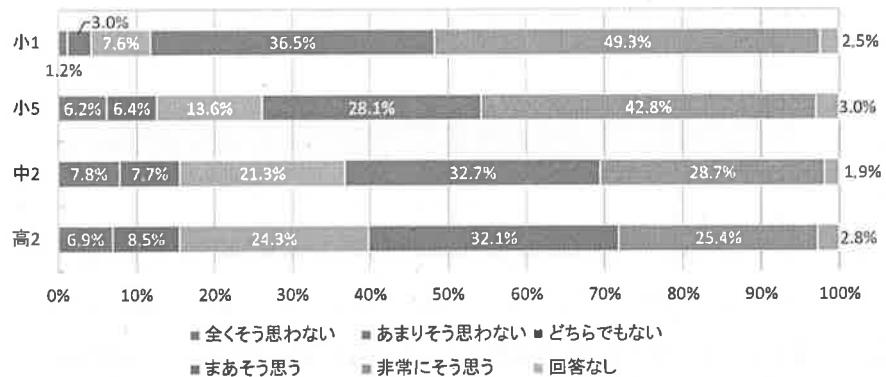
#### ② 学校が楽しいと思っている

「非常にそう思う」「まあそう思う」と回答した割合は、小学1年生が約89%、小学5年生が約74%、中学2年生が約69%、高校2年生が約62%となっており、子どもの学年が高くなるにつれて少なくなる傾向にあります。



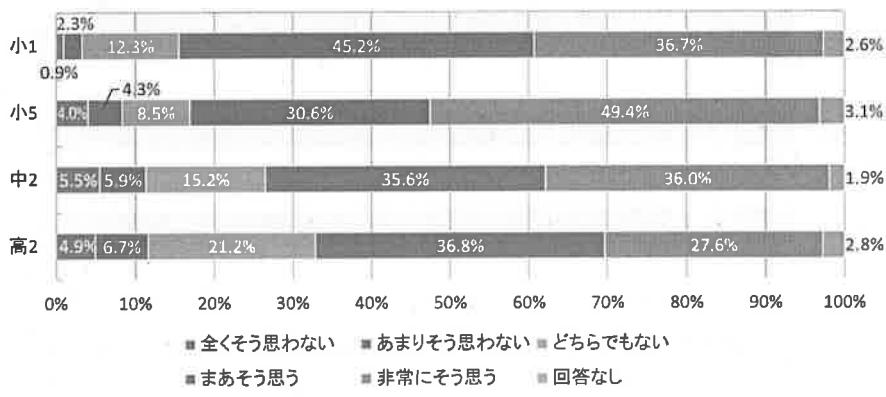
### ③担任の先生を信頼している

「非常にそう思う」「まあそう思う」と回答した割合は、小学1年生が約86%、小学5年生が約71%、中学2年生が約61%、高校2年生が約58%となっており、子どもの学年が高くなるにつれて少なくなる傾向にあります。



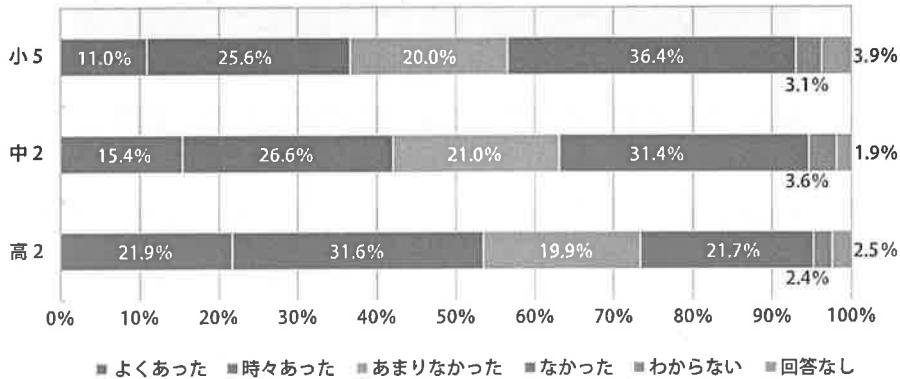
### ④クラスの友だちを信頼している

「非常にそう思う」「まあそう思う」と回答した割合は、小学1年生が約82%、小学5年生が約80%、中学2年生が約72%、高校2年生が約64%となっており、子どもの学年が高くなるにつれて少なくなる傾向にあります。



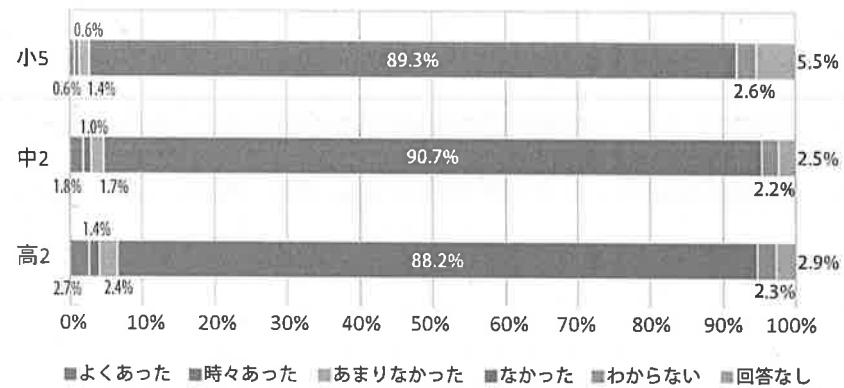
### ⑤学校に行きたくないと思った

「よくあった」「時々あった」と回答した割合は、小学5年生が約37%、中学2年生が約42%、高校2年生が約54%となっており、子どもの学年が高くなるにつれて多くなる傾向にあります。



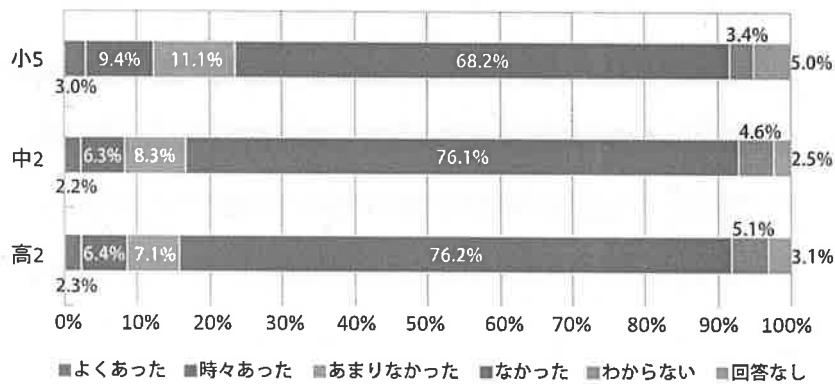
## ⑥1ヶ月以上学校を休んだ

「よくあった」「時々あった」と回答した割合は、小学5年生が約1%、中学2年生が約3%、高校2年生が約4%となっています。



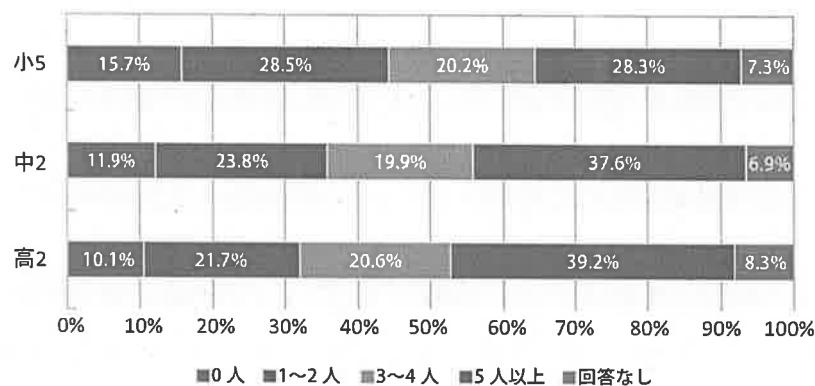
## ⑦いじめられた

「よくあった」「時々あった」と回答した割合は、小学5年生で約12%、中学2年生及び高校2年生が約9%となっています。



## ⑧悩み事を相談できる友だちの数

「0人」と回答した割合は、小学5年生が約16%、中学2年生が約12%、高校2年生が約10%となっています。



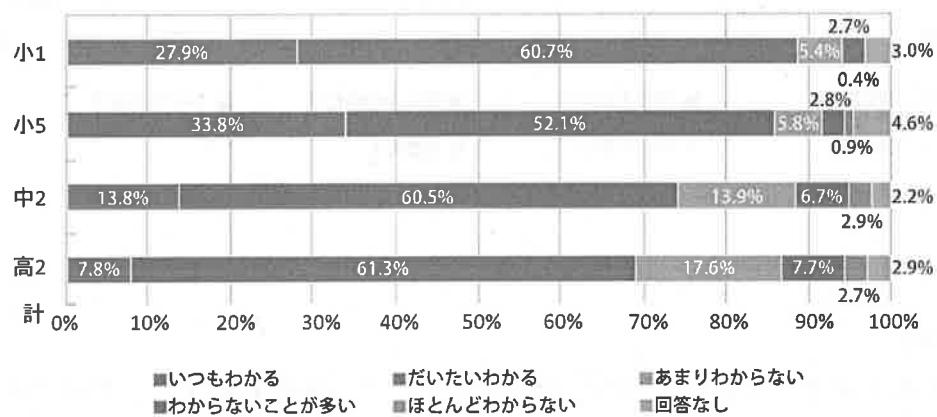
#### (4) 学校の授業について

○学校の授業が「いつもわかる」「だいたいわかる」と回答した割合は、子どもの学年が高くなるにつれて少なくなる傾向にあります。

○勉強がわからないときに教えてもらう人について、小学1年生及び小学5年生は「親」、中学2年生及び高校2年生は「友だち」と回答した割合が最も高くなっています。

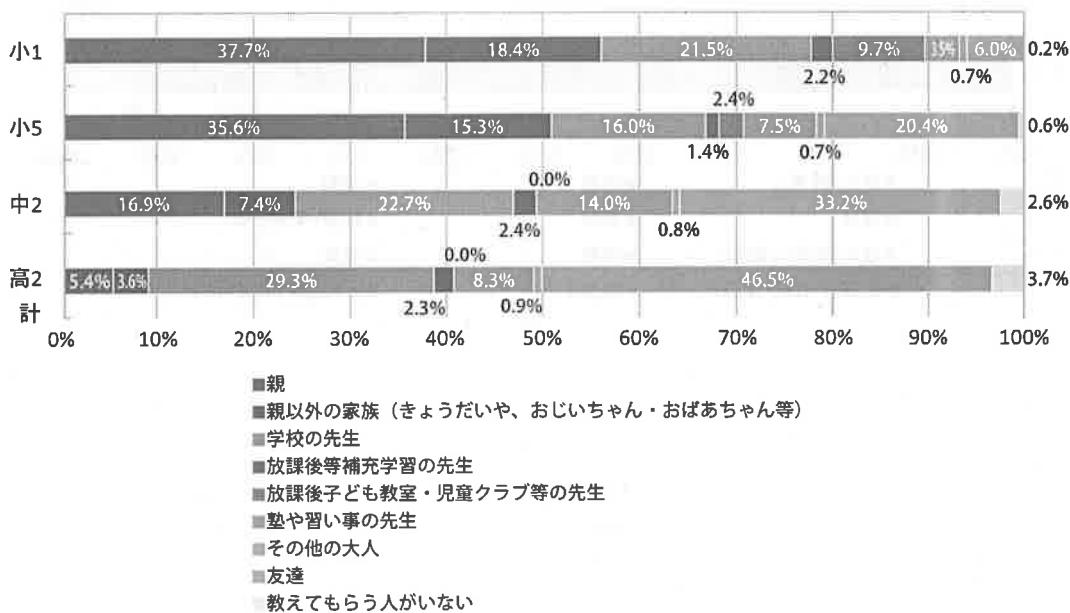
##### ①理解度

「いつもわかる」「だいたいわかる」と回答した割合は、小学1年生が約89%、小学5年生が約86%、中学2年生が約74%、高校2年生が約69%となっており、子どもの学年が高くなるにつれて少なくなる傾向にあります。



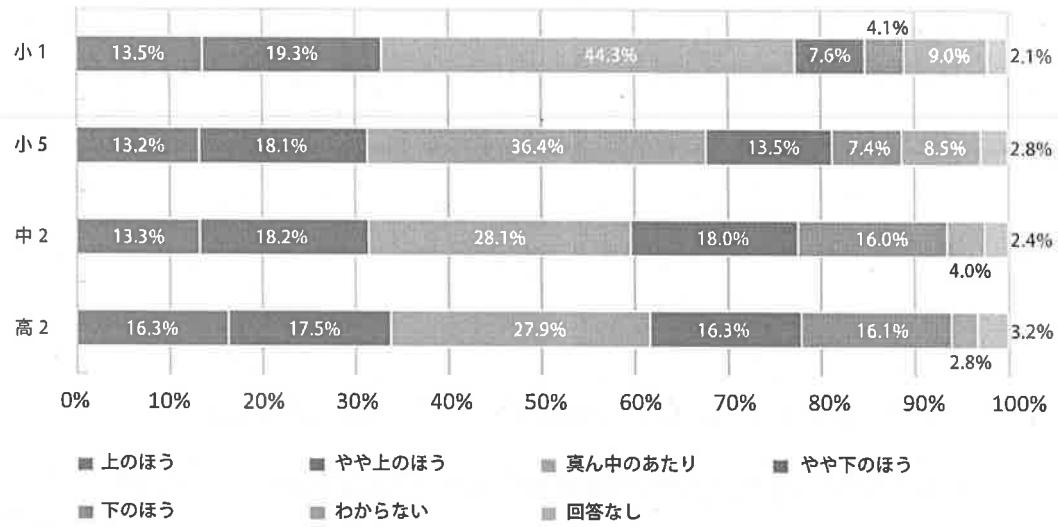
##### ②勉強がわからないときに教えてもらう人

小学1年生及び小学5年生は「親」、中学2年生及び高校2年生は「友だち」と回答した割合が多くなっています。



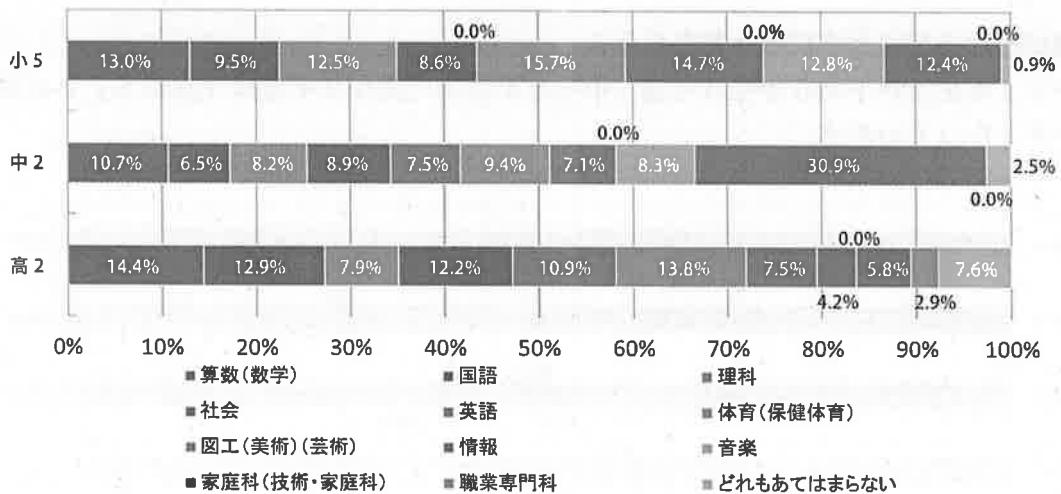
### ③クラスの中での成績

「やや下のほう」「下のほう」と回答した割合は、小学1年生が約12%、小学5年生が約21%、中学2年生が約34%、高校2年生が約32%となっています。



### ④得意な教科

「どれもあてはまらない」と回答した割合は、小学5年生が約1%、中学2年生が約3%、高校2年生が約8%となっており、子どもの学年が高くなるにつれて多くなる傾向にあります。

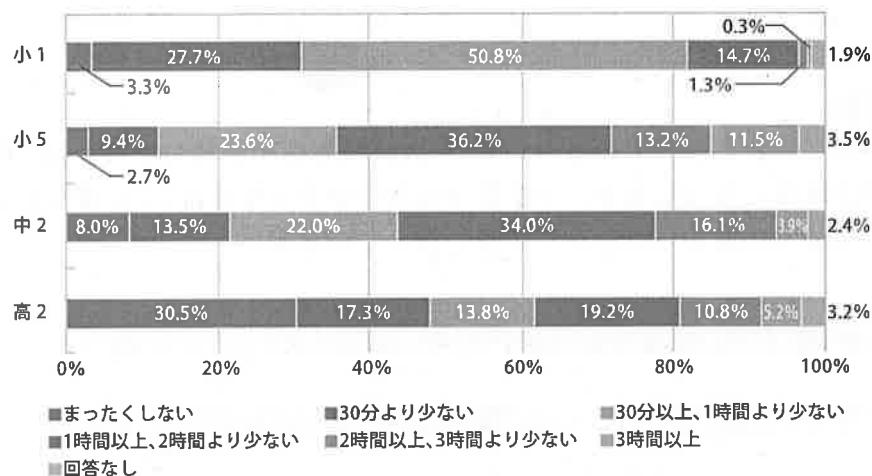


## (5) 学校以外での学習状況について

- 1日あたりの授業以外の勉強時間について「まったくしない」と回答した割合は、子どもの学年が高くなるにつれて多くなる傾向にあります。
- 学校での放課後等補充学習へ「参加したことはない」と回答した割合は、子どもの学年が高くなるにつれて少なくなる傾向にあります。
- また、学校での放課後等補充学習へ小学5年生の保護者が約62%、中学2年生の保護者が約64%参加させたいと回答していますが、「参加したことがある」と回答した小学5年生は約34%、中学2年生は約40%にとどまっています。

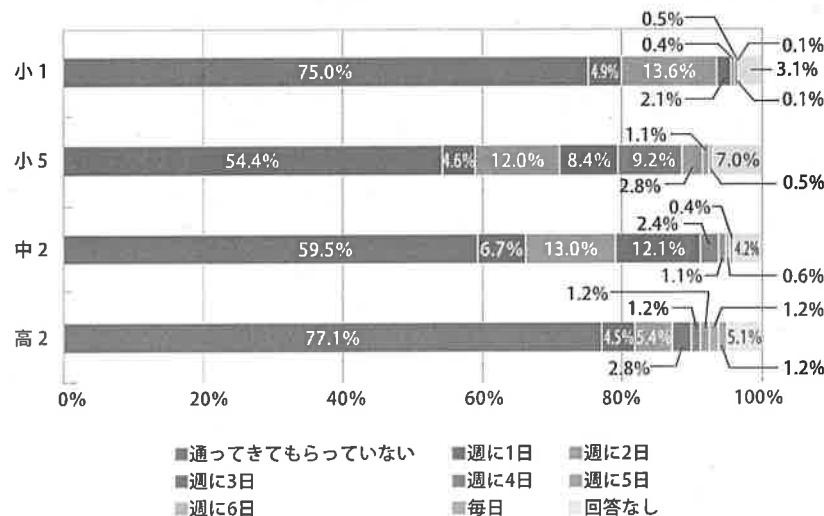
### ① 1日あたりの授業以外の勉強時間

「まったくしない」と回答した割合は、小学1年生及び小学5年生が約3%、中学2年生が約8%、高校2年生が約31%となっており、概ね子どもの学年が高くなるにつれて多くなる傾向にあります。



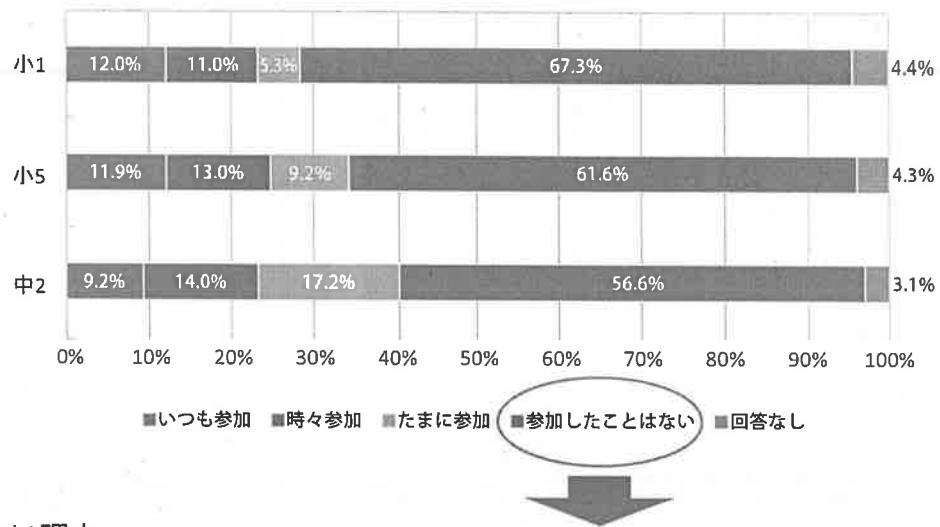
### ② 有料の塾に通ったり、家庭教師に来てもらう頻度

「週に1日以上塾や家庭教師を利用している」と回答した割合は、小学1年生が約22%、小学5年生が約39%、中学2年生が約36%、高校2年生が約18%となっており、小学5年生が最も多くなっています。



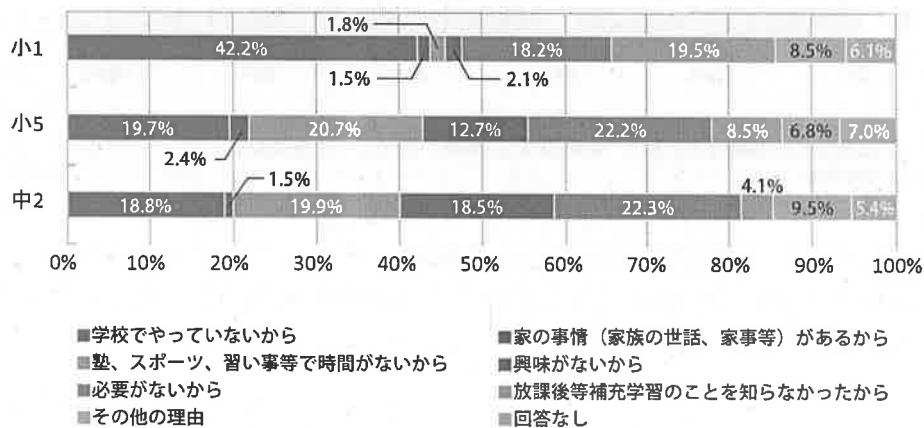
### ③学校での放課後等補充学習への参加状況

「参加したことない」と回答した割合は、小学1年生が約67%、小学5年生が約62%、中学2年生が約57%となっており、子どもの学年が高くなるにつれて少なくなる傾向にあります。



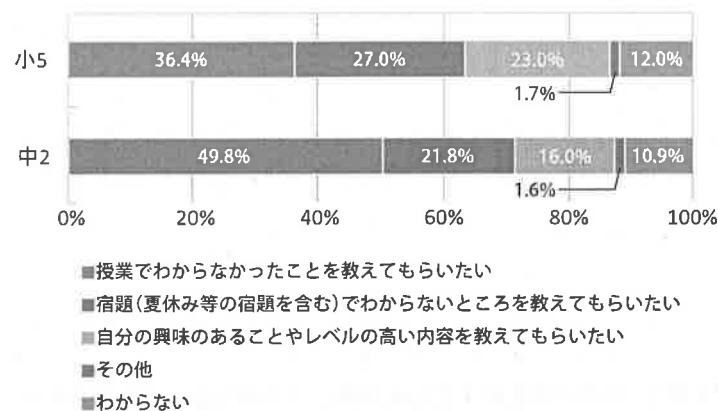
#### ※参加しない理由

小学1年生は「学校でやっていないから」「放課後等補充学習のことを知らなかったから」と回答した割合が多くなっており、小学5年生及び中学2年生は、「必要ないから」「塾、スポーツ、習い事等で時間がないから」が多くなっています。



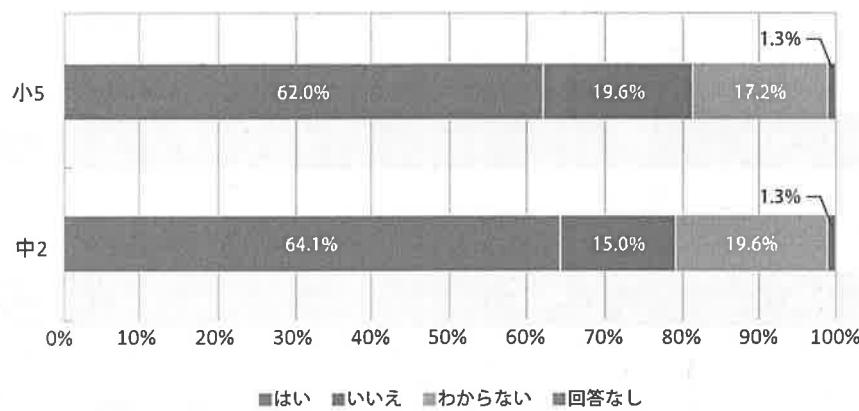
#### ④学校での放課後等補充学習で行いたいこと（子ども回答）

「授業でわからなかったことを教えてもらいたい」と回答した割合が最も多く、小学5年生が約36%、中学2年生が約50%となっています。



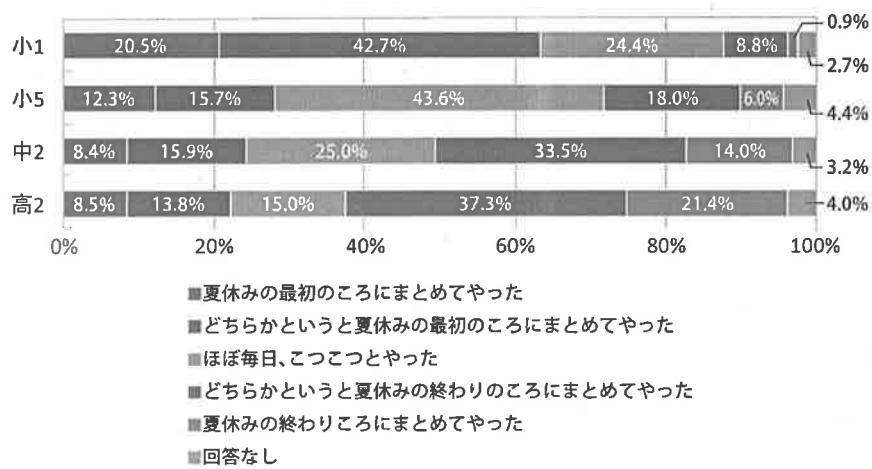
#### ⑤放課後等補充学習へ参加させたいか（保護者回答）

「はい」と回答した割合は、小学5年生の保護者が約62%、中学2年生の保護者が約64%となっています。



#### ⑥夏休みの宿題を実施する時期

「ほぼ毎日、こつこつとやった」と回答した割合は、小学5年生が約44%で最も多く、「どちらかというと夏休みの終わりのころにまとめてやった」「夏休みの終わりころにまとめてやった」と回答した割合は、小学1年生が約10%、小学5年生が約24%、中学2年生が約48%、高校2年生が約59%となっており、子どもの学年が高くなるにつれて多くの傾向にあります。



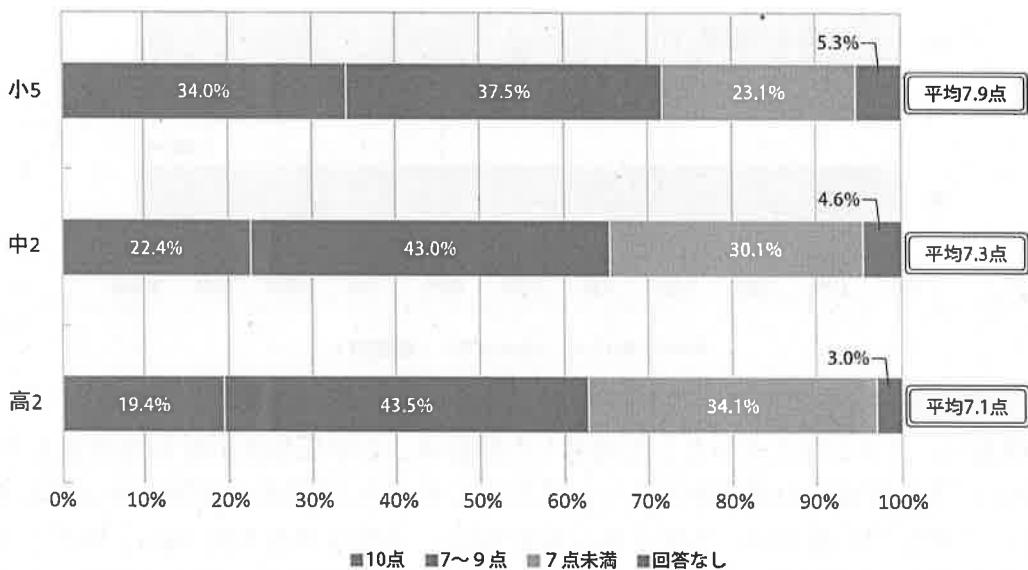
## (6) 子どもの気持ち等について

- 幸福度について「とても幸せ」と回答した割合は、子どもの学年が高くなるにつれて少なる傾向にあります。
- 自己肯定感が低く、抑うつ傾向が高い割合は、子どもの学年が高くなるにつれて多くなる傾向にあります。
- また、「悩み事がある」と回答した割合は、子どもの学年が高くなるにつれて多くなる傾向にあり、その相談相手は、小学5年生は「お母さん」、中学2年生及び高校2年生は「友だち」が最も多くなっています。

### ① 幸福度

※小学5年生・中学2年生・高校2年生の子どもを対象に「あなたは、自分が幸せだと思いますか」の質問に対して、「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点として当てはまる点数を回答

平均点を下回る「7点未満」と回答した割合は、小学5年生が約23%、中学2年生が約30%、高校2年生が約34%となっており、子どもの学年が高くなるにつれて多くなる傾向にあります。



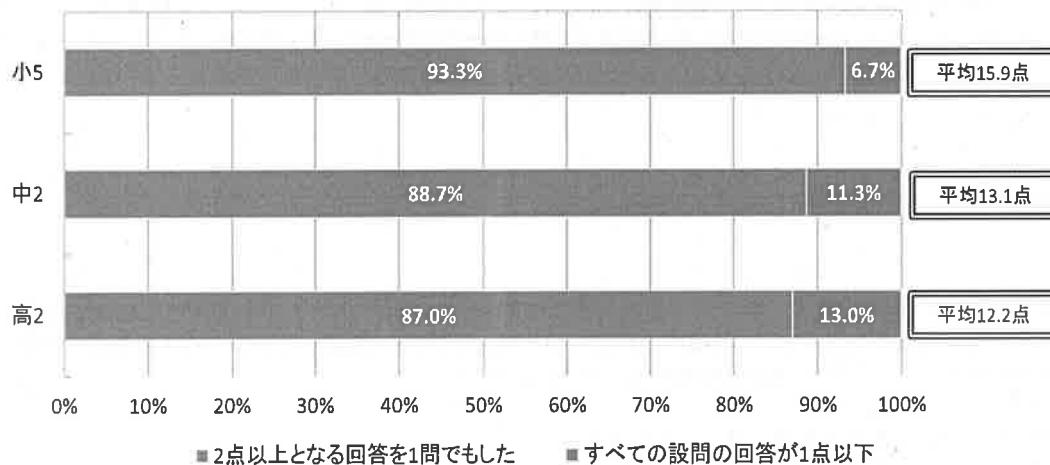
## ②自己肯定感

※小学5年生・中学2年生・高校2年生の子どもを対象に、「児童用コンピテンス尺度」(桜井, 1992)から自己評価に関する9項目を抜粋して、各項目の回答を0～3点に換算（27点満点）。高得点ほど自己肯定感が高い。

### 【項目】

- ・自分に自信がある
- ・たいていのことは、人よりうまくできると思う
- ・自分には人に自慢できるところがたくさんあると思う
- ・何をやってもうまくいかないような気がする
- ・今の自分に満足している
- ・自分はきっと偉い人になれると思う
- ・自分はあまり役に立たない人間だと思う
- ・自分の意見は、自信を持って言える
- ・自分にあまりいいところがないと思う

「すべての設問の回答が1点以下」（自己肯定感が低い）の割合は、小学5年生が約7%、中学2年生が約11%、高校2年生が約13%となっており、子どもの学年が高くなるにつれて多くなる傾向にあります。



### ③抑うつ傾向

※小学5年生・中学2年生・高校2年生の子どもを対象に、「子ども用抑うつ自己評価尺度（DSRS）」日本語版の15項目（佐藤・新井, 2003）を用いて、各項目の回答を0～2点に換算（30点満点）。高得点ほど抑うつ傾向が高い。

#### 【項目】

- |                    |                    |
|--------------------|--------------------|
| ・楽しみにしていることがたくさんある | ・いつものように何をしても楽しい   |
| ・とても良く眠れる          | ・こわい夢を見る           |
| ・泣きたいような気がする       | ・独りぼっちの気がする        |
| ・遊びに出かけるのが好きだ      | ・落ち込んでいてもすぐに元気になれる |
| ・逃げ出したいような気がする     | ・とても悲しい気がする        |
| ・おなかが痛くなることがある     | ・とても退屈な気がする        |
| ・元気いっぱいだ           |                    |
| ・食事が楽しい            |                    |
| ・やろうと思ったことがうまくできる  |                    |

平均点は、小学5年生が9.3点、中学2年生が10.6点、高校2年生が11.6点となっており、子どもの年齢が高くなるにつれて平均点が高くなる傾向にあります。

学年	小5	中2	高2
平均点	9.3点	10.6点	11.6点

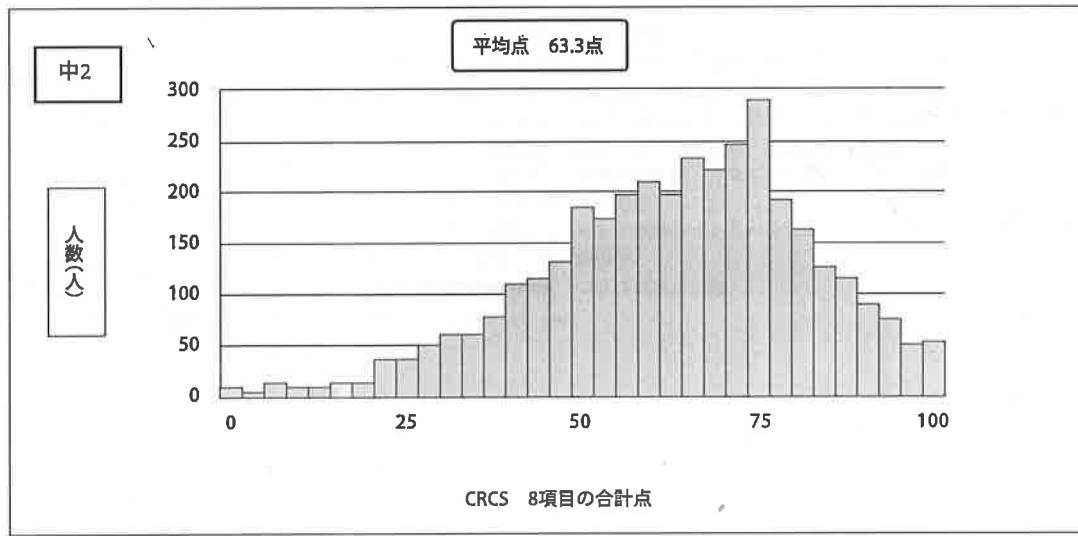
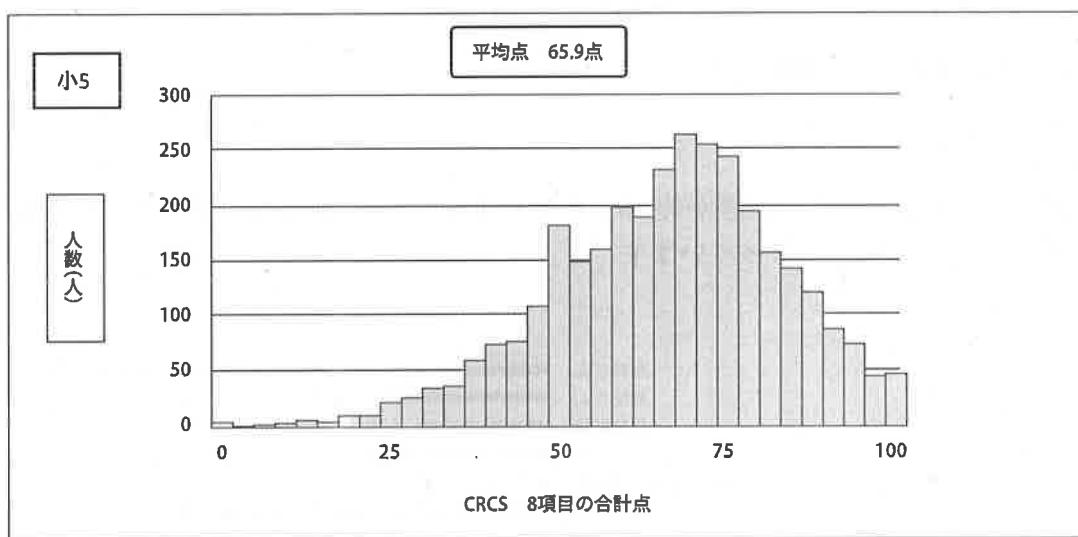
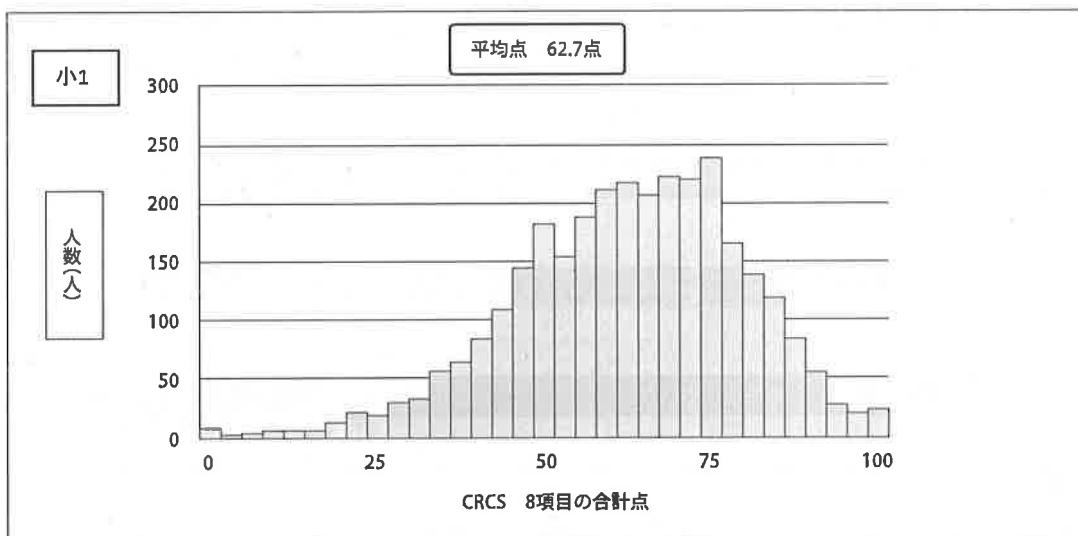
### ④レジリエンス（逆境を乗り越える力）

※小学1年生・小学5年生・中学2年生の保護者を対象に、「Children's Resilient Coping Scale (CRCS)」の8項目を用いて、各項目の回答を0～4点に換算（合計点を更に100点満点に換算）。高得点ほどレジリエンス（逆境を乗り越える力）が高い。

#### 【項目】

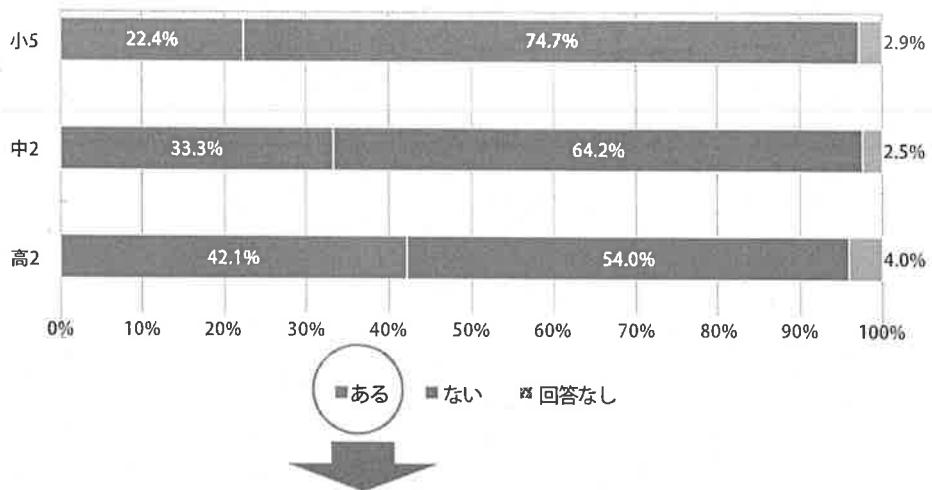
- |  |
|--|
| ・将来について明るい面を言うことができる                         |
| ・自分のベストを尽くそうとする                              |
| ・馬鹿にされたり、悪口を言われてもうまく対処することができる               |
| ・他人にきちんと挨拶をすることができる                          |
| ・大人が指示しなくとも、自ら学校の準備、宿題、家の手伝いができる             |
| ・必要な時には適切にアドバイスを求めることができる                    |
| ・将来よい結果となるように、今欲しいものをあきらめたり、嫌なことでも実行することができる |
| ・自分がわからなかったことを知るために、質問することができる               |

平均点は、小学1年生が62.7点、小学5年生が65.9点、中学2年生が63.3点となっており、小学5年生のレジリエンスの平均点が最も高くなっています。



## ⑤悩み事の有無

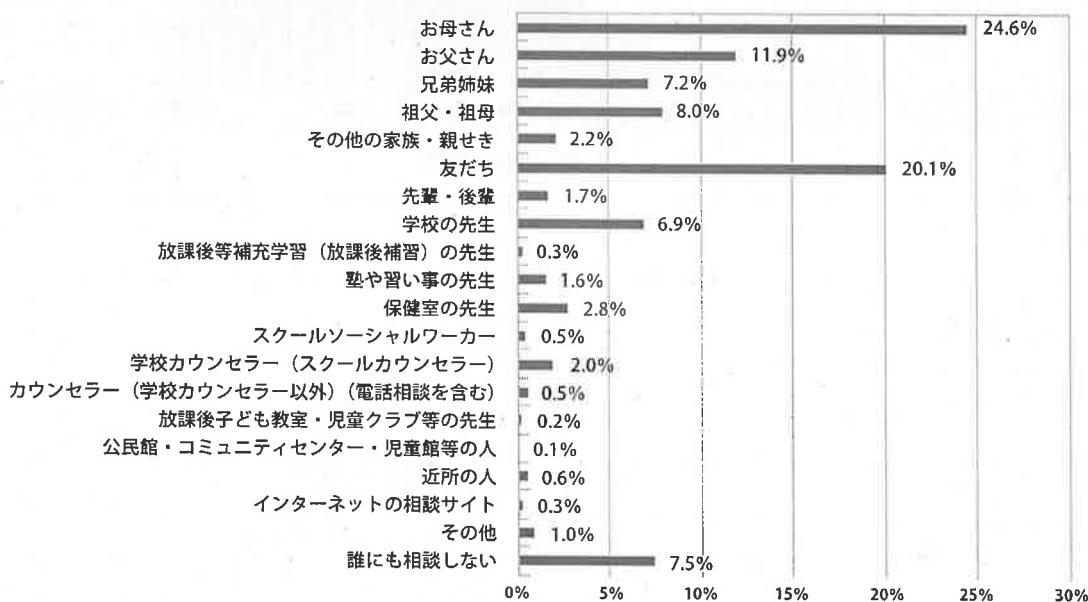
「ある」と回答した割合は、小学5年生が約22%、中学2年生が約33%、高校2年生が約42%となっており、子どもの学年が高くなるにつれて多くの傾向にあります。



### ※悩み事の相談相手（複数回答）

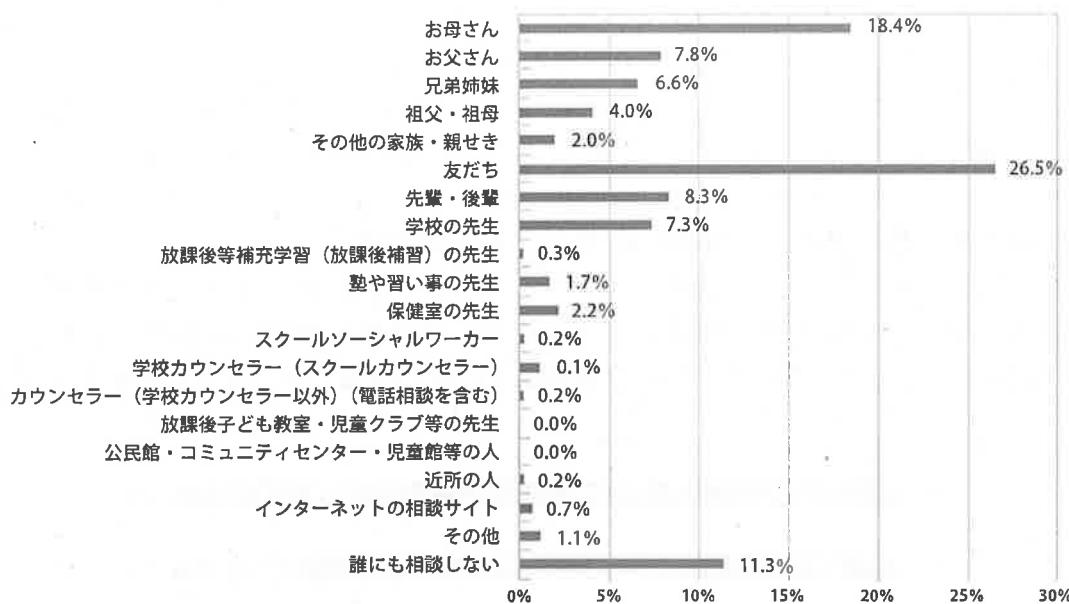
#### 【小学5年生】

「お母さん」と回答した割合が約25%と最も多くなっており、次いで「友だち」が約20%、「お父さん」が約12%となっています。



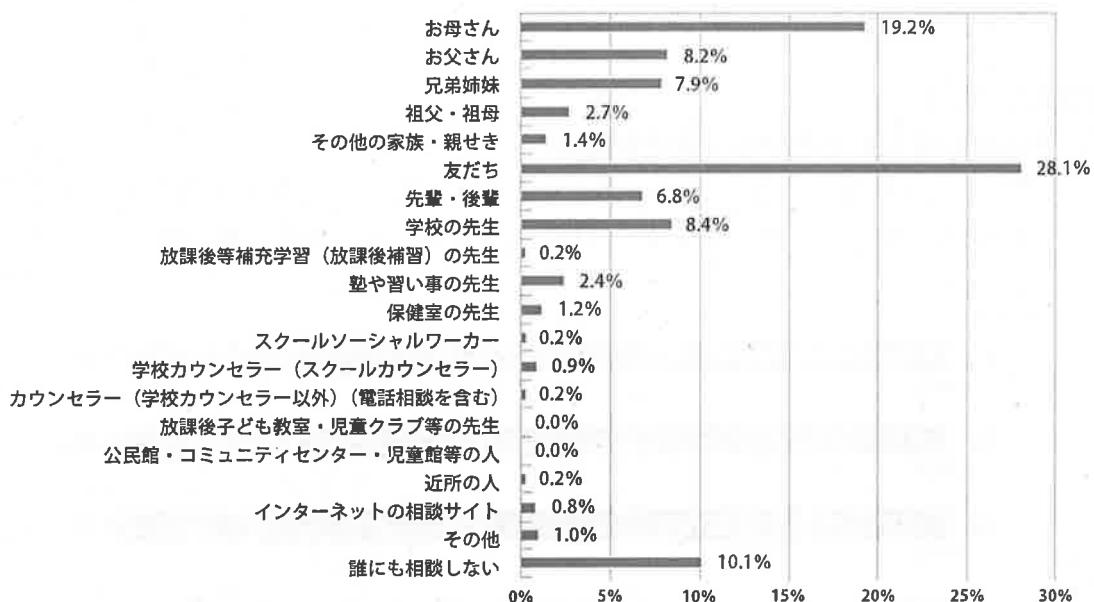
## 【中学 2 年生】

「友だち」と回答した割合が約 27% と最も高くなっています。次いで「お母さん」が約 18%、「先輩・後輩」が約 8% となっています。



## 【高校 2 年生】

「友だち」と回答した割合が約 28% と最も多くなっています。次いで「お母さん」が約 19%、「学校の先生」が約 8% となっています。



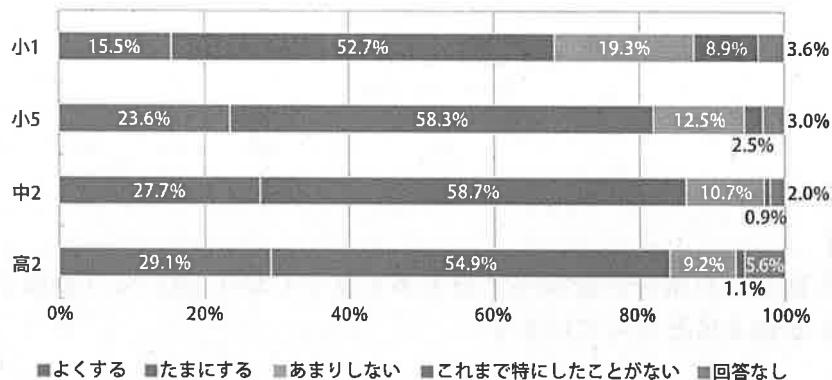
## (7) 子どもの将来について

○保護者が子どもに（又は子ども自身が）希望する進学先として「大学以上」と回答した割合は、高校2年生の保護者が約53%、子どもが約51%となっています。また、中学2年生の保護者が約51%、子どもが約44%となっています。

○進学先予想の理由のうち「家庭に経済的な余裕がないから」と回答した割合は、約23%となっており、その進学の条件としては、給付型（返済不要）又は無利子、有利子の奨学金が受けられると考えられると回答した割合は、約87%となっています。

### ①子どもの将来（夢・進路・職業等）について（保護者回答）

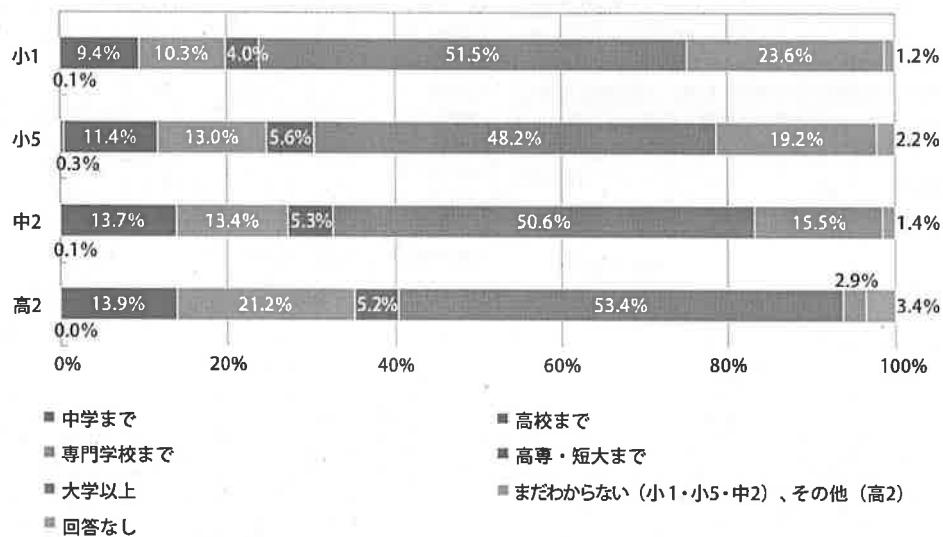
「子どもと一緒に考えたり、話をよくする」と回答した割合は、小学1年生の子どもがいる世帯が約16%、小学5年生の世帯が約24%、中学2年生の世帯が約28%、高校2年生の世帯が約29%となっており、子どもの学年が高くなるにつれて多くなる傾向にあります。



### ②進学先について

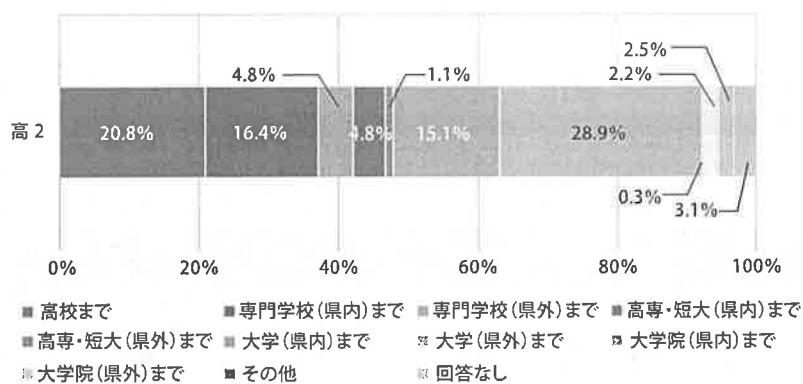
#### (ア) 子どもに希望する進学先（保護者回答）

「大学以上」と回答した割合は、小学1年生の子どもがいる世帯が約52%、小学5年生の世帯が約48%、中学2年生の世帯が約51%、高校2年生の世帯が約53%となっています。



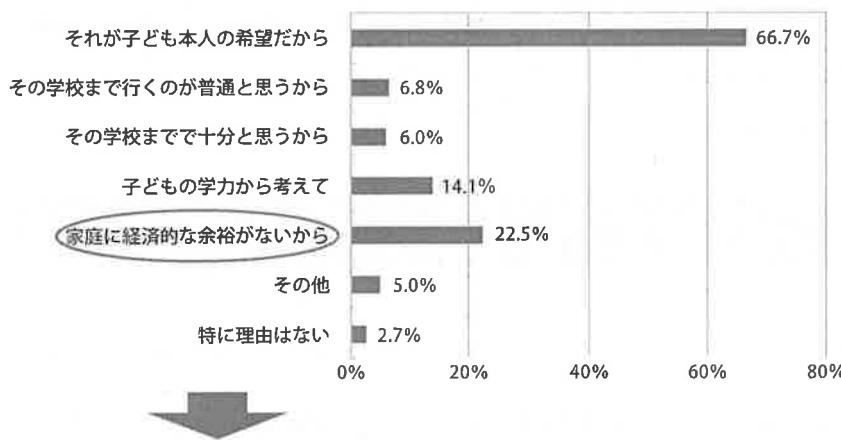
### (イ) 子どもの進学先の予想（保護者回答）

「大学（県内）まで」「大学（県外）まで」「大学院（県内）まで」「大学院（県外）まで」と回答した割合は、約47%となっています。



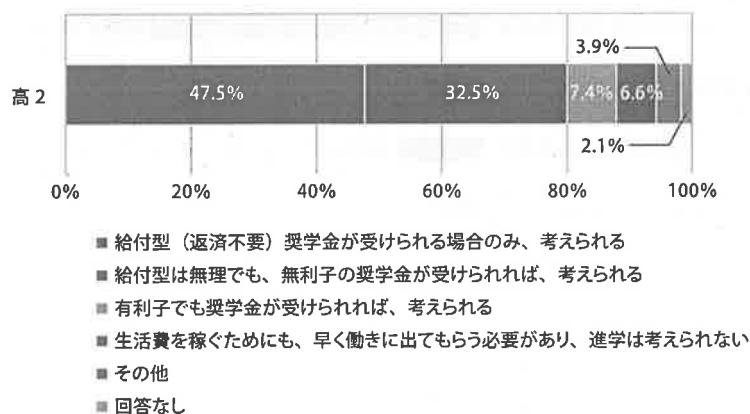
### (ウ) 進学先予想の理由（保護者回答）

「家庭に経済的な余裕がないから」と回答した割合は、約23%となっています。



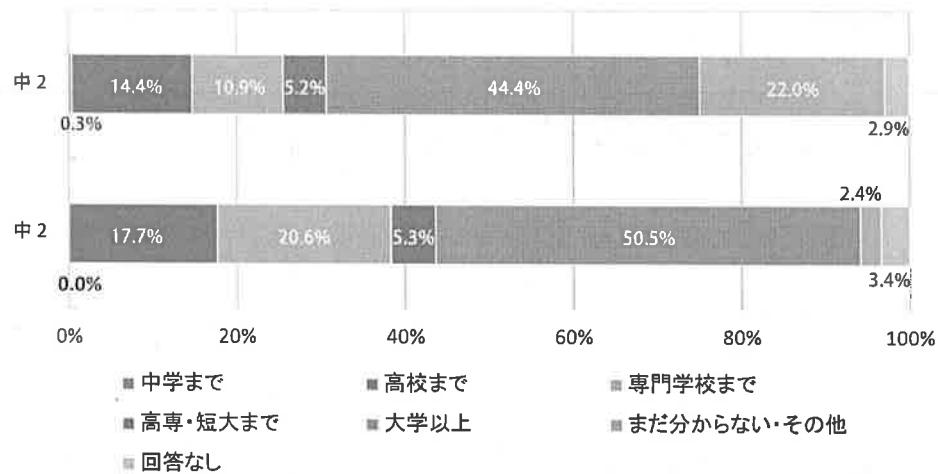
#### ※進学への条件

「給付型（返済不要）奨学金が受けられる場合のみ、考えられる」「給付型は無理でも、無利子の奨学金が受けられれば、考えられる」「有利子でも奨学金が受けられれば、考えられる」と回答した割合は、合わせて約87%となっています。



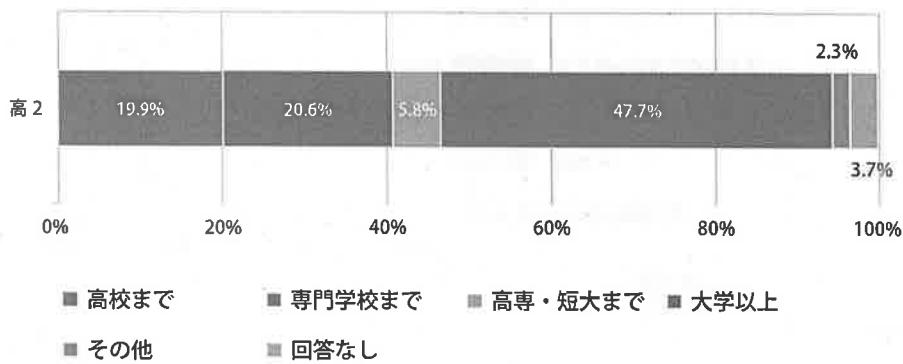
### (工) 子ども自身が希望する進学先（子ども回答）

「大学以上」（「大学（県内）まで」「大学（県外）まで」「大学院（県内）まで」「大学院（県外）まで」の数値を合算）と回答した割合は、中学2年生が約44%、高校2年生が約51%となっています。



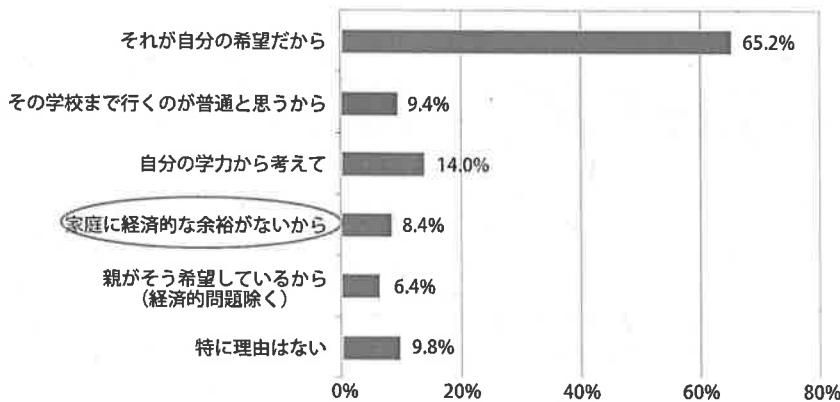
### (オ) 子ども自身の進学先の予想（子ども回答）

「大学以上」（「大学（県内）まで」「大学（県外）まで」「大学院（県内）まで」「大学院（県外）まで」の数値を合算）と回答した割合は、約48%となっています。



### (カ) 進学先予想の理由（子ども回答）（複数回答）

「家庭に経済的な余裕がないから」と回答した割合は、約8%となっています。



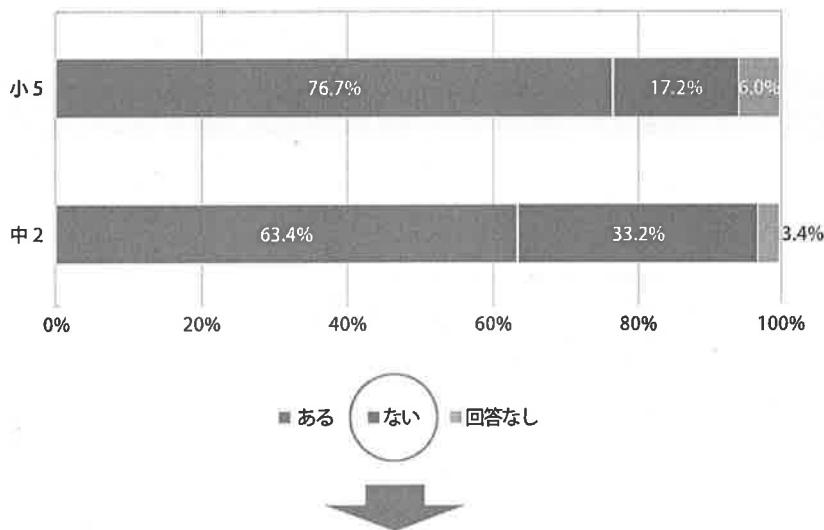
### ※進学への条件

「給付型（返済不要）奨学金が受けられる場合のみ、考えられる」「給付型は無理でも、無利子の奨学金が受けられれば、考えられる」「有利子でも奨学金が受けられれば、考えられる」と回答した割合は、合わせて約70%となっています。



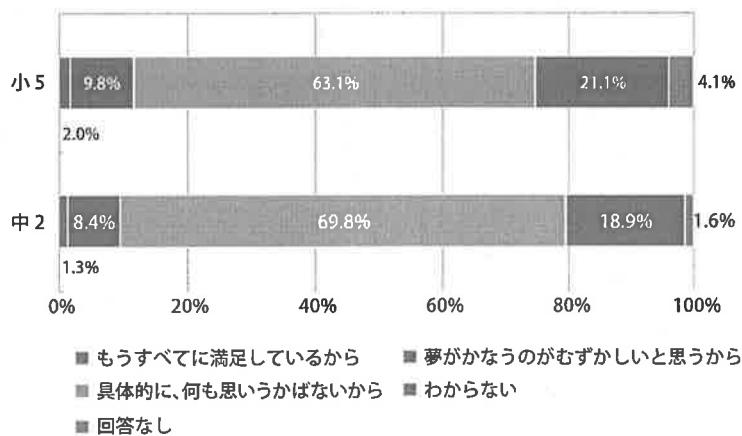
### ③将来の夢

「ある」と回答した割合は、小学5年生が約77%、中学2年生が約63%となっています。



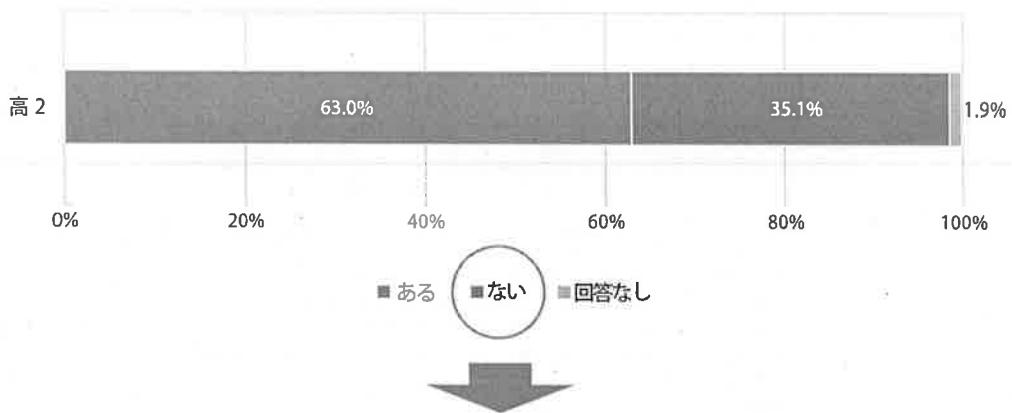
### ※将来の夢がない理由

「具体的に、何も思ひうかばないから」と回答した割合が約63～70%、「わからない」が約19～21%、「夢がかなうのがむずかしいと思うから」が約8～10%となっています。



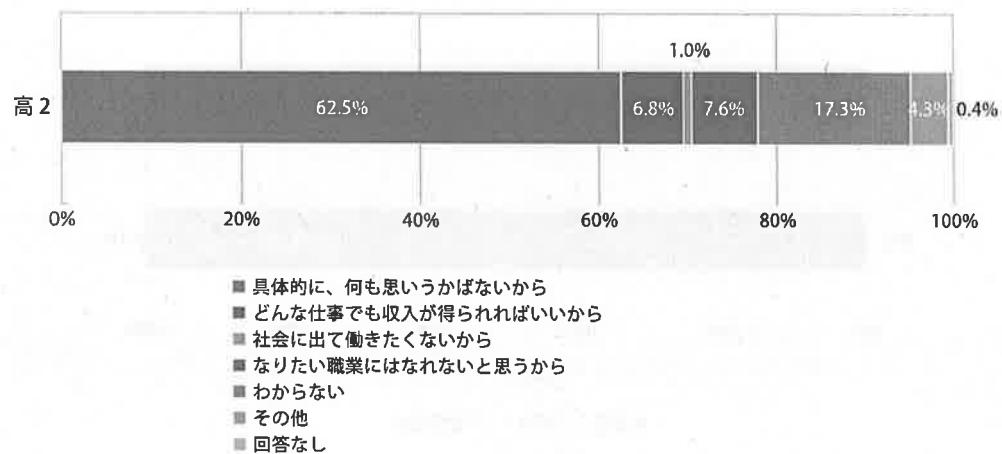
#### ④なりたい職業

「ある」と回答した割合は、約 63% となっています。



#### ※なりたい職業がない理由

「具体的に、何も思ひうかばないから」と回答した割合が約 63%、「わからない」が約 17%、「なりたい職業にはなれないと思うから」が約 8 % となっています。



## 4 クロス分析

「生活困難」、「放課後にはっとできる場所」「学校のクラスの雰囲気の好き嫌い」「子どもとの関わり」の4つの調査結果に対して、幸福度、自己肯定感、抑うつ傾向、レジリエンス（逆境を乗り越える力）、問題行動、向社会性、将来の夢・なりたい職業、希望する進学先、授業理解度の9つのクロス項目で分析を行いました。

クロス分析するにあたっては、調査方法の違いによる回収率の差を考慮するため、各市町村の回収率の逆数で重み付けをして解析を行っています。（※⑨授業理解度を除く）

また、アウトカムが連續変数の場合はt検定を、カテゴリー変数の場合はカイ二乗検定を用いて統計的有意性を検討し、有意水準が5%未満（ $p < 0.05$ ）の場合、統計的に意味のある差と判断しています。

### ＜クロス項目＞

#### ① 幸福度

小学5年生・中学2年生・高校2年生の子どもを対象に「あなたは、自分が幸せだと思いますか」の質問に対して、「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点として当てはまる点数を回答

#### ② 自己肯定感

小学5年生・中学2年生・高校2年生の子どもを対象に、「児童用コンピテンス尺度」（桜井, 1992）から自己評価に関する9項目を抜粋して、各項目の回答を0～3点に換算（27点満点）。高得点ほど自己肯定感が高い。

##### 【項目】

- |                           |                     |
|---------------------------|---------------------|
| ・自分に自信がある                 | ・自分はきっと偉い人になれると思う   |
| ・たいていのことは、人よりうまくできると思う    | ・自分はあまり役に立たない人間だと思う |
| ・自分には人に自慢できるところがたくさんあると思う | ・自分の意見は、自信を持って言える   |
| ・何をやってもうまくいかないような気がする     | ・自分にあまりいいところがないと思う  |
| ・今の自分に満足している              |                     |

#### ③ 抑うつ傾向

小学5年生・中学2年生・高校2年生の子どもを対象に、「子ども用抑うつ自己評価尺度（DSRS）」日本語版の15項目（佐藤・新井, 2003）を用いて、各項目の回答を0～2点に換算（30点満点）。高得点ほど抑うつ傾向が高い。

##### 【項目】

- |                    |                    |
|--------------------|--------------------|
| ・楽しみにしていることがたくさんある | ・やろうと思ったことがうまくできる  |
| ・とても良く眠れる          | ・いつものように何をしても楽しい   |
| ・泣きたいような気がする       | ・こわい夢を見る           |
| ・遊びに出かけるのが好きだ      | ・独りぼっちの気がする        |
| ・逃げ出したいような気がする     | ・落ち込んでいてもすぐに元気になれる |
| ・おなかが痛くなることがある     | ・とても悲しい気がする        |
| ・元気いっぱいだ           | ・とても退屈な気がする        |
| ・食事が楽しい            |                    |

#### ④レジリエンス

小学1年生・小学5年生・中学2年生の保護者を対象に、「Children's Resilient Coping Scale (CRCS)」の8項目を用いて、各項目の回答を0～4点に換算（合計点を更に100点満点に換算）。高得点ほどレジリエンス（逆境を乗り越える力）が高い。

##### 【項目】

- ・将来について明るい面を言うことができる
- ・自分のベストを尽くそうとする
- ・馬鹿にされたり、悪口を言われてもうまく対処することができる
- ・他人にきちんと挨拶をすることができる
- ・大人が指示しなくとも、自ら学校の準備、宿題、家の手伝いができる
- ・必要な時には適切にアドバイスを求めることができる
- ・将来よい結果となるように、今欲しいものをあきらめたり、嫌なことでも実行することができる
- ・自分がわからなかったことを知るために、質問することができる

#### ⑤問題行動

小学1年生・小学5年生・中学2年生・高校2年生の保護者を対象に、「子どもの強さと困難さアンケート（SDQ）」25項目のうち、行為・多動・情緒・仲間関係に関する20項目を用いて、各項目の回答を0～2点に換算（40点満点）。高得点ほど問題行動が多い。

##### 【項目】

- ・おちつきがなく、長い間じっとしていられない
- ・頭が痛い、おなかが痛い、きもちが悪いなどと、よく訴える
- ・カッとなったり、かんしゃくをおこしたりする事がよくある
- ・一人でいるのが好きで、一人で遊ぶことが多い
- ・素直で、だいたいは大人のいうことをよく聞く
- ・心配ごとが多く、いつも不安なようだ
- ・いつもそわそわしたり、もじもじしている
- ・仲のよい友だちが少なくとも一人はいる
- ・よく他の子とけんかをしたり、いじめたりする
- ・おちこんでしずんでいたり、涙ぐんでいたりすることがよくある
- ・他の子どもたちから、だいたいは好かれているようだ
- ・すぐに気が散りやすく、注意を集中できない
- ・目新しい場面に直面すると不安ですがりついたり、すぐに自信をなくす
- ・よく嘘をついたり、ごまかしたりする
- ・他の子から、いじめの対象にされたり、からかわれたりする
- ・よく考えてから行動することができる
- ・家や学校、その他から物を盗んだりする
- ・他の子どもたちより、大人といふ方がうまくいくようだ
- ・こわがりで、すぐにおびえたりする
- ・ものごとを最後までやりとげ、集中力もある

## ⑥向社会性

小学1年生・小学5年生・中学2年生・高校2年生の保護者を対象に、「子どもの強さと困難さアンケート（SDQ）」25項目のうち、向社会性に関する5項目を用いて、各項目の回答を0～2点に換算（10点満点）。高得点ほど向社会性が高い。

### 【項目】

- ・他人の気持ちをよく気づかう
- ・他の子どもたちと、よく分け合う（お菓子等）
- ・誰かが心を痛めていたり、落ち込んでいたり、嫌な思いをしているときなど、すすんで助ける
- ・年下の子どもたちに対してやさしい
- ・自分からすすんでよく他人を手伝う（親・先生・子どもたち等）

## ⑦将来の夢（小5、中2）・なりたい職業（高2）

小学5年生・中学2年生には将来の夢の有無、高校2年生には将来なりたい職業の有無を質問

## ⑧希望する進学先

中学2年生・高校2年生の子どもを対象に、将来、希望する進学先を尋ね、その回答をそれぞれ2群に分けた。

中学2年生：「大学またはそれ以上」と「中学まで」「高校まで」「専門学校まで」「高専・短大まで」「まだわからない」の2群

高校2年生：「大学（県内）まで」「大学（県外）まで」「大学院（県内）まで」「大学院（県外）まで」と「高校まで」「専門学校（県内）まで」「専門学校（県外）まで」「高専・短大（県内）まで」「高専・短大（県外）まで」「その他」の2群

## ⑨授業理解度

小学5年生・中学2年生・高校2年生の子どもを対象に、「あなたは、学校の授業がよくわかりますか」と尋ね、「いつもわかる」「だいたいわかる」「あまりわからない」「わからないことが多い」「ほとんどわからない」の5群に分けた。

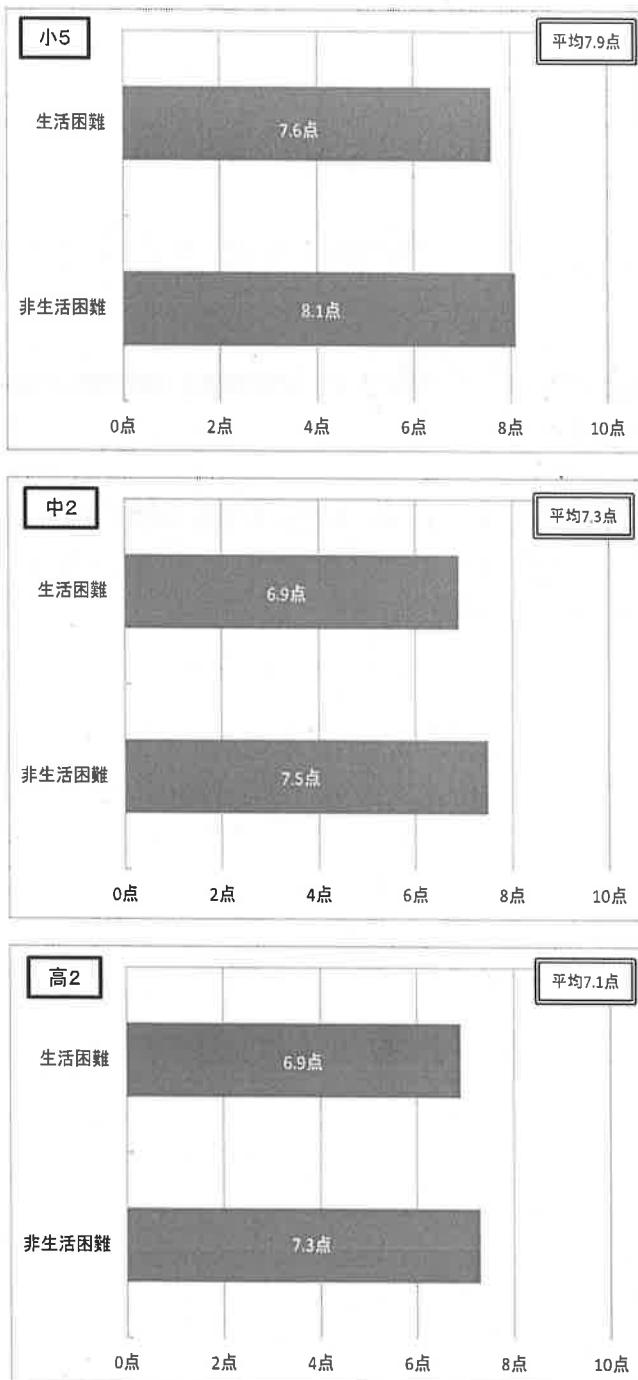
小学1年生は、保護者に「あなたのお子さんは、学校の授業がよくわかりますか。お子さんにもたずねながらお答えください。」と尋ね、その回答を同様に5群に分けた。

## <集計結果>

### (1) 「生活困難」に関するクロス集計

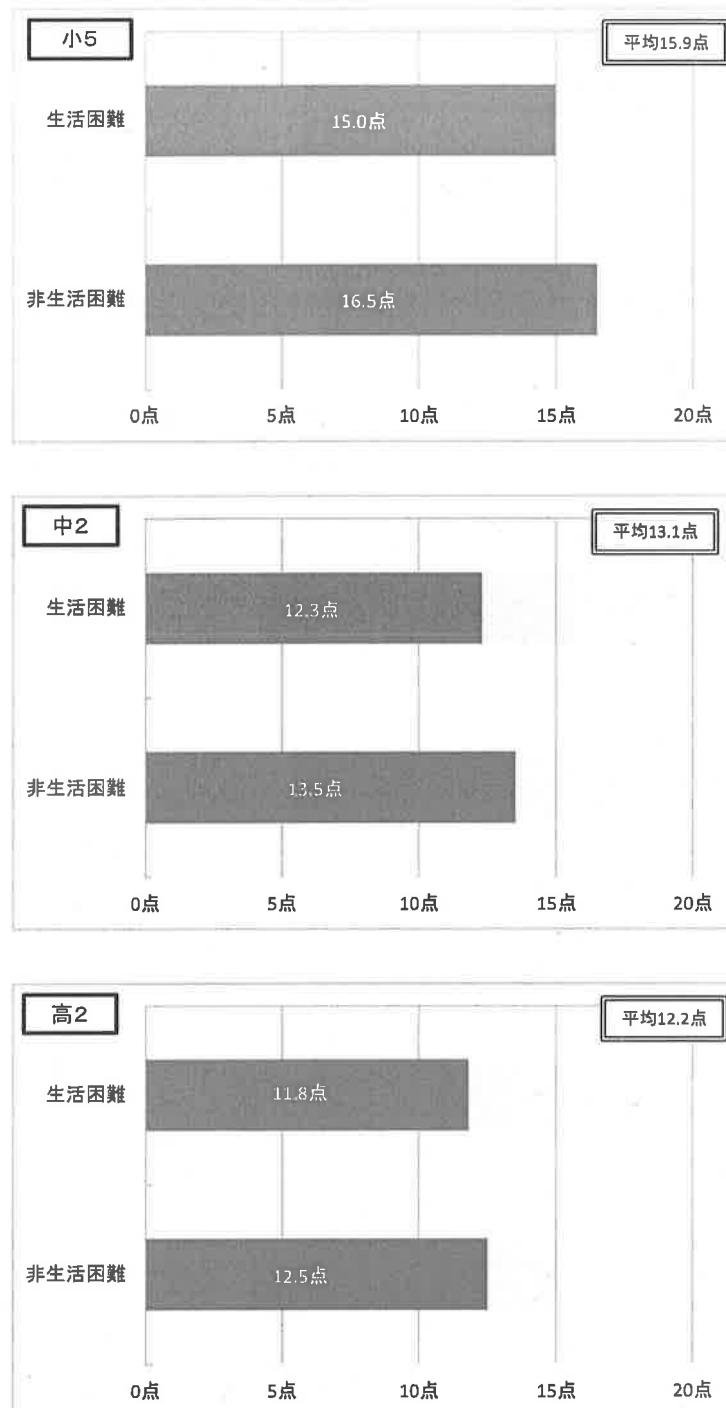
- 「非生活困難」の子どもは、「生活困難」の子どもと比較して、幸福度や自己肯定感、レジリエンス（逆境を乗り越える力）は高く、抑うつ傾向、問題行動を示す点数は低い傾向にあります。
- また、大学以上に進学したいと希望する割合や学校の授業について「いつもわかる」「だいたいわかる」と回答した割合は多い傾向にあります。
- 一方、向社会性や将来の夢・なりたい職業については、有意な差がありませんでした。

#### ①幸福度



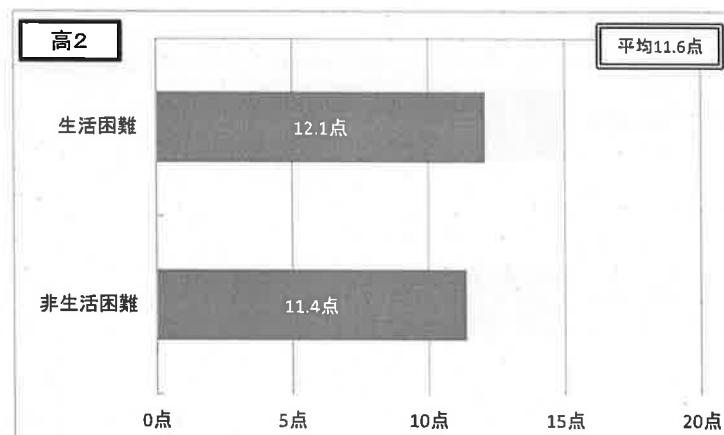
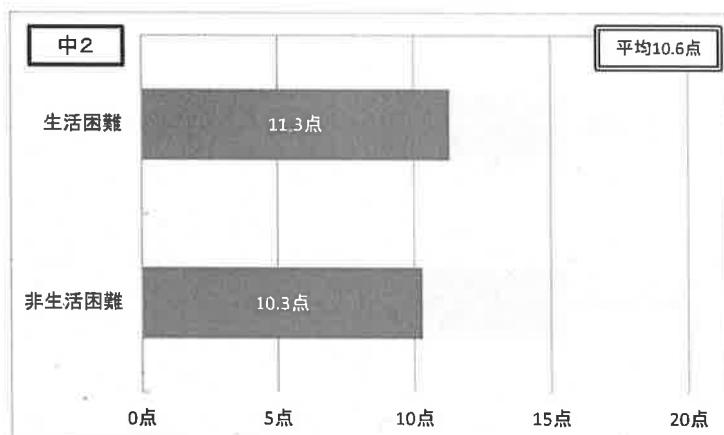
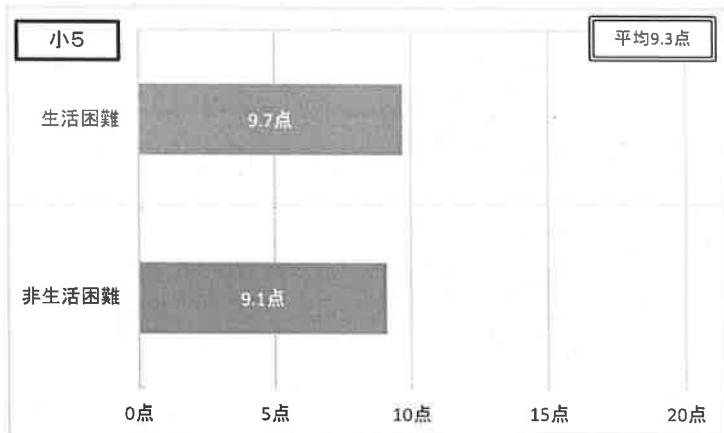
※全て統計的に有意な差あり

## ②自己肯定感



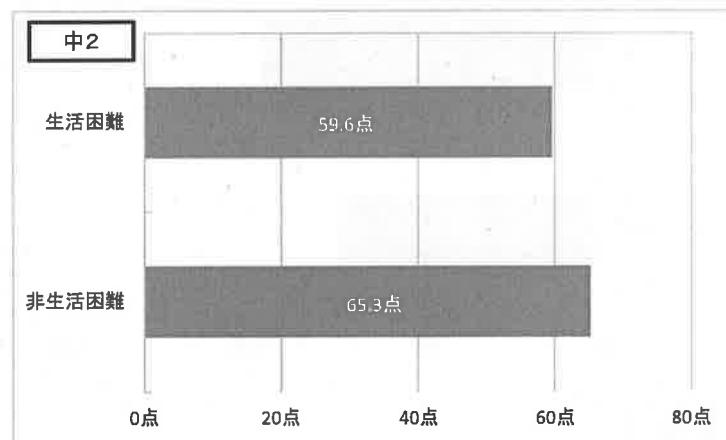
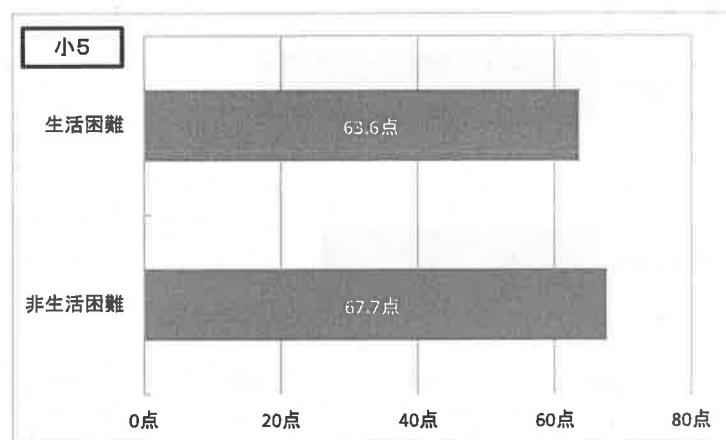
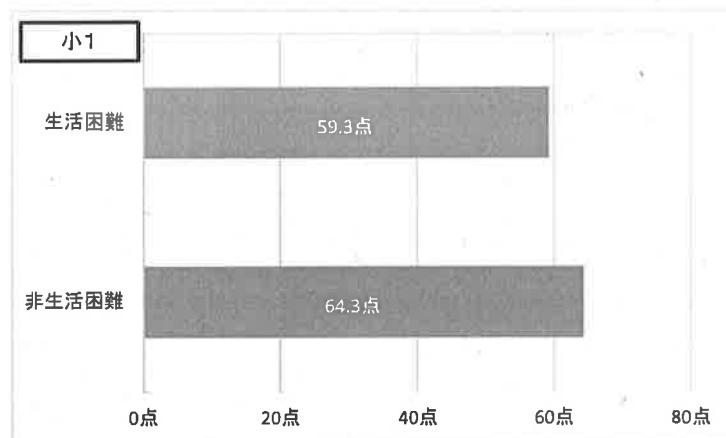
※全て統計的に有意な差あり

③抑うつ傾向



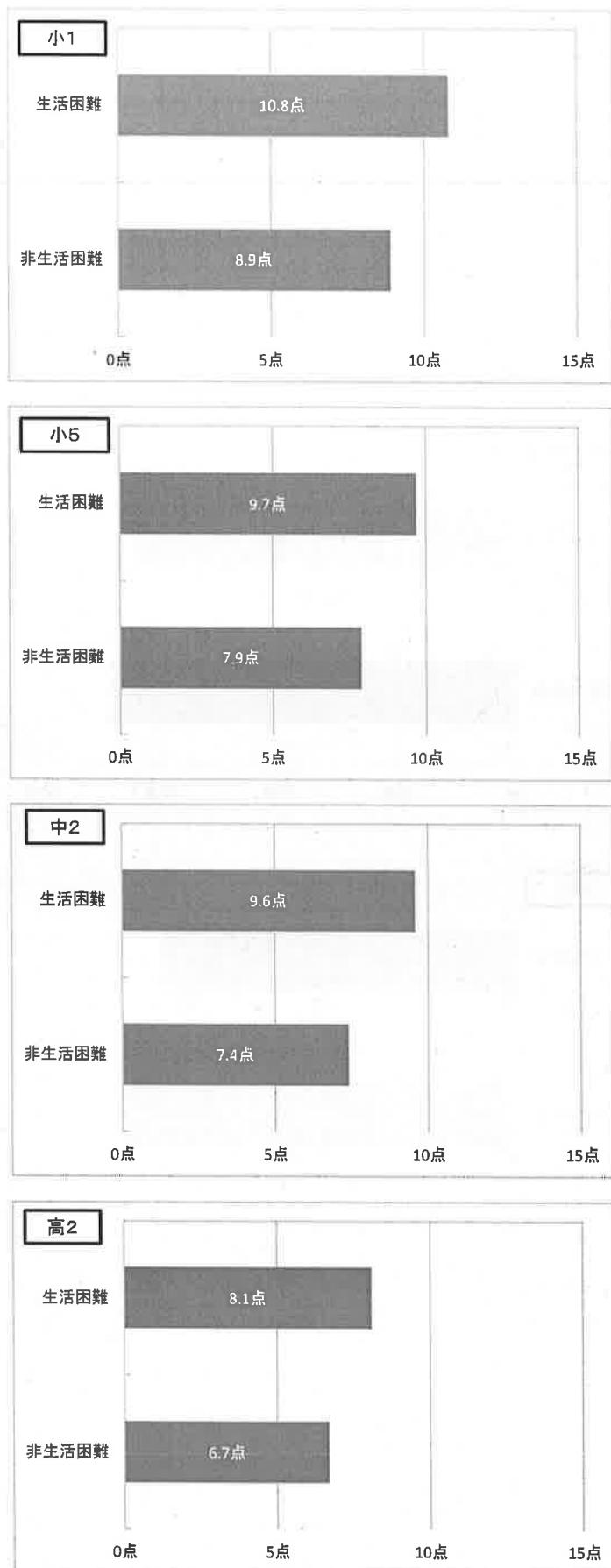
※全て統計的に有意な差あり

#### ④レジリエンス（逆境を乗り越える力）



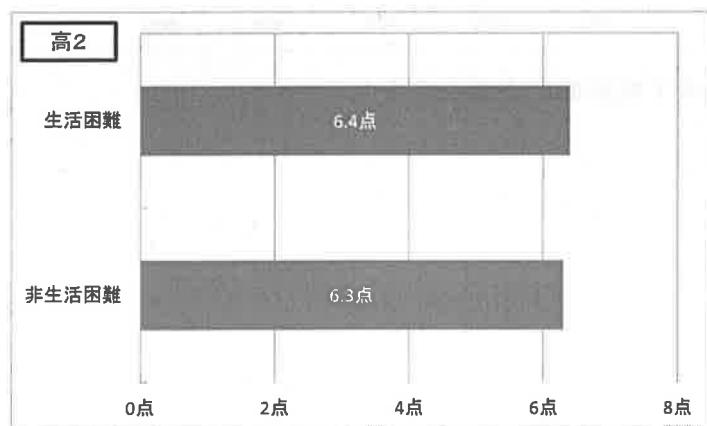
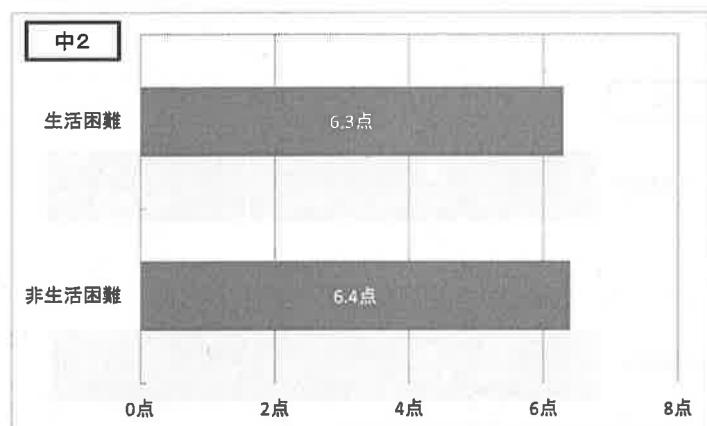
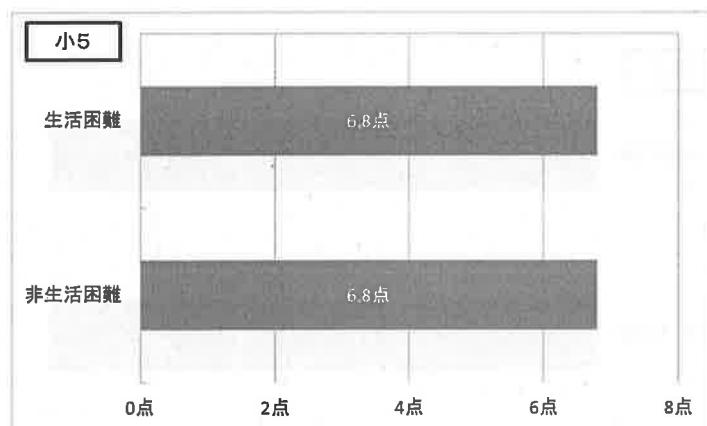
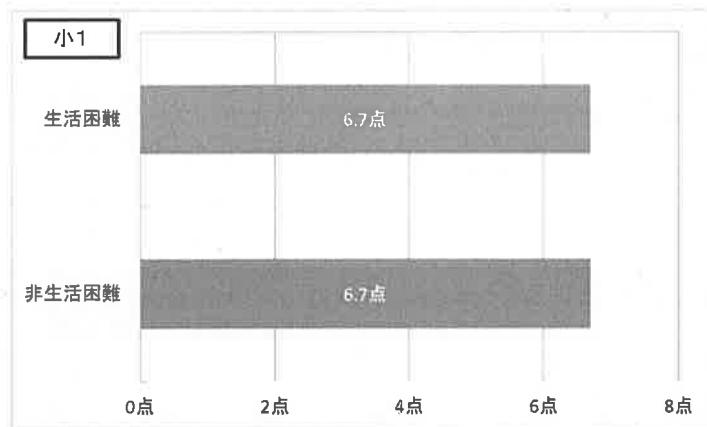
※全て統計的に有意な差あり

## ⑤問題行動



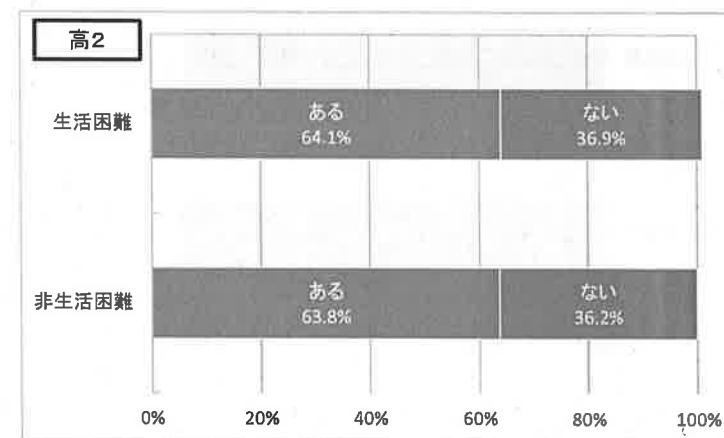
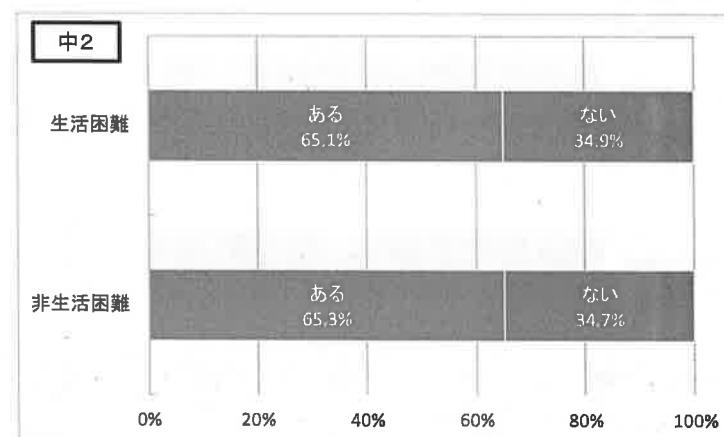
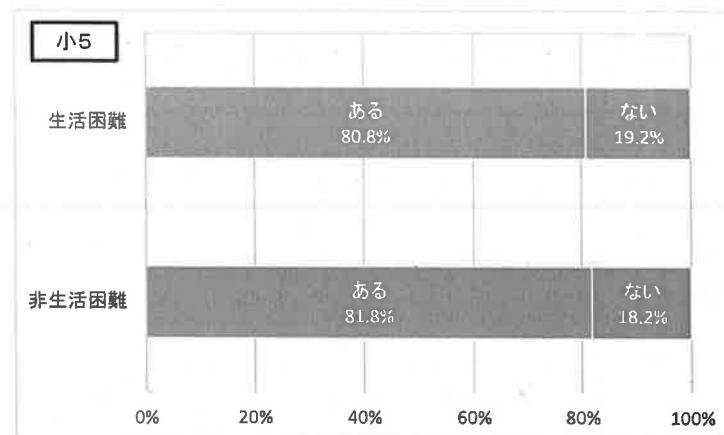
※全て統計的に有意な差あり

## ⑥向社会性



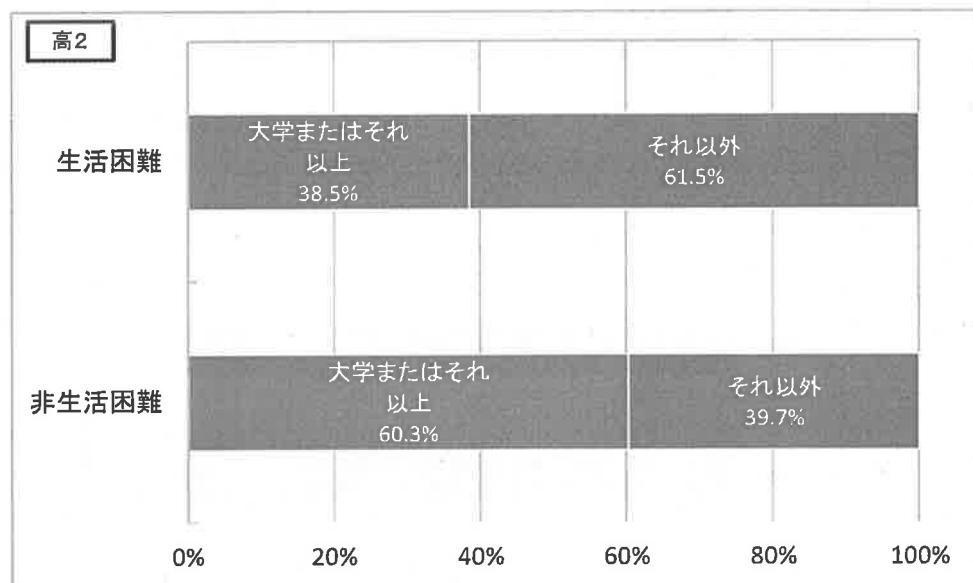
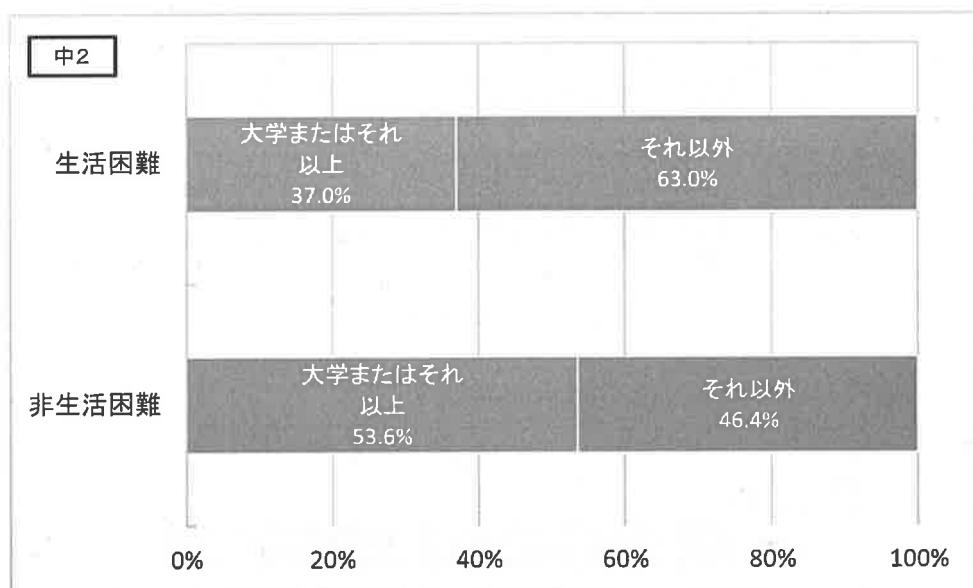
※全て統計的に有意な差なし

⑦将来の夢（小5、中2）・なりたい職業（高2）



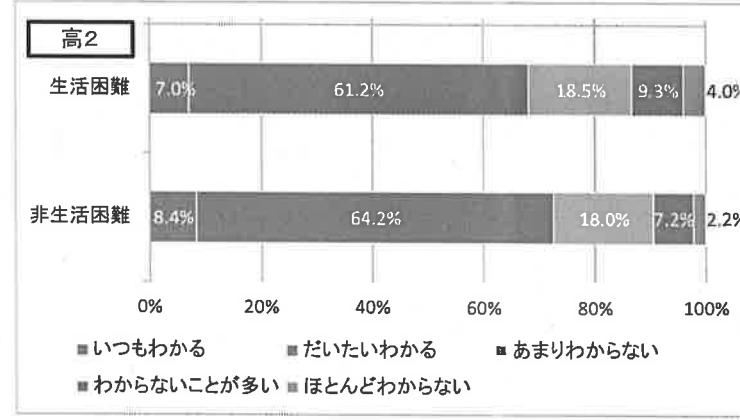
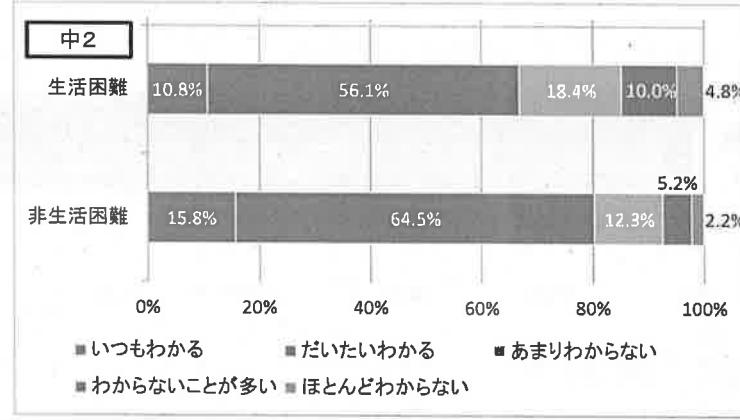
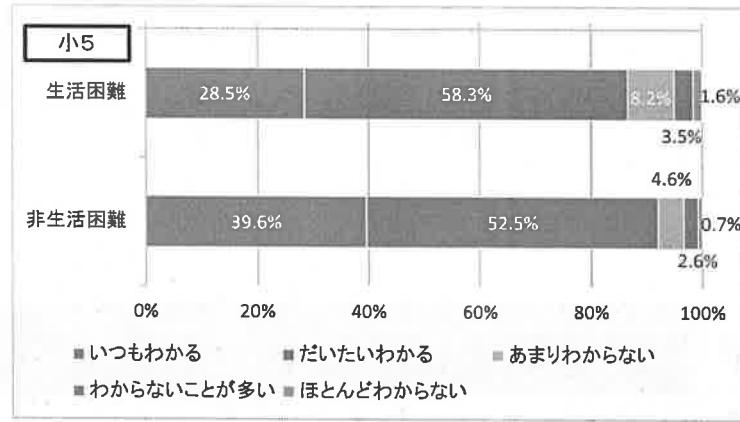
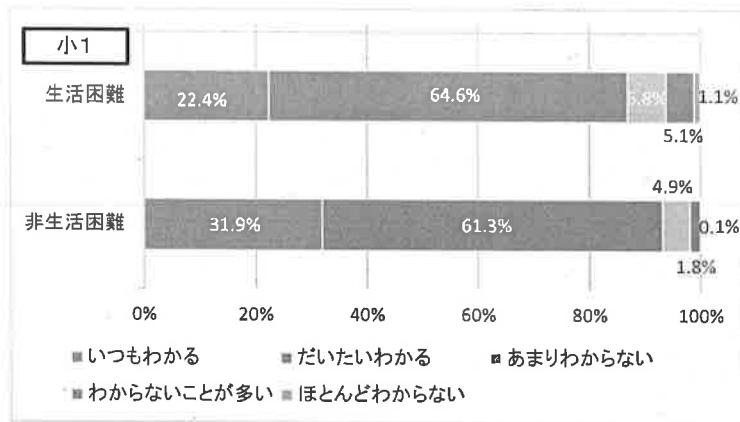
※全て統計的に有意な差なし

## ⑧希望する進学先



※全て統計的に有意な差あり

## ⑨授業理解度

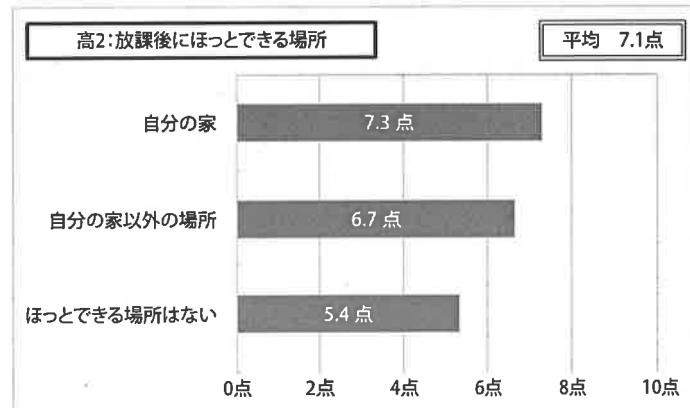
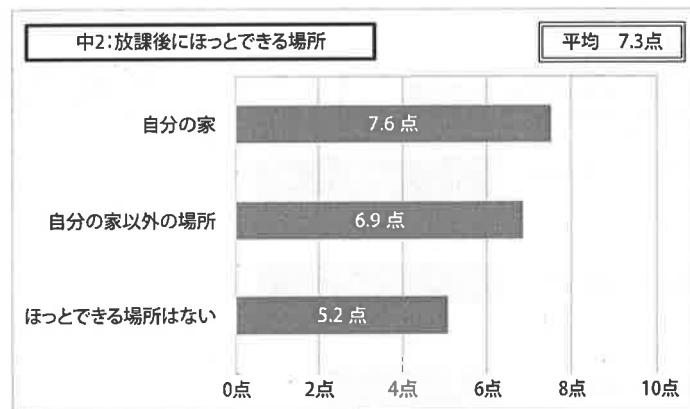
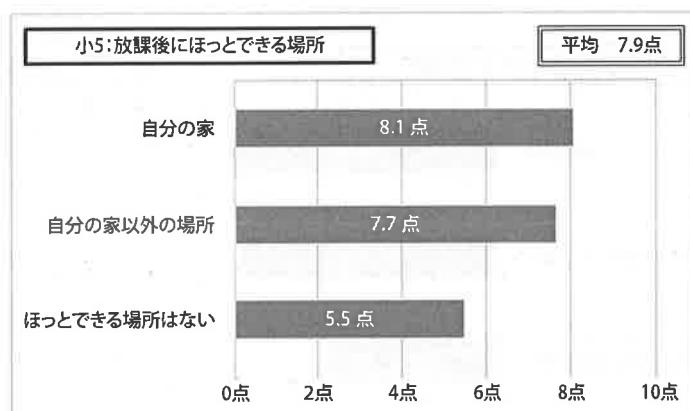


※各市町村の回収率による重み付けは行っていません。

## (2) 「放課後にはっとできる場所」に関するクロス集計

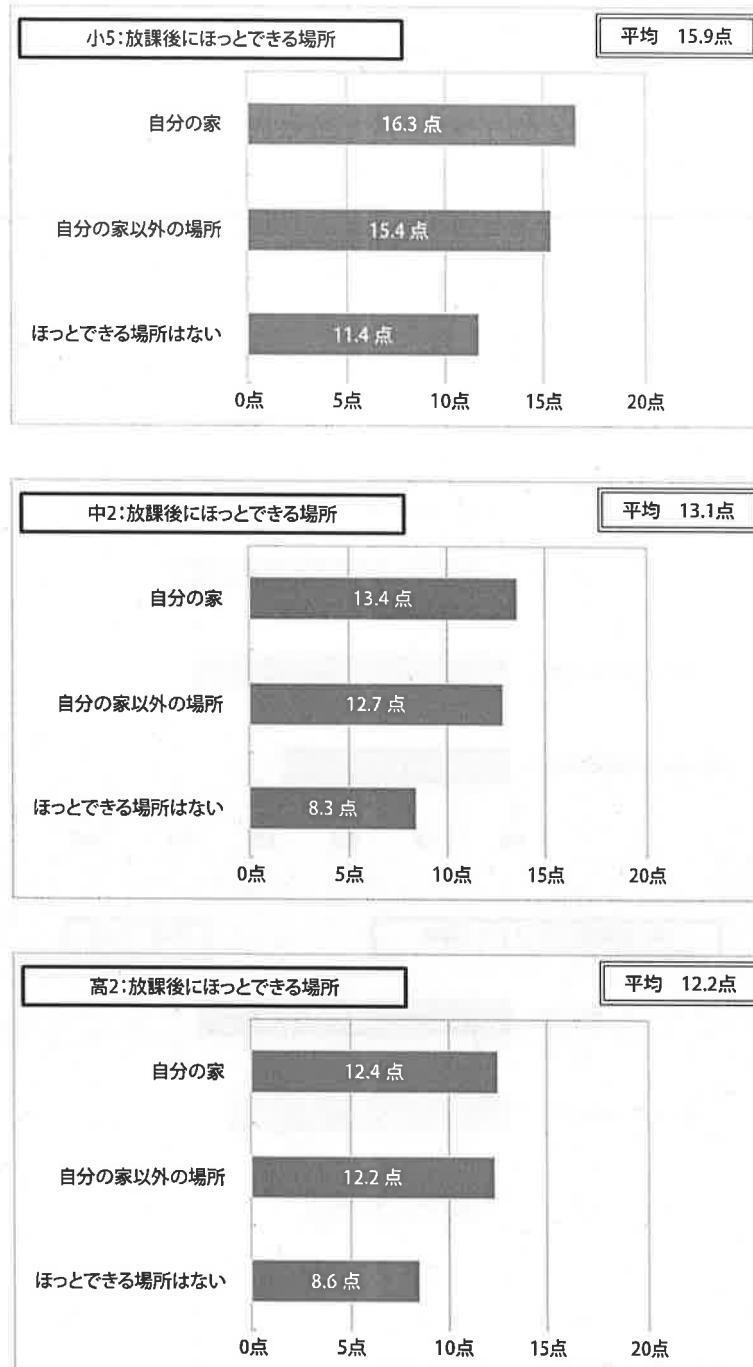
- 「放課後にはっとできる場所がある（「自分の家」又は「自分の家以外の場所」）と回答した子どもは、「ない」と回答した子どもと比較して、幸福度や自己肯定感、レジリエンス（逆境を乗り越える力）は高く、抑うつ傾向、問題行動を示す点数は低い傾向にあります。
- また、将来の夢・なりたい職業が「ある」と回答した割合や学校の授業について「いつもわかる」「だいたいわかる」と回答した割合が多い傾向にあります。
- 一方、向社会性や大学以上に進学したいと希望する割合については、有意な差がありませんでした。

### ① 幸福度



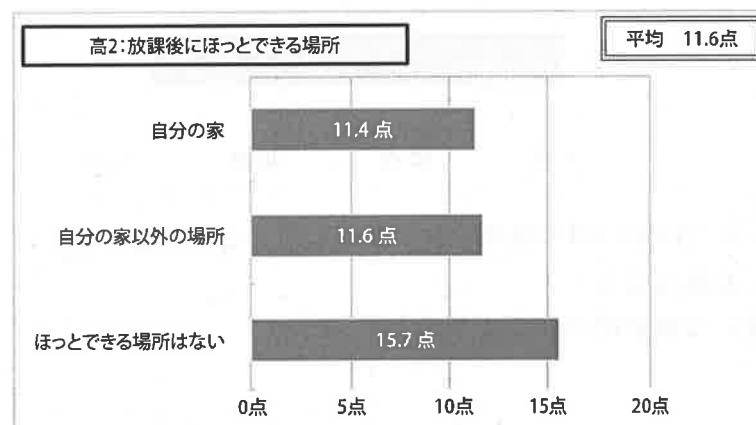
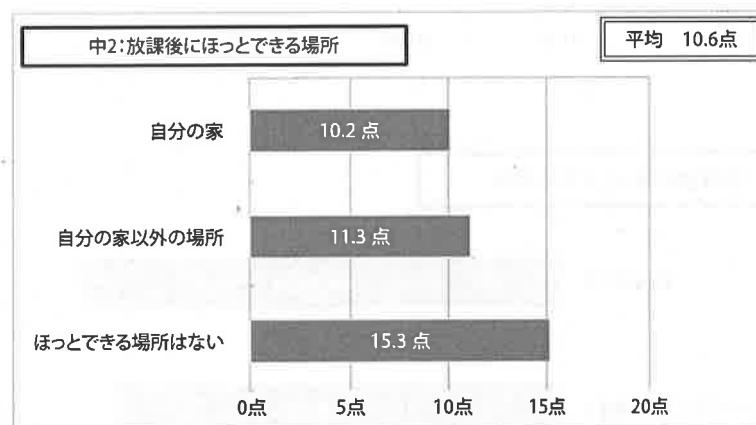
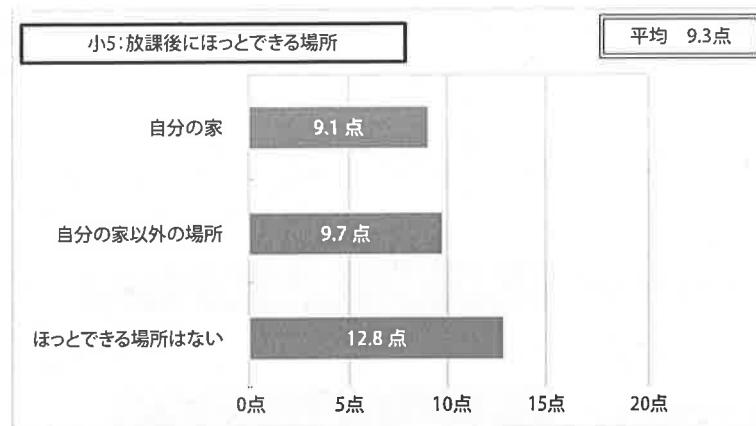
※全て統計的に有意な差あり

## ②自己肯定感



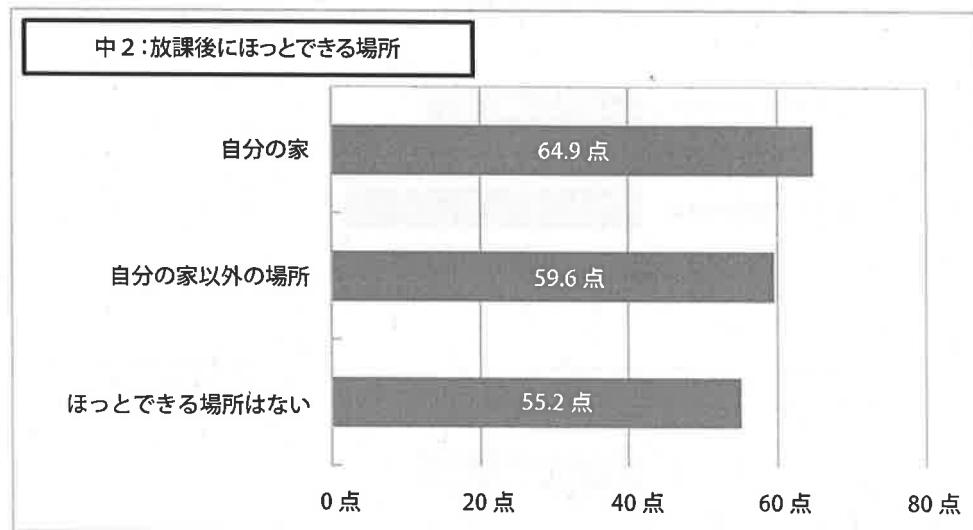
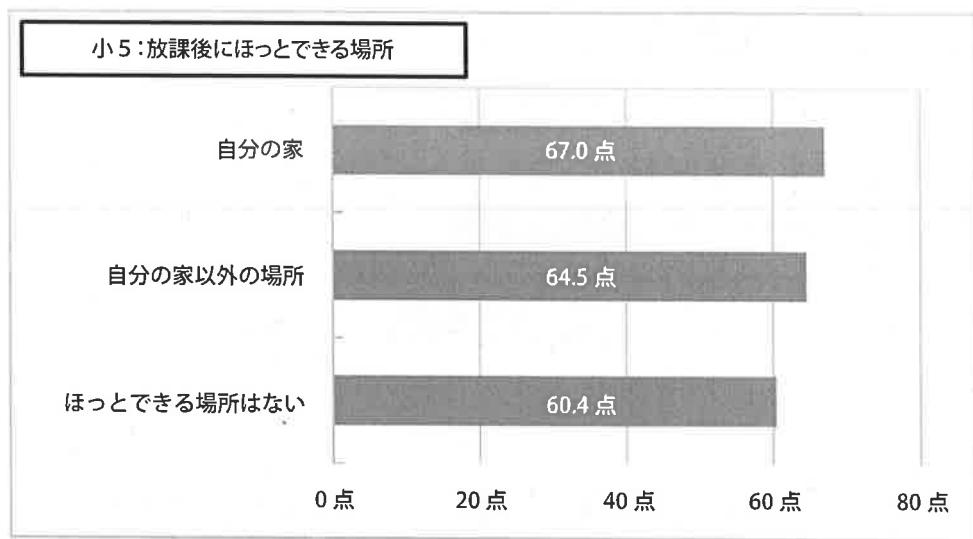
※全て統計的に有意な差あり

### ③抑うつ傾向



※全て統計的に有意な差あり

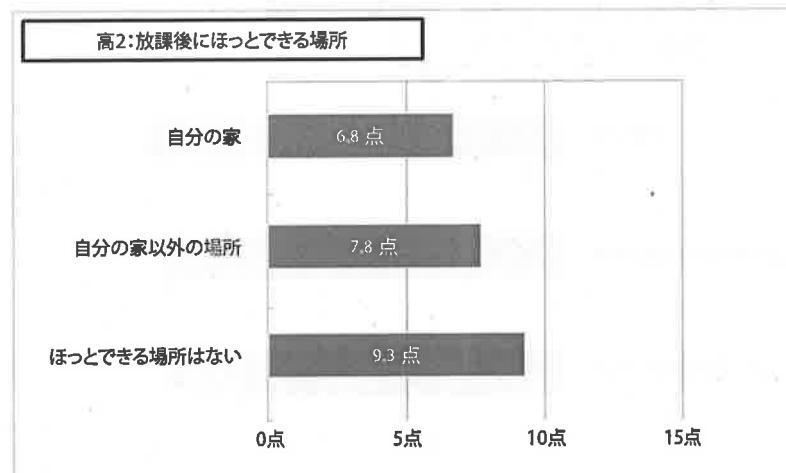
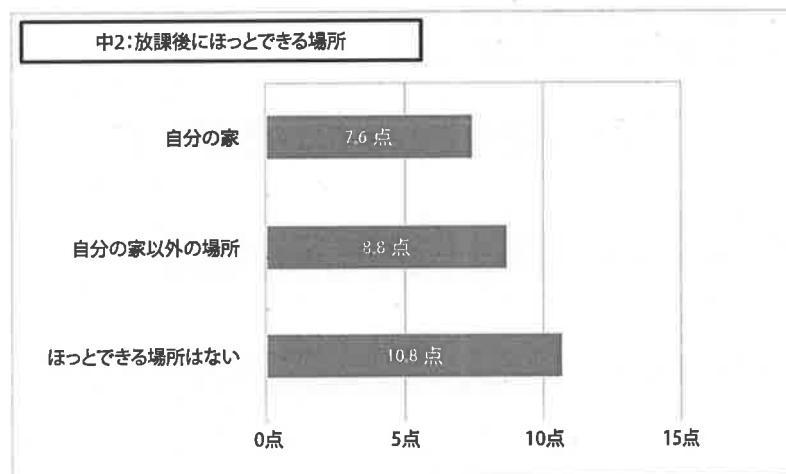
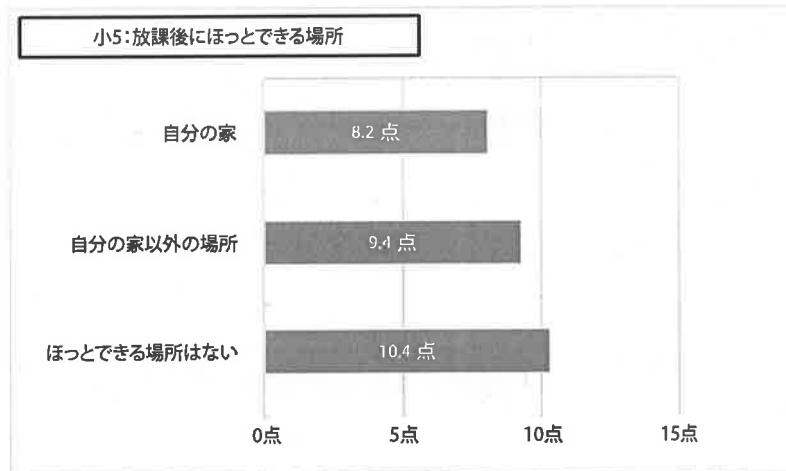
#### ④レジリエンス（逆境を乗り越える力）



※小5の「自分の家以外の場所」と「はっとできる場所はない」について  
統計的に有意な差なし

※上記を除いて統計的に有意な差あり

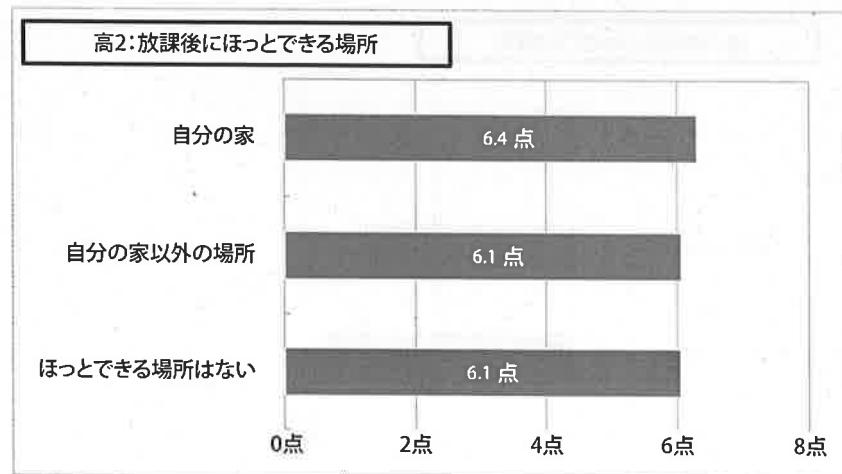
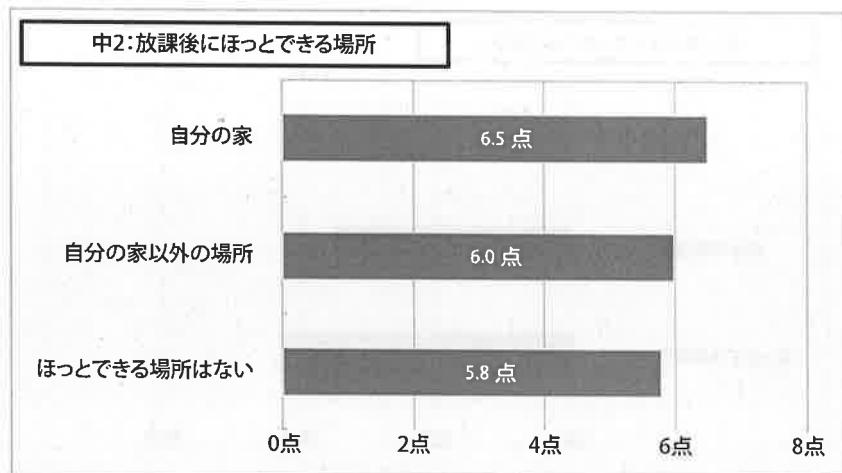
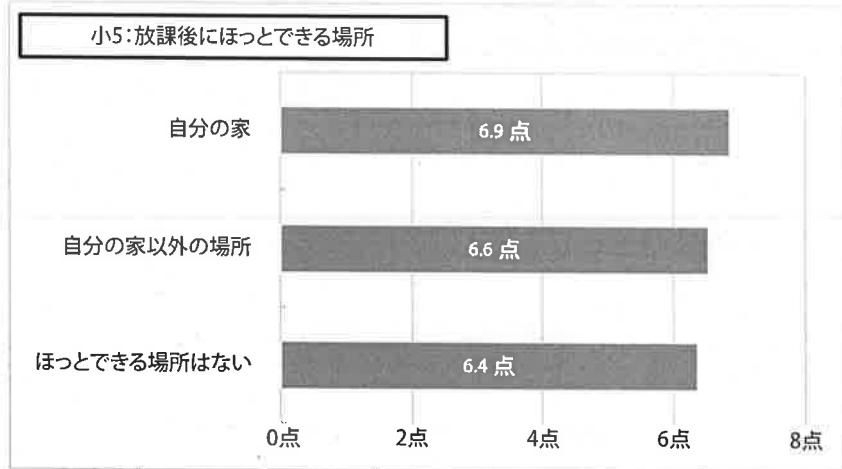
## ⑤問題行動



※小5の「自分の家以外の場所」と「ほっとできる場所はない」について統計的に有意な差なし

※上記を除いて統計的に有意な差あり

## ⑥向社会性

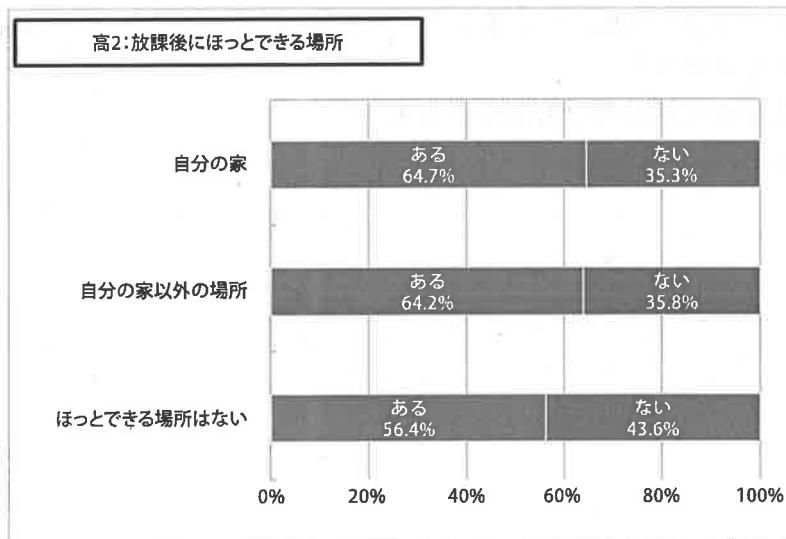
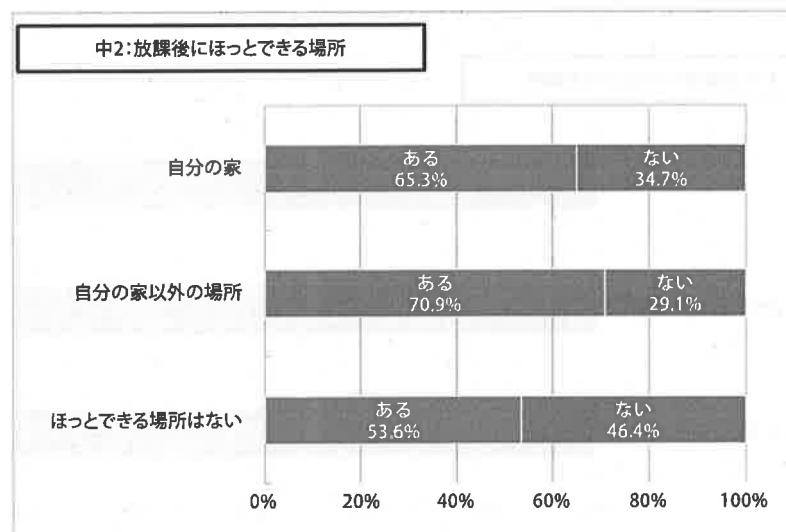
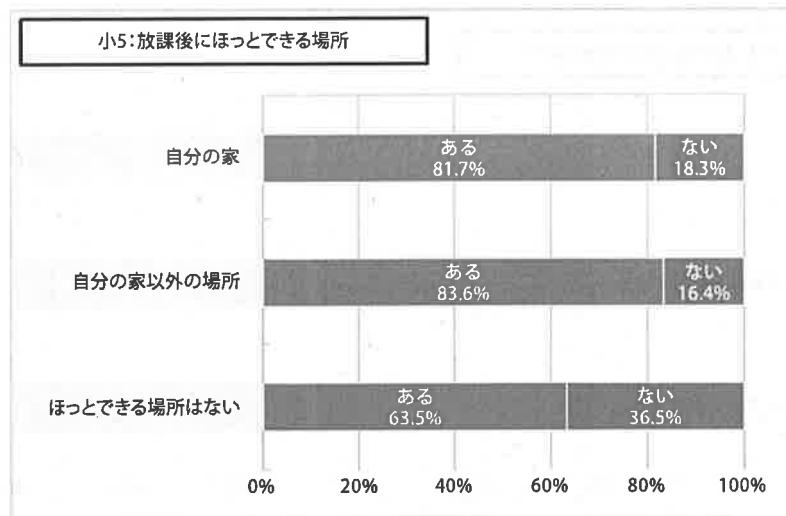


※小5、中2の「自分の家以外の場所」と「ほっとできる場所はない」について統計的に有意な差なし

※高2は全て統計的に有意な差なし

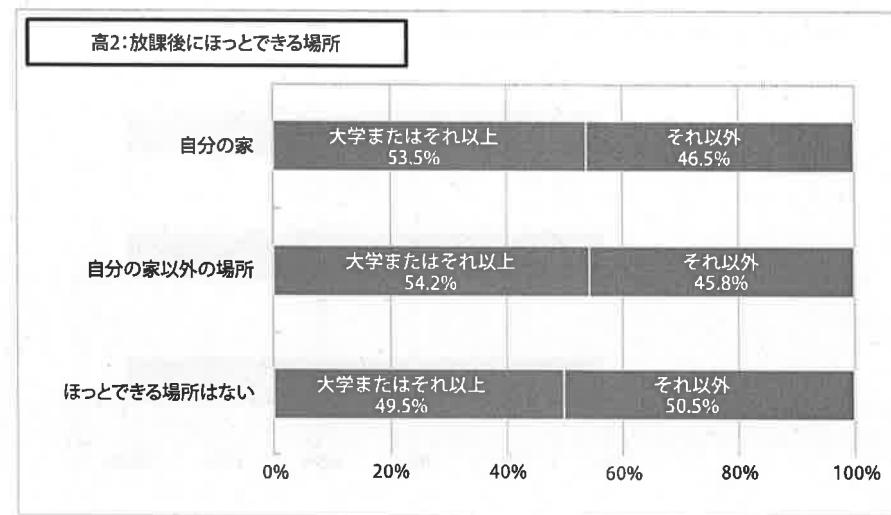
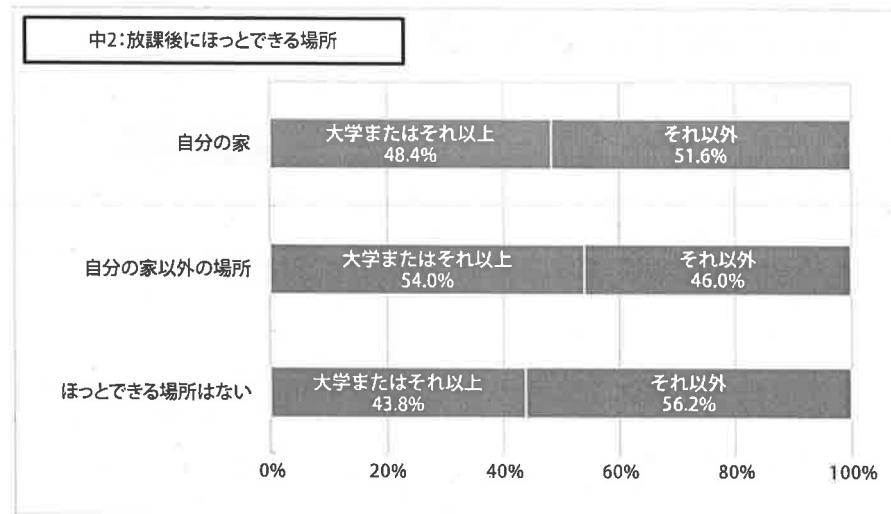
※上記を除いて統計的に有意な差あり

## ⑦将来の夢（小5、中2）・なりたい職業（高2）



※高2の「自分の家以外の場所」と「ほっとできる場所はない」について統計的に有意な差なし  
 ※上記を除いて統計的に有意な差あり

## ⑧希望する進学先

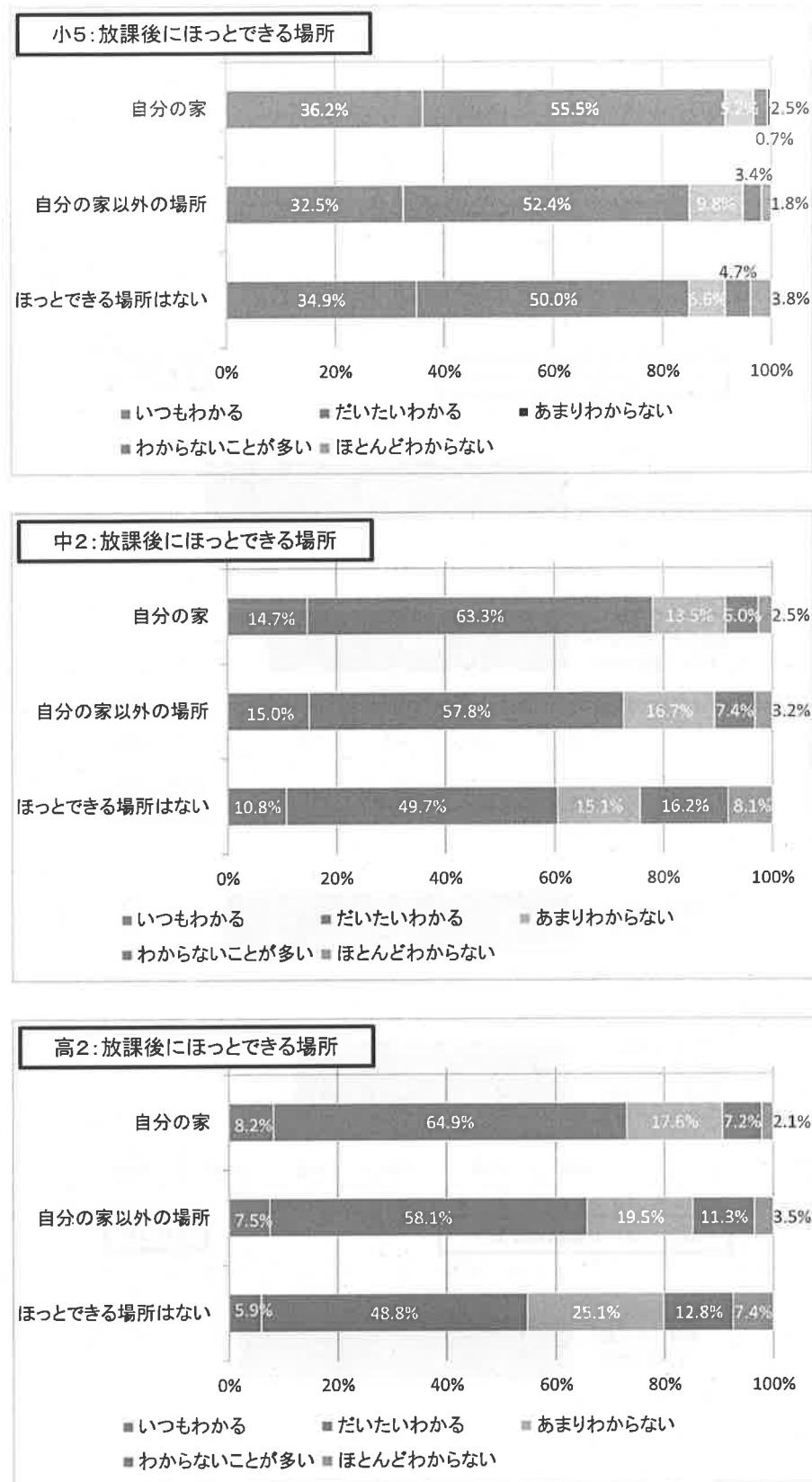


※中2の「自分の家」と「はっとできる場所はない」について統計的に有意な差なし

※高2は全て統計的に有意な差なし

※上記を除いて統計的に有意な差あり

## ⑨授業理解度

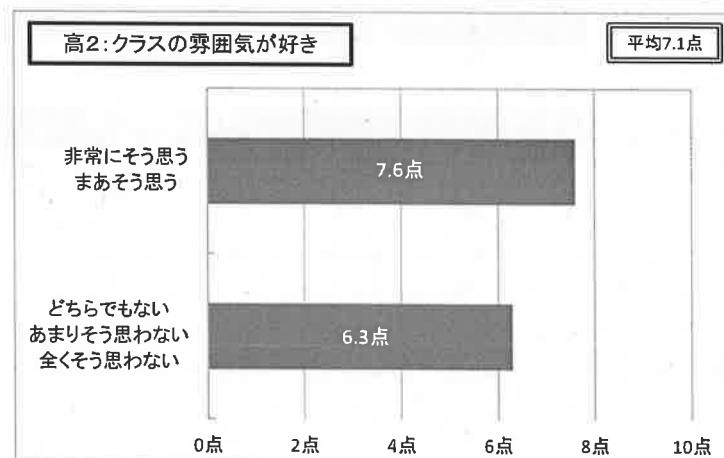
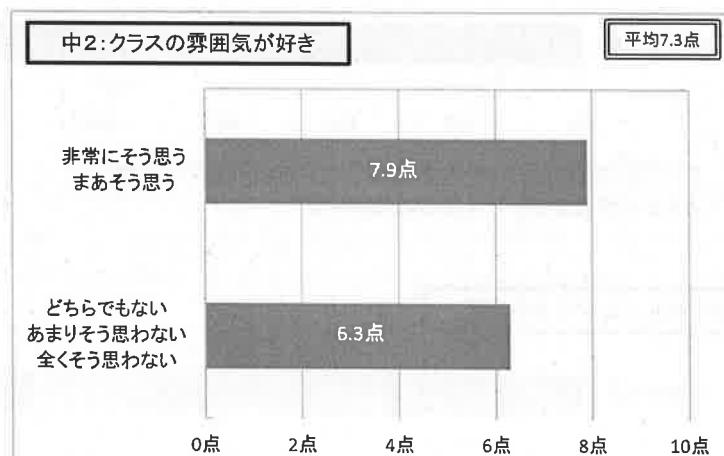
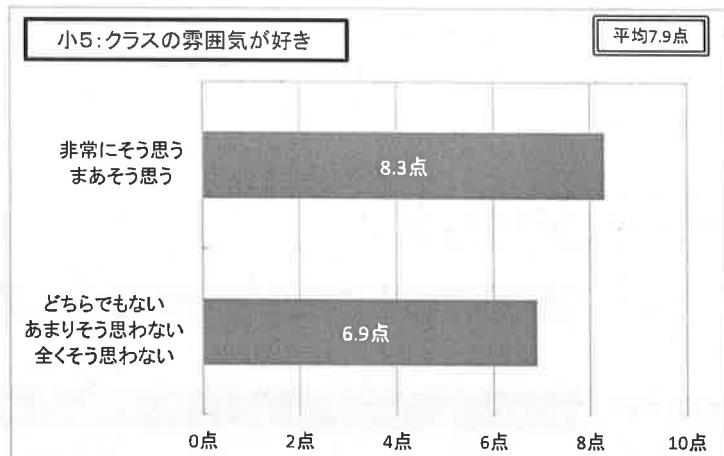


※各市町村の回収率による重み付けは行っていません。

### (3) 「学校のソーシャルキャピタル（クラスの雰囲気）」に関するクロス集計

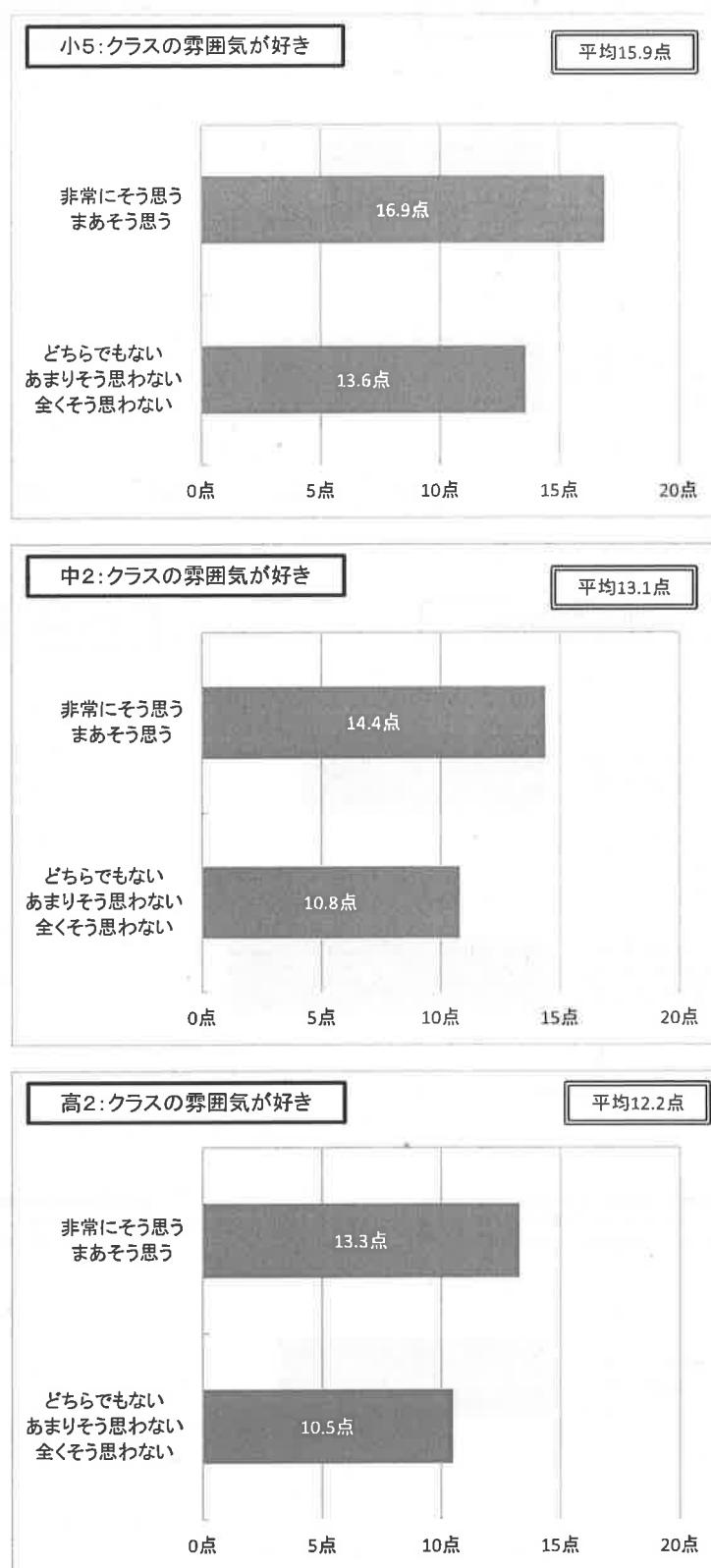
- 「クラスの雰囲気が好き」と回答した子どもは、「好きではない」と回答した子どもと比較して、幸福度や自己肯定感、レジリエンス（逆境を乗り越える力）、向社会性は高く、抑うつ傾向、問題行動を示す点数は低い傾向にあります。
- また、将来の夢・なりたい職業が「ある」と回答した割合や学校の授業について「いつもわかる」「だいたいわかる」と回答した割合は多い傾向にあります。
- 一方、大学以上に進学したいと希望する割合については、有意な差がありませんでした。

#### ① 幸福度



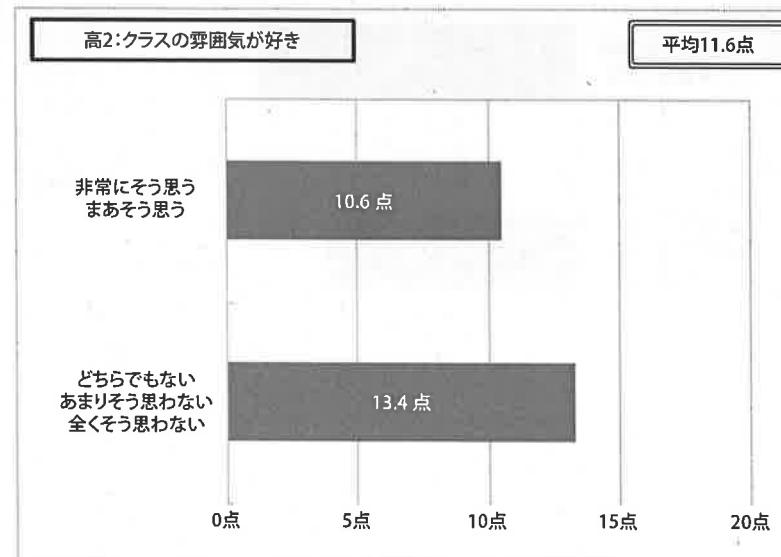
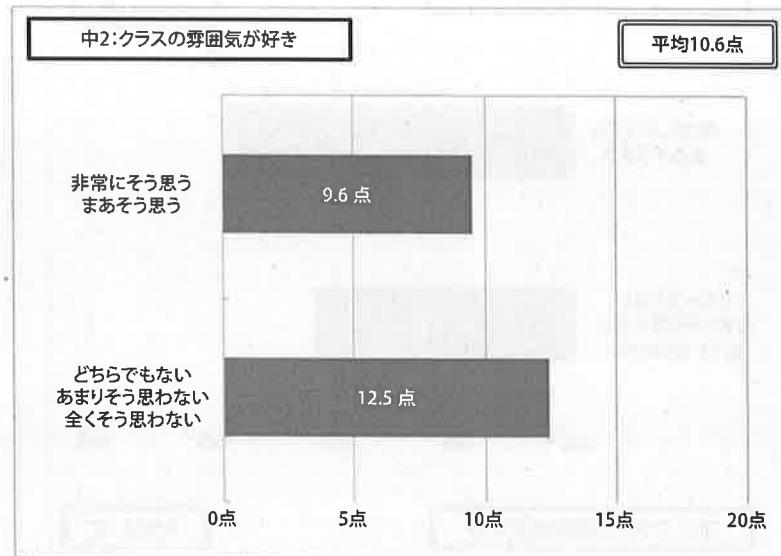
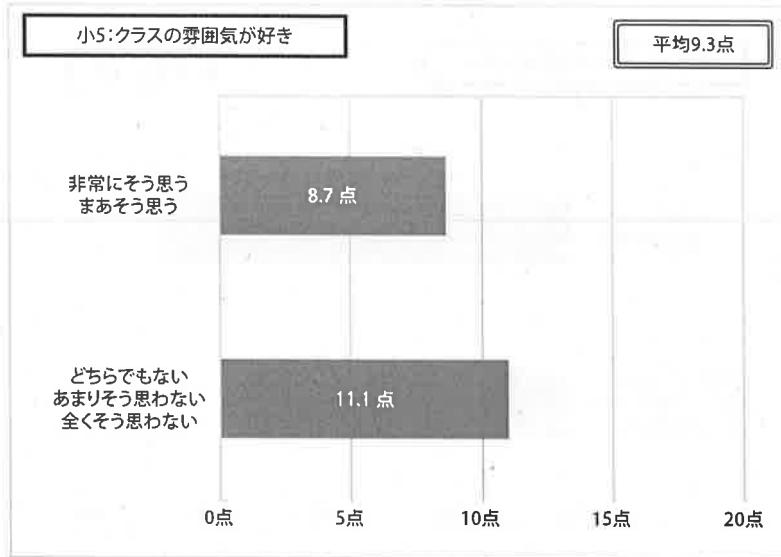
※全て統計的に有意な差あり

## ②自己肯定感



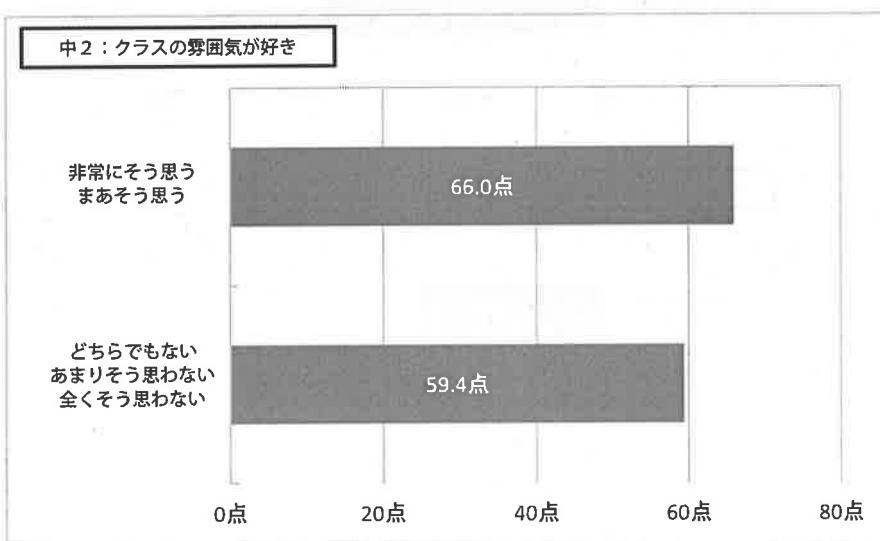
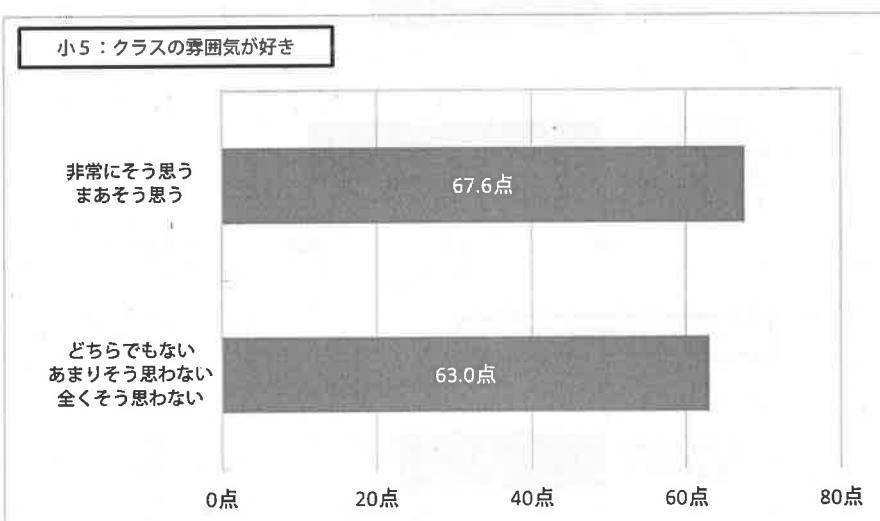
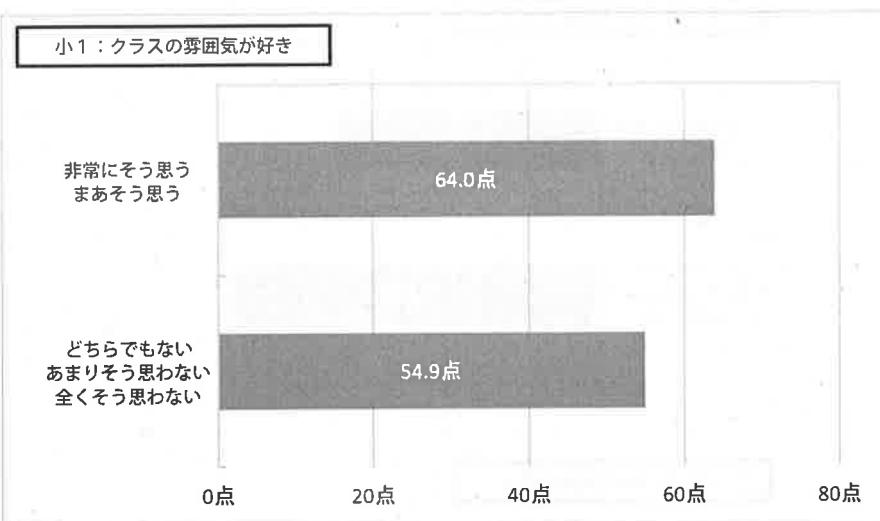
※全て統計的に有意な差あり

### ③抑うつ傾向



※全て統計的に有意な差あり

#### ④レジリエンス（逆境を乗り越える力）



※全て統計的に有意な差あり

## ⑤問題行動

小1:クラスの雰囲気が好き

非常にそう思う  
まあそう思う

9.0点

どちらでもない  
あまりそう思わない  
全くそう思わない

12.6点

0点 5点 10点 15点

小5:クラスの雰囲気が好き

非常にそう思う  
まあそう思う

7.9点

どちらでもない  
あまりそう思わない  
全くそう思わない

10.1点

0点 5点 10点 15点

中2:クラスの雰囲気が好き

非常にそう思う  
まあそう思う

7.1点

どちらでもない  
あまりそう思わない  
全くそう思わない

9.6点

0点 5点 10点 15点

高2:クラスの雰囲気が好き

非常にそう思う  
まあそう思う

6.5点

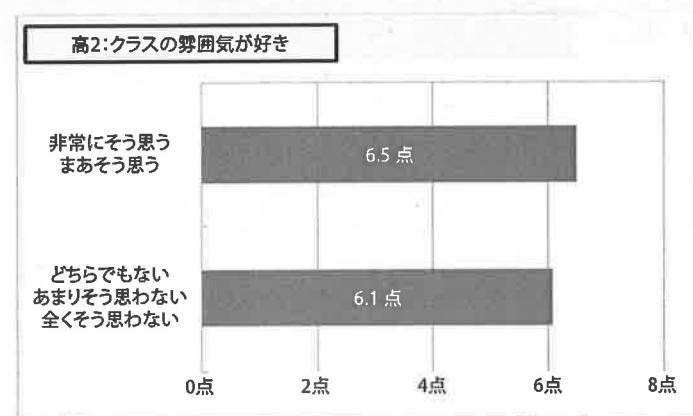
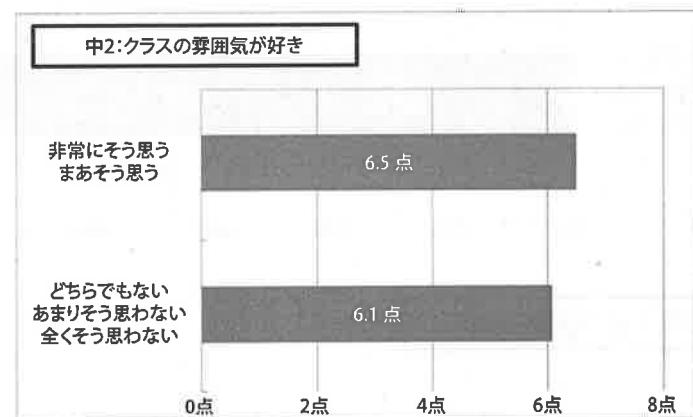
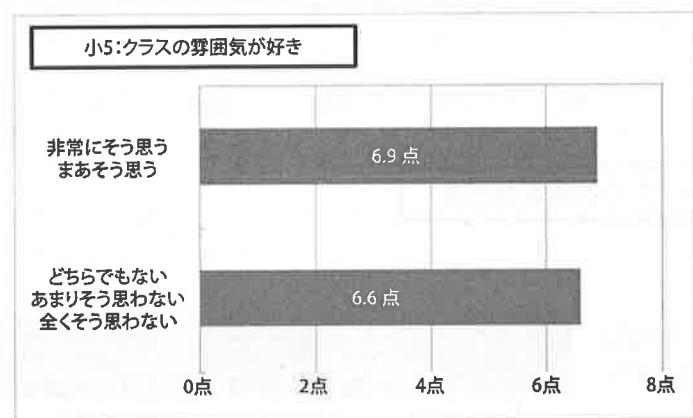
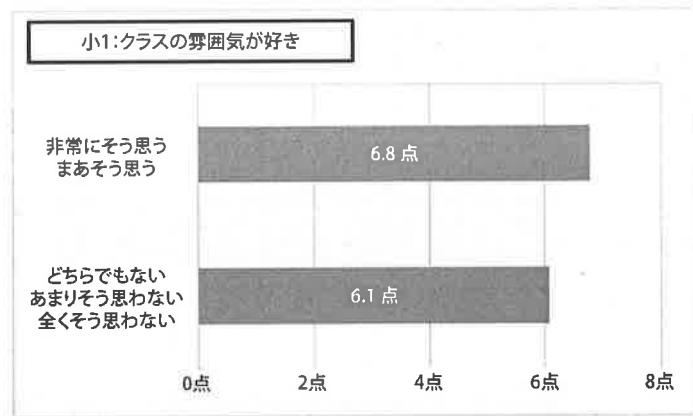
どちらでもない  
あまりそう思わない  
全くそう思わない

8.2点

0点 5点 10点 15点

※全て統計的に有意な差あり

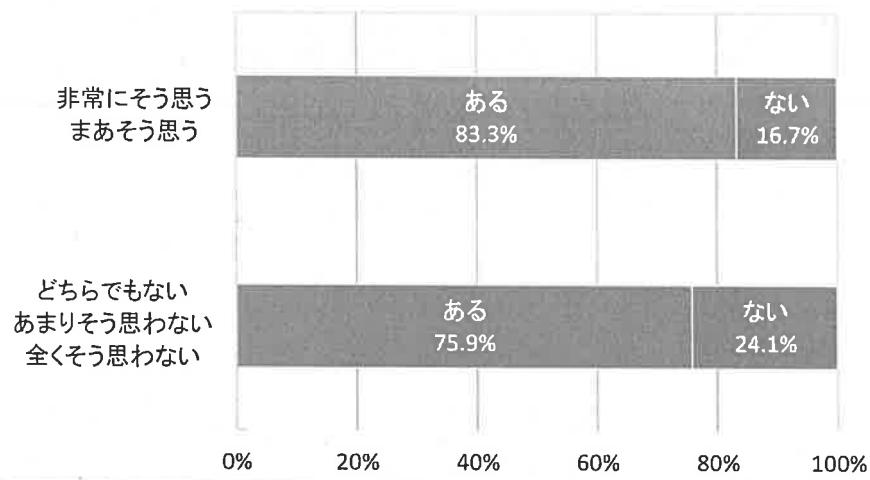
## ⑥向社会性



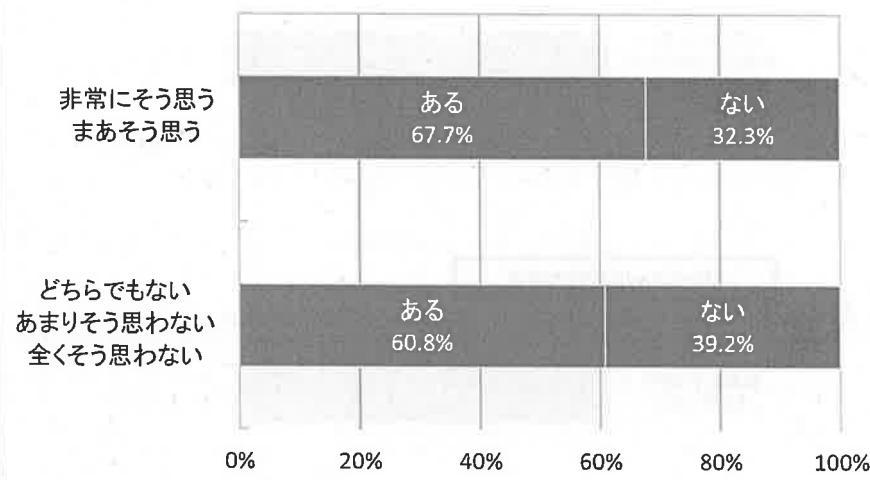
※全て統計的に有意な差あり

## ⑦将来の夢（小5、中2）・なりたい職業（高2）

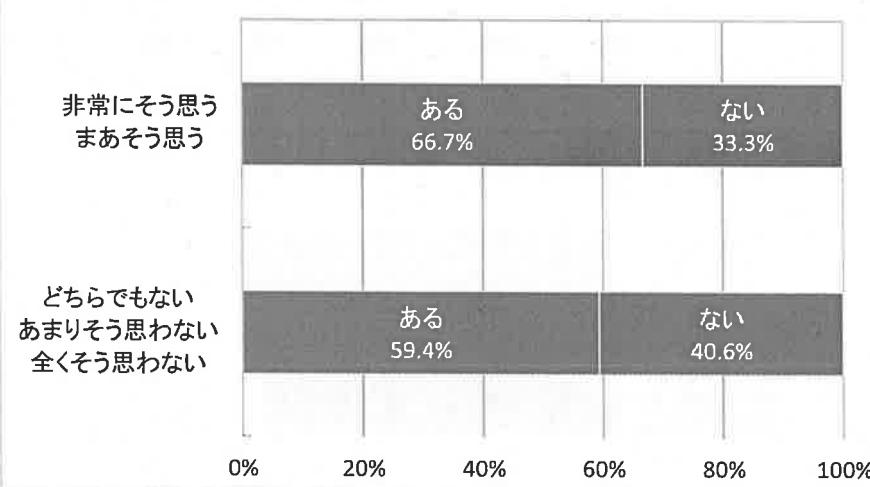
小5：クラスの雰囲気が好き



中2：クラスの雰囲気が好き

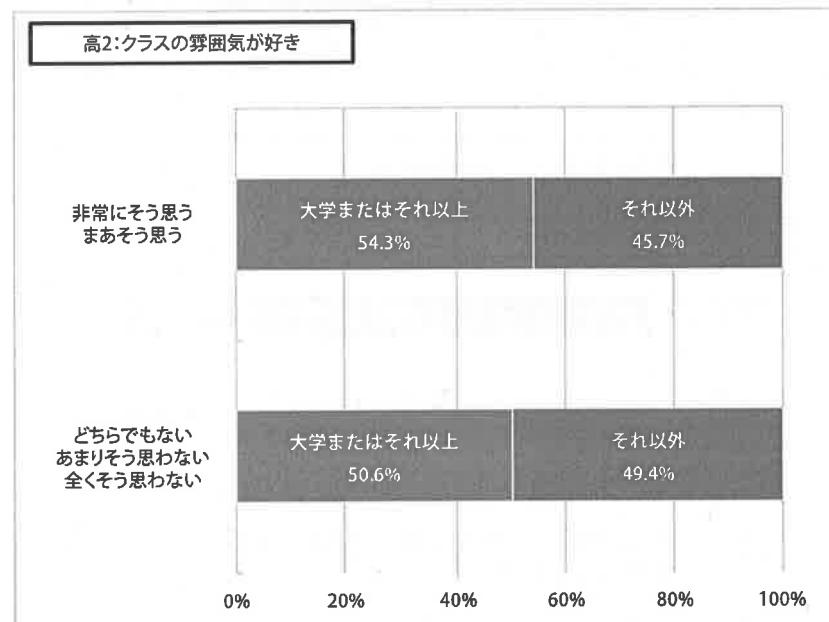
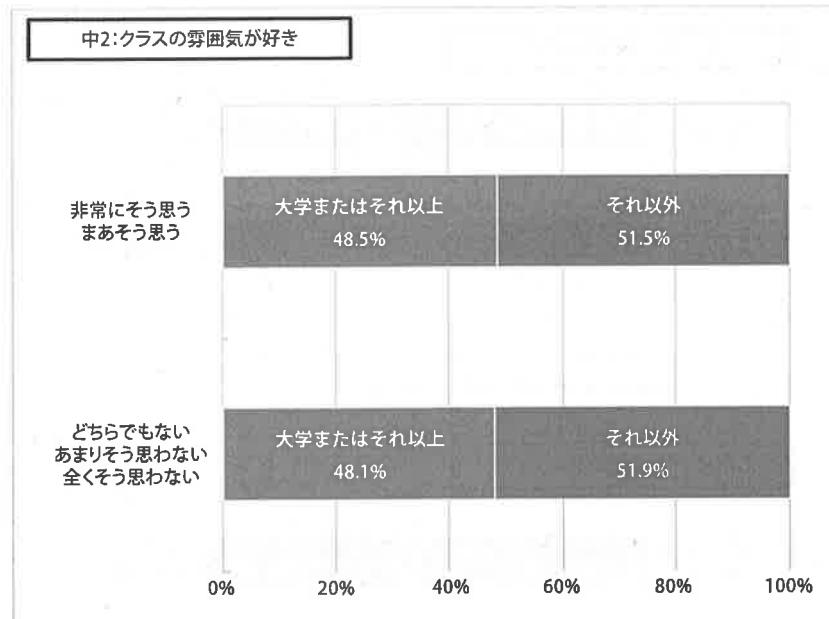


高2：クラスの雰囲気が好き



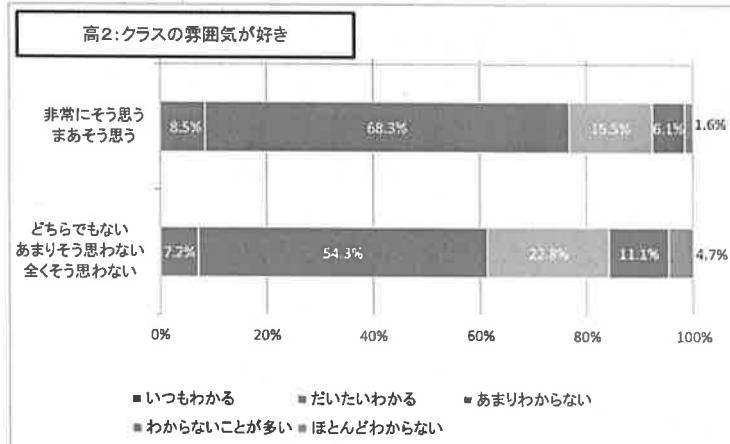
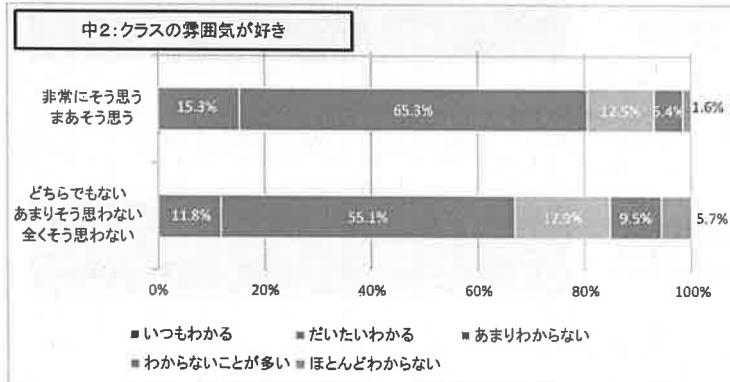
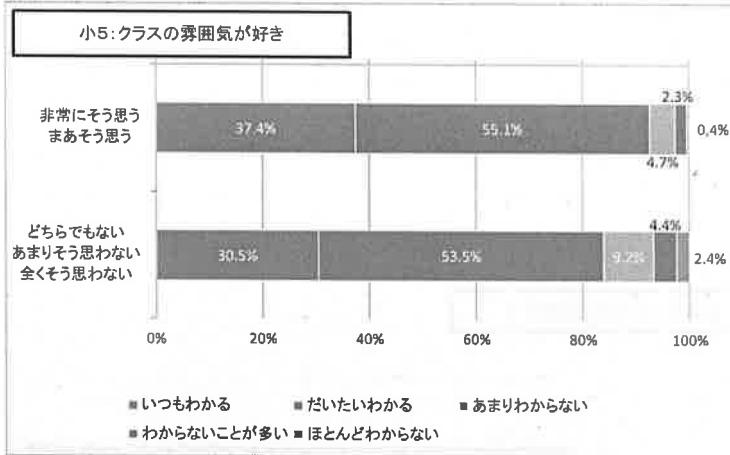
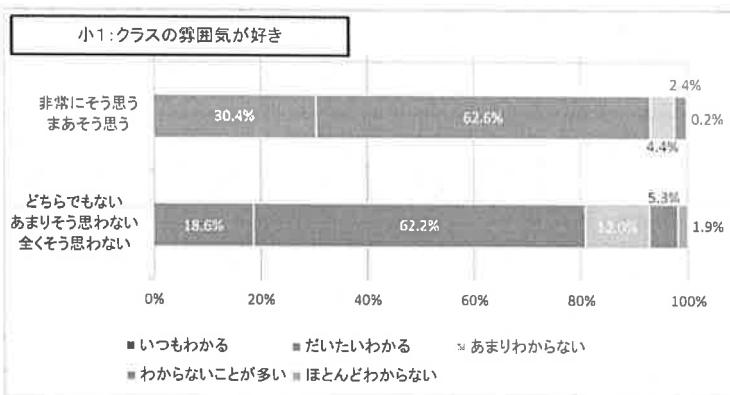
※全て統計的に有意な差あり

## ⑧希望する進学先



※全て統計的に有意な差なし

## ⑨授業理解度

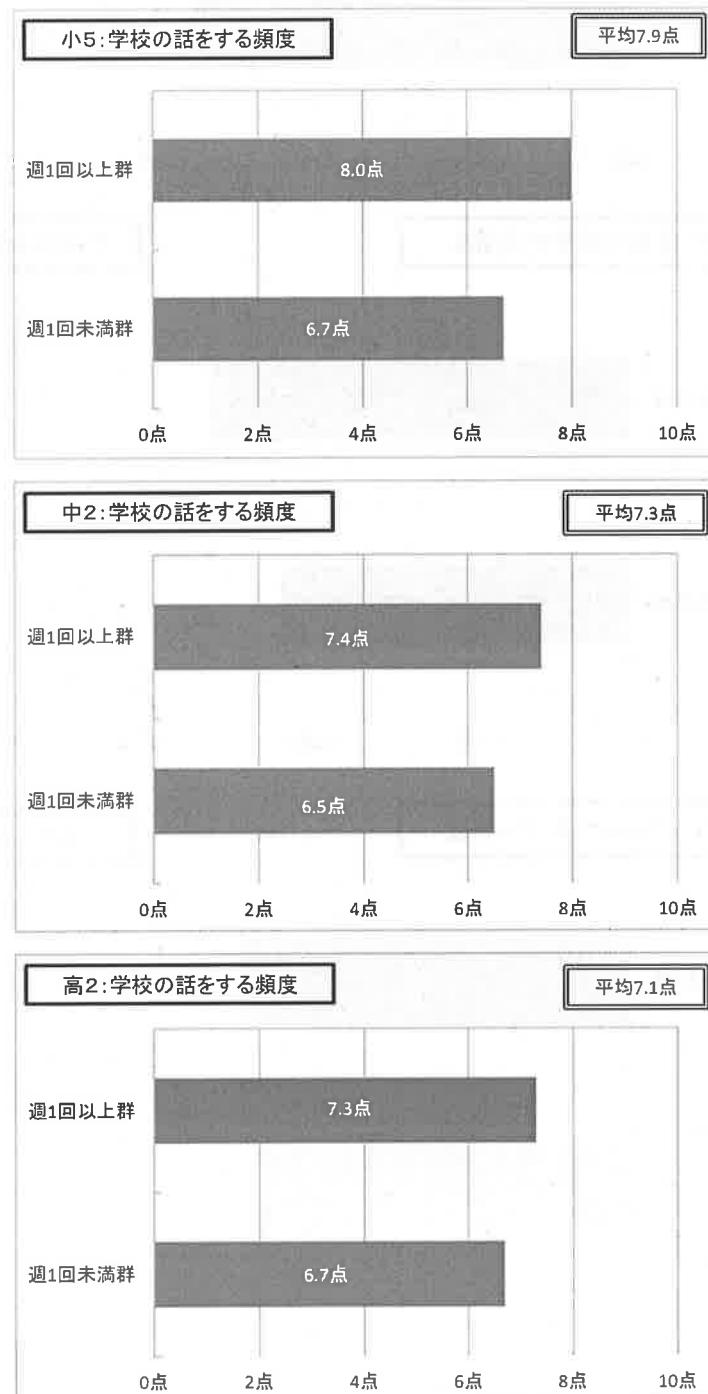


※各市町村の回収率による重み付けは行っていません。

#### (4) 「子どもとの関わり」に関するクロス集計

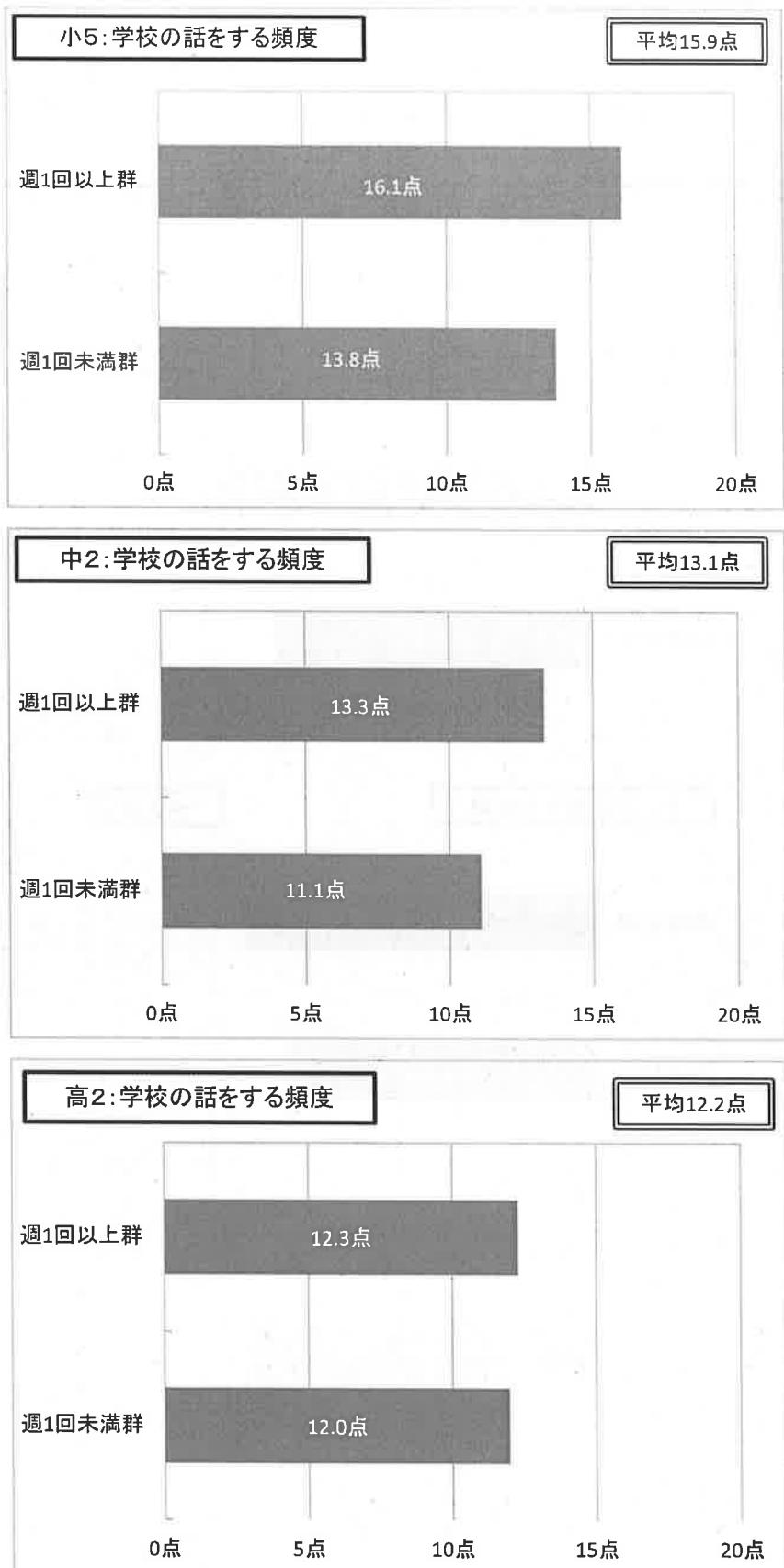
- 「保護者と子どもが学校生活の話をする頻度が週1回以上」と回答した子どもは、「週1回未満」と回答した子どもと比較して、幸福度や自己肯定感、レジリエンス（逆境を乗り越える力）、向社会性は高く、抑うつ傾向、問題行動を示す点数は低い傾向にあります。
- また、将来の夢・なりたい職業が「ある」と回答した割合や学校の授業について「いつもわかる」「だいたいわかる」と回答した割合は多い傾向にあります。
- 一方、大学以上に進学したいと希望する割合については、有意な差がありませんでした。

##### ① 幸福度



※全て統計的に有意な差あり

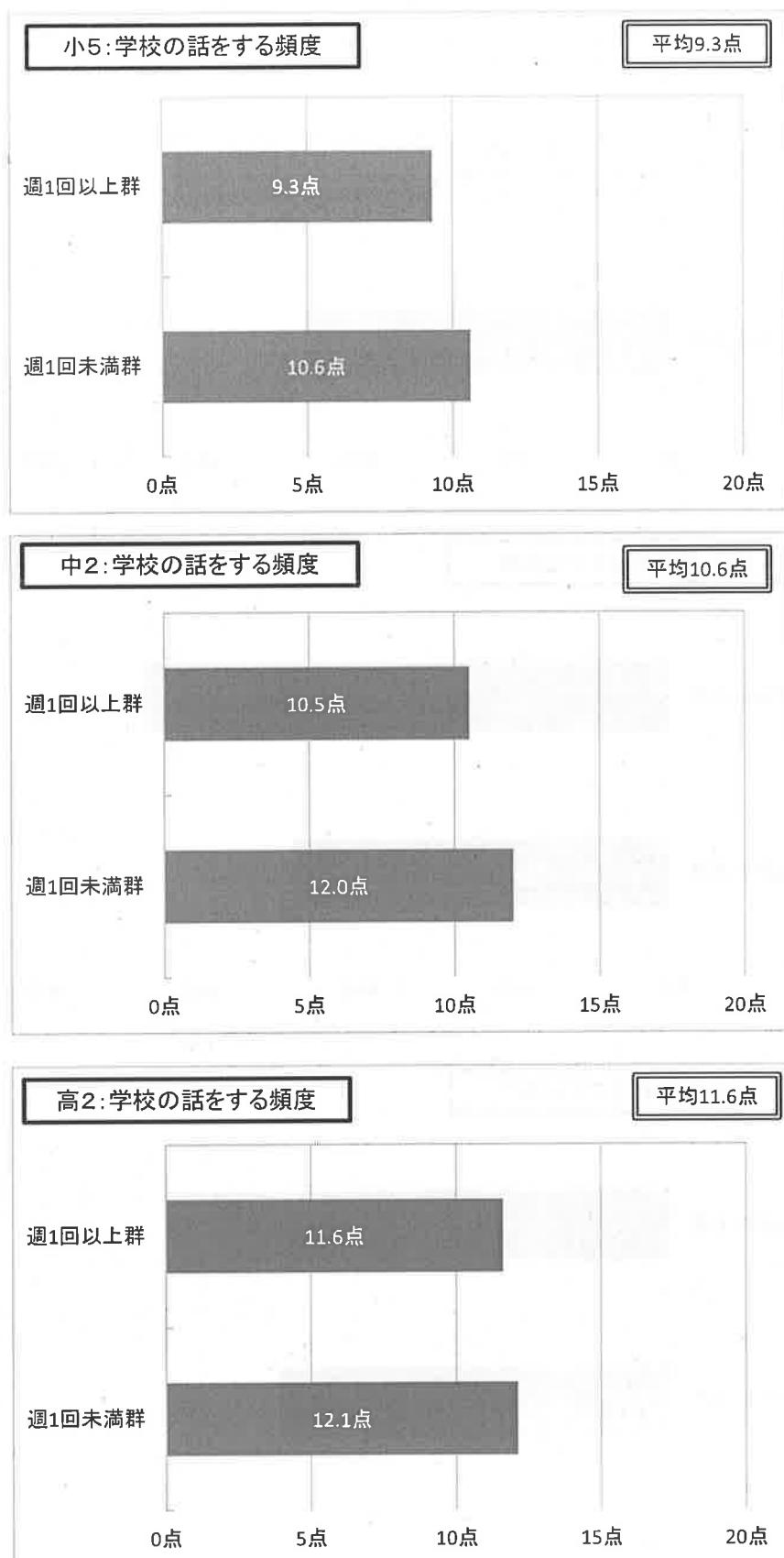
## ②自己肯定感



※高2は統計的に有意な差なし

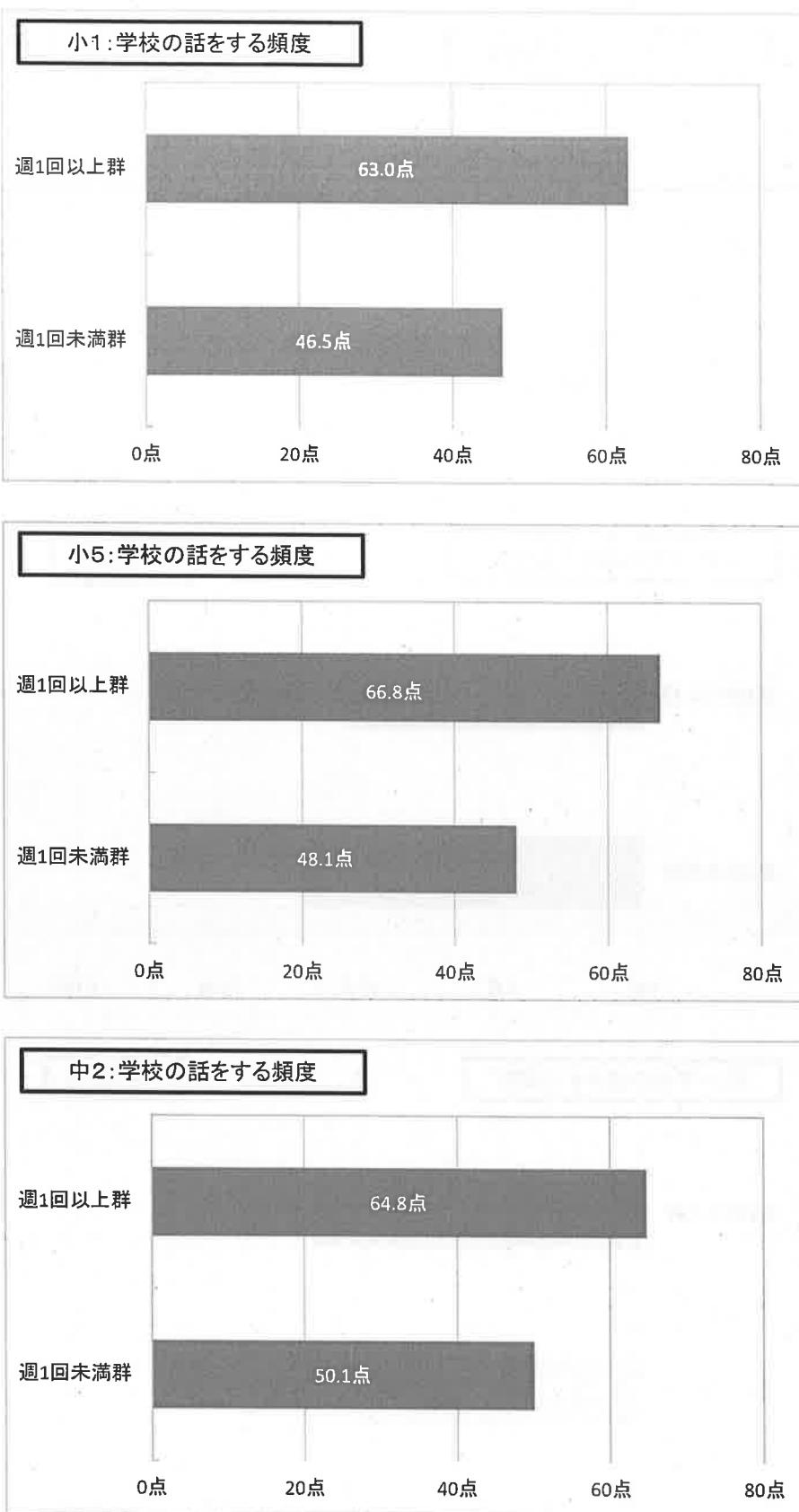
※上記を除いて統計的に有意な差あり

### ③抑うつ傾向



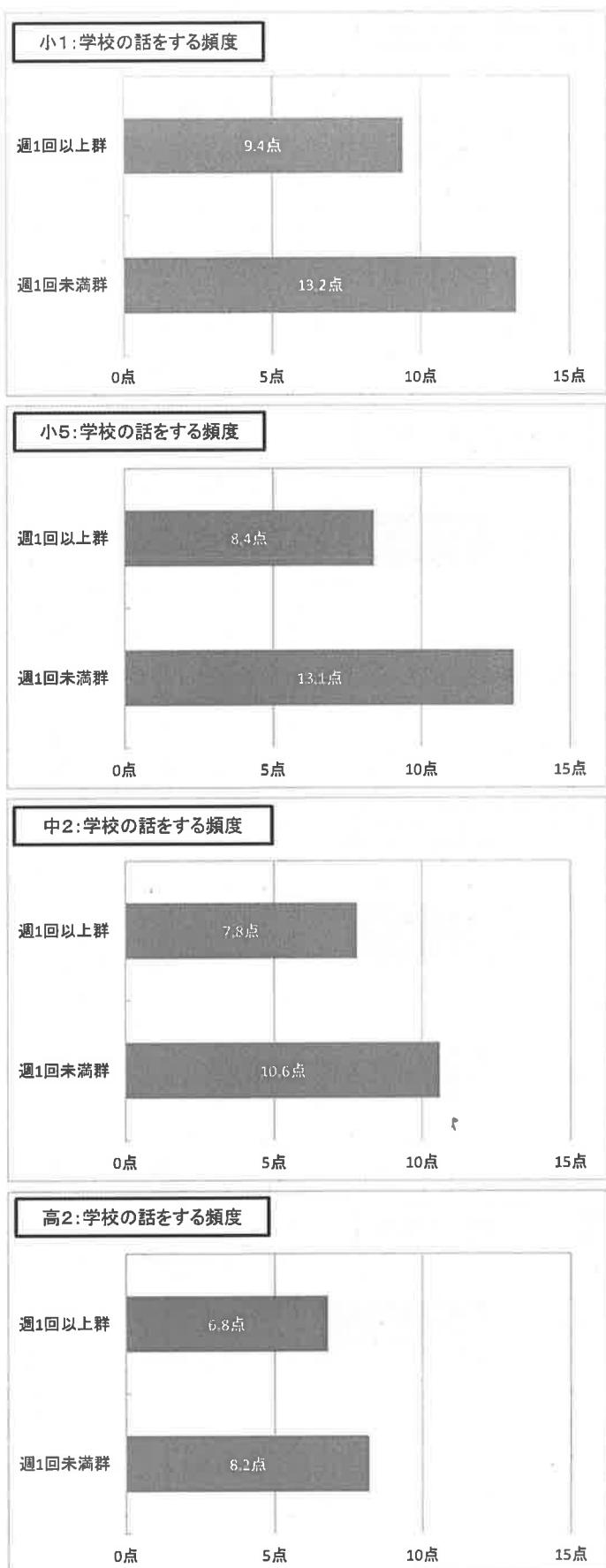
※全て統計的に有意な差あり

#### ④レジリエンス（逆境を乗り越える力）



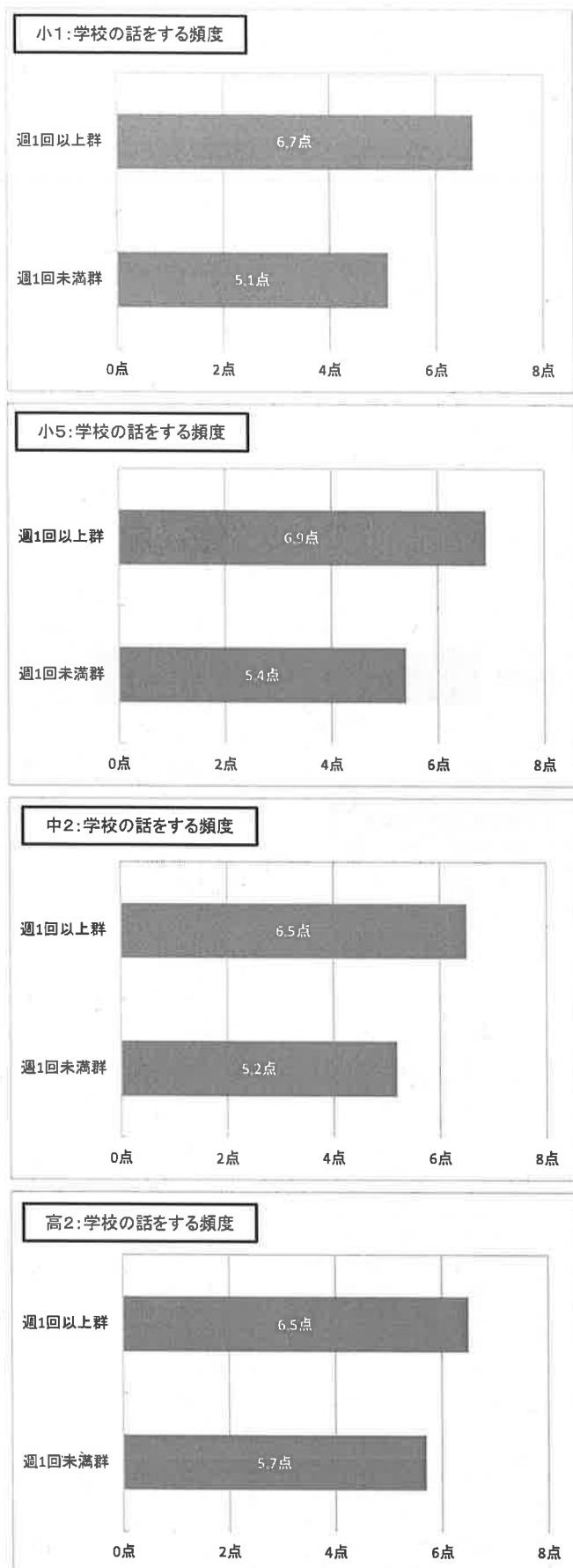
※全て統計的に有意な差あり

## ⑤問題行動



※全て統計的に有意な差あり

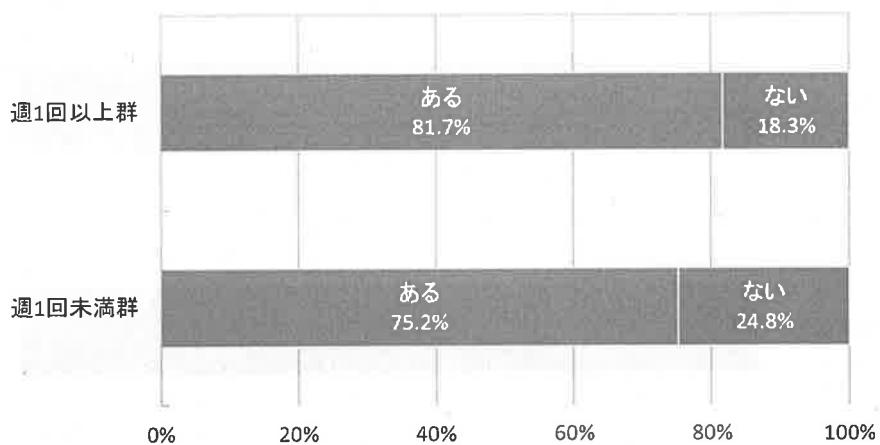
## ⑥向社会性



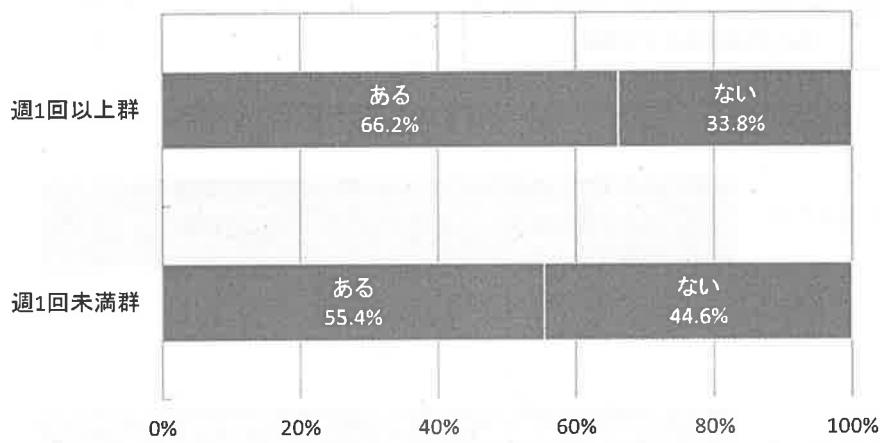
※全て統計的に有意な差あり

## ⑦将来の夢（小5、中2）・なりたい職業（高2）

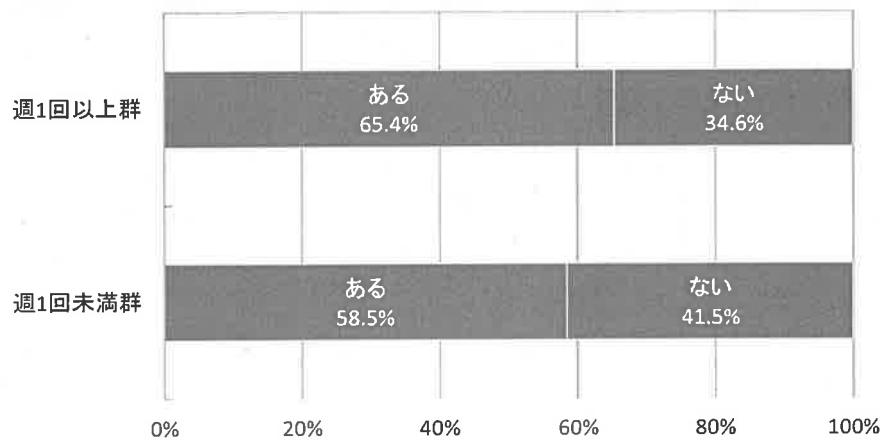
小5:学校の話をする頻度



中2:学校の話をする頻度



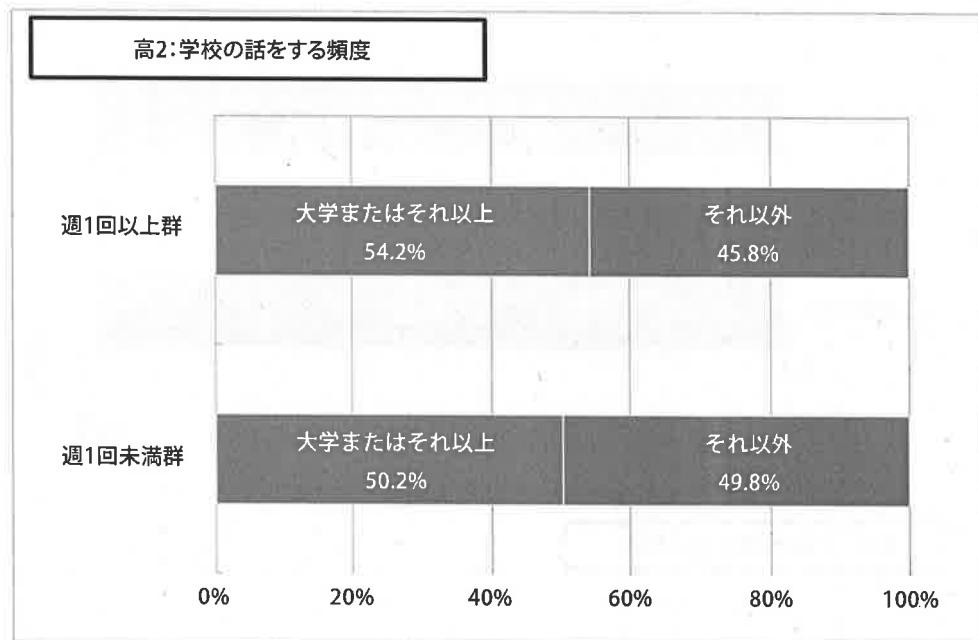
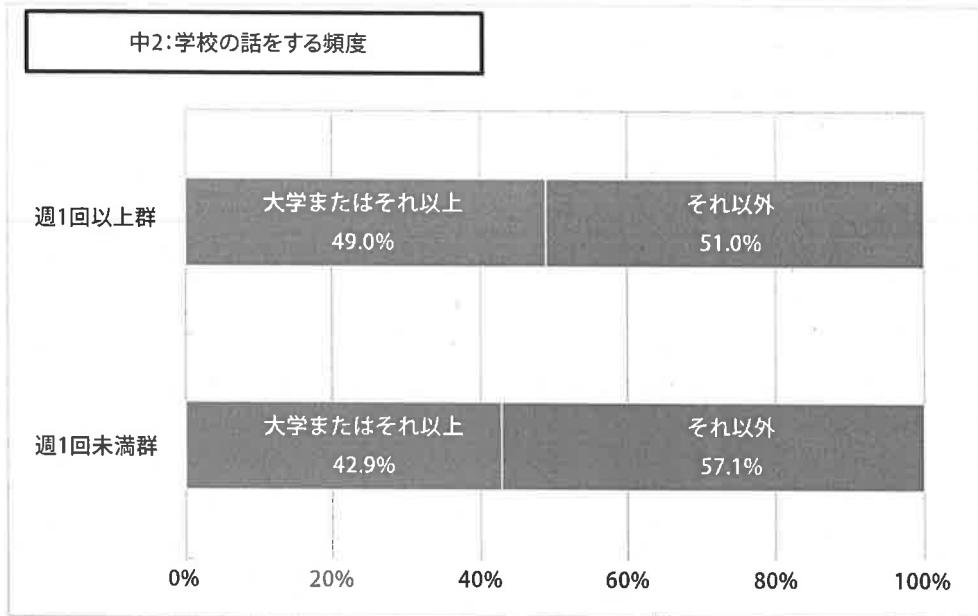
高2:学校の話をする頻度



※小5は統計的に有意な差なし

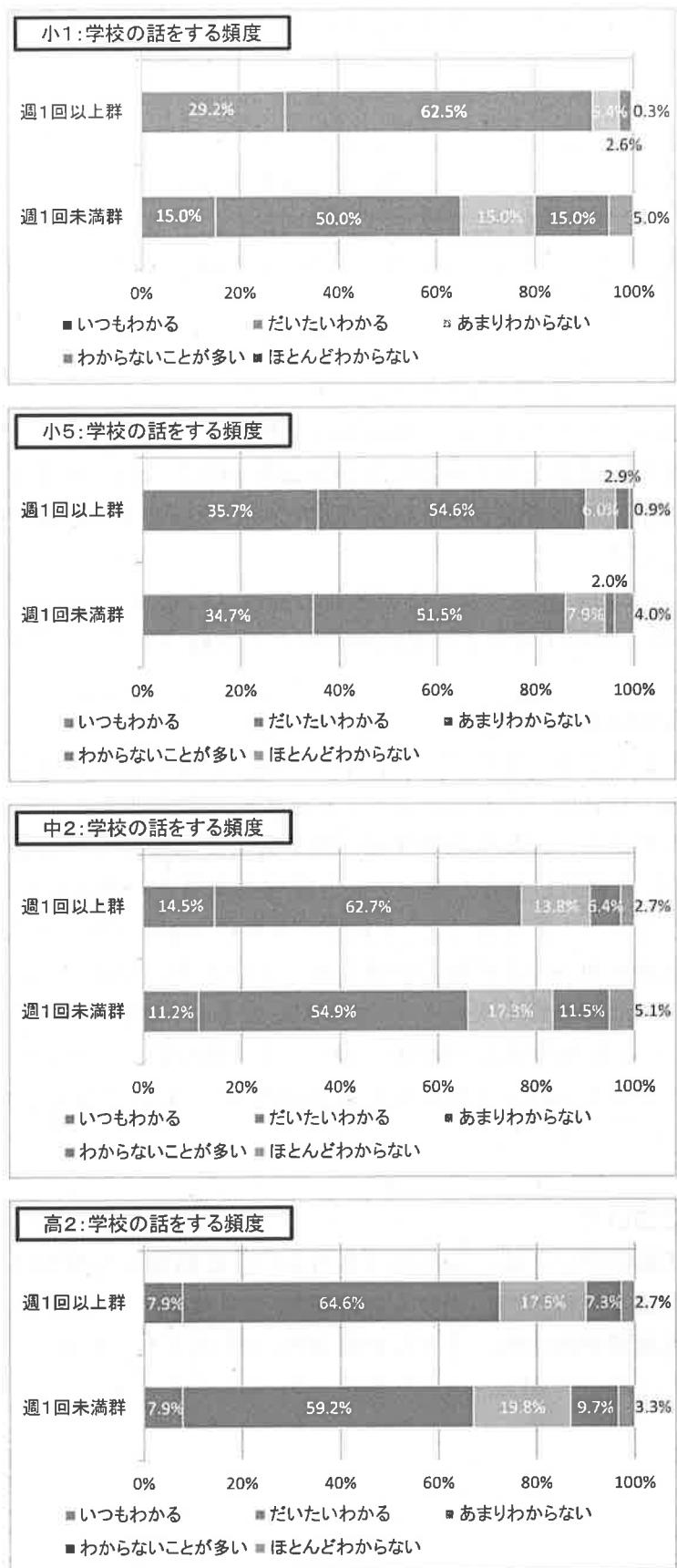
※上記を除いて統計的に有意な差あり

## ⑧希望する進学先



※全て統計的に有意な差なし

## ⑨授業理解度



※各市町村の回収率による重み付けは行っていません。

## 5 まとめ

### (1) 世帯の状況について

○今回の調査では、子どもの貧困状態を家庭の経済的な困窮だけでなく、家庭環境全体で把握することとし、

①低所得

②経済的な理由による生活必需品の非所有

③経済的な理由による子どもの生活に必要なものの支払いができなかった経験

の、いずれか1つでも該当する世帯を「生活困難」にある状態と定義したところ、国が公表している平成27年の子どもの貧困率(13.9%)の約2.3倍にあたる約33%の世帯が該当しています。(P.3 参照)

○なお、

①低所得に該当する割合は全学年で約16%

②生活必需品の非所有と回答した割合は約29%

③支払い困難の経験があると回答した割合は約14%となっています。(P.4～6 参照)

○就学援助費を受給している割合は、全体で約17%となっており、就学援助費を受け取っていない理由としては、

「就学援助制度を知らなかった」と回答した割合は約6%、

「必要であるが、申請することに抵抗があった」は約3%となっています。(P.7 参照)

### (2) 保護者の状況について

○保護者が（子どもや子育て等について）本当に困った時に相談したことがある公的機関については、「学校・保育所・幼稚園の先生」と回答した割合は全体で約50%と最も多くなっており、学校や保育所、幼稚園の先生は、保護者の最も身近な相談相手となっています。また、公的機関に「相談したことがない」と回答した場合の理由については、「相談したいと思ったことがなかった」を除くと、「相談する窓口や方法がわからなかった」「相談したかったが、抵抗感があった」の割合が多くなっています。(P.12～17 参照)

○「子育てひろば（地域子育て支援センター）」や「子ども食堂」、「学校が実施する補充学習（学習支援）」といった支援制度の利用については、「制度等について全く知らなかった」「利用の仕方がわからなかった」を合算した割合は約13～17%となっています。

(P.18～19 参照)

### (3) 子どもの状況について

○子どもの健康状態については、「よい」「まあよい」と回答した割合は、

小学5年生保護者が約82%、子どもが約62%（20ポイントの差）

中学2年生保護者が約83%、子どもが約46%（37ポイントの差）

高校2年生保護者が約81%、子どもが約52%（29ポイントの差）

となっており、保護者が捉えている状態と子どもが感じている状態について約20～37ポイントの差があります。(P.26 参照)

○子どもの読書習慣については、「（1ヶ月間全く）読まなかった」と回答した小学1年生の割合は約5%で、その子どもと同居している保護者が「（1ヶ月間全く）読まなかった」と回答した割合は、

母親が約79%、父親が約78% となっています。

○一方、小学1年生全体の保護者が「（1ヶ月間全く）読まなかった」と回答した割合は、

母親が約 43%、父親が約 51%

となっており、母親で約 36 ポイント、父親で約 27 ポイントの差があり、子どもの読書習慣は保護者の読書習慣の影響が見られます。(P.27 ~ 28 参照)

○学校以外での過ごし方については、毎日 2 時間以上「テレビや D V D を見る」「ゲームをする」と回答した割合は、

小学 5 年生が延べ約 54%

中学 2 年生が延べ約 48%

高校 2 年生が延べ約 40%

となっており、子どもの学年が低いほど利用時間が長くなっています。(P.34 参照)

○また、毎日 2 時間以上「携帯電話・スマートフォン等を使う」と回答した割合は、

小学 5 年生が約 12%

中学 2 年生が約 35%

高校 2 年生が約 55%

となっており、子どもの学年が高くなるにつれて「テレビ・D V D ・ゲーム」から「携帯電話・スマートフォン等」に移行して、利用時間が長くなる傾向にあります。(P.34 参照)

○一方で、読書を「ぜんぜんしない」割合は、

小学 5 年生が約 20%

中学 2 年生が約 27%

高校 2 年生が約 42%

また、授業以外の勉強を「まったくしない」割合は、

小学 5 年生が約 3 %

中学 2 年生が約 8 %

高校 2 年生が約 31 %

と子どもの学年が高くなるにつれて多くなる傾向にあります。(P.35 ~ 43 参照)

○保護者（高校 2 年生）が予想する子どもの進学先について、

「高校まで」と回答した割合は約 21 %

その理由として、

「家庭に経済的な余裕がないから」と回答した割合は約 23 %

そのうち、進学の条件として給付型（返済不要）又は無利子、有利子の奨学金が受けられれば考えられると回答した割合は約 87 % となっています。(P.53 参照)

○将来の夢（小 5 ・ 中 2 ）やなりたい職業（高 2 ）について、「ない」と回答した割合は、

小学 5 年生が約 17 %

中学 2 年生が約 33 %

高校 2 年生が約 35 %

となっており、そのうち、夢や職業が「具体的に、何も浮かばないから」「わからない」と回答した割合が約 80 ~ 89 % を占めています。(P.55 ~ 56 参照)

#### (4) クロス分析

##### 【生活困難】

○希望する進学先が「大学以上」と回答した子どもの割合は、  
生活困難世帯の中学2年生が37.0%、高校2年生が38.5%  
非生活困難世帯の中学2年生が53.6%、高校2年生が60.3%  
となっており、約17～22ポイントの差があります。(P.67 参照)

##### 【放課後にはっとできる場所】

○将来の夢が「ある」と回答した子どもの割合は、  
「はっとできる場所が自宅」と回答した子どものうち、  
小学5年生が81.7%  
中学2年生が65.3%  
「はっとできる場所が自宅以外」と回答した子どものうち、  
小学5年生が83.6%  
中学2年生が70.9%  
「はっとできる場所がない」と回答した子どものうち、  
小学5年生が63.5%  
(自宅：-18.2ポイント、自宅以外：-20.1ポイント)  
中学2年生が53.6%  
(自宅：-11.7ポイント、自宅以外：-17.3ポイント)  
となっており、約12～20ポイントの差があります。(P.75 参照)

##### 【学校のクラスの雰囲気の好き嫌い】

○学校の授業について、「いつもわかる」「だいたいわかる」と回答した子どもの割合は、クラスの雰囲気が好きと思っている子どものうち、  
小学1年生が93.0%  
小学5年生が92.5%  
中学2年生が80.6%  
高校2年生が76.8%  
好きと思っていない子どものうち、  
小学1年生が80.8%（12.2ポイントの差）  
小学5年生が84.0%（8.5ポイントの差）  
中学2年生が66.9%（13.7ポイントの差）  
高校2年生が61.5%（15.3ポイントの差）  
となっており、子どもの学年が高くなるにつれて差が大きくなる傾向にあります。

(P.86 参照)

##### 【子どもとの関わり】

○「レジリエンス」（逆境を乗り越える力）について、保護者と子どもが学校生活の話をする頻度が「週1回以上」と回答した子どもの点数は、  
小学1年生が63.0点  
小学5年生が66.8点  
中学2年生が64.8点  
「週1回未満」と回答した子どもの点数は、  
小学1年生が46.5点（16.5点の差）  
小学5年生が48.1点（18.7点の差）  
中学2年生が50.1点（14.7点の差）  
となっており、約15～19点の差があります。(P.90 参照)

## 6 参考

### 調査票

(小1保護者、小5保護者、小5子ども、中2保護者、中2子ども、高2保護者、高2子ども)

#### 簡1 はじめに、この調査票を持ち帰ったお子さんについて、おたずねします。

(1)お子さんの性別はどちらですか。(いずれか1つに○)  
1. 女 2. 男

(2)お子さんの誕生日はいつですか。  
(カッコの中に数字で答えてください)  
平成( )年( )月( )日

#### 調査票

## こうちけん 高知県 子どもの生活実態調査 (小学1年生保護者用)

### せいいかつじゅたいしきとうさ ねんせいほんじょうよう

◎ このアンケートは調査票が配布されたお子さんの保護者の方がお答えください。

◎ 調査は無記名で、個人を特定する情報を書いていただく必要はありません。回答の内容は、すべて統計的に処理しますので、誰が何を書いたのかが他の人に知られることはありません。  
◎ 記入が終わったら調査票は封筒の際に封緘され、そのまま封筒に入れ、のりかテープでしっかりと閉じて学校に提出してください。

◎ 学校や担任の先生が封筒を開けることはありません。封筒の開封は、高知県児童家庭課が委託した調査会社のみが行います。

◎ あなたご自身やご家族のことなどについて立ち入ったこともあふ聞きさせます。答えにくい質問や答えたくない質問には、答える必要はありませんが、プライバシーは守られますので、ぜひありますので、せひあります。

◎ この調査票の裏面の「お子さん」とは、この調査票が配布されたお子さんのことを指します。

◎ そのお子さんに兄弟姉妹がいたとしても、「お子さん」とは調査票が配布されたお子さんのことです。

—この調査に協するお問い合わせ—  
高知県地域福祉部児童家庭課  
電話：088-823-9655 (電話受付 月～金：8：30～17：15)  
※12月29日～1月3日及び祝日を除く

簡2 お子さんとあなた(回答者)との関係は、以下のどれになりますか。お子さんからみた読み解き欄でお書きください。  
(あてはまる番号1つに○)

1. 母母さん	5. お父さんの母親	9. 施設職員
2. お父さん	6. お父さんの父親	(一施設職員の方は以後の「あなた」に対して、回答できる範囲で回答してください)
3. お母さんの母親	7. 兄弟姉妹	
4. お母さんの父親	8. その他(具体的に)	

簡3 お子さんのお母さん、お父さんの現在の職業状況をおたずねします。(あてはまる番号1つに○)

1. 既婚している(挙式を含む)	3. 先別
2. 既婚(別居中を含む)	4. 未婚

簡4 お子さんと同じしているご家族の方は、どなたですか。それの人数と合計の人数をおたずねください。  
(あてはまる番号すべてに○、人数はカッコの中に数字で書いてください)

1. お母さん	5. お父さんの母親	9. 弟(人)
2. お父さん	6. お父さんの父親	10. 妹(人)
3. お母さんの母親	7. 兄(人)	11. その他の親せき(人)
4. お母さんの父親	8. 姉(人)	12. その他の親せき(人)

ー計( )人ー ※あなたとお子さんち書かだ人數をご記入ください

簡5 あなたのご家庭の住居についておたずねします。

(1) 現在、お住まいの場所はどちらですか。

(あてはまる番号1つに○) 1. 高知県内 2. 高知県外 市町村名( )

(2) あなたのご家庭では、お子さんが生まれてから、向回転居がありましたか。

(それぞれ、カッコの中に数字で書いてください)

(ア) 小学校入学前( )
(イ) 小学校入学後( )

**附6 お子さんが小学校入学前に選ったことのある保育・教育機関等をすべてお書きください。  
(あてはまる箇所すべてに○)**

1. 認可保育所	4. 幼稚園
2. 認可外の保育施設	5. どこにも通っていないかった
3. 認定こども園	

**附7 お子さんに、どの段階までの教育を受けさせたいと書きでいますか。あなたの書き方に最も近いものを選んでください。(あてはまる箇所1つに○)**

1. 中学まで	3. 専門学校※まで	5. 大学またはそれ以上
2. 高校まで	4. 高等・短大まで	6. まだわからぬ

**附8 お子さんの體重が體についておたずねします。**

- (1) お子さんの身長・体重をできるだけ正確にお書きください。(カッコの中に数字で答えてください)
- |                |
|----------------|
| (ア) 身長 ( ) センチ |
|----------------|
- |                  |
|------------------|
| (イ) 体重 ( ) キログラム |
|------------------|
- |                           |
|---------------------------|
| (ウ) 測定期 ( ) 年 ( ) 月 ( ) 日 |
|---------------------------|

**附9 お子さんの歯についておたずねします。**

- (1) 過去1年間に、お子さんを医療機関で受診させた方がよいと感ったが、実際には受診させなかつたことがありますか。(あてはまる箇所1つに○)
- |        |         |
|--------|---------|
| 1. あつた | 2. なかつた |
|--------|---------|

(ア) (3)で【1. あつた】を選んだ方におたずねします。その理由は、何ですか。以下の中から、最も近いものを選んでください。(あてはまる箇所1つに○)

- |       |         |        |            |         |
|-------|---------|--------|------------|---------|
| 1. よし | 2. まあよい | 3. ふつう | 4. あまりよくない | 5. よくない |
|-------|---------|--------|------------|---------|

(3) 過去1年間に、お子さんを医療機関で受診させた方がよいと感ったが、実際には受診させなかつたことがありますか。(いすれか1つに○)

- |        |         |
|--------|---------|
| 1. あつた | 2. なかつた |
|--------|---------|

(ア) (3)で【1. あつた】を選んだ方におたずねします。その理由は、何ですか。以下の中から、最も近いものを選んでください。(あてはまる箇所1つに○)

- 公的医療保険に加入しておらず、医療費の支払いができるなかつたため
- 公的医療保険に加入しているが、医療機関で自己負担金を支払うことができないといったため
- 子ども本人が受診したがらなかつたため
- 医療機関までの距離が遠く、通院することができなかつたため
- 多忙で、医療機関に連れて行く時間がなかつたため
- 最初は受診させようとしたが、子どもの様子を見て、受診させなくてよいと判断したため
- 自分の健康状態が悪かっただため
- その他(具体的に: )

(4) お子さんの予防接種の受診状況についておたずねします。(それであてはまる箇所1つに○)  
※定期予防接種(BCG)、麻疹・風疹・ポリオ等)は、無駄で受けられません。任意接種(インフルエンザ、おたふくかぜ等)は自己負担がかかります。

(ア) 定期予防接種	1	受けなかった	受けた	受けなかつた	わからぬ
(イ) 在院接種(インフルエンザ)※過去1年間	1	受けなかった	受けた	受けなかつた	わからぬ
(ウ) 在院接種(おたふくかぜ)	1	受けなかった	受けた	受けなかつた	わからぬ

(ア) (4)で、(ア)定期予防接種を【2. 受けなかつた】と回答した方におたずねします。

**定期予防接種を受けなかつたのはなぜですか。(あてはまる箇所すべてに○)**

- 無理ということを知らなかつたため
- 子ども本人が受けたがらなかつたため
- 医療機関等までの距離が遠く、行くことが困難であったため
- 多忙で、医療機関等に連れて行く時間がなかつたため
- 子どもの様子をみて、受けさせなくともよいと判断したため
- いつどこで受けさせればよいのかよくわからなかつたため
- 受けける眼鏡に、子どもが老眼などで受けさせることができなかつたため
- 自分の健康状態が悪かっただため
- その他(具体的に: )

(ア) (4)で、(ア)定期予防接種を【2. 受けなかつた】と回答した方におたずねします。

**定期予防接種を受けなかつたのはなぜですか。(あてはまる箇所すべてに○)**

1. お子さんは1日あたり何回歯みがきをしますか。(あてはまる箇所1つに○)
 

1. 1回2回以上	2. 1日1回	3. 1日1回	4. 歯みがかない	5. わからない
-----------	---------	---------	-----------	----------
2. お子さんは自分で歯みがきをするとき、1回あたり何回くらいがいいとおもいますか。(あてはまる箇所1つに○)
 

1. 1分未満	2. 1~2分	3. 3~5分	4. 5分以上	5. わからない
---------	---------	---------	---------	----------
3. お子さんの方が、お子さんの仕上げみがきをすることがありますか。(あてはまる箇所1つに○)
 

1. ある	2. ない
-------	-------
4. お子さんは自分で歯みがきをするとき、1回あたり何回くらいがいいとおもいますか。(あてはまる箇所1つに○)
 

1. 1回未満	2. 1~2回	3. 3~5回	4. 5回以上	5. わからない
---------	---------	---------	---------	----------

(ア) (4)で【1. ある】を選んだ方におたずねします。

**毎日、歯を洗浄中ですか。(あてはまる箇所1つに○)**

- |       |        |          |
|-------|--------|----------|
| 1. はい | 2. いいえ | 3. わからない |
|-------|--------|----------|

(ア) (4)で【2. いいえ】を選んだ方におたずねします。

**毎日、歯を洗浄中ですか。(あてはまる箇所1つに○)**

- |       |        |          |
|-------|--------|----------|
| 1. はい | 2. いいえ | 3. わからない |
|-------|--------|----------|

(イ) (ア)で【2. いいえ】を選んだ方におたずねします。

お子さんに現在むし歯があるり、治療はしていない生な理由は向ですか。（あてはまる番号1つに○）

1. 治療の支払いが難しいと考えただめ
2. 本人が（行くのが）嫌だと言つたため
3. 国医者までの距離が遠く、通院することが困難であったため
4. 多忙で、歯医者に連れて行く時間がなかなかいため
5. むし歯が乳歯だったので、永久歯に生え変わればよいと考えただめ
6. その他の理由（具体的に）：

#### 問10 お子さんのふだんの生活について、おたずねします。

学校やその他の場所での様子については、お子さんにもたずねながら、一緒にお答えください。  
(1) あなたのお子さんは、平日（学校に行く日）の放課後（夕方6時くらいまで）、だれと一緒に過ごすことが多いですか。（あてはまる番号1つに○）

1. 父、きょうだい
2. おじいちゃん・おばあちゃん、親せき
3. 放課後子ども教室、児童クラブ、その他の施設の先生等
4. その他の大人（近所の大人、塾や習い事の先生等）
5. 学校の友だち
6. 学校以外の友だち（地域のスポーツクラブ、近所の友だち等）
7. 一人でいる
8. わからない

(2) あなたのお子さんは、平日（学校に行く日）の放課後（夕方6時くらいまで）、どこで過ごしますか。  
1. 道のうち、(ア)～(シ)のそれそれで過ごすおおよその日数を答えてください。  
(それであてはまる番号1つに○)

	毎日	週に 3～4日	週に 1～2日	全く過 さない
(ア) 自分の家	1	2	3	4
(イ) 両親の家	1	2	3	4
(ウ) 友だちの家	1	2	3	4
(エ) 塾や習い事	1	2	3	4
(オ) スポーツクラブ等	1	2	3	4
(カ) 公民館・コミュニティセンター・児童館	1	2	3	4
(キ) スポーツクラブの活動の場（野球場、サッカー場等）	1	2	3	4
(ク) 公園	1	2	3	4
(ク) 図書館	1	2	3	4
(コ) 商店街やスーパー・マーケット	1	2	3	4
(カ) ゲームセンター	1	2	3	4
(シ) その他（具体的に）：	1	2	3	4

(3) あなたのお子さんは、平日の下校後、子どもだけ（きょうだい含む）で1時間以上留守をすることがありますか。（あてはまる番号1つに○）

1. 留守番をしたことはない
2. 年に1～11回
3. 年に1～3回
4. 週に1回以上

(ア) (3)で [2. 年に1～11回] [3. 年に1～3回] [4. 週に1回以上] を選んだ方におたずねします。  
その留守番は、平均して1回あたり何時間くらいですか。（カッコの中に数字で答えてください）

(4) あなたのお子さんは平日（学校に行く日）、どのくらい睡眠時間をとりますか。（あてはまる番号1つに○）

1. 10時間以上
2. 9時間以上10時間より少ない
3. 8時間以上9時間より少ない
4. 7時間以上8時間より少ない
5. 6時間以上7時間より少ない
6. 6時間より少ない

(5) あなたのお子さんの朝起きる時間と夜寝る時間をお答えください。（あてはまる番号1つに○）

朝起きる時間	平日	土・曜日
午前の8時前	1	1
午前の8時台	2	2
午前の9時台	3	3
午前の10時台	4	4
午前の9時台	5	5
午前の10時台	6	6

(6) あなたのお子さんは、30分以上からだを動かす遊びや遊びの事に行くことが、1週間あたりどれくらいありますか。（あてはまる番号1つに○）  
(例：ボール遊び・自転車・サッカー・野球・空手・剣道・体操・バレエ・水泳等)

1. ほとんどない・全くない
2. 1～2日
3. 3～4日
4. 5～6日
5. ほぼ毎日

(7) お子さんは、平日にテレビやDVD、またはインターネット上の動画をスマートフォンやタブレット等でどのくらい見ていますか。お子さんにおたずねながら、自宅以外の状況も含めてお答えください。  
また、1日にコンピュータゲーム（テレビゲーム、携帯ゲーム等）をどのくらいしますか。  
(それであてはまる番号1つに○)

(ア) テレビ番組や動画を見る時間	(イ) コンピュータゲームをする時間
1. 見ない	1. しない
2. 1時間未満	2. 1時間未満
3. 1～2時間未満	3. 1～2時間未満
4. 2～3時間未満	4. 2～3時間未満

8) お子さんは、この1か月の間に本を何冊くらい読みましたか。お子さんにもちだすねながら、**自宅以外の状況**

(4) あなたのお子さんは、<sup>お子様</sup> 食を離して、以下の食物、飲み物をひたんどれくらい食べますか。  
 ((それであればまるまる群衆1つに○))

(7)お子さん		(1)お母さん	(2)お父さん
1. 読まなかった		1. 読まなかった	1. 読まなかった
2. 1冊		2. 1冊	2. 1冊
3. 2~3冊		3. 2~3冊	3. 2~3冊
4. 4~7冊		4. 4~7冊	4. 4~7冊
5. 8~11冊		5. 8~11冊	5. 8~11冊
6. 12冊以上		6. 12冊以上	6. 12冊以上

11 あなたのお子さんの、言葉や行動のことを尋ねます。

- 1) あなたのお子さんは、平日（学校に行く日）に毎日、朝ごはんを食べますか。（あてはまる語彙1つに○）

  1. いつも食べる（週に5日）
  2. 食べるほうが多い（週に3、4日）
  3. 食べないほうが多い（週に1、2日）
  4. いつも食べない

- |  |  |
|--|--|
| <p>すねします。【2. 食べるほうが多い】</p> <p>(1)で【3. 食べられないほう】</p> <p>【4. いつも食べない】</p> <p>を並んでください。(あてはまる番号 1つに○)</p> | <p>4. すべて理由はない</p> <p>5. その他(質問的に)</p> |
|  |  |

THE JOURNAL OF CLIMATE

- 2) あなたのお父さんは、平日(学校に行く日)に朝ごはんをだれと食べますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 家族(親)	4. 一人で食べる
2. 家族(きょうだい)	5. 朝ごはんは食べない
3. その他の家族(おじいちゃん・おばあちゃん等)	6. その他(具体的に: )

- 3) あなたのお子さんは、平日(学校に行く日)に夕ごはんをどれど食べますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 家族(親)  
2. 家族(きょうだい)  
3. その他の家族(おじいちゃんやん)

4. 一人で食べる  
5. ダーべんは食べない  
6. その他

(4) あなたのお子さんは、<sup>お子様</sup> 食を離して、以下の食物、飲み物をひたんどれくらい食べますか。  
 ((それであればまるまる群衆1つに○))

(ア) 飲料	毎日	1週間に 4～5回	1週間に 2～3回	1週間に 1回以下	食べない 飲まない
(イ) くだもの	1	2	3	4	5
(ウ) 固形魚	1	2	3	4	5
(エ) カップめん・インスタントめん	1	2	3	4	5
(オ) コンビニのおにぎり・お弁当	1	2	3	4	5
(カ) ファーストフード	1	2	3	4	5
(キ) お団子	1	2	3	4	5
(ク) シューズ	1	2	3	4	5

(五) あなたがおもなきかけ 食事のメニューをどう選んでおけばいいかに貢献しますか (あてはま式英語1つにつき)

- |                |           |                   |
|----------------|-----------|-------------------|
| 1. ごはん・パン等(主食) | 3. 飲料     | 5. まつたくない<br>わからぬ |
| 2. 汁物          | 4. 食事のルーツ | 6.                |

(6) あなたのご家庭では、お子さんの食事をつくる（<sup>作る</sup>）ことがどのくらいありますか。

- | (必ず) 勉強など単語を含めて、あてはまる番号 1つに○ |
|------------------------------|
| 1. ほんと毎日                     |
| 2. 週に4~5回程度                  |
| 3. 週に2~3回程度                  |
| 4. 月に数回(休日など)                |
| 5. ほとんどくらない                  |

(7) あなたのお子さんは家で、自分で野菜をしたり、料理のお手伝いをしたりすることができます。

- | あてばまの語彙 |           |
|---------|-----------|
| 1 あめり   | 日暮れ (ひぐれ) |
| 2 あめり   | 雨 (あめ)    |
| 3 だまし   | 撒 (まつ)    |

卷之三

- |  |
|--|
| (8) あはにのお子さんは、家で料理以外の手伝いを長持ちのコツ、ぬかつてじむこ) あります。               |
| (あてはまる語彙1 コロコロ)  |
| 1. まんど毎日 (毎日3日以上)<br>2. 韓国 (毎日1~3日くらい)<br>3. たまに (月に1~3回くらい) |

卷之三

**箇12 あなたの子さんの学校や勉強のことについておたずねします。**

(1) あなたの子さんは学校について、お子さんにもたずねながらお答えください。  
(それであてはまる番号1つに○)

1. 上のほう	3. 真ん中のあたり	5. 下のほう
2. やや上のほう	4. やや下のほう	6. わからない

(2) あなたの子さんは、学校の授業がよくわかりますか。お子さんにもたずねながらお答えください。

1. いつもわかる	3.あまりわからない	5.ほとんどわからない
2. だいたいわかる	4.わからぬことが多い	

(3) あなたの子さんは、勉強がわからぬとき、誰に教えてもらいますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 親	5. 放課後子ども教室・家庭クラブ等の先生
2. 明るい家の家族(きようだいや、おじいちゃん等)	6. 師範や語学の先生
3. 学校の先生	7. その他の大人
4. 放課後等補充学習※の先生	8. 反対
	9. 教えてもらえる人がいない

※学校で放課後や長期休業期間等に行う補充学習

1. 上のほう	3. 真ん中のあたり	5. 下のほう
2. やや上のほう	4. やや下のほう	6. わからない

(5) あなたの子さんは、学校の授業以外にどれくらいの時間、勉強をしますか。

1. まったくしない	4. 1時間以上
2. 30分より少ない	5. 2時間以上
3. 30分以上、1時間より少ない	6. 3時間以上

(6) あなたのお子さんは、有料で学習塾に通ったり、有料で家庭教師に来てもらっていますか。通っている(来てもらっている)場合、1週間に何日通って(来てもらって)いますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 週に1日	4. 週に3日
2. 週に2日	5. 週に4日
3. 週に5日	6. 週に5日

(7) あなたのお子さんは、学校での放課後等補充学習※に参加していますか。(あてはまる番号1つに○)

※学校で放課後や長期休業期間等に行う補充学習

1. いつも参加している 2. 少しおこなっている 3. たまに参加している 4. 参加したことない

(ア) 学校での放課後等補充学習に【3. たまに参加】と【4. 参加したことはない】と言えた方におたすす

※学校での放課後等補充学習に【4. 参加したことはない】と言えた方におたすす

(8) 今年、あなたの子さんは夏休みに出された問題をいつごろしましたか。あてはまるものを1つ選んでください

※夏休みに出された問題1つに○

1. 夏休みの最初のころにまとめてやった 4. どちらかというと夏休みの終わりにまとめてやった

2. どちらかというと夏休みの最初のころにまとめてやった 5. 夏休みの終わり頃にまとめてやった

3. ほぼ毎日、こつこつとやった

(9) 過去1か月の間のお子さんの様子についてそれの項目で最もも近いと思うものを1つ選んでください。

※過去1か月の間のお子さんの様子についてそれの項目で最もも近いと思うものを1つ選んでください。

1. 嬉々と笑顔で元気な子

2. おしゃべりが少なく、静かな子

3. おしゃべりが少なく、静かな子

4. おしゃべりが少なく、静かな子

5. おしゃべりが少なく、静かな子

6. おしゃべりが少なく、静かな子

7. おしゃべりが少なく、静かな子

8. おしゃべりが少なく、静かな子

9. おしゃべりが少なく、静かな子

(10) あなたの子さんは、クラスの中でどのくらいだと思いますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 1回	3. 真ん中のあたり	5. 下のほう
2. 2回	4. やや下のほう	6. わからない
3. 3回		
4. 4回		
5. 5回		

(11) あなたの子さんは、学校の授業以外にどれくらいの時間、勉強をしますか。

1. 1日あたりの勉強時間が長い	4. 4時間以上
2. 1日あたりの勉強時間が長い	5. 2時間以上
3. 1日あたりの勉強時間が長い	6. 3時間以上
4. 1日あたりの勉強時間が長い	7. 4時間以上
5. 1日あたりの勉強時間が長い	8. 5時間以上

1. 1日あたりの勉強時間が長い

2. 1日あたりの勉強時間が長い

3. 1日あたりの勉強時間が長い

4. 1日あたりの勉強時間が長い

5. 1日あたりの勉強時間が長い

6. 1日あたりの勉強時間が長い

7. 1日あたりの勉強時間が長い

8. 1日あたりの勉強時間が長い

(7) 常によい結果となるように、今欲しいものをあきらめたり、諦なことでも実行することができる	1	2	3	4	5
(8) 自分がわからなかったことを知るために、質問をすることができる	1	2	3	4	5
あなたのお子さんのここ半年くらいの行動について、それその項目で最もちがいと違うものを選んでください。(それであればまる回答1つに○)					
答えに自信がなくても、すべての質問に答えてください。					
(1) 他人の気持ちをよく気づかう	1	2	3		
(2) おちつきがなく、長い間じっとしていらっしゃらない	1	2	3		
(3) 頭が悪い、おなかが弱い、きもちが悪いなどと、よく訴える	1	2	3		
(4) 他の子どもたちと、よく分け合う(お菓子等)	1	2	3		
(5) 力がとつたり、かんしゃくをおこにしたりする事がよくある	1	2	3		
(6) 一人でいるのが好きで、一人で遊ぶことが多い	1	2	3		
(7) 素直で、だいたいは大人のいうことをよく聞く	1	2	3		
(8) 心配ごとが多く、いつも不安なようだ	1	2	3		
(9) 誰かが心を編めたり、疊ら込んでいたり、嫌な思いをしているときなど、ずさんで割ける	1	2	3		
(10) いつもそわそわしたり、ちじもじしている	1	2	3		
(11) 仲のよい友だちが少なくとも一人はいる	1	2	3		
(12) よく他の子とけんかをしたり、いじめたりする	1	2	3		
(13) おちこんでしんどいたり、寝くんでいたりする事がよくある	1	2	3		
(14) 他の子どもたちから、だいたいは好かれているようだ	1	2	3		
(15) すぐに気が散りやすく、注意を集中できない	1	2	3		
(16) 自新しい場面に直面するほど不安ですがつたり、すぐに自信をなくす	1	2	3		
(17) 年下の子どもたちにに対してやさしい	1	2	3		
(18) よく髪をついたり、ごまかしたりする	1	2	3		
(19) 関係の子から、いじめの対象にされたり、からかわれたりする	1	2	3		
(20) 自分からすすんでよく他人を手伝う(親・先生・子どもたち等)	1	2	3		
(21) よく考えてから行動することができる	1	2	3		
(22) 家や学校、その他から物を器用にだりする	1	2	3		
(23) 他の子どもたちより、大人といふ方がうまくいくようだ	1	2	3		
(24) ごわがりで、すぐにおびえたりする	1	2	3		
(25) ものごとを最後までやりとげ、集中力もある	1	2	3		

問15 お子さんのお母さん、お父さんの健康状態についておたずねします。  
※お母さんとお父さんのそれぞれについてご回入ください。ご不在の場合は空欄としてください。

- (1) お子さんのお母さん、お父さんの年齢、現在の身長・体重を教えてください。  
(カッコの中には文字で答えてください)

\* この質問はお子さんの年齢との関連を調べるためにお聞きしています。できるだけ正確にお答えください。

お母さん	お父さん
年齢 ( )歳	年齢 ( )歳
身長 ( )cm	身長 ( )cm
体重 ( )kg	体重 ( )kg

- (2) お子さんのお母さん、お父さんはタバコを習慣的に吸いますか。または過去に吸っていましたか、(あてはまる回答1つに○)

お母さん	お父さん
1. 現在も習慣的に吸っている	1. 現在も習慣的に吸っている
2. 以前吸っていたが今はやめている	2. 以前吸っていたが今はやめている
3. 今まで習慣的に吸つたことはない	3. 今まで習慣的に吸つたことはない

- (2)で【1. 現在も習慣的に吸っている】【2. 以前吸っていたが今はやめている】を選んだ方におたずねします。
- (ア) タバコをご自宅(室内)で吸っています(吸っていました)か。(それそれいか1つに○)

お母さん	お父さん
1. はい	1. はい
2. いいえ	2. いいえ

- (イ) お子さんの前でタバコを吸います(吸いました)か。(それそれあてはまる音1つに○)

お母さん	お父さん
1. いつも吸う	1. いつも吸う
2. 偶々吸う	2. 偶々吸う
3. 吸わない	3. 吸わない

- (1) よく髪をついたり、ごまかしたりする
- (2) 関係の子から、いじめの対象にされたり、からかわれたりする
- (3) 自分ですすんでよく他人を手伝う(親・先生・子どもたち等)
- (4) よく考えてから行動することができる
- (5) 家や学校、その他から物を器用にだりする
- (6) 他の子どもたちより、大人といふ方がうまくいくようだ
- (7) ごわがりで、すぐにおびえたりする
- (8) ものごとを最後までやりとげ、集中力もある

問16 お子さんのお母さん、お父さんの就業状況やこれまでの経験についておたずねします。

※お母さんとお父さんのそれぞれについて記入ください。ご不在の場合は空欄としてください。

(1) お子さんのお母さん、お父さんの現在のご職業は、次のどれに最も近いですか。

お母さん	お父さん
1. 会社役員 2. 居間企業の正社員 3. 公務員などの正職員 4. 製造社員・派遣社員・嘱託社員 5. パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員 6. 自営業(家族従業者を含む) 7. 自由業 8. 運転職員 9. 1~8以外の働き方をしている 10. 専業主夫 11. 学生 12. 引退(退職) 13. 病中 14. その他の無職	お母さん

(2) [1]～[9]をお選びします。

(ア) お子さんのお母さん、お父さんの職業は、お子さんが急病などの場合に、帰ることができる職場環境ですか。(それあてはまる言葉1つに○)

お母さん	お父さん
1. すぐに帰ることができる 2. 帰ることができ 3. あまり帰ることができない 4. 全く帰ることができない	お母さん

(イ) お子さんのお母さん、お父さんは、1週間に平均何時間、お仕事をされていますか。(カッコの中に数字で答えてください)※複数のお仕事をもつていらっしゃる場合は合算してください。

お母さん	1週間に平均( )時間
お父さん	1週間に平均( )時間

(ウ) お子さんのお母さん、お父さんのふだんの就業時間で、最も多い時間帯を選んでください。

(それあてはまる言葉1つに○)

\* 自宅が仕事場の場合は、お仕事が終わる時間をお記入してください。

お母さん	お父さん
1. 18時まで 2. 18~20時まで 3. 20~22時まで 4. 22時以後(早朝帰宅も含む) 5. 交替制勤務で帰宅時間は決まってない	お母さん

(3) お子さんのお母さん、お父さんが帰後に通つた(または在学中の)学校についてお答えください。

(それあてはまる言葉1つに○)

お母さん	お父さん
1. 中学生 2. 高校中退 3. 高校卒 4. 高専卒業(専門学校卒業) 5. 高等・短大卒 6. 大学生 7. 大学卒 8. 大学院卒 9. その他 10. わからない	お父さん

\*高校卒業後進学する学校とします。

問17 お子さんの家庭の経済的状況についておたずねします。

(1) 現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。(あてはまる言葉1つに○)

お母さん	お父さん
1. 大変ゆとりがある 2. ややゆとりがある	1. 大変ゆとりがある 2. ややゆとりがある 3. よりゆとりがある 4. やや苦しい 5. 大変苦しい 6. わからない

(2) あなたのご家庭は、社会全体ではどこに入ると感じますか。(あてはまる言葉1つに○)

お母さん	お父さん
1. 上のほう 2. やや上のほう	1. 上のほう 3. 真ん中あたり 4. やや下のほう 5. 下のほう 6. わからない

(3) あなたのうち、生活的理由のためにあなたが世帯にいるものがありますか。(あてはまる言葉すべてに○)

お母さん	お父さん
1. 子どもの年齢に合った本 2. 子ども用のスポーツ用品・おもちゃ 3. 子どもが自分で宿題をすることができる場所 4. 洗濯槽 5. 炊飯器 6. 楽器 7. 質房機器 8. 冷蔵機器 9. 電子レンジ 10. 電話(固定電話・携帯電話を含む) 11. インターネットにつながるパソコン 12. 世帯専用のあぶら桶 13. 世帯人数分のベッドまたは布団 14. カーテン 15. 自動販売機 16. 意外な出費のための現金(5万円以上) 17. あてはまるものはない	お母さん

(4) 以下の項目で、過去1年間に支度的の理由のために支度ができないことがありますか。(それであてはまる箇所1つに○)

	あつた	なかつた	なかつた	なかつた	なかつた	なかつた	なかつた
(ア) 学校の確定や課外授業の参加費	1	2	3	3	3	3	3
(イ) 学校での教材費	1	2	3	3	3	3	3
(ウ) 学校の給食費	1	2	3	3	3	3	3
(エ) 家賃	1	2	3	3	3	3	3
(オ) 住宅ローン	1	2	3	3	3	3	3
(カ) 電気代	1	2	3	3	3	3	3
(キ) ガス代	1	2	3	3	3	3	3
(ク) 水道代	1	2	3	3	3	3	3
(ケ) 電話代(固定電話・携帯電話を含む)	1	2	3	3	3	3	3
(コ) 公的年金・公的健康保険・公的介護保険の保険料	1	2	3	3	3	3	3
(サ) 運動や通学に使うバスや電車の料金	1	2	3	3	3	3	3
(シ) 食料	1	2	3	3	3	3	3
(ス) 子どもに必要な洋服やかばん	1	2	3	3	3	3	3

(5) この用意費が計画され庭お子さんの生活費や学費について、おたずねします。(ア)～(カ)の費用は、毎月いくらくらいかかるですか。平時的な金額を教えてください。(カッコの中に該当で答えてください)  
※費用がわからない場合は、〇とご記入ください。

	1か月あたり費用
(ア) 保養料・学校納付金	円( )
(イ) 墓等、学校外でかかる葬式費	円( )
(ウ) 留め事(スポーツクラブ等以外)	円( )
(カ) スポーツクラブ・部活動	円( )
(オ) お小遣い	円( )
(カ) 携帯電話・スマートフォンの代金	円( )

(6) お子さんが小学校に入学したときにかかった費用(ランドセル、上履き、教材費等)についておたずねします。支度にどが大変だと感じましたか。(あてはまる箇所1つに○)

1. 大変だった	2. まあ大変だった	3. あまり大変ではなかった	4. 大変でなかった
----------	------------	----------------	------------

(ア) (6)で【1. 大変だった】【2. まあ大変だった】を選んだ方におたずねします。

どのように対処しましたか。次のうち最も近いものを選んでください。(あてはまる箇所1つに○)
1. 費約などして、やりくりした 2. おさかりなどをもらつた 3. 総務や友人からお金を借りた 4. 自治体からお金を受けた
5. カードローンなどで、お金借りた 6. 用意できなまま入学した 7. その他(具体的に):

(7) あなたの家庭では、お子さんのために就学援助費を受け取っていますか。(あてはまる箇所1つに○)  
※就学援助制度は、経済的理由により就学が困難な子どもたちの保護者に対して、援助を行い、子どもたちが安心して義務教育を受けられるようにするための制度です。

1. 受け取っている 2. 受け取っていない 3. わからない
---------------------------------------

(ア) (7)で【2. 受け取っていない】を選んだ方におたずねします。  
受け取っていない理由は、何ですか。次のうち最も近いものを選んでください。(あてはまる箇所1つに○)

1. 受け取っている 2. 受け取っていない 3. わからない
1. 申請しなかった(必要であるが、申請要件を満たしていないから) 2. 申請しなかった(必要であるが、申請の仕方がわからなかった) 3. 申請しなかった(必要であるが、申請することで底辺があつた) 4. 申請しなかった(必要ないと判断した) 5. 申請したが、認定されなかつた 6. 就学援助制度を知らないから 7. その他(具体的に):

(8) この用意費が計画され庭お子さんの生活費や学費について、おたずねします。(ア)～(カ)の費用は、毎月いくらくらいかかるですか。平時的な金額を教えてください。(カッコの中に該当で答えてください)

	1か月あたり費用
(ア) 保養料・学校納付金	円( )
(イ) 墓等、学校外でかかる葬式費	円( )
(ウ) 留め事(スポーツクラブ等以外)	円( )
(カ) スポーツクラブ・部活動	円( )
(オ) お小遣い	円( )
(カ) 携帯電話・スマートフォンの代金	円( )



(4) あなたの家庭では、お子さんによく何をすることがありますか。  
(それあてはまる番号1つに○)

よくある	ときどき ある	たまに ある	まったく ない
(ア) からだ(手・足・頭・顔など)を平手等でたたく(髪のつむりで行うものや、悪わざしてしまうものを打つ。)	1	2	3
(イ) 大声でかかる	1	2	3
(ウ) 等などでなぐる	1	2	3
(エ) 頭外に絞め出す	1	2	3
(オ) 無視する	1	2	3
(カ) 食事を与えない	1	2	3
(キ) 子どもが驚つくようなことをくり返し言う	1	2	3
(ク) 汗を、子どもだけ剥して外出する	1	2	3
(ケ) 子どもの目の前にズキンかをする	1	2	3

問19 この調査票に回答されている方にについておたずねします。

(1) あなたは、ご自分が幸せだと感じますか。「とても不幸」を10点、「とても幸せ」を0点とすると、向点くらいになると感じますか。(あてはまる番号1つに○)

とても不幸	0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点
-------	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----

(2) あなたは、あなたが学生でいる地域(同じ町内会くらいの範囲)にこれまでどれくらい住んでいますか。(カッコの中に数字で答えてください)

(　　)年(　　)か月

(3) あなたのご家庭は独立、近所付き合いをしていますか。(あてはまる番号1つに○)  
(カッコの中に数字で答えてください)

1. とても親しく付き合っている	3. 付き合いはしているが、それほど親しくはない
2. 親しく付き合っている	4. ほとんど、もしくは全く付き合っていない

(4) あなたは、地域の人から食べ物をおすそ分けしてもらったり、地域の人へ食べ物をおすそ分けしたりすることができますか。(それあてはまる番号1つに○)

1. お世話を受けでもらう	お世話を受けする
2. 日常的にある	日常的にある
3. ひんぱんにある	ひんぱんにある
4. ときどきある	ときどきある
5. たまにある	たまにある
5. これまで一度もない	これまで一度もない

(5) お子さんが、祖父母(おじいさんやおばあさん)と同居していない方におたずねします。

(ア) お子さんの祖父母のご自宅に行くのに、どのくらい時間かかりますか。いつもの行き方と時間をお答えください。(いつものお行き方で利用する移動手段の番号すべてに○。カッコの中に時間も数字で答えてください)

①お子さんの祖母さんのご実家まで

- 1. 歩道
- 2. 自転車
- 3. 車
- 4. バス
- 5. 電車
- 6. 飛行機
- 7. (　　)時間(　　)分

②お子さんの祖父母のご実家まで

- 1. 歩道
- 2. 自転車
- 3. 車
- 4. バス
- 5. 電車
- 6. 飛行機
- 7. (　　)時間(　　)分

(イ) お普てにあたり、お子さんの祖父母(おじいさんやおばあさん)はどれくらい手助けをしていますか。

(それあてはまる番号1つに○)

お子さんのお母さんの父母	お子さんのお母さんの父母
1. 日常的にしている	1. 日常的にしている
2. ひんぱんにしている	2. ひんぱんにしている
3. ときどきしている	3. ときどきしている
4. ほとんどない	4. ほとんどない
5. わからない	5. わからない

(ウ) 過去1年間で、おじちゃんやおばちゃんに会った頻度について、あてはまる番号をそれぞれ1つ選んでください。(それあてはまる番号1つに○)

毎日	週に	月に	年に	年に	1度しか会わなかった	ない
ほとんど毎日	1~3回	2~3回	1回	年に1回	なかった	ない
毎月	1	2	3	4	5	6
父方の祖父母	1	2	3	4	5	6
母方の祖父母	1	2	3	4	5	7

(エ) あなたには、本当に困ったときや悩みがあるとき、相談できる人がいますか。(あてはまる番号1つに○)

(7) あなたには、本当に困ったときや悩みがあるとき、相談できる人がいますか。(あてはまる番号1つに○)

1. いない	2. 1~2人いる	3. 3~4人いる	4. 5~7人いる	5. 8人以上いる
--------	-----------	-----------	-----------	-----------

(ア) (7) で【1. しない】以外を選んだ方におたずねします。  
それは誰(どこ)ですか。(あてはまる番号1つに○)

1. 配偶者・パートナー	2. 自分の親	3. 配偶者の親・パートナーの親	4. きょうだい・その他の親戚
5. 近隣に住む友人や友人	6. 近隣に住んでいない友人や友人	7. 踏襲関係者	8. その他 (具体的に: )

(8) あなたは、これまでに困ったときに以下の公的機関に相談したことありますか。相談したことがない場合は、その理由に最も近いものを選んでください。(あてはまる番号1つに○)

相談したことがある	相談したことがない
1. 市町村の役所の窓口（福祉・保健センター等を含む）	2. 子ども家庭支援センター
3. 学校・保育所・幼稚園の先生	4. スクールソーシャルワーカー
5. 民生委員・兒童委員	6. 民生委員・兒童委員
7. 県の保健所・医療機関	8. 保健相談所
9. 緊急連絡機	10. ハローワーク
11. インターネットの相談サイト	12. 上記以外の公的機関

(10) 次のそれぞれの場面についてあなたの過去1か月の間はどうでしたか。  
(あてはまる番号1つに○)

	いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	全くない
(ア) 神経過敏に感じましたか	1	2	3	4	5
(イ) 絶望的に感じましたか	1	2	3	4	5
(ウ) そわそわしたり、落ち着きなく感じましたか	1	2	3	4	5
(エ) 気分が沈みこんで、荷が起こっても気が晴れないようになりますか	1	2	3	4	5
(オ) 回をするのも骨折りだと感じましたか	1	2	3	4	5
(カ) 自分は価値のない人間だと感じましたか	1	2	3	4	5

(11) あなたは、子どものころに以下のような体験をしたことがありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 母親が亡くなつた	5. 鳴にひどく殴られた
2. 父親が亡くなつた	6. 食事や普段など、必要な世話をしてもらえないかった
3. 爺が離婚した	7. 貨物から離つくことを言われたり指導されたりした
4. 父親が母親に暴力を振るっていた	8. 経済的に苦しかった

(12) あなたが子どものころのご家庭は、社会全体ではどこに入ると思いますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 上のほう	3. 真ん中あたり	5. 下のほう
2. やや上のほう	4. やや下のほう	6. わからない

(13) この調査票に回答されている方の情報源や支援の利用状況についておたずねします。

(1) あなたはお子さんの教育や健康・医療についての情報を、どこから(誰から)得ていますか。

1. 部屋	10. SNS (facebook, Twitter, LINEなどのソーシャルメディア)
2. 自分の家族や親族	11. インターネットやブログ
3. 自分の友人や知人	12. 市町村の広報
4. 学校の先生	13. 新聞
5. 子どもの習い事や塾の先生	14. 本や雑誌
6. 保健センター	15. その他(具体的に: )
7. 病院	16. 特にない
8. テレビ・ラジオ	

(9) あなたの健康状態に最も近いものを選んでください。(あてはまる番号1つに○)

1. よい	2. まあよい	3. ふつう	4. あまりよくない	5. よくない
-------	---------	--------	------------	---------

(2) お子さんについて、以下の支援制度等をこれまでに利用したことありますか。利用したことありますか。(それであればまるまる番号1つに○)

その理由に最もち近いものを選んでください。(それであればまるまる番号1つに○)

利用したことがある	利用したことがない
（ア）子育てひろば （地域子育て支援センター）	1 2 3 4 5 6 7
（イ）子育て短期支援事業 (ショートステイ)	1 2 3 4 5 6 7
（ウ）ファミリー・サポート・センター	1 2 3 4 5 6 7
（エ）子ども食堂	1 2 3 4 5 6 7
（オ）フォードバンクによる食料支援	1 2 3 4 5 6 7
（カ）児童館や放課後児童クラブ、放課後子ども教室	1 2 3 4 5 6 7
（キ）学校が実施する補充学習（学習支援）	1 2 3 4 5 6 7
（ク）学校以外が実施する補充学習（学習支援）	1 2 3 4 5 6 7

＜参考＞

（ア）子育てひろば （地域子育て支援センター）	主に0歳から3歳のお子さんと保護者の方が一緒にでゆつたり過ごしながら、子育ての不安や悩みを気軽に相談できる場所。
（イ）子育て短期支援事業 (ショートステイ)	入院、出産、仕事などで、一時的にお子さんの看護にお困りのとき、児童福祉施設で子どもを預かる制度。
（ウ）ファミリー・サポート・センター	看護のお手伝いをしてほしい方（看護会員）と看護のお手伝いをしてほしい方（送供会員）の両者を結んで、看護活動により仕事と看護の両立や、子育てする家庭にのどりを添ついただけるよう支援する制度。
（エ）子ども食堂	子どもたちの食の支援、専門的の支援等を目的に、貧困団体などが無料または格安で食事を提供している場所。
（オ）フォードバンク	まだ食べられるにもかかわらず処分されてしまう食品を、NPOなどが販売メーク等から引き取って、福利施設や学校を必要とする人、黒川で運営する活動。

＜参考＞

（ア）生活福祉資金	低利率以下での借入を象とし、低利または無利子の資金貸付。窓口は市町村の社会福祉協議会。
（イ）生活保護	老弱や災害等のため、生活費や医療費等に困り、ほかに方法がないと市町村の一定の条件により、生活、教育、住宅、介護、出産、生育、葬儀等の8項目について援助が受けられる制度。窓口は市町村役場。
（ウ）母子及び父子福祉資金	ひとり親世帯を対象にした、低利または無利子の資金貸付。窓口は市町村役場。
（エ）児童扶養手当	所定が一定水準以下のひとり親世帯の支援のための手当。窓口は市町村役場。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

最後にもう一度、記入されていない項目がないかどうか確認していただき、市町村時に同封されていた封筒に入れて学校にご提出ください。

## 調査票

# こうちけん こどもの生活実態調査

(小学5年生保護者用)

◎このアンケートは調査票が配布されたお子さんの保護者の方がお答えください。  
◎調査は無記名で、個人を特定する情報をお書きいただかない必要はありません。回答の内容は、すべて統計的に処理しますので、誰が何を書いたのかが他の人に知られることはありません。

◎調査が終わった調査票は三つ折りにして白色の封筒にいれて封をして、同様に大きな封筒に入れており、窓紙の隙間に同封されたりテープでしっかりと閉じたうえで、学校に提出してください。

◎学校や担任の先生が封筒を開けることはありません。封筒の開封料は、高知県児童家庭課が収入した調査会のみが行います。

◎あなたご自身やご家族のことなどについて立ち入ったこともお聞きします。答えにくい質問や答えたくない質問には、答える必要はありませんが、プライバシーは守られますので、ぜひあなたのままをお答えいただきますようお願いいたします。

◎この調査票の「お子さん」とは、この調査票が配布されたお子さんのことを指します。そのためお子さんに兄弟姉妹がいたとしても、「お子さん」とは調査票が配布されたお子さんのみのことです。

—この調査に協力するお願いをさせ—

高知県地図福祉部児童家庭課  
電話：088-823-9655 (電話受付 月～金：8：30～17：15)  
※12月29日～1月3日及び祝日を除く

問1 はじめに、この調査票を持ち帰ったお子さんについて、おたずねします。

- (1)お子さんの性別はどちらですか。(いずれか1つに○)  
1. 女 2. 男

- (2)お子さんの誕生日はいつですか。  
(カッコの中に数字で答えてください)  
平成( )年( )月( )日生まれ

問2 お子さんとあなた(回答者)との関係は、以下のどれになりますか。お子さんからみた働き柄、お答えください。(あてはまる番号1つに○)

- |            |               |                                      |
|------------|---------------|--------------------------------------|
| 1. お母さん    | 5. お父さんの母親    | 9. 施設職員                              |
| 2. お父さん    | 6. お父さんの父親    | (一施設職員の方は以下の設問に對して、回答できる範囲で回答してください) |
| 3. お母さんの母親 | 7. 兄弟姉妹       |                                      |
| 4. お母さんの父親 | 8. その他(具体的に): |                                      |

- |                   |          |
|-------------------|----------|
| 1. 結婚している(事実婚を含む) | 3. 死別    |
| 2. 離婚(別居中を含む)     | 4. 未婚・非婚 |

問3 お子さんのお母さん、お父さんの現在の婚姻状況をおたずねします。(あてはまる番号1つに○)

- |   |                       |               |
|---|-----------------------|---------------|
| 1. お子さんど同居しているご家族の方は、どなたですか。それその人の数と合計の人数をお教えてください。(あてはまる番号すべてに○、人数はカッコの中に数字で書いてください) | 2. 同居しているご家族も含めてください。 |               |
| 1. お母さん   | 5. お父さんの母親            | 9. 弟(妹)       |
| 2. お父さん   | 6. お父さんの父親            | 10. 弟(妹)      |
| 3. お母さんの母親  | 7. 兄(姉)               | 11. その他の親(兄妹) |
| 4. お母さんの父親  | 8. 姉(弟)               | 12. その他       |

→計( )人 ※あなたとお子さんも含めた人数をご記入ください

問4 お子さんど同居しているご家族の方は、どなたですか。それその人の数と合計の人数をお教えてください。

- |   |                         |
|---|-------------------------|
| 1. あなたのご家庭の住居についておたずねします。                                     | 2. 高知県内、周辺地域外           |
| (1) 駐在、お住まいの場所はどちらですか。<br>(あてはまる番号1つに○、高知県内の場合は市町村名も記入してください) | (それぞれ、カッコの中に数字で書いてください) |
| 1. 駐在地外   | 2. 高知県内                 |

- (2) あなたのご家庭では、お子さんが生まれてから、何回転居がありましたか。  
(あてはまる番号すべてに○)  
(P) 小学校入学前 ( )回  
(T) 小学校入学後 ( )回

- (3) お子さんが小学校入学前に通ったことのある保育・教育機関等をすべてお答えください。

- |           |             |
|-----------|-------------|
| 1. 幼児園    | 2. 認可外の保育施設 |
| 2. 認定こども園 | 3. 認定こども園   |

**問7 放課後等補充学習※についておたずねします。**

(1) 学校で放課後や長期休業期間等に行う補充学習

(1) お子さんの学校に放課後等補充学習があれば、お子さんを参加させたいですか。

(あてはまる量 1つに○)

1. はい 2.いいえ 3.わからぬ

(2) 放課後等補充学習に望むことはなんですか。 (あてはまる量すべてに○)

1. 基礎学力の定着
2. 習慣化を身につける
3. 始点の学力をさらに伸ばす
4. 少人数でのきめ細やかな指導による講題充腹
5. 長期休業中の学習
6. その他(具体的に: )
7. わからぬ

(3) 放課後等補充学習に教員以外の支援員が関わる場合、受講員に望むことなどはなんですか。

1. 授業中から手助けで駆けつてくれるること
2. 手力向上のための継続指導があること
3. 1年間、同じ支援員が継続して関わること
4. 教員と連携した指導
5. 教員免許をもっていること
6. その他(具体的に: )
7. わからぬ

**問8 お子さんのその後の教育についておたずねします。**

(1) お子さんに、どの段階までの教育を受けさせたいと考えていますか。あなたのお考えに最もも近いものを選んでください。

(あてはまる量 1つに○)

1. 中学まで
2. 高校まで
3. 専門学校※まで
4. 高専・専大まで
5. 大学またはそれ以上
6. まだわからぬ

※高校卒業後進学する学校とします。

(2)(1)で答えたように答えるのはなぜですか。 (あてはまる量 1つに○)

1. 経済的に苦しいから
2. 家業を継がせたいから
3. 自分もそうだったから
4. 頼り難だけがすべてではないから
5. 安定した職業に就かせたいから
6. 社会の役に立つことを期待しているから
7. その他(具体的に: )

**問9 お子さんの量調査についておたずねします。**

(1) お子さんの身長・体重をできるだけ正確にお答えください。 (カッコの中に数字で答えてください)

(ア) 身長	( ) センチ
(イ) 体重	( ) キログラム
(ウ) 測定期	平成( )年( )月( )日 月ごろ測定

(2) お子さんの健康状態に最もも近いものを選んでください。 (あてはまる量 1つに○)

1. よい
- 2.まあよい
- 3.ふつう
- 4.あまりよくない
- 5.よくない

**問10 お子さんの歯についておたずねします。**

(1) お子さんには現在、むし歯がありますか。または過去にむし歯がありましたか。

(あてはまる量 1つに○)

1. ある
2. あつた(治療済み)
3. ない
4. わからぬ

(ア) (1)で【1. ある】を選んだ方に新たにあります。

貸付、むし歯を治療中ですか。 (あてはまる量 1つに○)

1. はい
- 2.いいえ
- 3.わからぬ

(ア) (ア)で【2. いいえ】を選んだ方に新たにあります。

お子さんに現在むし歯がありますか。治癒はしていない理由は何ですか。 (あてはまる量 1つに○)

1. 治療の受扱いが難しいと感じたため
2. 受人が(行くのが)嫌だと言ったため
3. 歯医者までの距離が遠く、通院することが困難であったため
4. 多忙で、医療機関に通れて行く時間がなかなかいたため
5. むし歯が乳歯だったので、永久歯へ生え変わればよいと考えたため
6. その他の理由(具体的に: )

**問11 過去1年間に、お子さんを医療機関で受診させた方がよいと感ったが、実際にには受診させなかったことがありましたか。 (いいわけか1つに○)**

1. あつた
2. なかつた

(ア) 間1で【1. あつた】を選んだ方に新たにあります。その理由は、何ですか。以下の申から、最もも近いものを選んでください。 (あてはまる量 1つに○)

1. 公的医療保険に加入しておらず、医療費の支払いができないため
2. 公的医療保険に加入していたが、医療機関で自己負担金を支払うことができないため
3. 子ども本人が受診したがらなかったため
4. 医療機関までの距離が遠く、通院することが困難であったため
5. 多忙で、医療機関に通れて行く時間がなかなかいたため
6. 最初は受診させようと思ったが、子どもが様子を見て、受診させなくてもよいと判断したため
7. 自分の健康状態が悪かったため
8. その他(具体的に: )

図12 お子さんの予防接種の受診状況について、最も近いものを選んでください。  
(それであればあるほど1つに○)

※定期予防接種(結核(BCG)、麻疹・風疹・ポリオ等)は、無効で受けられません。注意接種(インフルエンザ、おたふくかぜ等)は自己負担がかかります。

	受けた	受けなかった	わからぬ
(1) 定期予防接種	1	2	3
(2) 在宅接種(インフルエンザ)※過去1年間	1	2	3
(3) 在宅接種(おたふくかぜ等)	1	2	3

(ア) 頃12で、(1)定期予防接種を【2.受けなかった】と回答した方におたずねします。

1. 無理というふうなことを知らないからだため
2. 子ども本人が受けたがらなかつたため
3. 「医療機関等までの距離が遠く、行くことが困難」であったため
4. 多忙で、「医療機関等に連れて行く時間がなかなかいたため
5. 子どもの様子をみて、受けさせなくてよいと判断したため
6. いつどこで受けさせればよいのかよくわからなかつたため
7. 受ける時期に、子どもが発熱などで受けさせることができなかつたため
8. 自分の健康状態が悪かつたため
9. その他(具体的に):

図13 週末1か月の間のお子さんの様子についてそれそれの項目で最も近いと感じるものを1つ選んでください。  
(それであればあるほど1つに○)

(1) 給食について、筋張りの面を言うことができる	1	2	3	4	5
(2) 自分のベストを尽くそうとする	1	2	3	4	5
(3) 馬鹿にされたり、悪口を言われても、うまく対処することができる	1	2	3	4	5
(4) 他人にきちんと挨拶することができる	1	2	3	4	5
(5) 大人が指示しなくとも、自ら学校の準備、宿題、家の手伝いができる	1	2	3	4	5
(6) 必要な時に適切にアドバイスを求めることができる	1	2	3	4	5
(7) 食事(朝食など)なるように、美味しいものをあきらめたり、離なことでも食行することができる	1	2	3	4	5
(8) 自分がわからなかつたことをするために、質問をすることができる	1	2	3	4	5

図14 あなたの子さんのこの半年くらいの行動について、それそれの項目で最も近いと思うものを1つ選んでください。(それであればあるほど1つに○)

答えに自信がなくとも、すべての質問に答えてください。

(1) 他の人の気持ちをよく気づかう	1	2	3
(2) おちつきがなく、長い間じっとしてられない	1	2	3
(3) 頭が痛い、おなかが痛い、きもちが悪いなど、よく訴える	1	2	3
(4) 他の子どもたちと、よく分け合う(お菓子等)	1	2	3
(5) カッとなつたり、かんしゃくをおこしたりする事がよくある	1	2	3
(6) 一人でいるのが好きで、一人で遊ぶことが多い	1	2	3
(7) 素直で、だいたい人は大人のいうことをよく聞く	1	2	3
(8) 心配ごとが多く、いつも不安なようだ	1	2	3
(9) 能力が心を磨めでいたり、落ち込んでいたり、嫌な顔をしているときなど、すすんで謝る	1	2	3
(10) いつもそわそわしたり、もじもじしている	1	2	3
(11) 仲のよい友だちが少なくとも一人はいる	1	2	3
(12) よく他の子とけんかをしたり、いじめたりする	1	2	3
(13) 悩み込んでしまったり、誰もくんでたりするにこがよくある	1	2	3
(14) 他の子どもたちから、だいたいは好かれているようだ	1	2	3
(15) すぐに気が散りやすく、注意を集中できない	1	2	3
(16) 新しい場面に慣れるのに苦労せずすぐに対応できる	1	2	3
(17) 年下の子どちらに對してやさしい	1	2	3
(18) よく話をついたり、ごまかしたりする	1	2	3
(19) 他の子から、いじめの対象にされたり、からかわれたりする	1	2	3
(20) 首からすんでよく他人を手伝う(服・靴・子どもたち等)	1	2	3
(21) よく書いてから行動することができる	1	2	3
(22) 家や学校、その他のから物を盗んだりする	1	2	3
(23) 他の子どもたちより、だれといろいろがうまくようだ	1	2	3
(24) こわがりで、すぐにおびえたりする	1	2	3
(25) ものごとを最後までやりとげ、集中力もある	1	2	3

問15 お子さんのお母さん、お父さんの**健康状態**についておたずねします。

※お母さんとお父さんのそれぞれについてご記入ください。ご不在の場合は空欄としてください。

(1) お子さんのお母さん、お父さんの年齢、現在の身長・体重を教えてください。

(カッコの中)に数字で答えてください。

※ この質問はお子さんの性格との関連を調べるためにお聞きしています。できるだけ正確にお答えください。

お母さん	お父さん
年齢 ( ) 歳	年齢 ( ) 歳
身長 ( ) cm	身長 ( ) cm
体重 ( ) kg	体重 ( ) kg

(2) お子さんのお母さん、お父さんはタバコを習慣的に吸いますか。または過去に吸っていましたか。

(それあてはまる量 1つに○)

お母さん	お父さん
1. 現在も習慣的に吸っている	1. 現在も習慣的に吸っている
2. 以前吸っていたが今はやめている	2. 以前吸っていたが今はやめている
3. 今まで習慣的に吸ったことはない	3. 今まで習慣的に吸ったことはない

(2) ① 現在も習慣的に吸っている [2] 以前吸っていたが今はやめている] を選んだ方におたずねします。

(ア) タバコをご自宅(室内)で吸っています(吸っていました)か。(それあてはまる量 1つに○)

お母さん	お父さん
1. はい	1. はい
2. いいえ	2. いいえ

(イ) お子さんの前にタバコを吸いました(吸いました)か。(それあてはまる量 1つに○)

お母さん	お父さん
1. いつも吸う	1. いつも吸う
2. 異々吸う	2. 異々吸う
3. 吸わない	3. 吸わない

問16 お子さんのお母さん、お父さんの就業状況やこれまでの経験についておたずねします。

※お母さんとお父さんのそれについてご記入ください。ご不在の場合は空欄としてください。

(1) お子さんのお母さん、お父さんの現在のご職業は、次のどれに最も近いですか。

(それあてはまる量 1つに○)

お母さん	
1. 会社役員	1. 飲食店員
2. 民間企業の正社員	2. 民間企業の正社員
3. 公務員などの正職員	3. 公務員などの正職員
4. 契約社員・派遣社員・嘱託社員	4. 契約社員・派遣社員・嘱託社員
5. パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員	5. パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員
6. 自営業(家族從業者を含む)	6. 自営業(家族從業者を含む)
7. 関係業	7. 関係業
8. 団体職員	8. 団体職員
9. 1~8以外の働き方をしている	9. 1~8以外の働き方をしている
10. 事業主夫	10. 事業主夫
11. 学生	11. 学生
12. 引退(退職)	12. 引退(退職)
13. 病院中	13. 病院中
14. その他の無職	14. その他の無職

(2) (1)～(9)をおまかにおたずねします。

(ア) お子さんのお母さん、お父さんの職場は、お子さんが急病などの場合に、帰ることができる環境ですか。(それあてはまる量 1つに○)

お母さん	
1. すぐに帰ることができるもの	1. すぐに帰ることができるもの
2. 終るにとができる	2. 終るにとができる
3. あまり帰ることができない	3. あまり帰ることができない
4. 全く帰ることができない	4. 全く帰ることができない

(イ) お子さんのお母さん、お父さんは、1週間に平均何時間、お仕事をされていますか。(カッコの中)に数字で答えてください) ※複数のお仕事をもついらっしゃる場合は合算してください。

お母さん	お父さん
1週間に平均( )時間	1週間に平均( )時間
お父さん	お父さん
1週間に平均( )時間	1週間に平均( )時間

(4) 以下の項目で、過去一年間に「生涯的雇用のために支払いができなかった、または増えなかったことがありますか。(それぞれあってはまる程度)

お母さん	お父さん	お父さん
1. 18時まで	1. 18時まで	1. 18時まで
2. 18~20時まで	2. 18~20時まで	2. 18~20時まで
3. 20~22時まで	3. 20~22時まで	3. 20~22時まで
4. 22時以降 (卓袱席も含む)	4. 22時以降 (卓袱席も含む)	4. 22時以降 (卓袱席も含む)
5. 交番制勤務で帰宅時間は決まっていない	5. 交番制勤務で帰宅時間は決まっていない	5. 交番制勤務で帰宅時間は決まっていない
(3) お子さんのお母さん、お父さんが最後に通った（または在学中の）学校についてお答えください。 れあてばまほる語彙1つに○) (例：高校を卒業した場合は【3. 高校卒】、高文を退学した場合は【2. 高校中退】を並んでください。)		
お母さん	お父さん	お父さん
1. 中学校卒	1. 中学校卒	1. 中学校卒
2. 高校中退	2. 高校中退	2. 高校中退
3. 高校卒	3. 高校卒	3. 高校卒
4. 専門学校※卒	4. 専門学校※卒	4. 専門学校※卒
5. 高等・短大卒	5. 高等・短大卒	5. 高等・短大卒
10. わからない	10. わからない	10. わからない

卷之三

- (1) 「現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。(あてはまる箇所1つに○)

1. 大変快とりがある	3. 普通	5. 大変苦
2. やや快とりがある	4. やや苦しい	

(5) この調査事項が記載されたお子さんの生活費や学費について、おたずねします。次の(ア)～(カ)の費用は、毎月いくらいかつですか。平均的な金額を教えてください。(カッコの中に数字で答えてください)

※費用がからない場合は、○で記入ください。	
1. 大變ゆどりがある 2. ややゆどりがある	3. 曹過 4. やや苦しい
2) あなたのご家庭は、社会全体ではどこにいると思いますか。(あてはまる箇所1つに○)	1. 上のほう 2. やや上のほう
3) 次のものの中、経済的理由のためにあなたたの世帯にないものはありませんか。(あてはまる箇所すべてに○)	1. 水道費 2. 食料費 3. 損余費 4. 脳脢費 5. 冷蔵庫 6. 電子レンジ 7. 7
4) あなたたのご家庭は、社会全体ではどこにいると思いますか。(あてはまる箇所1つに○)	1. 痘等、学校外でかかる教育費 2. 習い事(スポーツクラブ等以外) 3. スポーツクラブ・部活動 4. 衣料 5. 下のほう 6. わからない
5. 大變苦しい	1. 1か月あたり費用 2. 約( )円 3. 約( )円 4. 約( )円 5. 約( )円 6. 約( )円 7. 約( )円
6. インターネットにつながるパソコン 7. 世帯専用のおふろ 8. ベッドまたは布団 9. 世帯人口数分のベッドまたは布団 10. カーテン 11. 自動車 12. 置き物 13. 穀不出金のための貯金(5万円以上) 14. あてはまるものはない	8. インターネットにつながるパソコン 9. 世帯専用のおふろ 10. 世帯人口数分のベッドまたは布団 11. カーテン 12. 自動車 13. 置き物 14. あてはまるものはない



(4) あなたのご家庭では、お子さんの食事をつくる（料理する）ことがどのくらいありますか。

(ア) 父母（おとうさん）などの簡単な料理を含めて、あてはまる箇号（1つに○）
1. 毎日
2. 週に4～5回程度
3. 週に2～3回程度
4. 月に数回（休日など）
5. ほとんど知らない

(5) あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。（それであてはまる箇号（1つに○））

している	していない
(ア) お誕生日のお祝いをする	1 2 3
(イ) 1年に1回くらい家族旅行に行く	1 2 3
(ウ) クリスマスのプレゼントや正月にお年玉をあげる	1 2 3

(6) あなたのご家庭ではお子さんに次のどのようなことをすることができますか。

（それであてはまる箇号（1つに○））

よくある	ときどきある	たまにある	まったくない
(ア) からだ（足・手・頭・顔など）を把手等でただく（髪のつもりで行うものや、髪わすしてしまふものを含む。）	1 2 3 4		
(イ) 大声でしかる	1 2 3 4		
(ウ) 勉強などでなくる	1 2 3 4		
(エ) 屋外に詠め出す	1 2 3 4		
(オ) 無難にする	1 2 3 4		
(カ) 食事を写えない	1 2 3 4		
(ハ) 子どもが黙つくなうことをくり返し言う	1 2 3 4		
(ク) 夜間、子どもだけ残して外出する	1 2 3 4		
(ケ) 子どもの目の前で大げんかをする	1 2 3 4		

(7) お子さんが、お父さん（おじいさんやおばあさん）と同居していない方におおげします。

(ア) お子さんの両親（おとうさん）のご自宅に行くのに、どのくらい時間がかかりますか。いつも同じ行き方と時間をお答えください。（いつもの行き方で利用する移動手段の番号すべてに○。カッコの中に時間も数字で答えてください）

①お子さんの両親（おとうさん）のご自宅まで

1. 歩歩	2. 自転車	3. 車	4. バス	5. 電車	6. 飛行機	( ) 時間 ( ) 分
1. 歩歩	2. 自転車	3. 車	4. バス	5. 電車	6. 飛行機	( ) 時間 ( ) 分

(イ) お子でありますか。

（それであてはまる箇号（1つに○））

お子さんのお父さんの父母
1. 日常的にしている
2. ひんぱんにしている
3. ときどきしている
4. ほとんどない
5. わからない

（6）この調査紙に回答されている方にについておおげします。

(1) あなたは、ご自分が幸せだと思っていますか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点となると、何点くらいになると嬉しいですか。（あてはまる箇号（1つに○））

とても不幸
0点---1点---2点---3点---4点---5点---6点---7点---8点---9点---10点

(2) あなたは、あなたが今住んでいる地域（同じ町内会くらいの範囲）にこれまでどれくらい住んでいますか。

（カッコの前に数字で答えてください）

(3) あなたのご家庭は現在、近所付き合いをしていますか。（あてはまる箇号（1つに○））

(1) とても詳しく付き合っている  
2. 頗しく付き合っている  
3. 付き合いはしているが、それほど詳しくはない  
4. ほとんど、もしくは全く付き合っていない

(4) あなたは、他の人から食べ物をおすそ分けしたりすることがどれくらいありますか。（それがあてはまる箇号（1つに○））

おすそ分けしてもらう  
1. 日常的にある  
2. ひんぱんにある  
3. ときどきある  
4. たまにある  
5. これまで一度もない

(5) あなたは、週末のサークルやスポーツクラブ、NPO等の民間団体、町内会・自治会等に所属して活動していますか。（いすれか1つに○）

1. はい  
2. いいえ

(6) あなたには、本当に困ったときに誰かがいることがあります。（あてはまる箇号（1つに○））

1. いない  
2. 1～2人いる  
3. 3～4人いる  
4. 5～7人いる  
5. 8人以上いる

(7)(6)で「1. いらない」以外を選んだ方ににおおいたります。

- それは誰(どこ)ですか。あてはまる番号すべてに○)
1. 配偶者・パートナー
  2. 自分の親
  3. 配偶者の親・パートナーの親
  4. きょうだい・その他の親戚
5. 近隣に住む知人や友人
6. 遠縁に住んでいない知人や友人
7. 脳膜鏡関係者
8. その他(具体的に: )

(7) あなたは、これまでに困ったときに以下の公的機関に相談したことがありますか。相談したことがない場合は、その理由に最も近いものを選んでください。(あてはまる番号1つに○)

1. 市町村の役所・福祉事務所・保健センター等を含む	1	2	3	4	5
2. 子ども家庭支援センター	1	2	3	4	5
3. 学校・保育所・幼稚園の先生	1	2	3	4	5
4. スクールカウンセラー	1	2	3	4	5
5. スクールソーシャルワーカー	1	2	3	4	5
6. 民生委員・児童委員	1	2	3	4	5
7. 病院・精神保健福祉会議	1	2	3	4	5
8. 児童相談所	1	2	3	4	5
9. 稽察	1	2	3	4	5
10. ハローワーク	1	2	3	4	5
11. インターネットの相談サイト	1	2	3	4	5
12. 上記以外の公的機関	1	2	3	4	5

(8) あなたの健康状態に最も近いものを選んでください。(あてはまる番号1つに○)

1. よい
2. まあよい
3. ふつう
4. あまりよくない
5. よくない

(9) 次のそれぞれの質問についてあなたの過去1か月の間にどうでしたか。  
(それがあてはまる番号1つに○)

(ア) 神経過敏(かうきゆうみん)に感じましたか	1	2	3	4	5
(イ) 絶壁的(ぜつせきてき)だと感じましたか	1	2	3	4	5
(ウ) そわそわしたり、落ち着きなく焦りましたか	1	2	3	4	5
(エ) 気分が沈みこんで、何か起こっても気が流れ	1	2	3	4	5
(オ) 向きするのも骨振りだと感じましたか	1	2	3	4	5
(カ) 自分は筋道のない人間だと感じましたか	1	2	3	4	5

(10) あなたは、子どものころに以下のような体験をしたことがありますか。(あてはまる番号すべてに○)	5. 紙にひどく盛られ
1. 父母が亡くなった	6. 食事や普段など、必要な世話をしてもらえないかった
2. 父母が亡くなつた	7. 頭から下つこを言われたり説教されたりした
3. 親が離婚した	8. 経済的に苦しめた
4. 父母が毎晩に暴力を振るつていた	

(11) あなたが子どものご家庭は、社会全体でどこに入ると良いですか。(あてはまる番号1つに○)	3. 真ん中あたり
1. 上のほう	5. 下のほう
2. やや上のほう	6. わからない

問20 この調査票に回答されている方の情報源や支援の利用状況についておたずねします。

- (1) あなたはお子さんの教育や健康、医療についての情報を、どこから(誰から)得ていますか。主なものをお3つ選んでください。(あてはまる番号3つに○)
1. SNS (facebook、Twitter、LINEなどのソーシャルメディア)
  2. インターネットやブログ
  3. 会員登録の法人や知人
  4. 学校の先生
  5. 子どもの習い事や塾の先生
  6. 市町村のサービス窓口
  7. 保健センター
  8. 病院
  9. テレビ・ラジオ

(2) あなたの健康状態に最も近いものを選んでください。(あてはまる番号1つに○)

16. 特にない

(2) この調査書が記述されたお子さんについて、以下の支援削減等をこれまでに実施したことがありますか。利用したことがない場合はその理由に答えてください。(それであればてはまる語書1つに○)

利用したことがない 経験したことがない		利用したことある 経験したことある		制度等がない ない	
制度等について 知らない 知らない	制度等について 知らない 知らない	制度等について 知らない 知らない	制度等について 知らない 知らない	制度等について 知らない 知らない	制度等について 知らない 知らない
(ア) 子育てひろば (地域子育て支援センター)	1	2	3	4	5
(イ) 子育て短期支援事業 (ショートスティ)	1	2	3	4	5
(ウ) ファミリー・サポート・センター	1	2	3	4	5
(エ) 子ども食堂	1	2	3	4	5
(オ) フードバンクによる食料 支援	1	2	3	4	5
(カ) 小学高学年も利用できる 児童館や児童課外活動クラブ・ 放課後子ども教室	1	2	3	4	5
(キ) 学校が実施する補充学習 (学習支援)	1	2	3	4	5
(ク) 学校以外が実施する補充学習 (学習支援)	1	2	3	4	5

八

（1）子育てひろば	主に0歳から3歳のお子さんと保護者の方の、 giochiでゆったり過ごしながら、子育ての不安や懸念を気軽に相談できる場所。
（2）子育て支援センター	子育ての不安や懸念を相談する場所。
（3）子育て相談事業 （ショーステイ）	施設施設で子どもを預かる制度。
（4）会員制支援事業	会員の手伝いをしていく方（利用会員）と施設の手伝いをしていく方（運営会員）の面倒を看護して、販賣活動により収益を出し、施設の面倒や、子育てをする家庭に面倒をうつすよう支援する制度。
（5）ファミリー・サポート・センター	子どもたちの「食」の支援、「居場所」の支援等を目的に、食育団体等が無料または一部負担で実施している講座。
（6）子ども食堂	子どもたちの「食」の支援、居場所の支援等を目的に、食育団体等が無料または一部負担で実施している講座。
（7）フードバンク	まだ食べられるにもかかわらず処分されてしまう食品を、NPOなどを通じて提供する一 カー等から引き取って、福祉施設や支援を必要とする人へ無料で提供する活動。

(ア) 現在、以下の支払制度等を利用することに興味がありますか。（あてはまる番号すべてに○）

5. 小学高学年も利用できる専用部や放課後児童クラブ・放課後子ども食堂

6. 学校が実施する情先学習（学習支援室）

7. 学校以外が実施する情先学習（学習支援室）

(3) 現状の支援制度等の利用可能時間の後、お子さんのお母さんまたはお父さんが帰宅するまでの子どもの居場所

やめたり（おもむね20回頃まで）の止継がれあれば、利用したいですか。（あてはまる番号1つに○）

1. 利用したい
2. 利用したくない
3. 利用する必要がない
4. わからない
5. その他（具体的には）

(4) あなたのご家庭では、以下の受援措置等は、これまでに利用したことありますか。利用したことがない場合は、その理由に最も近いものを選んでください。(それであてはまる番号1つに○)

202

(ア) 生活扶助資金	所管が一定水準以下の世帯等を対象とした、低利または無利の資金貸付。通常は市町村の社会福祉協議会。恣口は市町村の社会福祉協議会。
(イ) 生活保護費	児童や夫婦等のため、生活費や医療費に困り、ほかに方法がないとき、に一定の条件により、生活、教育、住宅、医療、介護、出産、生業、就労の日常生活費について援助が受けられる制度。恣口は市町村公金。
(ウ) 母子及び父子福祉資金	ひとり親世帯を対象にした、低利または無利の資金貸付。恣口は市町村役場。
(エ) 就農扶養費	所管が一定水準以下のひとり親世帯の支援のための手当。

封筒は以上です。ご協力ありがとうございました。

最後にもう一度、記入されていない項目がないかどうか確認していただき、  
白色の封筒に入れて封をしたうえで、お子さんの茶色の封筒と一緒に  
配布時に同封されていた大きい封筒に入れて学校にご提出ください。

## 調査票

# こ う ち け ん 高 知 県 子ども の 生 活 実 態 調 査 しょうがくねんせいみな 小 学 5 年 生 の 父 母 さん へ

調査の目的

- ◎ これは、高知県の子どもたちの夢や悩み、生活状況などを調べるためにおこなわれるアンケートです。
- あなたへのお願い
- ◎ この調査は、小学校5年生のあなたが自分で書いてください。回答をおうちの方に見せる必要はありません。
- ◎ 名前は書かないでください。
- ◎ 言葉たくない質問には、答える必要はありません。また、まちがった答えや正しい答えはありますので、自分の思う答えを書いてください。
- ◎ 質問のなかで、「親」と書かれているところについては、親または親以外の保護者として書いてください。

提出のしかた

- ◎ 全部書き終わったら、自分で茶色の封筒に三つ折りにして入れ、のりかテープで封じてください。
- ◎ それをおうちの方の封筒と一緒に、大きな封筒をのりかテープでしっかりと閉じて、学校に提出してください。

ー 質問があつたら、こちらに電話をしてください。ー

高知県地政課  
電話：088-823-9655（電話受付 普通：8:30~17:15）  
※12月29日~1月3日及び祝日を除く

問1 あなたには、自分が使うことができる、以下のものがありますか。ある場合は「1 ある」に○をつけしてください。ない場合は、「2 はない」に○をつけてください。(それぞれあてはまる量1つに○)

	ある	ほしい	ほしくない
(1) 自分だけの本(学校の教科書やマンガは除く)	1	2	3
(2) 子ども部屋(きょうだいと使っている場合も含みます)	1	2	3
(3) (自分で)インターネットにつながるパソコン	1	2	3
(4) 自宅で骨盤をすることができる場所	1	2	3
(5) 自分専用の勉強机	1	2	3
(6) スポーツ用品(野球のグローブやサッカーボール等)	1	2	3
(7) ゲーム機	1	2	3
(8) 自転車	1	2	3
(9) おやつや、ちょっとしたおもちゃを貰うおこづかい	1	2	3
(10) 携帯電話、スマートフォン	1	2	3
(11) 携帯音楽プレーヤー等	1	2	3

問2 あなたは、母親の夢がありますか。(いずれか1つに○)

1. ある

2. ない

(ア) 間2で、帰省の夢が「2. ない」と答えた方にあたすねします。  
夢がない理由は尚ですか。(あてはまる量1つに○)

1. もうすべてに満足しているから  
2. 夢がかなうのがむずかしいと想うから

問3 父親や母親についておたずねします。

- (イ) 次のような父親方は、全部で向くらいいますか。いなければ○と書いてください。  
(ア) 同じクラスの中で、仲のよい友だち  
(イ) 同じクラス以外の、仲のよい友だち  
(ウ) 休みごとを相談できる友だち

(2) あなたと友だちの関係について、どのようにおもなっていますか。もっとも新しいものを選んでください。  
(それぞれあてはまる番号1つに○)

(ア) 友だちと一緒に遊んでいると思う	とてもそう思う	そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
(イ) 友だちと仲良くしていると思う	1	2	3	4
(ウ) 友だちに好かれていると思う	1	2	3	4
(エ) 自分は友だちとくらべて違うと思う	1	2	3	4

(3) あなたの意見や行動はクラスメイトにどのくらい影響力があると思いますか。(あてはまる番号1つに○)

1. とてもある 2. 少しある 3. あまりない 4. まったくない

(4) あなたと親との関係についておたずねします。あてはまるものをすべて選んでください。

(あてはまる番号まで記入)

1. 学校での出来事や友だちとのことを話す  
2. 簡単なや進路のことについて話をする  
3. 社会の出来事やニュースについて話をする

(5) 過去1年間で、おじいちゃんやおばあちゃんに会った頻度について、あてはまる番号をそれぞれ1つ選んでください。(それあてはまる番号1つに○)

毎日	週に1回	週に2～3回	週に2～3回	年に1回	1度も会わなかつた	ない
毎日	1	2	3	4	5	6
母方の祖父母	1	2	3	4	5	6
父方の祖父母	1	2	3	4	5	6

題4 あなたのふだんの生活について、おたずねします。

(1) 平日(学校に行く日)の放課後(夕方6時くらいまで)はだれと一緒に過ごすことが多いですか。

(あてはまる番号1つに○)

1. 親、きょうだい
2. おじいちゃん・おばあちゃん、親せき
3. 放課後子ども教室・児童クラブ、その他の施設の先生
4. その他の大人(近所の人、おじいちゃんや習い事の先生等)
5. 学校の友だち
6. 学校以外の友だち(地域のスポーツクラブ、道場の友だち等)
7. 一人でいる

(2) あなたは、平日(学校に行く日)の放課後(夕方6時くらいまで)はどこで過ごしますか。1週間に1つに○)  
(ア)～(シ)のそれぞれで適にすがあなよその日話を語えてください。(それぞれあてはまる番号1つに○)

	毎日	週に3～4回	週に1回以上	1～2回	3回以下
(ア) 自分の家	1	2	3	4	
(イ) 祖父母の家	1	2	3	4	
(ウ) 友だちの家	1	2	3	4	
(エ) 土や習い事	1	2	3	4	
(オ) 学校(クラブ活動、放課後校庭開放、放課後子ども教室・児童クラブ等)	1	2	3	4	
(カ) 公民館・コミュニティセンター・児童館	1	2	3	4	
(キ) スポーツクラブの活動の場(野球場、サッカー場等)	1	2	3	4	
(ク) 公園	1	2	3	4	
(ケ) 書店	1	2	3	4	
(コ) 商店街やスーパーマーケット	1	2	3	4	
(サ) ゲームセンター	1	2	3	4	
(シ) その他(具体的に)	1	2	3	4	

(3) (2)の(ア)～(シ)の場所の中で、あなたが一番ほつとできる居場所はどこですか。1つだけ選んで、その記号をカッコの中に書いてください。ほつとできる居場所がない場合は、「X」(ほつとできる居場所はない)に○をつけてください。

(4) あなたは、平日の下校後、子どもだけ(きょうだい含む)で1時間以上留守番をすることがありますか。

(あてはまる番号1つに○)

1. 留守番をしたことはない 2. 単に1～11回 3. 単に1～3回 4. (週に1回以上)

(ア)(4)で(2. 年に1～11回)(3. 年に1～3回)(4. 週に1回以上)を並んだ方におたずねします。  
その留守番は、平均して1回あたり何時間くらいですか。(カッコの中に数字で答えてください)

□( )

□( )

(5) あなたは、以下の活動を、ひだんどれくらいしますか。(それそれあてはまる番号1つに○)

毎日	毎日	毎日	1週間に 4~5日	1週間に 2~3日	1週間に 1日	1週間に 2~3日	1週間に 1日	せんざん しない
毎日	毎日	毎日	1週間に 4~5日	1週間に 2~3日	1週間に 1日	1週間に 2~3日	1週間に 1日	せんざん しない
1~2 2日前 以上	1~2 2日前 以上	1~2 2日前 以上	1~2 2日前 以上	1~2 2日前 以上	1~2 2日前 以上	1~2 2日前 以上	1~2 2日前 以上	1~2 2日前 以上
(ア) テーブルで遊ぶ	1	2	3	4	5	6	7	
(イ) テレビやDVDを見る	1	2	3	4	5	6	7	
(ウ) 携帯電話・スマートフォン・タブレットを使う	1	2	3	4	5	6	7	
(エ) 食事	1	2	3	4	5	6	7	
(オ) 室内での(ア)~(エ)以外の活動	1	2	3	4	5	6	7	
(カ) 公園等で遊ぶ	1	2	3	4	5	6	7	
(キ) 家事(洗濯、掃除、調理、片付けなど)	1	2	3	4	5	6	7	
(ク) やさうだいの世話	1	2	3	4	5	6	7	
(ケ) 学校の授業以外で体を動かす	1	2	3	4	5	6	7	
(コ) 遊び(音楽)	3	2~3回	5. 8~11回	6. 12回以上				
	4. 4~7回							

### 問5 食事や運動のことについておたずねします。

(1) あなたは、平日(学校に行く日)に毎日、朝ごはんを食べますか。(あてはまる番号1つに○)

1. いつも食べる(週に5日)	3. 食べない(週に1、2日)
2. 食べるほうが多い(週に3、4日)	4. いつも食べない

(ア) (1)で【2. 食べるほうが多い】【3. 食べない(週に3、4日)】を選んだ方にあたずねします。朝ごはんを食べない理由に最も近いものを選んでください。(あてはまる番号1つに○)

1. 食べる時間がない	4. 指に自由はない
2. 食事が用意されていない	5. その他(具体的に)
3. 朝は食欲がない	

(2) あなたは、平日(学校に行く日)に朝ごはんをだれと食べますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 家族(親)	4. 一人で食べる
2. 家族(吉ようじい)	5. ダさんは食べない
3. その他の家族(おじいちゃん・おばあちゃん等)	6. その他(具体的に)

(3) あなたは、平日(学校に行く日)に夕ごはんをだれと食べますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 家族(親)	4. 一人で食べる
2. 家族(吉ようじい)	5. ダさんは食べない
3. その他の家族(おじいちゃん・おばあちゃん等)	6. その他(具体的に)

(4) あなたは、給食を除いて、以下の食物飲み物をふだんどれくらい食べますか。(あてはまる番号1つに○)

毎日	1週間に 4~5日	1週間に 2~3日	1週間に 1日以下
(ア) 野菜	1	2	3
(イ) 肉か魚	1	2	3
(カ) カップめん・インスタントめん	1	2	3
(オ) コンビニのおにぎり・お弁当	1	2	3
(カ) フーストフード	1	2	3
(オ) お漬物	1	2	3
(カ) ジュース	1	2	3

(5) あなたは、食事のとき向を一晩はじめに食べますか。(あてはまる番号1つに○)

1. ごはん・パン等(主食)	3. 野菜
2. 肉類・魚類	4. 汁物・スープ

5. 没まっていない

6. わからない

(5) あなたたは、現在ダイエットをしていますか。(あてはまる箇所1つに○)

1. している	2. 現在はしていないが、過去にしてることがある	3. していない
---------	--------------------------	----------

(ア) (1)で【1. している】【2. 現在はしていないが、過去にしてことがあります】と答えた方にあります。体重を減らすために何をしていますか? あてはまるものをすべて選んでください。

1. 食事の量を減らす	6. カロリーを計算する
2. 間食・食事を減らす	7. 運動する
3. 食事を抜く	8. 美味を食べ
4. 特定の食品(例:野菜、豆類)だけを食べる	9. 食べたものを食べる
5. 特定の食品(例:ごはん・パン等の炭水化物)を食べない	10. その他(具体的に: )

(7) あなたたは家で、自分で料理をしたり、料理のお手伝いをしたりすることありますか。

(あてはまる箇所1つに○)

1. ほとんど毎日(晩に3日以上)	2. 毎週(週に2~5回)	3. たまに(月に~8回)	4. しない
-------------------	---------------	---------------	--------

(8) あなたたは、自分の健康状態についてどう感じていますか。(あてはまる箇所1つに○)

1. よい	2. まあよい	3. ふつう	4. あまりよくない	5. よくない
-------	---------	--------	------------	---------

(9) あなたたは、1回あたり何回みがきをしますか。(あてはまる箇所1つに○)

1. 1分未満	2. 1~2分	3. 3~5分	4. 5分以上
---------	---------	---------	---------

(10) あなたたは、1回あたり何回くらいいぬみがきをしますか。(あてはまる箇所1つに○)

( )本
------

(11) あなたたは、歯、虫歯があるよそ同様くらいありますか。治療中のものも含みます。(カッコの中に数字で答えてください) ※虫歯がない場合は、0本と書いてください。治療が終わったものは数えません。

1. 1本	2. いいえ	3. わからない
-------	--------	----------

(1) あなたたは、学校の授業がよくわかりますか。(あてはまる箇所1つに○)

1. いつもわかる	2. だいたいわかる	3. あまりわからない	4. わからないことが多い	5. ほとんどわからない
-----------	------------	-------------	---------------	--------------

(3) 魁強がわからないときは、誰に教えてもらいますか。（あてはまる番号すべてに○）	1. 親 2. 猿以外の家族（きょううたいいや、おじいちゃん・おばあちゃん等） 3. 学校の先生 4. 放課後等補充学習※の先生 ※学校で放課後や長時間休業期間等に行う補充学習	5. 放課後クラブ等の先生 6. 塾や習い事の先生 7. その他の大人 8. 友だち 9. 教えてもらえる人がいない	
(4) あなたの成績は、クラスの中でどのくらいだと思いますか。（あてはまる番号1つに○）	1. 上のほう 2. やや上のほう 3. 真ん中あたり 4. やや下のほう	5. 下のほう 6. わからない	
(5) あなたの得意な教科は、どれですか。（あてはまる番号すべてに○）	1. 算数 2. 国語 3. 理科	4. 社会 5. 体育 6. 地図	7. 音楽 8. 家庭科 9. どちらもあてはまらない
(6) あなたには、学校の授業以外にどれくらいの時間、勉強をしますか。1日あたりの勉強時間を教えてください。（あてはまる番号1つに○） ※番号での回答もOKです。	1. まったくない 2. 30分より少ない 3. 30分以上、1時間より少ない	4. 1時間以上、2時間より少ない 5. 2時間以上、3時間より少ない 6. 3時間以上	
(7) あなたは、有料で学習塾に通ったり、有料で家庭教師に来てもらっていますか。通っている（来てもらっている）場合は、1週間に何回通っていますか。（あてはまる番号1つに○）	1. 通つて（来てもらつて）いない 2. 週に1回 3. 週に2回	4. 週に3回 5. 週に4回 6. 週に5回	7. 週に6回 8. 毎日
(8) あなたは、学校での放課後等補充学習※に参加していますか。もっとも近いものを選んでください。（あてはまる番号1つに○） ※学校で放課後や長時間休業期間等に行う補充学習	1. いつも参加している 2. とき々参加している	3. たまに参加している 4. 参加したことではない	
(9) 学校での放課後等補充学習に参加する場合、行いたいことがありますか。あてはまるものをすべて選んでください。（あてはまる番号すべてに○）	1. 授業でわからなかったことを教えてもらいたい 2. 宿題（宿休み等の問題を含む）でわからないとこを教えてもらいたい 3. 自分の進捗のあることやレベルの高い内容を教えてもらいたい 4. その他（具体的には：） 5. わからない	4. その他（具体的には：） 5. わからない	
(10) 今年、あなたは夏休みに出された宿題をいつごろしましたか。あてはまるものを1つ選んでください。（あてはまる番号1つに○）	1. 夏休みの最初のころにまとめてやった 2. どちらかというと夏休みの最初のころにまとめてやった 3. ほぼ毎日、こつこつとやった	4. どちらかどいうど夏休みの終わりのころにまとめてやった 5. 夏休みの終わり頃にまとめてやった	
(11) あなたは、あなたの住んでいる地域で、次ののようなイベントに参加したことありますか。（あてはまる番号すべてに○）	1. 遊戯会や盆内会等が開いた運動会やクリスマス会等の行事 2. 公園や道路等の掃除、地域の迷惑訓練等 3. ピックニック、公園等の清掃、地域の迷惑訓練等 4. 公民館等が開いた講座や教室 5. 1～4のどれにも参加したり、行ったりしていない	1. 遊戯会や盆内会等が開いた運動会やクリスマス会等の行事 2. 公園や道路等の掃除、地域の迷惑訓練等 3. ピックニック、公園等の清掃、地域の迷惑訓練等 4. 公民館等が開いた講座や教室 5. 1～4のどれにも参加したり、行ったりしていない	
(12) あなたの周囲には、親以外で、次のような人はいますか。（あてはまる番号すべてに○）	1. 借金できる人 2. 気軽に相談できる人 3. 尊敬できる人 4. 信頼のできる人	5. 自分のことを大切にしてくれる人 6. つで会ったら、挨拶をしてくれる人 7. 1～6のような人はいない	

### 問題8 あなたの自身についておにぎりします。

(1) あなたは、自分が幸せだと感じますか、「とても幸せ」を10点、「とても不幸せ」を0点とするとき、どちらになると感じるですか。(あてはまる点数1つに○)

とても不幸	とても不幸
0点---1点---2点---3点---4点---5点---6点---7点---8点---9点---10点	

(2) いつもの自分にいちばんよく合う答えをそれぞれ1つだけ選んでください。

(それそれあてはまる番号1つに○)

(ア) 自分に、自信がありますか	いいえ	どちらかといえどいいえ	どちらかといえどいいえ
(イ) たいていのことは、人よりもよくできると思いますか	1	2	3
(ロ) 自分には、人に自信できるところがあると思いますか	1	2	3
(ハ) 何をやってもうまくいかないよう気がしますか	1	2	3
(オ) 今の自分が、競争していますか	1	2	3
(カ) 自分はきっと、誰かに負けられないと思いますか	1	2	3
(キ) 自分は、あまり食に立たない人間だと思いますか	1	2	3
(ク) 自分の意見は、どうも誰かに見えていませんか	1	2	3
(ケ) 自分にはあまりいいところがないと思いますか	1	2	3

(3) あなたは、これまでに以下のようなことがありますましたか。(それそれあてはまる番号1つに○)

(ア) 学校に行きたくないと感じた	よく	あまり	わからぬ
(イ) 1か月以上学校を休んだ(発熱の時をのぞく)	あつた	なかつた	
(ウ) はじめられた	1	2	3

(4) わたしたちは、楽しい日ばかりではなく、ちょっとさみしい日もあり〼。みなさんのがこの1週間、どんな気持ち(状態)だったか、もっともあてはまるものを選んでください。良い答え、悪い答えはありません。選ったとおりに答えてください。(あてはまる番号1つに○)

いつもそうだ	時々そうだ	そんなことはない
(ア) 楽しみにしていることがたくさんある	1	2
(イ) とてもよく眠れる	1	2
(ウ) 立きたいような気がする	1	2
(エ) 遊びに出かけるのが好きだ	1	2
(オ) 逃げ出したいような気がする	1	2
(カ) おなかが痛くなることがある	1	2
(キ) 元気いっぱいだ	1	2
(ク) 食事が美味しい	1	2
(ケ) やろうと思つたことがうまくできる	1	2
(コ) いつものように向をしても楽しい	1	2
(サ) こわい夢を見る	1	2
(シ) 引りほっつの気がする	1	2
(ス) 帰り込んでいてもすぐに元気になる	1	2
(セ) とても嬉しい気がする	1	2
(ソ) とても退屈な気がする	1	2

(ア) (1)で現在、悩んだり困ったりしていることが【1 ある】と答えた方におたずねします。  
あなたが、悩んでいることについてお話しするは誰ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. お母さん
2. お父さん
3. 兄弟姉妹
4. 爷母・祖母
5. その他の家族・親せき
6. 友だち
7. 先輩・後輩
8. 学校の先生
9. 放課後等補充授業※の先生
10. 塾や習い事の先生
11. 保健室の先生
12. スクールソーシャルワーカー
13. 学校カウンセラー(スクールカウンセラー)
14. カウンセラー(13以外)(電話相談を含む)
15. 放課後子ども教室・児童クラブ等の先生
16. 公民館・コミュニティセンター・児童館等の人
17. 近所の人
18. インターネットの相談サイト
19. その他(具体的に: )
20. 誰にも相談しない

※学校で放課後や長期休業期間等に行う補充授業

(2) ふだん、いやな気持ちになつてストレスを感じるとき、あなたは次のようなことをどのくらいしましたか。  
(それぞれあてはまる程度1つに○)

	じほんかんこた	たまにした	時々した	よくした
(ア) だれかにどうしたらよいか聞く	1	2	3	4
(イ) 自分を考え方とする	1	2	3	4
(ウ)ひとりになる	1	2	3	4
(エ) 大事を上げてどなる	1	2	3	4
(オ) そのことをあまり考へないようにする	1	2	3	4
(カ) ゲームをする	1	2	3	4
(キ) 頭がその頭痛かを見つける	1	2	3	4
(ク) 人に問題の解決に協力してくれるように頼む	1	2	3	4
(ケ) だれかに言いつける	1	2	3	4
(コ)ひとりで泣く	1	2	3	4
(サ) 犯だちと喧嘩ぶ	1	2	3	4
(シ) どうしようもないのであきらめる	1	2	3	4

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

最後にもう一度、記入されていない項目がないかどうか確認して、  
茶色の封筒に入れ封をしたうえで、  
保護者の白色の封筒と一緒に  
大きな封筒に入れて翌日に提出してください。



## 問6 放課後等補充学習※についておたずねします。

※学校で放課後や長期休業期間に行う補充学習

(1) お子さんの学校に放課後等補充学習があれば、お子さんを参加させたいですか。

(あてはまる番号1つに○)

1. はい 2. いいえ 3. わからない

(2) 放課後等補充学習に就むことほんですか。 (あてはまる番号すべてに○)

1. 球技等の運動の苦手 2. 学習習慣を身につける  
3. 第2の学力をさらに伸ばす  
4. 少人数でのきめ細やかな指導による課題完成  
5. 長期休業中の学習  
6. その他(具体的に: )  
7. わからない

(3) 放課後等補充学習に教員以外の支援者が関わる場合、支援者に就むことはなんですか。

- (あてはまる番号すべてに○)  
1. 授業中から離れて関わってくれること  
2. 余力向上のための練習指導があること  
3. 1年間、同じ支援者が継続して関わること  
4. 教員と連絡した指導  
5. 教員免許を持つていること  
6. その他(具体的に: )  
7. わからない

(1) お子さんに、どの段階までの教育を受けさせたいと考えていますか。あなたの参考に最も近いものを選んでください。 (あてはまる番号1つに○)

1. 中学まで 2. 高校まで 3. 高等学校※まで 4. 高専・短大まで 5. 大学またはそれ以上 6. まだわからない

※高校卒業後進学します。

(2) (1)で答えたように答えるのはなぜですか。 (あてはまる番号1つに○)

1. 話すのに苦しいから 4. 難題だけがすべてではないから 7. その他(具体的に: )  
2. 家業を誰がせたいから 5. 安定した職業に就かせたいから  
3. 自分もそうだったから 6. 社会の役に立つことを期待しているから

問7 お子さんの今後の教育についておたずねします。

(1) お子さんに、どの段階までの教育を受けさせたいと考えていますか。あなたの参考に最も近いものを選んでください。 (あてはまる番号1つに○)

1. まい 2. まあよい 3. ふつう 4. あまりよくない 5. よくない

## 問9 お子さんの書についておたずねします。

(1) お子さんは読む、もし書がありますか。または過去にむし書がありましたか。

(あてはまる番号1つに○)

1. ある →(本) 2. あつた(台高適) 3. ない →(本)  
(ア) (1)で[1. ある]を選んだ方にあたずねします。  
現在、もし書を治療中ですか。 (あてはまる番号1つに○)  
1. はい 2. いいえ 3. わからない

(ア) (2) [いいえ]を選んだ方におたずねします。  
お子さんに現在むし書があり、治療はしていない主な理由は何ですか。 (あてはまる番号1つに○)

1. 治療の扱いが難しいと考えたため  
2. 本人が行くのが嫌だと言ったため  
3. 歯医者までの距離が遠く、通院することが困難であったため  
4. 多忙で、歯医者に連れて行く時間がなかったため  
5. その他の理由(具体的に: )

問10 過去1年間に、お子さんを医療機関で受診させた方がよいと感ったが、実際に受診させなかつたことがありましたか。(いすれか1つに○)

1. あつた 2. なかった
- (ア) 間10で[1. あつた]を選んだ方におたずねします。その理由は、以下の中から、最も近いものを選んでください。 (あてはまる番号1つに○)
1. 公的医療保険に加入しておらず、医療費の支払いができないため  
2. 公的医療保険に加入していたが、医療機関で自己負担金を支払うことができないため  
3. 子ども本人が受診したがらなかつたため  
4. 医療機関までの距離が遠く、通院するところが困難であったため  
5. 多忙で、医療機関に連れて行く時間がなかつたため  
6. 最初は受診させようと思ったが、子どもの様子を見て、受診させなくてもよいと判断したため  
7. 自分の健観状態が悪かつたため  
8. その他(具体的に: )

問11 お子さんのおむち接種の受診状況について、最も近いものを選んでください。

(それがあてはまる番号1つに○)

※定期予防接種(結核(BCG)、麻疹・風疹・ポリオ等)は、無料で受けられます。任意接種(インフルエンザ、おたふくかぜ等)は自己負担がかかります。

- (1) 定期予防接種 1 2 3  
(2) インフルエンザ※過去1年間 1 2 3  
(3) オタフク(おたふくかぜ)

問8 お子さんの健診結果に最も近いものを選んでください。(あてはまる番号1つに○)

1. よい 2. まあよい 3. ふつう 4. あまりよくない 5. よくない



問14 お子さんのお母さん、お父さんの健康状態についておたずねします。  
※お母さんとお父さんとのそれそれにについてご記入ください。ご不在の場合は空欄としてください。

- (1) お子さんのお母さん、お父さんの現在の身長・体重を教えてください。  
(カッコの中に数字で答えてください)

\* この質問はお子さんの性別との関連を調べるためにお書きして下さい。  
(それあてはまる番号1つに○)

お母さん	お父さん
年齢 ( )歳	年齢 ( )歳
身長 ( )cm	身長 ( )cm
体重 ( )kg	体重 ( )kg

- (2) お子さんのお母さん、お父さんはタバコを習慣的に吸いますか。または過去に吸っていましたか。  
(それあてはまる番号1つに○)

お母さん	お父さん
1. 現在も習慣的に吸っている	1. 現在も習慣的に吸っている
2. 以前吸っていたが今はやめている	2. 以前吸っていたが今はやめている
3. 今まで習慣的に吸ったことはない	3. 今まで習慣的に吸ったことはない

► (2)で[1]「現在も習慣的に吸っている」[2]「以前吸っていたが今はやめている」を選んだ方にあたずねします。

- (ア) タバコをご自宅(室内)で吸っています(吸っていました)か。(それあてはまる番号1つに○)

お母さん	お父さん
1. はい	1. はい
2. いいえ	2. いいえ

- (イ) お子さんの前でタバコを吸います(吸いました)か。(それあてはまる番号1つに○)

お母さん	お父さん
1. いつも吸う	1. いつも吸う
2. 時々吸う	2. 時々吸う
3. 吸わない	3. 吸わない

問15 お子さんのお母さん、お父さんの就業状況やこれまでの経験についておたずねします。  
※お母さんとお父さんのそれそれにについてご記入ください。ご不在の場合は空欄としてください。

- (1) お子さんのお母さん、お父さんの現在のご職業は、次のどれに最も近いですか。  
(それあてはまる番号1つに○)

お母さん	お父さん
1. 会社役員	1. 会社役員
2. 民間企業の正社員	2. 民間企業の正社員
3. 公務員などの正職員	3. 公務員などの正職員
4. 契約社員。派遣社員。嘱託社員	4. 契約社員。派遣社員。嘱託社員
5. パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員	5. パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員
6. 自営業(家族従業者を含む)	6. 自営業(家族従業者を含む)
7. 自由業	7. 自由業
8. 団体職員	8. 団体職員
9. 1~8以外の働き方をしている	9. 1~8以外の働き方をしている
10. 事業主夫	10. 事業主夫
11. 学生	11. 学生
12. 引退(退職)	12. 引退(退職)
13. 病中	13. 病中
14. その他	14. その他

- (2) [1]～[9]を並んで前にあたずねします。  
(ア) お子さんのお母さん、お父さんの職業は、お子さんが急病などの場合に、帰ることができる臨場感ですか。(それあてはまる番号1つに○)

お母さん	お父さん
1. すぐに帰ることができる	1. すぐに帰ることができる
2. 締まるこどができる	2. 締まるこどができる
3. あまり帰ることができない	3. あまり帰ることができない
4. 全く帰ることができない	4. 全く帰ることができない

- (イ) お子さんのお母さん、お父さんは、1週間に平均何回、お仕事をされていますか。  
(カッコの中に数字で答えてください※最終のお仕事はもっていらっしゃる場合は合算してください。)

お母さん	お父さん
1週間に平均( )回	1週間に平均( )回
1週間に平均( )時間程度	1週間に平均( )時間程度

(つ) お子さんのお母さん、お父さんのお母さん、お父さんのふだんの帰宅時間で、最もも多い帰宅時間を選んでください。  
※自分が仕事場の場合、お仕事が終わる時間を記入してください。(それであればまる番号1つに○)

お母さん	
1. 18時まで	2. 18~20時まで
3. 20~22時まで	4. 22時以後(卓袱席を含む)
5. 交番制勤務で帰宅時間は決まっていない	

(3) お子さんのお母さん、お父さんが最後に通った(または在学中の)学校についてお答えください。

お母さん	
1. 中学校	6. 大学中退
2. 高校中退	7. 大学卒
3. 高校卒	8. 大学院卒
4. 短門学校卒	9. その他
5. 高等・専大卒	10. わからない

\*高校卒業後進学する学校します。

(4) 以下の質問で、過去1年間に<sup>1年間</sup>費用のため<sup>に</sup>支<sup>ふ</sup>いがでなかつた、または買えなかつたことほどはありますか。  
(それあてはまる番号1つに○)

あつた		なかつた	
		該当しない (払う必要がない)	
1. 学校の修学旅行や課外授業への参加費	1	2	3
2. 学校での教材費	1	2	3
3. 学校の給食費	1	2	3
4. 家賃	1	2	3
5. 金券ローン	1	2	3
6. 電気代	1	2	3
7. ガス代	1	2	3
8. 水道代	1	2	3
9. 電話代(固定電話・携帯電話を含む)	1	2	3
10. ピアノなどの音楽機器・楽器の購入代金	1	2	3
11. 運動や医学に使うバスや電車の料金	1	2	3
12. 食料	1	2	3
13. 子どもに必要な洋服やかばん	1	2	3

(5) この調査票が配布されたお子さんの生活費や学費について、おたずねします。次の(ア)～(カ)の費用は、毎月  
いくらくらいかかっていますか。平均的な金額を教えてください。(カッコの中に数字で答えてください)  
※費用がかからない場合は、0とご記入ください。

1か月あたり費用	
(ア) 授業料・学校料金	約( )円
(イ) 塾など、学校外でかかる教育費	約( )円
(ウ) 習い事(スポーツクラブ等以外)	約( )円
(エ) スポーツクラブ・部活動	約( )円
(オ) お小遣い	約( )円
(カ) 携帯電話・スマートフォンの代金	約( )円

(1) 現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。(あてはまる番号1つに○)	
1. 天然ゆとりがある	3. 貧困
2. ややゆとりがある	4. やや苦しい
5. 大変苦しい	6. わからない
(2) あなたの家庭は、社会全体ではどこに入ると良いですか。(あてはまる番号1つに○)	
1. 上のほう	3. 貧困中あたり
2. やや上のほう	4. やや下のほう
5. 下のほう	6. わからない
(3) 強のものうち、金遣の理由のためにあなたの方にないものはありませんか。(あてはまる番号すべてに○)	
1. 洗濯機	8. インターネットにつながるパソコン
2. 炊飯器	9. 世帯専用のおふろ
3. 猫	10. 世帯人數分のベッドまたは布団
4. 腹筋機	11. カーテン
5. 冷蔵機	12. 自動販
6. 電子レンジ	13. 借り出資のための貯金(5万円以上)
7. 電話(固定電話・携帯電話を含む)	14. あてはまるものはない

(6) お子さんが中学校に入学したときにかかる費用（制服・カバン、上履き・靴・教材費等）について、おたずねします。費用などが大変だと感じましたか。（あてはまる箇所 1つに○）

1. 大変だった 2. あまり大変だった 3. あまり大変でなかった 4. 大変でなかった

(ア) (6)で【1. 大変だった】【2. まあ大変だった】を選んだ方におたずねします。

どのように対処しましたか。次のようなものを選んでください。（あてはまる箇所 1つに○）

- |                  |                     |
|------------------|---------------------|
| 1. 飲料などして、やりくりした | 5. カードローンなどで、お金を借りた |
| 2. おさかりなどをもらつた   | 6. 用意できまいまま入学した     |
| 3. 親族や友人からお金を持ちだ | 7. その他（具体的に：）       |
| 4. 自治体からお金を持ちだ   |                     |

(7) あなたのご家庭では、お子さんのために就学援助費が困難なほどより調査が困難なほどは、経済的な理由により調査を受けていますか。（あてはまる箇所 1つに○）

※就学援助制度は、扶助金などともども地方の保護者に対して、援助を行い、子どもたちが等しく義務教育を受けるようにするための制度です。

1. 受け取っている 2. 受け取っていない 3. わからない

(ア) (7)で【2. 受け取っていない】を選んだ方におたずねします。

受け取っていない理由は、何ですか。次のうち最も近いものを選んでください。

(あてはまる箇所 1つに○)

- 申請しなかった（必要であるが、申請要件を満たしていないかった）
- 申請しなかった（必要であるが、申請の仕方がわからなかった）
- 申請しなかった（必要であるが、申請することに抵抗があった）
- 申請しなかった（必要ないと判断した）
- 申請したが、認定されなかつた
- 就学援助制度を知らないかった
- その他（具体的に：）

(8) あなたの世帯が受取している、次ののような公的年金・社会保険給付金の1回あたりの受取額はいくらですか。（カッコの中に数字で答えてください）

※該当する収入がない場合は、〇とご記入ください。

※児童扶養手当にかかる手当等も含みます。

※「危童長養手当」は、所管が二足水準以下のひとり親世帯の受取のための手当です。

		1回あたり金額	
(ア)	児童手当	( ) 円	(4か月に1回支払われます)
(イ)	児童扶養手当	( ) 円	(4か月に1回支払われます)
(ウ)	特別児童扶養手当	( ) 円	(4か月に1回支払われます)
(エ)	年金（遺族年金、老齢年金等）	( ) 円	(2か月に1回支払われます)
(オ)	生活保護費	( ) 円	

(9) (8)で回答いただいた、「公的年金と社会保険給付金以外の収入」についておたずねします。  
お子さんと生計を共にしている全員の方の、おおよその年間収入（税込）は合算させていただきます。  
(あてはまる箇所 1つに○)

※収入には、勤労収入（パート、アルバイトを含む）、事業収入（営業等）、雑収入、不動産収入、利子・配当金、個人年金を含みますが、上記(8)で回答いただいた、

公的年金と社会保険給付金は除外してお答えください。

※複数の収入がある場合は、お父さまが勤労収入、お母さまに事業収入など)は、おおよその合算収入額を教えてください。	
1.	収入はない(0円)
2.	1～50万円未満
3.	50～100万円未満
4.	100～200万円未満
5.	200～300万円未満
6.	300～400万円未満
7.	400～500万円未満
8.	500～600万円未満
9.	600～700万円未満
10.	700～800万円未満
11.	800～900万円未満
12.	900万円以上
13.	わからぬ

問17 この調査票に回答されているあなたを含めた、お子さんとご家族との関係についておたずねします。

(1) あなたの家庭では、お子さんと次のようなことをすることができますか。

(それあてはまる番号 1つに○)

	週1回	週2回	週3回	週4回	月1回
(ア) お子さんの勉強をみる	1	2	3	4	5
(イ) お子さんと一緒にスポーツをする	1	2	3	4	5
(ウ) お子さんとコンピュータゲームで遊ぶ (テレビゲーム・パソコンゲーム・携帯ゲーム等)	1	2	3	4	5
(エ) お子さんとカードゲーム・ボードゲーム等で遊び (トランプ・ロック遊び・オセロ等)	1	2	3	4	5
(オ) お子さんと学校生活の話をする	1	2	3	4	5

(6) あなたのご家庭ではお子さんにしてみることをすることがありますか。(それであればまるまる1つに○)

	よくある	ときどき	ある	あまり	まったくない
(ア) お子さんと政治経済・社会問題等のニュースの話をする	1	2	3	4	5
(イ) お子さんと一緒にニュースの話を聞く	1	2	3	4	5
(ウ) お子さんと一緒に新聞を読む	1	2	3	4	5
(エ) お子さんと一緒に外出をする	1	2	3	4	5

(2) あなたのご家庭では、お子さんの将来(夢・進路・職業等)について、お子さんと一緒に語りますか。(あてはまるまる1つに○)

1. よくする 2. たまにする 3. あまりしない 4.これまで特にしたことがない

(3) あなたのご家庭では、お子さんの可能性に期待していますか。(あてはまるまる1つに○)

1. 期待している 2. 少し期待している 3. あまり期待していない 4. 制限している 5. わかららない

(4) あなたのご家庭では、お子さんの食事をつくる(料理する)ことなどが多いありますか。

(自宅焼きなごみの料理を含めて、あてはまるまる1つに○)

1. ほとんど毎日 2. 適に4～5日程度 3. 適に2～3日程度 4. 肩に数回(休日など) 5. ほとんどくらいい

(7) お子さんが、**おじいさんやおばあさん**と同居していない方におたずねします。

(ア) お子さんの祖父母のご自宅に行くのに、どのくらい時間がかかりますか。いつもの行き方と時間をお答えください。(いつものお行き方で利用する移動手段の番号すべてに○。カッコの中に時刻も数字で答えてください)

①お子さんのお祖さんのご実家まで
1. 歩歩 2. 自転車 3. 車 4. バス 5. 駅單 6. 飛行機 7. ( ) 時間 ( ) 分
②お子さんのお祖さんのご実家まで
1. 歩歩 2. 自転車 3. 車 4. バス 5. 駅單 6. 飛行機 7. ( ) 時間 ( ) 分

(5) あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。(それであればまるまる1つに○)

- している したくない  
(どちらでもない)  
(ア) お誕生日のお祝いをする 1 2 3  
(イ) 1年に1回くらい家族旅行に行く 1 2 3  
(ウ) クリスマスのプレゼントや正月にお年玉をあげる 1 2 3

(1) お子さんの祖父母(おじいさんやおばあさん)はどれくらい手助けをしていますか。

お子さんのお母さんとお父さんの父母
1. 日常的にしている 2. ひんぱんにしている 3. ときどきしている 4. ほとんどない 5. わからない

問18 この調査紙に回答されている方にについておたずねします。

(1) あなたは、「自分が幸せだと感じますか」「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とするし、何点くらいになると思いますか。(あてはまるまる1つに○)

とても不幸 0点---1点---2点---3点---4点---5点---6点---7点---8点---9点---10点

(ア) お子さんと一緒に外出をする	1	2	3	4	5
(イ) お子さんと一緒に新聞を読む	1	2	3	4	5
(ウ) お子さんと一緒に外出をする	1	2	3	4	5
(エ) お子さんと一緒に外出をする	1	2	3	4	5





(ア) 現在、以下の受持制度等を利用することに興味がありますか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 手書きで毎回支援事業（ショートステイ）
  2. ファミリー・サポート・センター
  3. 子ども食堂
  4. フードバンクによる食料支援
  5. 中学生以上の子どもが自由に宿題を提出せる  
場所
  6. 学校が実施する補光学習（学習支援）
  7. 事務以外が実施する補足学習（学習支援）

(3) 現状の支援制度等の利用可能時間の後、お子さんのお母さんまたはお父さんが帰宅するまでの子どもの居

- 場所や見当り（おおむね 20指幅まで）の組みがあれば、利用したいですか。（あてはまる箇号 1つに○）

  1. 利用したい
  2. 利用したくない
  3. 利用する必要がない
  4. わからない
  5. その他（具体的に：）

(4) あなたのご家庭では、以下の受援扶助制度等は、これまでに利用したことがありますか。利用したことがない場合は、その理由に最も近いものを選んでください。（それぞれあてはまる番号 1～10）

対象外であったこと	制度等で使いつらかつたが、条件を満たしていなかつた	制度等で使いつらかつたが、わからなかつた	制度等で使いつらかつた	制度等で使いつらかつたが、わからなかつた	制度等で使いつらかつた	制度等で使いつらかつた	制度等で使いつらかつた	制度等で使いつらかつた	制度等で使いつらかつた
利用したことがある	1	2	3	4	5	6	6	6	6
利用したことがない	1	2	3	4	5	6	6	6	6

二二

## 調査票

# こうちけん 高知県 子どもの生活実態調査 せいかつじたいいちょうさ

ちゅうがく ねんせい みな  
中学校 年生の皆さんへ

**調査の目的**  
◎これは、高知県の子どもたちの夢や悩み、生活状況などを調べるためにアンケートです。

- あなたへのお問い合わせ
- ◎この調査は、中学校2年生のあなたが自分で書いてください。回答をご家族に見せる必要はありません。
  - ◎名前は書かないでください。
  - ◎書いたくない質問には、答えを必要はありません。また、まちがった答えや正しい答えはありませんので、自分の思う答えを書いてください。
  - ◎質問のなかで、紙と筆かかれているところについては、親または親以外の保護者として書いてください。
  - 提出のしかた
  - ◎全部書き終わったら、自分で茶色の封筒に三つ折りにして入れ、のりかテープで封じてください。
  - ◎それを保護者の方の封筒と一緒に、大きな封筒に入れます。
  - ◎大きい封筒をのりかテープでしっかりと閉じて、学校に提出してください。

一質問があつたら、こちらに電話をしてください。――

高知県児童福祉部児童家庭課  
電話：088-823-9655（電話受付 育・金：8:30～17:15）

※12月29日～1月3日及び祝日を除く

## 問1 はじめに、あなたの性別・誕生日についておたずねします。

(1)あなたの性別はどちらですか。(いきれか1つに○)

1. ♂  
2. ♀

(2)あなたの誕生日はいつですか。  
(カッコの中に入力して書いてください)

平成( )年( )月( )日生まれ

## 問2 あなたの身長・体重を教えてください。(カッコの中に数字で答えてください)

(1) 身長	( )センチ
(2) 体重	( )キログラム
(3) 腹(はら)の月	平成( )年( )月ごろ測定

## 問3 あなたには、自分が使うことができる、以下のものがありますか。ある場合は「1 ある」に○をつけ てください。ない場合は、それがほしいものであれば「2 ほしい」、いらないと思つものであれば「3 ほしくない」に○をつけてください。(それであとはまる量1つに○)

	ある	なし	
		ほししい	ほしくない
(1) 自分だけの本(学校の教科書やマンガは除く)	1	2	3
(2) 子ども部屋(きょううじと使っている部屋も含みます)	1	2	3
(3) (自宅で)インターネットにつながるパソコン	1	2	3
(4) 自宅で宿題をすることができる場所	1	2	3
(5) 自分専用の勉強机	1	2	3
(6) スポーツ用品(野球のグローブやサッカーボール等)	1	2	3
(7) ゲーム機	1	2	3
(8) 自転車	1	2	3
(9) おやつや、ちょっとしたおもちゃを貰うおこづかい	1	2	3
(10) 携帯電話、スマートフォン	1	2	3
(11) 携帯音楽プレーヤー等	1	2	3

## 問4 あなたは、将来の夢がありますか。(いはれか1つに○)

1. ある  
2. ない

(ア) 将来の夢が「2 ない」と答えた方におたずねします。

- 夢がない理由は何ですか。(あてはまる量1つに○)
1. もうすべてに満足しているから
  2. 夢がかなうのがむずかしいと思うから
  3. 實体的に、何も悪いとかはないから
  4. わからない

■5 あなたは、将来、どの段階まで進学したいですか。  
あなたの答えにちつとも近いものを選んでください。(あてはまる番号1つに○)

1. 中学まで	4. 高専・短大まで
2. 高校まで	5. 大学またはそれ以上
3. 短期大学※まで	6. まだわからぬ

\*高校卒業後進学する学校とします。

#### ■6 友だちや家族についておたずねします。

- (1) 次のような友だちは、全部で何人くらいありますか。いなければ○と書いてください。  
 (ア) 同じ学校の、仲のよい友だち  
 (イ) 同じ学校以外の、仲のよい友だち  
 (ウ) 誰みごとを相談できる友だち

(2) あなたと友だちの関係について、どのように思いまますか。もっとも近いものを選んでください。  
 (それであてはまる番号1つに○)

とてもそう思ふ	そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
(ア) 友だちとたくさん遊んでいると思う	1	2	3
(イ) 友だちと仲良くしていると思う	1	2	3
(ウ) 友だちに好かれていると思う	1	2	3
(エ) 自分は友だちとくらべて違うと思う	1	2	3

(3) あなたの意見や行動はクラスメイトにどのくらい影響力があると思いますか。(あてはまる番号1つに○)

1. とてもある 2. 少しある 3. あまりない 4. まったくない

(4) あなたと他の関係についておたずねします。あてはまるものをすべて選んでください。  
 (あてはまる番号すべてに○)

1. 学校での出来事や友だちとのことを話す  
 2. 栄養や進路のことについて話をする  
 3. 社会の出来事やニュースについて話をする

4. 勉強を教えてくれる  
 5. よく話を聞いてくれる

1. 頼、きょううい	1. おじちゃん・おばあちゃん、娘せき
2. おじちゃん・おばあちゃん、娘せき	2. その他の大人(近所の大、人、塾や習い事の先生等)
3. その他の大人(近所の大、人、塾や習い事の先生等)	3. おじちゃん・おばあちゃん、娘せき
4. 学校の友だち	4. 学校以外の友だち(地域のスポーツクラブ、達所の友だち等)
5. 学校以外の友だち(地域のスポーツクラブ、達所の友だち等)	5. おじちゃん・おばあちゃん、娘せき
6. 一人でいる	6. 一人でいる

(2) あなたは、平日(学校に行く日)の放課後はどこで過ごしますか。1週間に通る番号1つに○)  
 こすおおよその日数を教えてください。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	毎日	毎日	週に3~4日	週に1~2日	週に1回	全く通じない
(ア) 自分の家	1	2	3	4		
(イ) 祖父母の家	1	2	3	4		
(ロ) 友だちの家	1	2	3	4		
(ハ) 塾や習い事	1	2	3	4		
(オ) 学校(部活動、放課後等補充授業※等)	1	2	3	4		
(カ) 公民館・コミュニティセンター・児童館	1	2	3	4		
(キ) スポーツクラブの活動の場(野球場、サッカー場等)	1	2	3	4		
(ク) 公園	1	2	3	4		
(ケ) 書店	1	2	3	4		
(コ) 商店街やスーパー・マーケット	1	2	3	4		
(サ) ゲームセンター	1	2	3	4		
(シ) その他(算は的に): ※等で放課後や長時間休暇等に行う補充授業等	)	1	2	3	4	
(3) (2)の(ア)～(シ)の場所の中、あなたが一番ほかっとできる居場所はどこですか。1つだけ選んで、その記号をカッコの中に書いてください。ほっとできる居場所がない場合は、「X(エックス)」に○をつけてください。						

(4) あなたは、以下の活動を、ふだんどれくらいしますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	毎日2時間以上	毎日1時間以下	週に4~5日	週に2~3日	週に1回	1週間に1回	1ヶ月間に1回	1年に1回
(ア) ゲーム機で遊び	1	2	3	4	5	6	7	ぜんざんしない
(イ) テレビやDVDを見る	1	2	3	4	5	6	7	
(ウ) 携帯電話・スマートフォン・タブレットを使う	1	2	3	4	5	6	7	
(エ) ピアス	1	2	3	4	5	6	7	
(オ) 室内での(ア)～(エ)以外の活動(室内遊び等)	1	2	3	4	5	6	7	
(カ) 公園等で遊び	1	2	3	4	5	6	7	
(キ) やさしいおもちゃや道具(ぬいぐるみ、おもちゃ、玩具、片付けなど)やきていたるの世話を	1	2	3	4	5	6	7	
(ク) 連動や体を動かす部活動・芸事	1	2	3	4	5	6	7	

(4) あなたがどの他の関係についておたずねします。あてはまるものをすべて選んでください。

1. あてはまる番号すべてに○
2. 1. 学校での出来事や友だちとのことを話す 2. 栄養や進路のことについて話をする 3. 社会の出来事やニュースについて話をする
4. 勉強を教えてくれる 5. よく話を聞いてくれる

(5) あなたのふだんの生活について、おたずねします。

1. 平日(学校に行く日)の放課後はだれと一緒に過ごすことが多いですか。(あてはまる番号1つに○)
2. おじちゃん・おばあちゃん、娘せき
3. その他の大人(近所の大、人、塾や習い事の先生等)
4. 学校の友だち
5. 学校以外の友だち(地域のスポーツクラブ、達所の友だち等)
6. 一人でいる

(5) あなたはこの1ヶ月の間に本を何冊くらい読みましたか。(あてはまる番号1つに○)  
※自己以外で読んだ本も読みてください。パソコンやタブレット、スマートフォンなどで読める本(電子書籍)  
も教えてください。雑誌やマンガは、音に觸わらず、読みに含めないでください。

1. 読みなかった	3. 2~3冊	5. 8~11冊
2. 1冊	4. 4~7冊	6. 12冊以上

(6) あなたは平日(学校に行く日)、どのくらい睡眠時間をとりますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 10時間以上	3. 8時間以上9時間より少ない	5. 6時間以上8時間より少ない
2. 9時間以上10時間より少ない	4. 7時間以上8時間より少ない	6. 6時間より少ない

(7) あなたの朝起きる時間と寝る時間を教えてください。(それがあてはまる番号1つに○)

朝起きる時間	寝る時間	平日	土・日曜日
午前6時前	午後8時前	1	1
午前6時台	午後8時台	2	2
午前7時台	午後9時台	3	3
午前8時台	午後10時台	4	4
午前9時台	午後11時台	5	5
午前10時台	午後12時以降	6	6

### 8 食事や運動のことについておたずねします。

(1) あなたは、平日(学校に行く日)に毎日、朝ごはんを食べますか。(あてはまる番号1つに○)

1. いつも食べる(週に5日)	3. 食べない(週に1、2日)
2. 食べるほうが多い(週に3、4日)	4. いつも食べない

(ア) (1)で【2. 食べるほうが多い】【3. 食べないほうが多い】【4. いつも食べない】を選んで方におこすねします。朝ごはんを食べない理由に最も多くなるものを選んでください。(あてはまる番号1つに○)

1. 食べる時間がない	4. 特に理由はない
2. 食事が用意されていない	5. その他(具体的に: )
3. 朝は食欲がない	

(2) あなたは、平日(学校に行く日)に朝ごはんをどれど食べますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 家族(親)	4. 一人で食べる
2. 家族(きょううたい)	5. 朝ごはんは食べない
3. その他の家族(おじいちゃん・おばあちゃん等)	6. その他(具体的に: )

(3) あなたは、平日(学校に行く日)に朝ごはんをどれど食べますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 家族(親)	4. 一人で食べる
2. 家族(きょううたい)	5. 朝ごはんは食べない
3. その他の家族(おじいちゃん・おばあちゃん等)	6. その他(具体的に: )

(4) あなたは、毎食を除いて、以下の食べ物・飲み物をひんどれくらい食べますか。(飲みますか)  
(それがあてはまる番号1つに○)

	毎日	1週間に4~5日	1週間に2~3日	1週間に1日以下	食べない飲みまない
(ア) 野菜	1	2	3	4	5
(イ) くだもの	1	2	3	4	5
(ウ) 肉か魚	1	2	3	4	5
(エ) カップめん・インスタントめん	1	2	3	4	5
(オ) コンビニのおにぎり・お弁当	1	2	3	4	5
(カ) フーストフード	1	2	3	4	5
(キ) 石焼芋	1	2	3	4	5
(ク) シューズ	1	2	3	4	5

(5) あなたは、食事のとき何を一番はじめに食べますか。(あてはまる番号1つに○)

1. ごはん・パン等(主食)	3. 野菜
2. 肉類、魚類	4. 汁もの・スープ

(6) あなたは、現在ダイエットをしていますか。(あてはまる番号1つに○)

1. している	2. 現在はしていないが、過去にしたことがあります	3. していない
↓	(ア) (1)で【1. している】 [2. 現在はしていないが、過去にしたことがあります]と書えた方にあたずねします。 体重を減らすために何をしていますか?しまったか。あてはまるものをすべて選んでください。 (ア) (2)で【1. している】 [2. 現在はしていないが、過去にしたことがあります]と書えた方にあたずねします。 体重を減らすために何をしていますか?しまったか。あてはまるものをすべて選んでください。	

(7) あなたは、自分で経済をしたり、料理のお手伝いをしたりすることありますか。  
(あてはまる番号1つに○)

1. ほとんど毎日(週に3回以上)	2. 時々(週に1~2回)	3. たまに(月に1~2回)	4. しない
-------------------	---------------	----------------	--------

(8) あなたは、自分の健康状態についてどう感じていますか。(あてはまる番号1つに○)

1. よい	2. まあよい	3. ふつう	4. あまりよくない	5. よくない
-------	---------	--------	------------	---------

(9) あなたは、1日あたり何回虫みがきをしますか。(あてはまる箇所1つに○)	1. 1回以上	2. 1回	3. 毎日はない							
(10) あなたは、1回あたり何回歯みがきをしますか。(あてはまる箇所1つに○)	1. 1万未満	2. 1~2万	3. 3~5万	4. 5万以上						
(11) あなたは、今、虫歯があると本くらいありますか。治癒中のものも含みます。(カッコの中に数字で答えてください) ※虫歯がない場合は、0点と書いてください。治療が終わったものは数えません。	( ) 点									
(ア) (1) で虫歯があると答えたら方(0点以外の数字を書いた方)におたずねします。	1. はい	2. いいえ	3. わからない							
(イ) (ア)で【2. いいえ】を選んだ方におたずねします。	↓									
その理由は何ですか。(あてはまる箇所1つに○)										
問9 学校や家庭のことについて、おたずねします。										
(1) あなたと学校についてそれぞれあてはまるものを1つ選んでください。	(それぞれあてはまる箇所1つに○)									
(2) あなたは、学校の授業がよくわかりますか。(あてはまる箇所1つに○)	1. いつもわかる	2. あまりわからない	3. ほとんどわからない	4. わからないことが多い						
(3) 効率がわからないときは、誰に教えてもらいますか。(あてはまる箇所すべてに○)	1. 職業	2. 現以外の家族	3. 学校の先生	4. 放課後等補充授業※等の先生	5. 量や高い重の先生	6. 他の大人	7. 友だち	8. 教えてもらえる人がいない		
(4) あなたがクラスの中どのくらいだと思いますか。(あてはまる箇所1つに○)	1. 上のほう	2. やや上のほう	3. 真ん中のあたり	4. やや下のほう	5. 下のほう	6. わからない				
(5) あなたの得意な教科は、どれですか。(あてはまる箇所すべてに○)	1. 数学	2. 国語	3. 理科	4. 社会	5. 英語	6. 保健体育	7. 美術	8. 音楽	9. 技術・家庭科	10. どちらもあてはまらない
(6) あなたは、学校の授業以外にどれくらいの時間、勉強をしますか。1日あたりの勉強時間を教えてください。(あてはまる箇所1つに○) ※塾等での時間も含みます。	1. まったくしない	2. 30分より少ない	3. 30分以上、1時間より少ない	4. 1時間以上、2時間より少ない	5. 2時間以上、3時間より少ない	6. 3時間以上				
(7) あなたは、骨科で家庭教師に来てもらっていますか。選っている(来てもらっていない)場合、1週間に何回通って(来てもらって)いますか。(あてはまる箇所1つに○)	1. 通つて(来てもらつて)いない	2. 週に1日	3. 週に2日	4. 週に3日	5. 週に4日	6. 週に5日	7. 週に6日	8. 毎日		

(8) あなたは、学校での放課後等補充学習※に参加していますか。もっとも近いものを選んでください。

(あてはまる番号 1つに○)

※学校での放課後や長期休業期間等に行う補充学習

- 1.いつも参加している 2. 少しがんばって参加している 3.たまに参加している 4. 参加したことない

(ア) 学校での放課後等補充学習に【3.たまに】参加している【4. 参加したことない】と答えた方におこなう

1. 学校でやつていながら 2. 家の事情(家族の世話、家事等)があるから 3. 塾、スポーツ、習い事等で時間がないから 4. 興味がないから  
5. 必要がないから 6. 放課後等補充学習のことを知らないから 7. その他の理由(具体的に: )

- (9) 学校での放課後等補充学習に参加する場合、行きたいことは何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。(あてはまる番号すべてに○)  
1. 楽しいでわらなかつたことなどを教えてもらいたい 2. 冒頭(冒み等の骨牌を含む)でわからぬいところを教えてもらいたい 3. 自分の興味のあることやレベルの高い内容を教えてもらいたい  
4. その他(具体的に: )  
5. わからない

(10) 今、あなたは夏休みに出された借鑑をいつごろしましたか。あてはまるものを1つ選んでください。(あてはまる番号 1つに○)

1. 夏休み最初のころにまとめてやつた 2. どちらかというと夏休みの最終のころにまとめてやつた 3. ほほ毎日、二つ三つとやつた  
4. どちらかといふと夏休みの最初のころにまとめてやつた 5. 夏休みの終わり頃にまとめてやつた

(2) いつも自分の自分にいちばんよく合う答えをそれぞれ1つだけ選んでください。

(それそれあてはまる番号1つに○)

(ア) 自分に、自信がありますか	いいえ	どちらかにいえどり	どちらかにいえどり
(イ) たいていこのことは、人よりもできることだと思いますか	いいえ	どちらかにいえどり	どちらかにいえどり
(ウ) 自分には、人に影響できるところがたくさんあると思いますか	いいえ	どちらかにいえどり	どちらかにいえどり
(エ) 向き合ってもうまくいかないような気がしますか	いいえ	どちらかにいえどり	どちらかにいえどり
(オ) この自分に、満足していますか	いいえ	どちらかにいえどり	どちらかにいえどり
(カ) 自分はきっと、偉い人になると思いますか	いいえ	どちらかにいえどり	どちらかにいえどり
(キ) 自分は、あまり役に立たない人間だと思いますか	いいえ	どちらかにいえどり	どちらかにいえどり
(ク) 自分の意見は、自信をもって言えますか	いいえ	どちらかにいえどり	どちらかにいえどり
(ケ) 自分にはあまりいいところがないと思いますか	いいえ	どちらかにいえどり	どちらかにいえどり

- (3) あなたは、これまでに以下のようなことがありますか。(それそれあてはまる番号1つに○)  
(ア) 学校に行きたくないと悩んだ 1. 2. 3. 4. 5.  
(イ) 1か月以上学校を休んだ(病気の時のそく) 1. 2. 3. 4. 5.  
(ウ) いじめられた 1. 2. 3. 4. 5.

(4) わたしたちは、楽しい日ばかりではなく、ちょっとさみしい日も、楽しくない日もありま

す。みなさんがこの1週間、どんな気持ち(状態)だったか、もっともあてはまるものを選んでください。良い答え、悪い答えはありません。悪かったために答えてください。(それそれあてはまる番号1つに○)

(ア) 美しきにしていることがたくさんある 1. 2. 3.	いつもそうだ 1. 2. 3.	そんなことはない
(イ) とてもよく眠れる 1. 2. 3.	いつもそうだ 1. 2. 3.	そんなことはない
(ウ) 起きたいような気がする 1. 2. 3.	いつもそうだ 1. 2. 3.	そんなことはない
(エ) 游びに出かけるのが好きだ 1. 2. 3.	いつもそうだ 1. 2. 3.	そんなことはない
(オ) 遊び出したいような気がする 1. 2. 3.	いつもそうだ 1. 2. 3.	そんなことはない
(カ) おなかが痛くなることがある 1. 2. 3.	いつもそうだ 1. 2. 3.	そんなことはない
(キ) 呪氣っぽい 1. 2. 3.	いつもそうだ 1. 2. 3.	そんなことはない
(ク) 食事が楽しい 1. 2. 3.	いつもそうだ 1. 2. 3.	そんなことはない
(ケ) やろうと思ったことがうまくできない 1. 2. 3.	いつもそうだ 1. 2. 3.	そんなことはない

問題10 あなたの住んでいる地域についておこなうします。

(1) あなたは、あなたの住んでいる地域で、次のうなイベントに参加したことがありますか。

(あてはまる番号すべてに○)

1. 地域の祭り 2. 子供会や面内会等が開いた運動会やクリスマス会等の行事 3. 公園や遊歩道の整備、地図の整備等の活動 4. 民衆館、公民館等が開いた講座や教室 5. 1~4のどれにも参加したり、行ったりしていない

- (2) あなたの大切な人には、次のうな大人はいますか。(あてはまる番号すべてに○)  
1. 借り貸できる人 2. 気軽に相談できる人 3. 専門できる人 4. 特殊の目標となる人  
5. 自分のことを大切にしてくれる人 6. 置で会ったら、あいさつしてくれる人 7. 1~6のような人はいない

- (2) ふだん、いやな気持ちになつてストレスを感じるとき、あなたは怎のようなことをひくらいましたか。  
 (それぞれではまる語1つに○)

(コ) いつものように回をしても美しい	1	2	3
(カ) こわい夢を見る	1	2	3
(シ) 強りまづちの気がする	1	2	3
(ス) 唐込込んででもすぐ元気になる	1	2	3
(セ) とても美しい気がする	1	2	3
(リ) とても悪惡な気がする	1	2	3

1. お母さん  
2. お父さん  
3. 兄弟姉妹  
4. 祖父・祖母  
5. その他の家族・親せき  
6. 友だち  
7. 先輩・後輩  
8. 教師の先生  
9. 放課後等補充学習※の先生  
10. 曜や豊かな先生  
※学校で放課後や長期休業期間等に行う補充学習

11. 駐車室の先生  
12. スクールソーシャルワーカー  
13. 学校カウンセラー（スクールカウンセラー）  
14. カウンセラー（13以外）（商品相談を含む）  
15. 公民館・コミュニティセンター・図書館等の人  
16. 近所の人  
17. インターネットの相談サイト  
18. その他（実体的に：  
誰にも相談しない）

(1) 現在、悩んだり困たりしていることはありますか。（いずれか1つに○）	1. ある	2. ない
---------------------------------------	-------	-------

(2) (1)で現れ、悩んでいることについて相談するのは誰ですか。（あてはまる語すべてに○）

1. ある  
2. ない

(ア) (1)で現れ、悩んだり困たりしていることが【1. ある】と言えていますか。

(ア) (1)で現れ、悩んでいることについて相談するのは誰ですか。（あてはまる語すべてに○）

1. お母さん  
2. お父さん  
3. 兄弟姉妹  
4. 祖父・祖母  
5. その他の家族・親せき  
6. 友だち  
7. 先輩・後輩  
8. 教師の先生  
9. 放課後等補充学習※の先生  
10. 曜や豊かな先生  
※学校で放課後や長期休業期間等に行う補充学習

## 調査票

# 高知県 子どもの生活実態調査 (高校2年生保護者用)

(こうこう ねんせいほ こじゅよう)  
せいかつじじたいいちょうさ

**問1 お子さんとあなた(回答者)との関係は、以下のどれになりますか。お子さんからみた親き稱で、お答えください。(あてはまる番号1つに○)**

1. お母さん	5. お父さんの母親	9. 施設職員
2. お父さん	6. お父さんの父親	(一括設置 質の方は以後の設置を に対して、回答できる範囲で回答 してください)
3. お母さんの母親	7. 兄弟姉妹	
4. お母さんの父親	8. その他(具体的に: )	

**問2 お子さんのお母さん、お父さんの現在の婚姻状況をおたずねします。(あてはまる番号1つに○)**

1. 結婚している(事実婚を含む)	3. 死別
2. 離婚(別居中を含む)	4. 未婚・非婚

**問3 お子さんと同居しているご家族の方は、どなたですか。それとの人数と合計の人数をお答えください。(複数の家族も含めてください。)**

(あてはまる番号すべてに○、人数はカッコの中に数字で書いてください)	
1. お母さん	5. お父さんの母親
2. お父さん	6. お父さんの父親
3. お母さんの母親	7. 兄弟(人)
4. お母さんの父親	8. 姉妹(人)
→	9. 第(人)
→	10. 娘(人)
→	11. その他の親せき(人)
→	12. その他(人)

**問4 あなたのご家庭の住まいについておたずねします。**

(1) 現住、お住まいの場所はどちらですか。

(あてはまる番号1つに○) **高知県内の場合は市町村名も書いてください。**

**問5 あなたの子さんとお子さんちなんだ人間をご記入ください。**

1. 語彙算外	2. 高知県内 市町村名( )
---------	-----------------

◎このアンケートは調査票が配布されたお子さんの保護者の方にお答えください。

◎調査は無記名で、個人情報を収集していく大切に封筒に入れたりかテープでしっかりと閉じたうえで、学校に提出してください。

◎学校や担任の先生が封筒を開けることはありません。封筒の開封は、高知県原童家連携課が委託した調査会社のみが行います。  
◎記入が終わったら調査票は三つ折りにして白色の封筒に入れて封をして、同様に封を開いたお子さんの茶色の封筒と一緒に封筒に入れたりかテープでしっかりと閉じたうえで、学校に提出してください。

◎この調査の対象となるなどについて立ち止ったことがあります。答えてにくい質問や

答えない質問には、答える必要はありませんが、プライバシーは守られますので、ぜひあります。そのままお答えいただけますようお願いいたします。

◎この調査票の質問の「お子さん」とは、この調査票が配布されたお子さんのことを目指します。そのお子さんに兄弟姉妹がいたとしても、「お子さん」とは調査票が配布されたお子さんのみのことです。

—この調査に触れるお問い合わせ—

高知県児童青少年部原童家連携課  
電話：088-823-9655 (電話受付 月～金：8:30～17:15)  
※12月29日～1月3日及び祝日を除く

※この調査は、保護者の同意を得て実施されます。

**問6 お子さんか小学校入学前後に通ったことのある保健・教育機関等をすべてお答えください。**

1. 認可保育所	4. 幼稚園
2. 認可外の保育施設	5. どこにも通っていないかった
3. 認定こども園	

### 問6 お子さんの今後の教育についておたずねします。

- (1) お子さんにどの学校までの教育を受けさせたいと希望していますか。(あてはまる語数1つに○)
- |                |                 |
|----------------|-----------------|
| 1. 高校まで        | 6. 大学(県内)まで     |
| 2. 等門学校※(県内)まで | 7. 大学(県外)まで     |
| 3. 等門学校※(県外)まで | 8. 大学院(県内)まで    |
| 4. 高等・短大(県内)まで | 9. 大学院(県外)まで    |
| 5. 高等・短大(県外)まで | 10. その他(具体的に: ) |
- \*高校卒業後進学する学校とします。

現実的には、お子さんにどの学校までの教育を受けさせることになると思いますか。

- (あてはまる語数1つに○)
- |                |                 |
|----------------|-----------------|
| 1. 高校まで        | 6. 大学(県内)まで     |
| 2. 等門学校※(県内)まで | 7. 大学(県外)まで     |
| 3. 等門学校※(県外)まで | 8. 大学院(県内)まで    |
| 4. 高等・短大(県内)まで | 9. 大学院(県外)まで    |
| 5. 高等・短大(県外)まで | 10. その他(具体的に: ) |
- \*高校卒業後進学する学校とします。

(2) (2)で答えたように見える理由はなぜですか。(あてはまる語数すべてに○)

- それが子どもの希望だから
- その学校で行くのが普通と思うから
- その学校まで十分だと思うから
- 子どもの努力から書いて
- 家庭に経済的な余裕がないから
- その他(具体的に: )
- 特に理由はない

(3) (2)で答えたように見える理由はなぜですか。(あてはまる語数すべてに○)

- 給付型(指導不要) 賞金が受けられる場合のみ、考え方される
- 給付型は無理でも、無利子の奨学生が受けられれば、考え方される
- 有利子でも奨学生が受けられれば、考え方される
- 生活費を稼ぐためにも、早く働き出でちらう必要があり、進学は考え方される
- その他(具体的に: )

### 問8 お子さんの歯についておたずねします。

(1) お子さんは現在、むし歯がありますか。または過去にむし歯がありましたか。

- (あてはまる語数1つに○) 1. ある 2. あつた(治療済み) 3. ない 4. わからない  
→ ( )

(ア) (1)で【1. ある】を選んだ方におたずねします。  
現在、むし歯を治療中ですか。(あてはまる語数1つに○)…

1. はい 2. いいえ 3. わからない  
→ ( )

(イ) (ア)で【2. いいえ】を選んだ方におたずねします。

お子さんに現在むし歯があり、治療はしていない主な理由は何ですか。(あてはまる語数1つに○)

- 治療の支払いが難しいと感じたため
- 本人が(行くのが)嫌だと 느꼈다고 했던ため
- 歯医者までの距離が遠く、通院することが困難であったため
- 多忙で、歯医者に連れて行く時間がなかったため
- その他の理由(具体的に: )

(6) 過去1年間に、お子さんを医療機関で受診させた方がよいと感ったが、実際にには受けさせなかつたことがありますか。(いずれか1つに○)

1. あつた 2. なかつた  
→ ( )

(ア) 過去1年間に、お子さんを医療機関で受診させた方がよいと感つたが、実際にには受けさせなかつたことがありますか。(いずれか1つに○)

- 公的医療保険に加入しておらず、医療機関で自己負担金を支払うことができないため
- 子ども本人が受診したいため
- 子どもの手足がまだ伸びないので、医療機関で受診したいため
- 医療機関までの距離が遠く、通院することは困難であったため
- 多くて、医療機関に連れて行く時間がなかったため
- 最初は受診させようと思ったが、子どもが様子を見て、受診させなくててもよいと判断したため
- 自分の健康状態が悪かったため
- その他(具体的に: )

(ア) (3)で【5. 家庭に經濟的な余裕がないから】を選んだ方におたずねします。お子さんをおあなたがいるする学校まで進学させられるのはどのような場合ですか。(あてはまる語数1つに○)

- 給付型(指導不要) 賞金が受けられる場合のみ、考え方される
- 給付型は無理でも、無利子の奨学生が受けられれば、考え方される
- 有利子でも奨学生が受けられれば、考え方される
- 生活費を稼ぐためにも、早く働き出でちらう必要があり、進学は考え方される
- その他(具体的に: )

### 問7 お子さんの健康状態に最も近いものを選んでください。(あてはまる語数1つに○)

1. よい 2. まあよい 3. ふつう 4. あまりよくない 5. よくない

問10 お子さんの予防接種の愛着状況について、最も近いものを選んでください。

(それぞれあてはまる宣言 1つに○)  
※定期予防接種（結核（BCG）、麻疹・風疹・ポリオ等）は、無効で受けられます。定期接種（インフルエンザ、おたふくかぜ等）は自己負担がかかります。

	受けた	受けなかった	わからぬ
(1) 定期予防接種	1	2	3
(2) 在急接種（インフルエンザ）※過去1年間	1	2	3
(3) 在急接種（おたふくかぜ）	1	2	3

(ア) 間10で、(1)定期予防接種を【2 受けなかつた】と回答した方にあてます。(あてはまる宣言すべてに○)

1. 無理といふことを知らないために
2. 子ども本人が受けたがらなかつたため
3. 診療機関までの距離が遠く、行くことが困難であつたため
4. 多忙で、医療機関等に連れて行く時間がなかつたため
5. 子どもの様子をみて、受けさせなくてよいと判断したため
6. いつどこで受けさせればよいのかよくわからなかつたため
7. 受ける時間、子どもが発熱などで受けさせることができなかつたため
8. 自分の健康状態が悪かつたため
9. その他（具体的に： ）

問11 あなたの赤ちゃんのこの半年くらいの行動について、それそれの真面目について、あてはまる箇所1つに○  
ください。（それそれあてはまる宣言1つに○）

答えに自信がなくても、すべての質問に答えてください。

(1) 他人の気持ちをよく気づかう	あてはまる
(2) おちつきがなく、長い間じっとしてられない	あてはまる
(3) 聞きが悪い、おほかが悪い、きこちが悪いなど、よく訴える	あてはまる
(4) 他の子どもたちと、よく分け合う（お菓子等）	あてはまる
(5) カッとなり、かんしゃくをおこしたりする事がよくある	あてはまる
(6) 一人でいるのが好きで、一人で遊ぶことが多い	あてはまる
(7) 素直で、だいたいは大人のいうことをよく聞く	あてはまる
(8) 心配ごとが多い、いつも不思議なようだ	あてはまる
(9) 誰かが心を痛めたり、落ち込んでいたり、嫌な思いをしているときなど、誰かに心を伝えて助ける	あてはまる
(10) いつもそわそわしたり、もじもじしている	あてはまる
(11) 他のよい友だちが少なくとも一人はある	あてはまる
(12) よく他の子とけんかをしたり、いじめたりする	あてはまる
(13) 落ち込んで泣んだり、寂くないでいる	あてはまる
(14) 他の子どもたちから、だいたいは好かれているようだ	あてはまる
(15) すぐに気が散りやすく、注意を集中できない	あてはまる
(16) 自新しい場面に直面するほど不安ですがりついたり、すぐに自信をなくす	あてはまる
(17) 年下の子どもたちに対してやさしい	あてはまる
(18) よく嘘をついたり、こまかにしたりする	あてはまる
(19) 他の子から、いじめの対象にされたり、からかわれたりする	あてはまる
(20) 自分からすんでよく他人を手伝う（娘・先生・子どもたち等）	あてはまる
(21) よく書いてから行動することができる	あてはまる
(22) 家や学校、その他から物を盗んだりする	あてはまる
(23) 他の子どもたちより、大人といふ方がうまくよくううだ	あてはまる
(24) こわがりで、すぐにおひねたりする	あてはまる
(25) そのことを最後までやりとげ、集中力もある	あてはまる

問12 お子さんのお母さん、お父さんの喫煙状況についておたずねします。  
※お母さんともお父さんとのそれそれについてご記入ください。ご不在の場合は空欄としてください。

(1) お子さんのお母さん、お父さんのご年齢、現在の喫煙・体重量を教えてください。  
※ この質問はお子さんの体格との関連を調べるためにお聞きしています。できるだけ正確にお答えください。

お母さん	お父さん
年齢 ( )歳	年齢 ( )歳
身長 ( )cm	身長 ( )cm
体重 ( )kg	体重 ( )kg

(2) お子さんのお母さん、お父さんはタバコを習慣的に吸っていますか。または過去に吸っていましたか。

(それであてはまる番号1つに○)

お母さん	お父さん
1. 現在も習慣的に吸っている	1. 現在も習慣的に吸っている
2. 以前吸っていたが今はやめている	2. 以前吸っていたが今はやめている
3. 今まで習慣的に吸ったことはない	3. 今まで習慣的に吸ったことはない

→ (2)で【1】 現在も習慣的に吸っている【2】 以前吸っていたが今はやめている】を並んだ方におたずねします。

(ア) タバコをご自宅(室内)で吸っています(吸っていました)か。(それであてはまる番号1つに○)

お母さん	お父さん
1. はい	1. はい
2. いいえ	2. いいえ

(イ) お子さんの前でタバコを吸います(吸いました)か。(それであてはまる番号1つに○)

お母さん	お父さん
1. いつも吸う	1. いつも吸う
2. 偶々吸う	2. 偶々吸う
3. 吸わない	3. 吸わない

問13 お子さんのお母さん、お父さんの就業状況やこれまでの経験についておたずねします。  
※お母さんとお父さんとのそれそれについてご記入ください。ご不在の場合は空欄としてください。

(1) お子さんのお母さん、お父さんの現在のご職業は、次のどれに最も近いですか。  
(それであてはまる番号1つに○)

お母さん	お父さん
会社役員	会社役員
民間企業の正社員	民間企業の正社員
公務員などの正職員	公務員などの正職員
契約社員・派遣社員・嘱託社員	契約社員・派遣社員・嘱託社員
パート・アルバイト・自雇い・非常勤職員	パート・アルバイト・自雇い・非常勤職員
自営業(家族従業者を含む)	自営業(家族従業者を含む)
自由業	自由業
个体職員	个体職員
9. 1~8以外の働き方をしている	9. 1~8以外の働き方をしている
10. 専業主夫	10. 専業主夫
11. 学生	11. 学生
12. 引退(退職)	12. 引退(退職)
13. 表臨中	13. 表臨中
14. その他の無職	14. その他の無職

(2) (1)～(9)を並んだ方に並んでおたずねします。  
(ア) お子さんのお母さん、お父さんの職場は、お子さんが急病などの場合に、帰ることができる職場環境ですか。(それであてはまる番号1つに○)

お母さん	お父さん
1. すぐに帰ることができる	1. すぐに帰ることができる
2. 帰ることができる	2. 帰ることができる
3. あまり帰ることができない	3. あまり帰ることができない
4. 全く帰ることができない	4. 全く帰ることができない

(ア) お子さんのお母さん、お父さんは、1週間に平均何時間、お仕事をされていますか。(カッコの中に数字で答えてください) ※複数のお仕事をもっていらっしゃる場合は合算してください。

※ (それであてはまる番号1つに○)

お母さん	週に平均( )時間程度
お父さん	週に平均( )時間程度

お母さん	お父さん
1. 18時まで	1. 18時まで
2. 18~20時まで	2. 18~20時まで
3. 20~22時まで	3. 20~22時まで
4. 22時以後(早朝帰宅も含む)	4. 22時以後(早朝帰宅も含む)
5. 支援制動効果で帰宅時間は決まっていない	5. 支援制動効果で帰宅時間は決まっていない

(3) お子さんのお母さん、お父さんが最後に通った（または在学中の）学校についてお答えください。

（それぞれあてはまる番号1つに○）

（例：高校を卒業した場合は【3. 高校卒】、高校を退学した場合は【2. 高校中退】を選んでください。）

お母さん		お父さん	
1. 中学生	6. 大学生中退	6. 大学生中退	1. 大学生中退
2. 高校中退	7. 大学生	7. 大学生	2. 大学生
3. 高校卒	8. 大学院卒	8. 大学院卒	3. 大学院卒
4. 専門学校※卒	9. その他	9. その他	4. その他
5. 高等・専大卒	10. わからない	10. わからない	5. 高等・専大卒

※高校卒業後進学する事はあります。

#### 14 お子さんの暮らしの状況についておたずねします。

（1）現在の暮らしの状況をごどのように感じていますか。（あてはまる番号1つに○）

1. 大変ゆとりがある	3. 普通	5. 大変厳しい
2. ややゆとりがある	4. やや苦しい	

（2）あなたのご家庭は、社会全体ではどこに入ると思いますか。（あてはまる番号1つに○）

1. 上のほう	3. 貧ん申あたり	5. 下のほう
2. やや上のほう	4. やや下のほう	6. わからない

（3）あなたのうち、経済的理由のためにあなたの世帯にないものはありませんか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 洗濯機	8. インターネットにつながるパソコン
2. 食器器	9. 世帯専用のおふろ
3. 搬除機	10. 世帯人數分のベッドまたは布団
4. 防音機器	11. カーテン
5. 冷蔵機	12. 自動車
6. モトレンジ	13. 儲な出費のための貯金（5万円以上）
7. 電話（固定電話・携帯電話を含む）	14. あてはまるものはない

（4）以下の項目で、過去1年間に【緊急的】理由のために支払いができないことがありますか。（あてはまる番号1つに○）

あつた	なかつた	なかつた	（払う必要がない）
1. 学校の修学旅行や海外授業への参加費	1	2	3
2. 学校での教材費	1	2	3
3. 家賃	1	2	3
4. 住ローン	1	2	3
5. 電気代	1	2	3
6. ファス代	1	2	3
7. 水道代	1	2	3
8. 電気代（固定電話・携帯電話を含む）	1	2	3
9. 公的年金・公的健康保険・公的介護保険の保険料	1	2	3
10. 通勤や通学に使うバスや電車の料金	1	2	3
11. 食料	1	2	3
12. 子どもに必要な洋服やかばん	1	2	3

（5）この調査票が配布されたお子さんの生活費や学費について、おたずねします。次の（ア）～（カ）の費用は、毎月いくらいかがっていますか。平均的な金額を教えてください。（カッコの中に数字で書いてください）

\*費用がかからない場合は、0とご記入ください。

1か月あたり費用	
（ア） 授業料・学校料金	約（ ）円
（イ） 塾など、学校外でかかる教育費	約（ ）円
（ロ） 習い事（スポーツクラブなど以外）	約（ ）円
（エ） スポーツクラブ・部活動	約（ ）円
（オ） お小遣い	約（ ）円
（カ） 携帯電話・スマートフォンの代金	約（ ）円

(6) お子さんが高校に入学したときにかかった費用（入学金、制服・カバン、上履き、教材費等）について、おたずねします。支払うにどが大変だと感じましたか。（あてはまる番号1つに○）

1. 大変だった 2. まあ大変だった 3. あまり大変でなかった 4. 大変でなかった

(7) (6)で【1. 大変だった】【2. まあ大変だった】を選んだ方におたずねします。

どのように対処しましたか。次のうち最も近いものを選んでください。（あてはまる番号1つに○）

1. 節約などして、やりくりした  
2. おさりなどをしてもらつた  
3. 購買や友人からお金を受けた  
4. 自治体からお金を借りた  
5. カードローンなどで、お金を借りた  
6. 用意できぬまま入学した  
7. その他（具体的に：）

(8) あなたのご家庭では、お子さんのために高校生等奨学給付金を受け取っていますか。（あてはまる番号1つに○）

\*高校生等奨学給付金は、市町村民税所得割額が非課税である世帯を対象に、授業料以外の教育費を支援するための追削不要の制度です。

1. 受け取っている 2. 受け取っていない 3. わからない

(ア) (7)で【2. 受け取っていない】を選んだ方におたずねします。

- （あてはまる番号1つに○）  
1. 申請しなかった（必要であるが、申請手続を済していなかった）  
2. 申請しなかった（必要であるが、申請の仕方がわからなかった）  
3. 申請しなかった（必要であるが、申請することに抵抗があった）  
4. 申請しなかった（必要ないと判断した）  
5. 申請したが、認定されなかった  
6. 高校生等奨学給付金制度を知らないかった  
7. その他（具体的に：）

(8) あなたの世帯が受給している次のようないふる公的年金、社会保険給付金の1回あたりの支給額はいくらですか。（カッコの中に数字で答えてください）

\*該当する収入がない場合には、0とご記入ください。※兄弟姉妹等にかかる手当等も含みます。

\*「児童扶養手当」は、前項が一定水準以下のひとり親等世帯の支給のための手当です。

1回あたり金額

- |                    |                      |
|--------------------|----------------------|
| (ア) 児童扶養手当         | ( ) 円 (4か月に1回支給されます) |
| (イ) 特別児童扶養手当       | ( ) 円 (4か月に1回支給されます) |
| (ウ) 積立（遺族年金、老齢年金等） | ( ) 円 (2か月に1回支給されます) |
| (エ) 生活保護費          | ( ) 円                |

(9) (8)で回答しただけいた、公的年金など社会保険給付金以外の収入についておたずねします。  
お子さんと生活と共にしている世帯全員の万の、おおよその年間収入（税込）は合計でいくらですか。

(あてはまる番号1つに○)  
※収入には、勤労収入（パート、アルバイトを含む）、事業収入（自営業等）、収入、不動産収入、利息・貯蓄金、個人年金を含みますが、(8)で回答いたいた、

公的年金と扶養手当金は算いてお書きください。

\*複数の収入項目がある場合は、お父さまが勤労収入、お母さまに事業収入などは、おおよその合算直合計額を教えてください。

- |                |                |                 |
|----------------|----------------|-----------------|
| 1. 収入はない（0円）   | 5. 200～300万円未満 | 9. 600～700万円未満  |
| 2. 1～50万円未満    | 6. 300～400万円未満 | 10. 700～800万円未満 |
| 3. 50～100万円未満  | 7. 400～500万円未満 | 11. 800～900万円未満 |
| 4. 100～200万円未満 | 8. 500～600万円未満 | 12. 900万円以上     |
| 13. わからない      |                |                 |

**問15 この調査票に回答されているあなたを始めた、お子さんとご家族との関係についておたずねします。**  
(1) あなたのご家庭ではお子さんどのようなことをすることができますか。（あてはまる番号1つに○）

- |                               |   |   |   |   |   |
|-------------------------------|---|---|---|---|---|
| (ア) お子さんの勉強を見る                | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| (イ) お子さんと一緒にスポーツをする           | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| (ウ) お子さんと学校生活の話を聞く            | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| (エ) お子さんと政治経済、社会問題等のニュースの話を聞く | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| (オ) お子さんヒレビ番組（ニュース）の話を聞く      | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| (カ) お子さんといっしょに料理をする           | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| (キ) お子さんといっしょに外出をする           | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

- |  |   |
|--|---|
| (ア) あなたの家庭では、お子さんの介護（介助・連絡・職業等）について、お子さんと一緒に書いてたり、話すことがありますか。（あてはまる番号1つに○） | 1. よくする 2. たまにする 3. あまりしない 4. これまで特にしたことがない                 |
| (イ) あなたの家庭では、お子さんの可能性に期待していますか。（あてはまる番号1つに○）                               | 1. 感触している 2. 少し感触している 3. あまり感触していない 4. 感触していない 5. わからない     |
| (ウ) あなたの世帯が受給している次のようないふる公的年金、社会保険給付金の1回あたりの支給額はいくらですか。（カッコの中に数字で答えてください）  | 1. ほんんど毎日 2. 運に4～5日程度 3. 運に2～3日程度 4. 月に数日（休日など） 5. ほとんどくらない |

(5) あなたの家庭では、お子さんに次のことをしていますか。（それがあればまるる番号1つに○）

している	しない	していない
(ア) 遊生日のお祝いをする	1 2	3
(イ) 1年に1回くらい家族旅行に行く	1 2	3
(ウ) クリスマスのプレゼントや正月にお年玉をあげる	1 2	3

(6) あなたの家庭ではお子さんに次のようなことをすることができますか。（それがあればまるる番号1つに○）

よくある	ときどきある	たまにある	まったくない
(ア) からだ(肩・手・頭・脚など)を平手掌でたたく(縛りで打つものや、思わずしてしまうものを含む。)	1 2	3	4
(イ) 大声でしゃがる	1 2	3	4
(ウ) 声などで泣ぐ	1 2	3	4
(エ) 屋外に締め出す	1 2	3	4
(オ) 純粋する	1 2	3	4
(カ) 食事を与えない	1 2	3	4
(キ) 手どちらか縛つづくようなどきく通り遣し違う	1 2	3	4
(ク) 反対、子どもだけ残して外出する	1 2	3	4
(ケ) 子どもの首の筋で突きんかをする	1 2	3	4

(7) お子さんが、祖父母(おじいさんやおばあさん)と同居していない方にまだですねします。

(ア) お子さんの祖父母のご自宅に行くのに、どのくらい時間かかりますか。いつももの行き方と時間をお答えください。(いつももの行き方で利用する移動手段の番号すべてに○。カッコの中に時間も数字で答えてください)

①お子さんのお母さんのご実家まで	1. 徒歩	2. 自転車	3. 車	4. バス	5. 電車	6. 飞行機	7. 時間( )分
②お子さんのお父さんのご実家まで	1. 徒歩	2. 自転車	3. 車	4. バス	5. 電車	6. 飞行機	7. 時間( )分

(イ) お子さんにあたり、お子さんの祖父母(おじいさんやおばあさん)はどれくらい手助けをしていますか。

(それがあ你是まるる番号1つに○)	1. 日常的にしている	2. ひんぱんにしている	3. ときどきしている	4. ほとんどない	5. わからない
お子さんのお父さんの父母	1. 日常的にしている	2. ひんぱんにしている	3. ときどきしている	4. ほとんどない	5. わからない

問16 この調査票に回答されている方にについておたずねします。

(1) あなたは、ご自分が幸せだと感じますか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とするとき、どちらになりますか。(あなたがまるる番号1つに○)

とても不 <sup>幸</sup>	とても幸 <sup>せ</sup>
0点---1点---2点---3点---4点---5点---6点---7点---8点---9点---10点	0点---1点---2点---3点---4点---5点---6点---7点---8点---9点---10点

(2) あなたは、あなたが生まれないいる地域(同じ街内会くらいの範囲)にこれまでどれくらい住んでいますか。(カッコの中に数字で答えてください)

( ) 年 ( ) か月

(3) あなたのご家庭は現在、近所付き合いをしていますか。(あなたがまるる番号1つに○)

1. とても感じなく付き合っている	2. 親しく付き合っている	3. 付き合いはしているが、それほど感じなくはない	4. ほとんど、もしくは全く付き合っていない
(ア) あなたは、地元の人から食べ物をおすそ分けしてもらったり、他の人にへ食べ物をおすそ分けしたりすることがどれくらいあります。(それがあ你是まるる番号1つに○)			

(4) あなたは、(あなたがまるる番号1つに○)における誰(どなた)にあります。(あなたがまるる番号1つに○)

1. 日常的にある	2. ひんぱんににある	3. ときどきある	4. たまにある	5. これまで一度もない
おすそ分けしてもらう				

(5) あなたは、直営のサークルやスポーツクラブ、NPO等の民間団体、田内会・自治会等に所属して活動していますか。(いずれか1つに○)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

(6) あなたには、本当に困ったときや悩みがあるとき、相談できる人がいますか。(あなたがまるる番号1つに○)

1. いない	2. 1~2人いる	3. 3~4人いる	4. 5~7人いる	5. 8人以上いる
--------	-----------	-----------	-----------	-----------

(ア)(6)で「( ) 以外を重んじ方にまだですねします。

それは誰(どこ)ですか。あなたがまるる番号すべてに○)	1. 配偶者・パートナー	5. 運営に住む知人や友人
	2. 自分の親	6. 運営に住んでいない知人や友人
	3. 配偶者の親・パートナーの親	7. 通商効率
	4. きょううたい・その他の親戚	8. その他(具体的に: )

(それがあ你是まるる番号1つに○)	1. 日常的にしている	2. ひんぱんにしている	3. ときどきしている	4. ほとんどない	5. わからない
お子さんのお父さんの父母	1. 日常的にしている	2. ひんぱんにしている	3. ときどきしている	4. ほとんどない	5. わからない

(7) あなたは、これまでに困ったときに以下の公的機関に相談したことがありますか。相談したことがない場合は、その旨に最も近いものを選んでください。（それぞれあてはまる量 1つに○）

相談したことがある	つたことない														
1. 市町村の役所の窓口（福祉事務所・保健所・保健センター等を含む）	1	2	3	4	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
2. 子ども家庭支援センター	1	2	3	4	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
3. 学校・保育所・幼稚園の先生	1	2	3	4	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
4. スクールカウンセラー	1	2	3	4	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
5. スクールソーシャルワーカー	1	2	3	4	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
6. 民生委員・児童委員	1	2	3	4	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
7. 車の福祉保健所	1	2	3	4	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
8. 児童相談所	1	2	3	4	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
9. 警察	1	2	3	4	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
10. ハローワーク	1	2	3	4	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
11. インターネットの相談サイト	1	2	3	4	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
12. 上記以外の公的機関	1	2	3	4	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
13. テレビ・ラジオ	1	2	3	4	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5

(10) あなたは、子どものこころに以下のような体験をしたことがありますか。（あてはまる量すべてにて○）

1. 父親が亡くなつた	5. 頭にひどく殴られた
2. 父親が亡くなつた	6. 食事や書類など、必要な世話をしてもらえない
3. 父親が離婚した	7. 腹から漏つくことを言われたり指導されたりした
4. 父親が毎日泣き声を振るつていた	8. 経済的に困しかつた

(11) あなたが子どものこころのご家庭は、社会全体ではどこに入ると感じますか。（あてはまる量 1つに○）
1. 上のほう
2. やや上のほう

#### 問17 この調査票に回答されている方の情報源や支援の利用状況についておおむねします。

(1) あなたはお子さんの教育や健康・医療についての情報を、どこから（誰から）得ていますか。  
主なものをお3つ選んでください。（あてはまる量 3つに○）

1. 電話番号	10. SNS (facebook, Twitter, LINEなどのソーシャルメディア)
2. 自分の家族や隣居	11. インターネットやブログ
3. 自治の友人や知人	12. 市町村の広報
4. 学校の先生	13. 新聞
5. 子どもの昔の塾や塾の先生	14. 本や雑誌
6. 市町村のサービス窓口	15. その他（具体的に：）
7. 保健センター	16. 特にない

(8) あなたの健康状態に最も近いものを選んでください。（あてはまる量 1つに○）

1. よい 2. まあよい 3. ふつう 4. あまりよくない 5. よくない

(9) 次のそれそれの質問についてあなたの過去1か月の間はどのようにでしたか。  
(それであてはまる量 1つに○)

(ア) 神経過敏に感じましたか	いつも	だいたいで	ときどき	少しだけ	全くない	制度身近に
(イ) 疲労的だと感じましたか	1	2	3	4	5	全く制度等がない
(ロ) そわそわしたり、落ち着きなく感じましたか	1	2	3	4	5	制度等について知らない
(ハ) 気分が沈みこんで、荷が起つても気が晴れないように感じましたか	1	2	3	4	5	制度等について知らない
(オ) 何もやりたいけど感じましたか	1	2	3	4	5	制度等について知らない
(カ) 自分は面倒のない人間だと感じましたか	1	2	3	4	5	制度等について知らない
(ア) 中学生以上の子どもが自由に時間を使ごせる場所	1	2	3	4	5	制度等について知らない

(イ) 学校が実施する補習 (学習支援)	1	2	3	4	5	6	7
(カ) 学校以外が実施する 学習支援	1	2	3	4	5	6	7
<参考>							

(イ) 子ども食堂  
まだ食べられるにもかからず処分されてしまう食料を、NPOなどが食品メーカー等から引き取って、福祉施設や受難を必要とする人へ無料で提供する活動。

(カ) フードバンク  
子どもたちの食の支援、居場所の支援等のために、民間団体などが開催または運営している場所。

(ア) 質問、以下の支援制度を利用することに興味がありますか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 学校で子どもについて向ても相談できる場所
2. 子ども食堂
3. フードバンクによる食料支援
4. 中学生以上が自由に居場所を過ごせる場所
5. 学校が実施する補習（学習支援）
6. 学校以外が実施する学習支援

(3) あなたの家庭では、以下の支援制度は、これまでに利用したことありますか。利用したことがない場合は、その理由に最も近いものを選んでください。（それであてはまる番号1つに○）

利用したことがない	
利用したことない（そもそも制度等について知らない）	制度を利用したが、それが使いつらかったが、他の制度等が使いつらかった

(ア) 生活福祉資金	1	2	3	4	5	6
(イ) 生活保護	1	2	3	4	5	6
(ウ) 母子及び父子福祉資金	1	2	3	4	5	6
(エ) 帰童扶養手当	1	2	3	4	5	6

<参考>

(ア) 生活福祉資金	所得が一定水準以下の世帯を対象とした、低収入には無利子の資金貸付。窓口は市町村の社会福祉協議会。
(イ) 生活保護	生活費や医療費等のため、生活費や医療費に限り、ほかに方法がないときの一時的の条件により、生活、教育、介護、出産、葬儀、介護、生業、扶養の8種類について援助が受けられる制度。窓口は市町村役場。
(ウ) 母子及び父子福祉資金	ひとり親世帯を対象にした、母子または無利子の資金貸付。窓口は市町村役場。
(エ) 帰童扶養手当	所得が一定水準以下のひとり親世帯のための手当。窓口は市町村役場。

## 調査票

# こうちけんこどもの生活実態調査

こうこうねんせいみな  
高校2年生の皆さんへ

### 調査の目的

①これは、高知県の子どもたちの夢や悩み、生活状況などを調べるためにアンケートです。

あなたへのお願い  
②この調査は、高校2年生のあなたが自分で書いてください。回答をご家族に見せる必要はありません。

③名前は書かないのでください。  
④書いたくない質問には、書く必要はありません。また、まちがつた答えや正しい答えはありませんので、自分の思う答えを書いてください。

⑤質問のなかで、「親」と書かれているところについては、親または親以外の保護者として書いてください。  
⑥全部書き終わったら、自分で茶色の封筒に三つ折りにして入れ、のりかテープで閉じてください。

提出のしかた  
⑦保護者の方の封筒と一緒に、大きな封筒をのりかテープでしっかりと閉じて、学校に提出してください。

⑧それを「保護者の方の封筒」と一緒に、大きな封筒に入れます。

⑨大きな封筒は、児童家庭課

電話：088-823-9655（電話受付月～金：8:30～17:15）

※12月29日～1月3日及び祝日を除く

### 問1 はじめに、あなたの性別・誕生日についておたずねします。

- (1) あなたの性別はどうですか。(いずれか1つに○)  
1. ♂ 2. ♀

- (2) あなたの誕生日はいつですか。  
(カッコの中に数字で答えてください)

平成( )年( )月( )日

### 問2 あなたの身長・体重を教えてください。(カッコの中に数字で答えてください)

(1) 身長	( )センチ
(2) 体重	( )キログラム
(3) 調った月	平成( )年( )月ごろ測定

### 問3 あなたには、次の(1)～(12)の物品を持っていますか。それされ、あなたの状況に最も近いものを選んでください。(それがあてはまる番号1つに○)

	持っている	持っていない
(1) 新しい(誰かの名前ではない)洋服	1	2
(2) 最低2足のサイズの合った靴	1	2
(3) 筋肉のジャケット・コート	1	2
(4) 自分専用のふとん又はベッド	1	2
(5) 家の中で勉強ができる場所	1	2
(6) インターネットにつながるパソコン	1	2
(7) 電子辞書	1	2
(8) 自分の部屋	1	2
(9) 背5000円ほどの、自分で自由に使えるお金	1	2
(10) 携帯電話、スマートフォン	1	2
(11) 漢字打ちと落書きにおけるお金	1	2
(12) 自分に投資するお金 (自己啓発本、音楽・絵画コース等)	1	2

### 問4 あなたは、将来なりたい職業がありますか。(あてはまる番号1つに○)

1. ある  
2. ない

問4で【1. ある】と書えた方にあてはまります。  
(ア) その職業は何ですか。下の欄の中に書いてください。

→ (ウ)ハ

(ア) (3)で【4. 家庭に經濟的な余裕がないから】を選んだ方におたすねします。希望の学校への進学を考えるのはどのような場合ですか。(あてはまる番号1つに○)

1. 賃貸付型(通学料不要) 賃学生寮が受けられる場合のみ、書き入れる
2. 賃貸付型(通学料不要) 通学金が受けられる場合のみ、書き入れる
3. 有利子でも、無利子の奨学生寮が受けられれば、書き入れる
4. 生活費を稼ぐためにも、早く動きに出る必要があり、進学は書き入れない
5. その他(具体的に:

(1) その職業に就きたい理由はありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 財産なりたい職業がない理由は何ですか。(あてはまる番号1つに○)
2. 財産的に、何も思いつかないから
3. どんな仕事でも就きなればいいから
4. 社会に出て働きたくないから
5. 社会や人のために、貢献できるから
6. 失業の恐れがないから
7. 父(母)や義親(母)の仕事を継ぎたいから
8. その他(具体的に:

(2) なぜ【2.ない】と書えた方におたすねします。

- (1) あなたは、骨董などの学校まで行きたいと希望していますか。(あてはまる番号1つに○)
1. 高校まで
  2. 専門学校※(県内)まで
  3. 専門学校※(県外)まで
  4. 高等・短大(県内)まで
  5. 高等・短大(県外)まで
  6. 大学(県内)まで
  7. 大学(県外)まで
  8. 大学院(県内)まで
  9. 大学院(県外)まで
  10. その他(具体的に:

※高校卒業後進学する学校とします。

- (2) あなたは、骨董などの学校まで行くことになりますか。(あてはまる番号1つに○)
1. 高校まで
  2. 専門学校※(県内)まで
  3. 専門学校※(県外)まで
  4. 高等・短大(県内)まで
  5. 高等・短大(県外)まで
  6. 大学(県内)まで
  7. 大学(県外)まで
  8. 大学院(県内)まで
  9. 大学院(県外)まで
  10. その他(具体的に:

※高校卒業後進学する学校とします。

- (3) (2)で答えたように考える理由はなぜですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. それが自分の希望だから
2. ふつうその学校まで行くと思うから
3. 自分の学力から考えて
4. 家庭に経済的余裕がないから
5. 親がそつ希望しているから(経済的な問題を除く)
6. その他(具体的に:
7. 特に理由はない

(ア) (3)で【4. 家庭に經濟的な余裕がないから】を選んだ方におたすねします。希望の学校への進学を考えるのはどのような場合ですか。(あてはまる番号1つに○)

1. 賃貸付型(通学料不要) 賃学生寮が受けられる場合のみ、書き入れる
2. 賃貸付型(通学料不要) 通学金が受けられる場合のみ、書き入れる
3. 有利子でも、無利子の奨学生寮が受けられれば、書き入れる
4. 生活費を稼ぐためにも、早く動きに出る必要があり、進学は書き入れない
5. その他(具体的に:

問6 友だちや家族についておたすねします。

- (1) あなたの友だちは、全部で何人くらいいますか。いなければ○と書いてください。  
(カッコの中に数字で書きしてください)
- (ア) 同じ学校の、仲のよい友だち  
(イ) 同じ学年(年齢)の、仲のよい友だち  
(ロ) 仲間ごとを相談できる友だち

(2) あなたの意見や行動はクラスメイトにどのくらい影響力があると思いますか。(あてはまる番号1つに○)

1. とてもある 2. 少しある 3. あまりない 4. まったくない

(3) あなたと親との関係についておたすねします。あてはまるものをすべて選んでください。(あてはまる番号すべてに○)

1. 学校での出来事や友だちとのことで話す
2. 結婚や進路のことについて話をする
3. 社会の出来事やニュースについて話をする
4. 強引強めて教えてくれる
5. よく話を聞いてくれる

問7 あなたのひだんの生活についておたすねします。

- (1) 平日(学校に行く日)の放課後はだれと一緒に過ごすことが多いですか。(あてはまる番号1つに○)

1. 家族(祖父母、親せき等)も含みます
2. 家族以外の大人口(近所の人、塾・予備校や習い事の先生、スポーツクラブのコーチ等)
3. 学校の友達
4. 学校以外の友達(地域のスポーツクラブ、近所の友達、小・中学校で一緒にいた友達等)
5. アルバイトなどの職場の人
6. 一人でいる

(2) あなたは、平日（学校に行く日）の放課後はどこで過ごしますか。1週間のうち、(ア)～(シ)のそれぞれで過ごすおおよその日数を答えてください。(それそれあてはまる番号1つに○)

(ア) 自分の家	毎日	週に3～4回	週に1回	1～2日	全く遇 こさない
(イ) 祖父母の家	1	2	3	4	
(ウ) 友だちの家	1	2	3	4	
(エ) 学校・予備校や習い事等	1	2	3	4	
(オ) 学校（部活動・補習等）	1	2	3	4	
(カ) スポーツクラブの場所（野球場、サッカー場等）	1	2	3	4	
(キ) アルバイト等の施設	1	2	3	4	
(ク) 公園	1	2	3	4	
(ケ) 図書館	1	2	3	4	
(コ) 飲食店、商店街やスーパーマーケット	1	2	3	4	
(サ) ゲームセンター	1	2	3	4	
(シ) その他（具体的に：）	1	2	3	4	

(3) (2)の(ア)～(シ)の箇所の中で、あなたが一番ぼうっとできる居場所はどこですか。1つだけ選んで、その記号をカッコの中に書いてください。ぼうっとできる居場所がない場合は、「X」（まっどきできる居場所はない）に○をつけてください。

記号（ ） X ほつとできる居場所はない

(4) あなたは、以下の活動を、ふだんどれくらいしますか。(それそれあてはまる番号1つに○)

(ア) ゲーム機で遊ぶ	毎日 1～2 時間 以上	毎日 1時間 以下	1週間 に1回	1週間 に2～3回	1週間 に1回	1週間 に1回	せんせん しない
(イ) テレビやDVDを見る	1	2	3	4	5	6	7
(ウ) 勝利電話・スマートフォン・タブレットを使う	1	2	3	4	5	6	7
(エ) 家事（洗濯、掃除、料理、片付けなど）やきょううぎい等の世話の事	1	2	3	4	5	6	7
(オ) 通勤や体を動かす部活動・習い事	1	2	3	4	5	6	7
(カ) アルバイト	1	2	3	4	5	6	7

(5) あなたはこの1ヵ月の間に本を何冊くらい読みましたか。(あてはまる番号1つに○)

1. 読めなかった	3. 2～3冊	5. 8～11冊
2. 1冊	4. 4～7冊	6. 12冊以上

(6) あなたは平日（学校に行く日）、どのくらい睡眠時間をとりますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 10時間以上	3. 8時間以上9時間よりも少ない	5. 6時間以上7時間よりも少ない
2. 9時間以上10時間よりも少ない	4. 7時間以上8時間よりも少ない	6. 6時間よりも少ない

(7) あなたが起きる時間と寝る時間をお答えください。(それそれあてはまる番号1つに○)

朝起きる時間	寝る時間	平日	土・日曜日
午前6時前	午前8時前	1	1
午前の時間	午前の時間	2	2
午前7時台	午前8時台	3	3
午前7時台	午前9時台	4	4
午前8時台	午前10時台	5	5
午前9時台	午前11時台	6	6
午前10時台	午後12時以降		

(8) 食事や運動のことについておたずねします。

(1) あなたは、平日（学校に行く日）に毎日、朝ごはんを食べますか。(あてはまる番号1つに○)
1. いつも食べる（週に5日）
2. 食べるほうが多い（週に3、4日）
3. 食べないほうが多い（週に1、2日）
4. いつも食べない

(ア) (1)で【2. 食べるほうが多い】【3. 食べないほうが多い】【4. いつも食べない】を漢字の方におたずねします。

1. 食べる時間がない	4. 本当に理由はない
2. 食事が用意されていない	5. その他（具体的に： ）
3. 朝は食欲がない	6. その他（具体的に： ）

(2) あなたは、平日（学校に行く日）に朝ごはんをどれど食べますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. ひとりで食べる
2. 家族（きょうだい）
3. その他の家族（おじいちゃん・おばあちゃん等）
4. 朝ごはんは食べない
5. 朝ごはんは食べない
6. その他（具体的に： ）

(3) あなたは、平日（学校に行く日）にダニさんはんをだれと食べますか。（あてはまる番号1つに○）
1. フルーツ（果物）
2. 家族（きょうだい）
3. その他の家族（おじいちゃん・おばあちゃん等）

(8) あなたは、自分の健康状態についてどう感じていますか。（あてはまる番号1つに○）

1. よい 2. まあよい 3. ふつう 4. あまりよくない 5. よくない

(9) あなたは、1日あたり何回歯みがきをしますか。（あてはまる番号1つに○）

1. 1日2回以上 2. 1日1回 3. 毎日（がかなり）

(4) あなたは、給食を除いて、以下の食物/飲み物をふだんどれくらい食べます/飲みますか。

（それがあてはまる番号1つに○）

	毎日	1週間に 4～5日	1週間に 2～3日	1週間に 1日以下	食べない 飲まない
(ア) 野菜	1	2	3	4	5
(イ) くだもの	1	2	3	4	5
(ウ) 国内魚	1	2	3	4	5
(エ) カップめん・インスタントめん	1	2	3	4	5
(オ) コンビニのおにぎり・お弁当	1	2	3	4	5
(カ) フーストフード	1	2	3	4	5
(キ) お漬物	1	2	3	4	5
(ク) ジュース	1	2	3	4	5

(5) あなたは、食事のとき何を一緒にはじめに食べますか。（あてはまる番号1つに○）

1. ごはん・パン等（生食）	3. 野菜	5. 煮まつていない
2. 肉類、魚類	4. 汁もの・スープ	6. わからぬ

(6) あなたは、現在ダイエットをしていていますか。（あてはまる番号1つに○）

1. している	2. 現在はしていないが、過去にしたことがある	3. していない
---------	-------------------------	----------

(ア) (6)で【1】している【2】現在はしていないが、過去にしたことがあると答えた方におたずねします。

（あてはまる番号すべてに○）  
（あてはまるものすべてで選んでください。）

1. 食事の量を減らす	6. カロリーを計算する
2. 間食、夜食を減らす	7. 運動する
3. 食事を抜く	8. 薬を飲む
4. 特定の食品（例：野菜、豆腐）だけを食べる	9. 食べたものを吐く
5. 特定の食品（例：ごはん・パン等の炭水化物）を食べない	10. その他（具体的に：）

(7) あなたは家で、自分で料理をしたり、料理のお手伝いをしたりすることありますか。

（あてはまる番号1つに○）

1. ほとんど毎日（週に3回以上）	2. 時々（週に1～2回）	3. たまに（年に1～2回）	4. しない
-------------------	---------------	----------------	--------

(8) あなたは、自分の健康状態についてどう感じていますか。（あてはまる番号1つに○）

1. よい 2. まあよい 3. ふつう 4. あまりよくない 5. よくない

(9) あなたは、1日あたり何回歯みがきをしますか。（あてはまる番号1つに○）

1. 1日2回以上 2. 1日1回 3. 毎日（がかなり）

(10) あなたは、1回あたり何回くらい歯みがきしますか。（あてはまる番号1つに○）

1. 1万未満 2. 1～2万 3. 3～5万 4. 5万以上

(11) あなたは、何を向いて向かってよく歯みがきしますか。（カッコの中に入力で答えてください）※虫歯がない場合は、0本と書いてください。治療が終わったものは歯えません。

( ) 本

(ア) (1.1) で虫歯があると書えた方（0本以外の数字を書いて下さい）における現状、むし歯を治療中ですか。（あてはまる番号1つに○）

(ア) (1.2) で【2】いいえを全部にわたすねします。その理由は何ですか。（あてはまる番号1つに○）

(ア) (1.3) で【2】いいえを全部にわたすねします。その理由は何ですか。（あてはまる番号1つに○）

(ア) (1.4) で【2】いいえを全部にわたすねします。その理由は何ですか。（あてはまる番号1つに○）

(ア) (1.5) で【2】いいえを全部にわたすねします。その理由は何ですか。（あてはまる番号1つに○）

(ア) (1.6) で【2】いいえを全部にわたすねします。その理由は何ですか。（あてはまる番号1つに○）

(ア) (1.7) で【2】いいえを全部にわたすねします。その理由は何ですか。（あてはまる番号1つに○）

(ア) (1.8) で【2】いいえを全部にわたすねします。その理由は何ですか。（あてはまる番号1つに○）

(ア) (1.9) で【2】いいえを全部にわたすねします。その理由は何ですか。（あてはまる番号1つに○）

(ア) (1.10) で【2】いいえを全部にわたすねします。その理由は何ですか。（あてはまる番号1つに○）

(ア) (1.11) で【2】いいえを全部にわたすねします。その理由は何ですか。（あてはまる番号1つに○）

(ア) (1.12) で【2】いいえを全部にわたすねします。その理由は何ですか。（あてはまる番号1つに○）

(ア) (1.13) で【2】いいえを全部にわたすねします。その理由は何ですか。（あてはまる番号1つに○）

(ア) (1.14) で【2】いいえを全部にわたすねします。その理由は何ですか。（あてはまる番号1つに○）

(ア) (1.15) で【2】いいえを全部にわたすねします。その理由は何ですか。（あてはまる番号1つに○）

(ア) (1.16) で【2】いいえを全部にわたすねします。その理由は何ですか。（あてはまる番号1つに○）

(3) あなたたちは、それそれあてはまる箇所1つに○  
(それそれあてはまる箇所1つに○)

全 くそ う思 わな い	あまりもう思 わな い	どちらともない	まあそ う思 う	非常 にそ う思 う
1	2	3	4	5
(ア) クラスの雰囲気が好きである				
(イ) 指定の先生が好きである	1	2	3	4
(ウ) 学校が楽しいと思っている	1	2	3	4
(エ) 学校の先生やクラスの友だちに挨拶をしている	1	2	3	4
(オ) 指定の先生を感謝している	1	2	3	4
(カ) クラスの友だちを尊敬している	1	2	3	4
(キ) 学校の行事に積極的に参加している	1	2	3	4
(ク) 指定の先生に会うのが楽しみである	1	2	3	4
(ケ) クラスの友だちに会うのが楽しみである	1	2	3	4

(4) あなたたちは、学校の授業がよくわかりますか。(あてはまる箇所1つに○)  
1. いつもわかる  
2. だいたいわかる

3. あまりわからない 4. わからないことが多い	5. ほとんどわからない 5. ほとんどわからない
5. 誰かに教わる 6. 教えてもらえる人がいる 7. 友だち 8. 教えてもらえない人がいる	5. 誰かに教わる 6. 教えてもらえない人がいる 7. 友だち 8. 教えてもらえない人がいる

(5) 無理がわからぬときは、誰に教えてもらいますか。(あてはまる箇所1つに○)  
1. 親  
2. 他の家族  
3. 学校の先生  
4. 放課後補習の先生

5. 職業・予備校や習い事の先生 6. その他の大人 7. 友だち 8. 教えてもらえない人がいる	5. 職業・予備校や習い事の先生 6. その他の大人 7. 友だち 8. 教えてもらえない人がいる
5. 職業・予備校や習い事の先生 6. その他の大人 7. 友だち 8. 教えてもらえない人がいる	5. 職業・予備校や習い事の先生 6. その他の大人 7. 友だち 8. 教えてもらえない人がいる

(6) あなたの成績は、クラスの中でのくらいだと思いますか。(あてはまる箇所1つに○)  
1. 上のほう  
2. やや上のほう

3. 良ん中のあたり 4. やや下のほう	5. 下のほう 6. わからない
3. 良ん中のあたり 4. やや下のほう	5. 下のほう 6. わからない

(7) あなたの得意な教科は、どれですか。(あてはまる箇所すべてに○)  
1. 数学  
2. 国語  
3. 塾科  
4. 社会

5. 外語 6. 保健体育 7. 云々	8. 情報 9. 家庭科 10. 脳業専門科 11. どれもあてはまらない
5. 外語 6. 保健体育 7. 云々	8. 情報 9. 家庭科 10. 脳業専門科 11. どれもあてはまらない

(8) あなたたちは、学校の授業以外にどれくらいの時間、勉強をしますか。1日あたりの勉強時間をお答えください。  
1. まったくしない  
2. 30分より少ない  
3. 30分以上、1時間より少ない

4. 1時間以上 5. 2時間以上 6. 3時間以上	4. 1時間より少ない 5. 2時間より少ない 6. 3時間より少ない
4. 1時間以上 5. 2時間以上 6. 3時間以上	4. 1時間より少ない 5. 2時間より少ない 6. 3時間より少ない

(9) あなたたちは、骨料で学習塾に通ったり、有料で家庭教師に来てもらっていますか。通っている(来てもらっている)場合、1週間に何回通って(来てもらって)いますか。(あてはまる箇所1つに○)
1. 週に1回 2. 週に2回 3. 週に3回

(10) 今年、あなたたちは週休みに出された宿題をいつごろしましたか。あてはまるものを1つ選んでください。 (あてはまる箇所1つに○)
1. 週に3日 2. 週に4日 3. 週に5日 4. 週に6日 5. 毎日

(11) あなたたちは、あなたの住んでいる地域で、どのようなイベントに参加したことありますか。 (1) あなたたちは、あなたの住んでいる地域で、どのようなイベントに参加したことありますか。
1. お祭り 2. 子供会や町内会等が開いた運動会やクリスマス会等の行事 3. 公園や道路等の掃除、地域の清掃活動等 4. 幼稚園、公民館等が開いた講座や教室 5. 1~4のどれにも参加したり、行ったりしていない

(12) あなたの周囲には、誰以外で、次のようないい人がいますか。(あてはまる箇所すべてに○)
1. 信頼できる人 2. 気軽に相談できる人 3. 尊敬できる人 4. 栄誉の目標となる人 5. 1~4のどのような人はいない

(13) あなたたちは、自身についておたずねします。 (1) あなたたちは、自分が幸せだと感じますか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とするして、向かくら いになると答いますか。(あてはまる箇所1つに○)
0点---1点---2点---3点---4点---5点---6点---7点---8点---9点---10点 とても不幸

1. 週に1回  
2. 週に2回  
3. 週に3回  
4. 週に4回  
5. 週に5回  
6. 週に6回  
7. 毎日

- (2) いつもの自分にいちばんよく合う答えをそれぞれ1つだけ選んでください。  
(それあてはまる番号1つに○)

(ア) 学校に行きたくないと答った	よく	あまり	なかなか	わから
(イ) 泣きたいような気がする	あつた	なかつた	なかつた	ない
(ウ) 遊びに出かけるのが好きだ	あつた	なかつた	なかつた	ない
(エ) おほかが弱くなることがある	あつた	なかつた	なかつた	ない

(3) あなたは、これまでに以下のようなことがありますか。(それあてはまる番号1つに○)

(ア) 眠るのに圧迫感がある	よく	あまり	なかなか	わから
(イ) 朝起きるのが遅い	あつた	なかつた	なかつた	ない
(ウ) 朝起きるのが遅い	あつた	なかつた	なかつた	ない
(エ) 朝起きるのが遅い	あつた	なかつた	なかつた	ない

(4) わたしたちは、楽しい面白ばかりではなく、ちょっとさみしい日もあります。みなさんがこの1週間、どんな気持ち(状態)だったか、もっともあてはまるものを選んでください。良い答え、悪い答えはありません。選んだとおりに答えてください。(それあてはまる番号1つに○)

(ア) 食事にしていることがたくさんある	いつも	時々	そうだ	そんなことはない
(イ) とても良く眠れる	1	2	3	
(ウ) 泣きたいような気がする	1	2	3	
(エ) 遊びに出かけるのが好きだ	1	2	3	
(オ) 選び出したいような気がする	1	2	3	
(カ) おほかが弱くなることがある	1	2	3	
(キ) 元気いっぱいだ	1	2	3	
(ク) 食事が渋い	1	2	3	
(エ) やろうと黙ったことがうまくできる	1	2	3	
(コ) いつものように尚をして楽しむ	1	2	3	
(サ) こわい夢を見る	1	2	3	
(シ) 着りぼっちの気がする	1	2	3	
(ス) 届ち込んでもすぐに元気になる	1	2	3	
(セ) とても怒らしい気がする	1	2	3	
(ソ) とても腹黒な気がする	1	2	3	

## 問12 あなたの悩みや困っていることについておたずねします。

- (1) 現在、悩んだり困ったりしていることはありますか。(いずれか1つに○)

1. ある	2. ない
-------	-------

(ア) (1)で現在、悩んだり困ったりしていることが【1\_ある】と答えた方におたずねします。  
あなたが、「悩んでいることについて相談するのは誰ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. お母さん	11. 保健室の先生
2. お父さん	12. スクールソーシャルワーカー
3. 兄弟姉妹	13. 学校カウンセラー(スクールカウンセラー)
4. 祖父・祖母	14. カウンセラー(13以外)(電話相談を含む)
5. その他の家族・親せき	15. 公民館・コミュニティセンター・児童館等の人達
6. 友だち	16. 前の夫
7. 先輩・後輩	17. インターネットの相談サイト
8. 学校の先生	18. その他(具体的に):
9. 政課後補習の先生	19. 誰にも相談しない
10. 望や習い事の先生	

(2) (1)で現れた悩みについておたずねします。現れた悩みに対して、どのようによびたり、行動しているのかについておたずねします。現れたあなたの考え方や行動に最も近いと感じる番号を1つ選んでください。  
(それあてはまる番号1つに○)

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

最後にもう一度、記入されていない項目がないかどうか確認して、  
緑色の封筒に入れて封をしたうえで、  
保護者の白色の封筒と一緒に  
大きい封筒に入れて学校に提出してください。



## **高知県子どもの生活実態調査 報告書**

平成31年3月発行

発行 高知県（地域福祉部児童家庭課）

協力 高知県子どもの貧困対策アドバイザー

首都大学東京 教授 阿部 彩

東京医科歯科大学 教授 藤原 武男

花園大学 准教授 和田 一郎

調査 せるぽ株式会社

分析 一般社団法人子ども健康政策研究所